

民族運動と民族紛争における 言語の政治的機能の研究

(課題番号 09620071)

平成9－10年度
科学研究費補助金基盤研究 (C) (2)
研究成果報告書

1999年(平成11年)8月
研究代表者 松尾 雅嗣
広島大学総合科学部
広島大学平和科学研究センター

民族運動と民族紛争における 言語の政治的機能の研究

研究成果報告書

研究課題：民族運動と民族紛争における言語の政治的機能の研究

課題番号：09620071

研究種目：基盤研究（C）（2）

実施年次：平成9年度—平成10年度

研究組織：研究代表者 松尾 雅嗣（広島大学総合科学部）
（広島大学平和科学研究センター）

研究経費：平成 9年度 1,800千円
平成10年度 1,000千円
計 2,800千円

研究発表

(1) 学会誌等

Matsuo, Masatsugu "Language Differentiation and Homogenization in Nested Conflicts: Two Case Studies," *Journal of International Development and Cooperation*, 5(1), 87-102 1999年

松尾雅嗣「表記体系をめぐる紛争：文字紛争序説」、『広島平和科学』、22号、頁未定、2000年3月刊行予定

(3) 出版物

松尾雅嗣 『ナショナリズムと言語』、広島大学平和科学研究センター研究報告シリーズ27、約60頁、2000年4月刊行予定

目次

1	研究の目的	1
2	研究経過	2
3	研究成果概要：ナショナリズムにおける言語の機能	4
4	ナショナリズムにおける言語の機能文献目録	5 8

1 研究目的

本研究の目的は、民族運動・民族紛争において言語が如何なる条件の下で如何なる政治的機能を有するかを多くの個別事例の比較分析にもとづいて明らかにすることである。

民族やエスニック集団など自らの国家をもたない集団が、国家の樹立、自治の獲得など政治的権力を獲得することを目標とする思想と運動、およびこの目標が達成された後の国民統合、国家統合を目標とする思想、政策、運動をナショナリズムと総称するならば、ナショナリズムにおいて言語が重要な役割を果たすことは多くの研究者の指摘するところである。言語がエスニック集団、民族、あるいは国民の象徴としての統合機能を持ち、また国家あるいは一定の自治の獲得後においても言語が国家統合の一翼を担うことは周知の事実であると言ってよい。しかしながら、このように言語が重要な役割を担うことは一般論として論じられても、何ゆえに言語がこのような機能を果たしうるのか、ナショナリズムのあらゆる段階において同一の機能を果たすのか、等々多くの重要な問題に答えていない。

本研究はこのような現状に鑑み、多くの事例の検討にもとづき、ナショナリズムにおいて言語の果たす役割に関して、従来の理解を超えて、言語が一定の役割を担いうる条件を考察し、如何なる条件の下に如何なる役割を果たすのかという問いに答えることを意図したものである。ひいては、ナショナリズムの理解、とりわけナショナリズムにおける言語など文化的要因の理解に資することを目的とするものである。

2 研究経過

本研究は、ナショナリズムにおいて言語の果たす役割に関して、言語が一定の役割を担う条件を考察し、如何なる条件の下に如何なる役割を果たすのかという問いに答えることを意図したものである。研究は、とりわけふたつの作業を中心に、これを並行して行う形を取った。ひとつは、上述のように多くの民族運動と紛争に関する事例を検討して、言語下如何なる条件の下に如何なる機能を有するかに関して、言わば演繹的に一般化を導くことである。他のひとつは、民族運動・民族紛争あるいはナショナリズムにおける言語の役割に関する書誌目録を作成することである。

第一の作業に関しては、所期の計画に従い、西欧諸国、ロシア東欧諸国、途上国のそれぞれについて個別分析を行った後、一般化の作業を行った。当初の計画では、所謂民族紛争における言語の機能も射程に入れて分析する予定であったが、時間的制約もあり、民族運動、ナショナリズムの事例研究と理論的研究に焦点を絞らざるをえなかった。さらに、ナショナリズムにおいて言語は多様な機能を果たすが、本研究においては、これらをアイデンティティと利害というふたつの機能に要約し、一般化を試みた。しかも、言語が民族運動・民族紛争の前提として民族意識、民族への帰属意識の醸成、形成に寄与すること、民族運動・民族紛争の展開過程においても民族集団構成員の支持、動員に寄与すること、換言すればアイデンティティに関する機能は、多くの論者の指摘することであるので、言語が何ゆえにこのような機能を果たすかの解明に重点を置いた。他方で、利害という機能に関しては、近代産業社会が民族や国民に共通の言語を要請することを手がかりに、言語がナショナリズムにとって、そしてその担い手である民族と国民にとって、避けて通ることのできない問題であることを明かにした。この研究で得られた結論を、示せば次のようになる。

ナショナリズムが国家と民族の一致を希求する限り、言語とナショナリズムの関係は必然的である。言語は、ある民族を他の民族と区別する特性となりうるという機能においてのみ民族と関わりをもち、それ故に、ナショナリズムにとってのひとつの利用可能な資源にすぎない。しかし、近代産業社会が共通の標準化された書き言葉を必要とすることが、可能性を必然性に転化する。ナショナリズムは、言語という可能性を基盤として民族という内実を国家という器に注ぎ込み、産業社会の要請する言語の必然性を担保したのである。器が先であれ、中味が先であれ、少なくとも、そうあるべく努めたのである。ナショナリズムは、遠い過去から連綿と絶えることのない出自に正当性を付与するという意味での集団のアイデンティティと、集団の近代社会における地位を保証し、生存と安全を保障するという意味での集団の利害とを、民族あるいは国民のうちに統合しうるのである。そして、言語こそが、この統合の鍵なのである。

現在、上記成果を部分的に公表した段階である。

第二の文献目録に関しては、ナショナリズムと言語の関係を論じた近年の研究文献を中心に2000件弱の文献を確認し、本報告書に文献目録として収録した。これは現在マイクロソフトWORDのファイルとして保存されているが、必要に応じ、ACCESSなどデータベースソフトに容易に読み込むことができる

ものであり、本研究の今後の展開に不可欠の資料である。また、要求に応じ現在の形式のままで、あるいはテキストファイルの形式で他の研究者に提供する。

3 研究成果概要

ナショナリズムにおける言語の機能

松尾雅嗣

目次

- 1 課題設定と定義
 1. 1 課題設定
 1. 2 ナショナリズム：暫定的定義
 1. 3 ナショナリズムの客体：民族
 1. 4 民族の有限性：境界の必然性

- 2 民族の規定要因
 2. 1 民族の予備的定義
 2. 2 客観的特性の共有
 2. 3 弁別特性
 2. 4 弁別特性に関する補足：連関、相互作用、可塑性
 2. 5 弁別特性の均質性と異質性
 2. 6 共同体意識の重要性
 2. 7 弁別特性の実態と認識
 2. 8 アイルランドの事例
 2. 9 価値言語あるいは象徴価値
 2. 10 民族：暫定的定義

- 3 民族と言語
 3. 1 境界標識としての言語
 3. 2 言語的差異の実態
 3. 3 言語的差異の認識
 3. 4 規範としての弁別特性
 3. 5 弁別特性の異質化と同質化
 3. 6 言語計画
 3. 7 言語の異質化

- 4 国家と言語
 4. 1 近代産業社会における言語の重要性
 4. 2 非支配的集団のナショナリズムと言語：ゲルナー批判
 4. 3 非支配的集団のナショナリズムと言語：
二言語使用とダイグロシヤ
 4. 4 共通の書き言葉

- 4. 5 言語の同質化：選択と定着
- 4. 6 共通語と日常語：二層ダイグロシヤ・モデル
- 4. 7 共通語の選択
- 4. 8 共通語の定着と同質化の追求

5 結論

ナショナリズムにおける言語の機能

1 課題設定と定義

1. 1 課題設定

ナショナリズム (nationalism) をどのように定義するにせよ、ナショナリズムと呼ばれる思想と運動の過去の事例において、言語が重要な役割を果たしたことは疑いを容れない。東欧とロシアにおいて然り、アイルランドにおいて然り、カタロニア (Catalonia) において然りである。また、今日の多くのエスニック集団 (ethnic group) の運動においても然りである。人口に膾炙した多くの表現もまたこれを裏付けるかのごとくである。曰く、

○言語は民族そのものである (ベルギーのフランドル)、
○ブルトン語 (Breton) なくしてブルターニュなし (Brittany)、
○大地にひれ伏し奴隷に貶しめられても、民族が言語さえ失わずにいれば、それは奴隷の鎖から自らを解き放つ鍵を握っていることになる (南仏オクシタン (Occitan) の詩人ミストラル (Frederic Mistral))
(いずれも、ブルトン 1988: 84 に引用)

○ベンガル文字の一文字は、ベンガル人一人の命に等しい
(Musa 1996: 76 に引用)。

また、次のふたつはアイルランド語 (Irish) 復興を願った人々の言葉である。

○固有の言語をもたぬ民族 (nation) は、半人前の民族でしかない。母語 (native tongue) を失うことは征服されることの最悪の印である。
○言語なき政治的自由と、政治的自由なき言語との選択を迫られたなら、私は、後者を選ぶであろう
(いずれも、Edwards 1984: 2 に引用)

このように、多くの事例において言語はナショナリズムにとって本質的とも言える意義を有しているかの如くである。フィッシュマン (Joshua A. Fishman) の言葉を借りれば、言語と民族の関係ほど「自然な (natural)」ものはないように見える (Fishman 1989b: 66)。しかも、言語が民族にとって、それ故にナショナリズムにとって不可欠の要素であるとするこの理念は、過去の世紀の残滓ではない。最近のある調査によれば、この理念は現代西欧諸国においても牢固として生き続けている (Blommaert and Verschuren 1995: 159)。

しかし、如何に狭義に理解するにせよ、ナショナリズムに関して常に成立する命題は皆無であると言って過言ではない (この命題のみがナショナリズムに関して常に妥当する唯一の命題であるやもしれない)。例外を挙げることはほとんどの場合至極容易である。民族と言語に関するわれわれの観点からすれば、ナショナリズムにおける言語の機能に関する上記の命題も同様である。言語、

正確に言えば固有のがまったくとっていいほど意味をもたないフィリピン南部のモロ (Moro) 民族解放運動 (山影 1988: 204-206) の如き事例は確かに稀であるとしても、今日のスコットランド (Scotland) (Levi & Hechter 1985: 130) やバスク (the Basque country) (Linz 1985: 226, 231) におけるナショナリズムのように、言語がさしたる重要性をもたない事例^{註)}を挙げることは容易である。また、上掲のアイランド語に関する言葉が如何に感動的であろうとも、後に見るようにアイランドのその後の歴史は、これらの言説が虚妄に過ぎなかったことを残酷なまでに示している。独立によって政治的自由を獲得したアイランド人が今日目にするのは、皮肉にも、

“Oh, the shame of Irish dying in a free Ireland...”
(Hindley 1990 献辞に引用)

という墓碑銘である。

註：スコットランドにおいてもバスクにおいても言語を重視する発想がないわけではない。例えば、スコットランドにおいては、マクリュアら (J. Derrick McClure et al 1980) のように、所謂スコットランド英語 (Scottish English) を英語の方言ではなく、スコット語 (Scots) なる独自の言語であるとする主張もある。バスクにおいては、言語の意義はさらに大きい (Linz 1985: 228-229)。

本稿は、言語と民族の密接な関わりを否定するものではないし、ナショナリズムにおける言語の役割を否定するものでもない。しかし、上に掲げた引用が示唆するように、言語の消滅 (language death) が民族の消滅を意味するといった形で言語が民族と常に必然的な関係にあるわけではないこともまた明白である。理念や規範においてはべつとして、少なくとも、事実においてはそうである。それゆえ、本稿は、多くの哲学者、思想家、ナショナリスト、そしてボルシェヴィキもが信じまた期待してきた言語と民族、言語とナショナリズムの関係を一旦解体し、異例や例外をも許容しうる関係として再度定式化することを意図するものである。具体的には、ナショナリズムにおける言語の機能に関して、上述の異例や例外を併せて許容しつつ、次のふたつの間に答えることが本稿の意図である。

ひとつは、ナショナリズムの思想と運動において言語が大きな役割を担うのは何故であるかという問である。因みに、この問題提起は、筆者の独創ではない。フィッスマン (Joshua A. Fishman 1989c: 102, 270) は夙にこの問題を提起している。彼の関心は、言語の役割に関するナショナリズム運動の諸理念を検討することによって、この問に答えることにある。例えば、ナショナリストがなにゆえに民族言語 (vernacular) を重視するかを解明することにある (Fishman 1989c: 275)。他方われわれの関心は、後述のようにナショナリズムの論理そのもののうちに言語を重視しうる契機が存在することを明らかにすることにある。従って、フィッスマンにとっては、民族の過去と歴史に民族の偉大さと偉大さの実体が存在し、民族固有の言語が民族の現在を民族の歴史と過去に結び付けるからこそ、言語が重視されるという (Fishman 1989c: 275、

276) 解答が可能であろう。われわれの関心は、むしろ「民族固有の言語が、民族の現在を、民族の歴史と過去に結び付ける」契機をナショナリズムの理念のうちに見出すことにある。

後のナショナリズムに多大な影響を与えたとされるドイツ哲学の一派は、「言語が民族を民族たらしめる基準である」という命題によってこれを説明しようとした (Kedourie 1985: 67-68)。言語がさしたる重要性をもたない上掲の事例の存在は、この命題が超歴史的な一般的な命題として成立することを疑わしめる。事実、この命題は時代を限定したとしても一般的には成立しない。上掲モロ民族の如き事例が存在することに加え、同一の言語を共有する異なる民族が存在するからである。他方、ナショナリズムにおける言語の意義は、経験的歴史的アプローチを採るならば、このドイツ哲学の影響 (例えば、オーキー 1987: 102) や先例の模倣、あるいはより一般的には波及によって、現象それ自体は説明できるかもしれない。しかしながら、このような歴史的経験的接近法は、そもそも言語がナショナリズムにおいて何がしかの機能を担うのは何故であるのかという問に答えることができない。本稿は、ナショナリズムの本来的性格が、異例と例外も含め、言語の機能を説明しうるものであることを明らかにすることを目的とする。別の言い方をすれば、ナショナリズムと言語が本来的に関連・結合しうる契機を明らかにすることが本稿の目的のひとつである。

他のひとつは、言語はナショナリズムにおいてどのような役割を果たすのかというより具体的な問である。ナショナリズムは、地域により、主体により、歴史的条件により、そしてまた他の条件により多様な形態を有する。言語の意義と機能もそれに応じて異なる。また、フロフ (Miroslav Hroch) が示したように、個別のナショナリズム運動の発展段階によっても言語の意義と役割は変化する (Hroch 1985: 22-23, 1992: 199)。この点に鑑み、可能な限りの事例を検討して、ナショナリズムにおける言語の機能のできる限り多くの側面を帰納的に明らかにすることも必要であろう。しかしながら、本稿においては、多様な事例を考慮しつつも、ナショナリズムの理念と運動に共通する言語の機能を明かにすることを目的とする。具体的には、本稿においては主としてふたつの機能に焦点を当てる。アイデンティティと利害に関わる機能がそれである。本稿では、明確な仮説を設定してそれを論証するという方法は採らないが、対象をこのふたつの機能に限定するのは、相当に抽象的なレベルにおいて、ナショナリズムにおける言語の主要な機能は、集団とその構成員のアイデンティティと利害に関わるという仮説が成立しうると考えるからである。そして、この仮説を採用することによって、何故に多くのナショナリズム運動において言語が重要な要因となりうるかに関して、上述の一番目の問題設定に対する本来的な解答に加えて、歴史的状況的に規定された解答を与えうると考えるからである。

本稿においては、ナショナリズムの誕生における言語の役割については特に触れない。後述のゲルナー (Ernest Gellner) の議論のように、ナショナリズムの起源そのものと言語を結び付ける考え方もある。また、言語の問題がナシ

ョナリズムの発生の一因と見なす考え方もある (Inglehart and Woodward 1967, Rogowski 1985: 103)。これらについては、国家との関わりで後に触れるにとどめる。

1. 2 ナショナリズム：暫定的定義

本稿におけるナショナリズムの定義は基本的にはゲルナー (Ernest Gellner 1983: 1) のそれを踏襲する。本稿においては、ナショナリズムとは第一義的に政治的運動とその原理であると理解する。政治目的の希薄な文化運動であるか否かはここでは問わない。そして、ナショナリズムとは、政治的な共同体と文化的な共同体の一致を目的とする政治運動であると理解する。政治的な共同体も文化的な共同体もともにネーション (nation) と呼ばれることもあるが、ネーション概念それ自体の定義には差当り触れない。また、一致すべき単位は、「政治的民族と文化的民族」(コバン 1976: 115-117)、「国家 (state) と文化 (culture/nation)」(Gellner 1983: 140, 142-143)、「政治的な単位と文化的な単位」(Gellner 1993: 20-21)、「国家 (state) と民族 (nation)」(Kedourie 1985: 9) など論者により様々に呼ばれる。集団よりも機能に着目して、「自治 (autonomy)、統一 (unity)、アイデンティティ (identity)」の獲得 (Hutchinson and Smith 1994: 4-5) と表現することもできよう。

この定義からして、国家と民族の存在しないところには、より厳密には国家の理念と民族の理念が存在しないところには、ナショナリズムは存在しえない。ゲルナーの指摘どおりである。国家も民族も、超歴史的な普遍的存在ではなく、歴史的な存在である。そして、それ故に、ナショナリズムも歴史のある段階に出現する歴史的な存在なのである (Gellner 1983: 6)。

念のために一言付言すれば、このふたつの単位の一致の過程は必ずしも単一の経路を辿るとは限らない。ケドゥリエ (Elie Kedourie 1985: 9) の主張と異なり、民族が自決の単位となる政治形態、即ち国家を求める場合だけが、ナショナリズムではない、と理解しておく。逆方向のナショナリズムも存在する (コバン 1976: 116-117) からである。「国家なくして民族なし」と「民族なくして国家なし」(コバン 1976: 117) は運動の方向としてはともに真である。加えて、個々のナショナリズム運動の発展過程を辿るならば、「民族の覚醒」なる言葉が示すように、一致すべきふたつの単位が既に形成されているとは限らない場合も少なくないことも明らかである。これについては言語という問題を通じて後に取り上げる。

1. 3 ナショナリズムの客体：民族

現実の政治運動としてのナショナリズムの担い手あるいは主体は、エスニック集団、民族、国民、ときに国家である (国民、国家を含めることについては後に議論する)。勿論、このような名称で呼ばれる、あるいは自身を呼ぶ、集団のすべての構成員が積極的であれ消極であれナショナリズム運動に参画するわけでないことは言を俟たない。一握りのエリートが主導する場合もあれば、真に大衆的と言いうる場合もある。また、運動の展開過程によっても構成員の参加の度合いは異なる。しかも、このような集団は、その規模、性格、動員しうる資源等様々な点で多様である。

いずれにせよ、ナショナリズムを上述のように定義するならば、ナショナリズムが目標とする問題のふたつの項を定義しておく必要がある。国家ないしは政治的単位に関しては割愛することにして、ここでは結合さるべき第二の項、文化的単位を仮に「民族」と呼ぶことにして、これに関して検討を加える。「民族」をまず論ずるのは、言語という観点からするとき、後に検討するように国家も民族も、少なくとも近代においては言語と必然的な関連を有するとの議論もあるにせよ、「民族」と言語の関係のほうがより本来的であると考えられるからである。

「民族」に関しても用語とその定義の問題はナショナリズム同様に深刻であるが、類似の多くの用語、エスニシティ (ethnicity)、エスニック集団 (ethnic group)、民族体 (nationality) などすべて差当り「民族」と称することにしておく^註。

註：すべてを「民族」という概念のうちに包摂するという、このような包括的な用語法が、利点の一方で難点を持つことは言うまでもない。例えば、奇妙な言い方だが、宗教を異にする同一民族(?)は異なる民族と看做すべきであろうか。ボスニアのムスリム人は今日余りにも有名になったが、他にもグルジアのアジャール人 (Adjars) (Bennigsen and Wimbush 1985: 207)、ブルガリアのポマック人 (Pomak) (Gergeoff 1981: 51-52) など「民族」と呼称され認められる例がある。これとは別に、氏族 (clan) や部族 (tribe)などをどう扱うか、あるいはイスラエルにおける所謂オリエンタル・ジュー (Oriental Jews) (Rubenberg 1986) をどう扱うか、などすべて「民族」なる概念で包括することに由来する難点を孕んでいることは言うまでもない。しかし、本稿ではこの点にはこれ以上立ち入らない。

「民族」なる概念を上述のように極めて包括的な意味で使用する事が許されるとしても、さらに深刻な用語の困難が残る。「国民」概念との異同がそれである。ここではこのふたつは別個の概念として使用する。ここで、「国民」とは原理的には主権国家の市民である。即ち、共通の法のもとに生活し共通の立法府によって代表される(ことを支持する)人々の集合である (Kedourie 1985: 15)。有名なルナン (Ernst Renan) の「ナシオンとは日々の国民投票である (daily plebiscite)」という言葉 (Renan 1990: 19) はこれを端的に表現するものである。

「民族」と「国民」を区別することは、無論「民族」と「国民」が現実においても理念においても一致する可能性を排除するものではない。実際、ルナン自身も、ネーション (nation) をこのふたつの概念を具有するものと見なしている (Renan 1990: 19-20)。このふたつの概念の混同が「民族」の理解を阻んできた原因のひとつであるとして (Connor 1978: 381-384)、この両者を常に峻別することは、ナショナリズムの理解に関する限り、必ずしも有益であるとは限らない。蓋し、「国民」が、単なる法的概念を越えて、主権国家に対する帰属意識あるいは忠誠心を有する集団あるいは一種の運命共同体に転化する場合もありうるからである。例えば、多くの途上国に見られるような国民形成・国民統合を志向するナショナリズムがそれであろう。勿論、このような事例を

ナショナリズムの範疇から除外するのであれば、問題は別である。決定的に重要なことは、そもそもわれわれの理解する意味でのナショナリズムの理想とするところは、この両者の一致にほかならないということであろう。

1. 4 民族の有限性：境界の必然性

ナショナリズムの客体としてわれわれの措定したふたつの要素、国家と民族をどのように定義するせよ、両者はともに人類をより小さな単位に分割するものである。別の表現を用いれば、両者ともに何らかの（比喩的な意味も含めた）境界線によって他の同質の存在と区別する必要がある。国家も民族も有限であることによるのみ成立し、有限性は境界を必要とするのである。このことから、次のふたつの命題が導かれる。

第一に、国家も民族も、世界と人類を、構成員と非構成員に、自己と他者に、われわれと彼らに (us and them)、内集団と外集団に (in-group and out-group) に、分かつなければならぬ。これは往々にして二分法に帰着し、ガルトウング (Johan Galtung) の言う身内志向的 (in-group oriented) 平和観、内集団の平和のみを重視する平和観 (Galtung 1981) を導きかねない。本稿の範囲を逸脱する問題であるし、また詳細な検討を要する問題でもあるが、ナショナリズムがしばしば惨禍と悲慘をもたらした原因のひとつはここにある。

ナショナリストにとっての根本的な問題は、このようにしてそれぞれに分かれた国家と民族が一致しないということである。境界が樹立されていない場合も含めて、国家の境界と民族の境界が一致しないことがナショナリズムの最大の源泉であると言って過言ではあるまい。そして、繰り返しになるが、この両者を一致させることこそがナショナリズムの目標なのである。

第二に、国家であれ民族であれ、境界を確定するためには、何らかの基準が必要である。国家の場合、例えば領土と国籍による。問題は民族の場合である。初期ナショナリズムの教義は、「人類は自然的に民族に分かたれる、民族は識別可能な特定の特質によって認識される」と主張したとされる (Kedourie 1985: 9) が、「識別可能な特定の特質」によって民族を区分することは、後に詳述するように実は決して容易ではない。

例として一点だけ指摘しておけば、帰属替の問題がある。かつてハンガリーの支配下にあったスロヴァキア (Slovakia) において、「統計上のハンガリー人」と呼ばれるスロヴァキア人が出現し (長興 1989: 115)、1918年のチェコスロヴァキア (Czechoslovakia) 独立後には、「再スロヴァキア化」 (長興 1989: 121) という逆の現象が生じた。また、インドのビハール (Bihar) 州北部にすむマイティル人 (Maithili) の人口は、1951年と61年のふたつの国勢調査で約9万人から、約500万人に変化している (Chaklader 1990: 130-131)。これもまた帰属替の極端な例である。ここに見られる民族帰属の可塑性については後に改めて取り上げるが、民族の区分が「特定の特質」に拠ろうと拠るまいと決して自明でも容易でもないことだけは、この事例からも明らかであろう。

困難を伴うにせよ伴わないにせよ、任意のナショナリズム運動は定義からしてみずからの「民族」性を証明しなければならない。何らかの客観的基準によって自民族を他民族と区別できなくてはならない。このことは、「識別可能な特定の特質」を明示しなければならないことを意味する。極端な言い方をすれば、自民族と他民族を分かち客観的特質を発見あるいは発明しなければならないのである。しかもこの客観的基準なるものは、われわれの採用したナショナリズムの定義からしてもっぱら「文化的」な特質であるはずである。例えば、スターリン (Joseph Stalin) のような例外もあるが、経済的特性は通常排除される。経済的特性は、例えば階級は、往々にして後述の民族集団内部の均質性という要請を満たしえないばかりか、集団内部に亀裂をもたらしかねないからである。ナショナリズムは、逆に「異なる階級利害をもつ個人をある種の文化的基礎にもとづいて連帯集団 (solidarity group) に統合する」(Hechter 1985: 17) ものだからである。

スターリンは民族を「民族とは、言語、地域、経済生活、及び文化の共通性のうちにあらわれる心理状態、の共通性を基礎として生じたところの、歴史的に構成された、人々の堅固な共同体である (スターリン 1953: 50)」と定義する。スターリンがここで「階級」ではなく、「経済生活」という語を使用していることは意味のないことではない。階級は、後述の民族の均質性、斉一性を大幅に損なうであろうからである。階級と民族の関係、あるいは民族とその経済的地位の関係を論ずるのは本稿の主意ではないが、ここで若干触れておけば、階級と民族が等置できる状況を強調する議論もある。例えば、ロシア革命初期のムスリム共産主義者であったスルタンガリエフ (Sultan Galiev) の、「抑圧された民族」が全体としてそのままプロレタリアートであるという「プロレタリア民族」の理論もある (山内 1986: 5)。さらに近年では、民族と経済的地位の等置から一歩進んで、文化的要因をも射程に収める議論が展開されている。例えば、ウォラーステイン (Immanuel Wallerstein) が、史的システムとしての資本主義は、抑圧された集団をシステムの内部にとどめておくためのイデオロギー装置として、性差別と人種差別を生み出したと述べるのもこの趣旨からであろう (ウォラーステイン 1985: 161-162)。そして、この潮流の最も洗練された最新のヴァリエーションは、おそらくヘクター (Michael Hechter) の「文化的分業 (cultural division of labor)」論であろう。「国内植民地 (internal colony)」の地位に甘んずることを余儀なくされた経済的に従属的な国内周辺部に関しては、経済的に支配的な中心との「文化的分業」が生ずる。国内の中心と国内植民地との間の不平等あるいは従属関係が、文化的、つまり、言語、宗教、等々の差異としても実現され、認識される事態が生ずる。そして、中心と周辺は、文化的にも優位と劣位の関係として認識されるに至る。換言すれば、経済的階層関係と文化的階層関係が対応する事態が生ずるのである。これが文化的分業であり、ナショナリズムのひとつの源泉である (Hechter 1985: 18, Levi & Hechter 1985: 130)。ロゴウスキ (Ronald Rogowski 1985: 92-93) によれば、文化的分業がナショナリズムの温床となるのは、非支配的集団の上昇志向非エリートが同化されないあるいは受容されないときである。多くのナショナリズムの事例はこの要因によって説明される (Rogowski 1985: 93)。イングル

ハートとウッドワード (Ronald Inglehart and Margaret Woodward 1967) は、これとは独立の形で、就中言語に着目して同様の議論を展開しているが、これについては後に改めて取り上げる。

このように、経済的地位と文化の関係、そしてナショナリズムとの関係は、決して単純には断定できない。われわれの関心事である言語に限っても同様である。その上、後に検討するように、地域、特に故地 (homeland) や、歴史や祖先といった特性も、「文化的」であるか否かは措くとして、通常民族を規定する範疇に含められる。しかも、これら様々の要素の相互的關係や民族との関係もまた単純な一般化を許容しない。

それゆえ、ここでは、単純化は不可能に近いことを認識しながらも、ナショナリズムが自民族を他民族と区別する何らかの客観的特質を必要とすること、即ちナショナリズムが民族の境界標識を必要とすること、だけを指摘するにとどめる。

以下、民族がどのような基準によって他の民族と弁別されるかを、民族の境界標識となる特性の詳細に立ち入って検討する。

2 民族の規定要因

2. 1 民族の予備的定義

民族とは、予備的には、次のふたつの要素によって規定される人間の集団であると定義されよう。

客観的特性
共同体意識

このふたつの要素も基本的にはゲルナーの議論を踏襲している (Gellner 1983: 7)。このふたつの特性のいずれを強調するかによって、民族のもつ性格とその行動に関する議論が分かれるのが常であるが、ここでもこの点には立ち入らない。ただ、不変固定的な客観的特性を強調する立場として原初特性論 (primordialism)、可変的な主観的特性を強調する立場として資源動員論 (resource mobilization) というふたつの代表的立場があることだけをここで指摘しておく。それぞれの議論の内容に関しては、ここでは立ち入らない。

ここでまず客観的特性の共有について検討してみよう。もうひとつの要素である共同体意識については、客観的特性の検討に関連して触れることにする。民族は、まず第一に客観的特性を共有する集団である。ここで、客観的特性とは、例えば、祖先、歴史、居住地域、経済生活、言語、宗教、文化、行動様式、身体的特徴等、個人にとって一般に所与であり、一般に世代間に継承される特性を言う。これは、われわれの上述の定義に従えば、かなり無理な用語法であることを承知で、主として「文化的」特性である。

また、このような特性の一部を「原初特性」(primordial properties)として別扱いし、民族の議論において強調する立場、所謂原初特性論者(primordialist)はもあるが、ここでは原初特性のみを強調することは差し控える。

いずれにせよ、このような特性が民族を規定する特性であるためには、民族の内部に現実に存在する様々な亀裂、例えば、性、世代、宗教、階層、身分、貧富の差、にもかかわらず、共有され、継承されなくてはならない。民族ないしはエスニシテイがしばしばこのような格差、特に階級的差異を隠蔽する虚偽意識(false consciousness)であると批判されるのはこのような意味からである。

2. 2 客観的特性の共有

客観的特性の共有という民族の規定は、論議のこの段階ではふたつの問題を提起する。ひとつは、可能なすべての特性を共有する必要の有無であり、他のひとつは、特性の共有が果たして真に民族であることを保証するかどうかという問題である。

民族は、スターリンが「すべての特徴が同時に存在するばあいに、はじめて民族があたえられるのである」(スターリン 1953: 51)と断定したのと異なり、上に掲げた特性のすべてを共有する必要はない。例えば、離散集団であったユダヤ人あるいは離散集団であるロマ人(RomaあるいはGypsies)を、地域を共有しないが故に、民族でないと言うことはできまい。任意のひとつないしは複数の特性を共有しないことは、必ずしも民族であること否定するものではない。従って、この段階では、民族とは、「幾つかの客観的特性を共有する集団」である。

このような特性は、可視的な客観的な特質であり、それゆえに任意の民族を他の民族と分かつ、即ち民族を規定する客観的根拠となる。しかし、ここで注意すべきは、このような特性を共有することは、後述のように、民族が民族たりうる必要条件ではあって、十分条件ではない。上述の第二の問題がこれに関わる。

例えば、ふたつの集団がひとつの特性を共有する場合を考えてみよう。任意の特性を共有しないことが民族であることを否定しないと対蹠的に、ふたつの集団が任意のひとつないしは複数の特性を共有することは、同一民族であることをまったく保証しない。英語を話す米国、英国、カナダ、オーストラリア、アイルランドの人々が同一民族を構成するとは考えられない(Safran 1999: 81)。同様に、世界のイスラム教徒がすべて同一民族に属する、あるいはスンニ派、シーア派など宗派(confession)ごとに同一民族に属するという主張も到底受け入れられまい。勿論、レバノン、イスラエルなどに居住するイスラム教ドルーズ派(Druze)は、既に掲げた類似の例と同様通常ひとつの「民族」として認められる(Firro 1988: 196)。

これとは逆に、元来インド各地からの、しかも言語を異にする移民集団から成り(Siegel 1987: 132, 141)、インド本国であれば、ボジプリ(Bhojpuri)人、ビハール(Bihari)人など別個の民族とされるはずの集団から成るインド系フ

イジー人 (小柏 1992: 193-194, Siegel 1987: 4) のように、新たな「民族」が形成されるケースもある。

2. 3 弁別特性

このような事例の考察からして、「幾つかの客観的特性の共有」は民族を定義するには不十分であると言うべきである。共有される客観的特性は、当該民族を他の民族と区別しうるものでなくてはならない。このような機能を果たす特性を弁別特性 (*distinctive property*) と呼ぶことにすれば、民族とは「幾つかの弁別特性を共有する集団」となる。

どのような特性が弁別特性となるかは、その民族の置かれた状況に依存する。カトリックという宗教を共有するベルギーでは、言語 (オランダ語とフランス語) と地域 (フランドル (Flanders) とワロニー (Wallonia)) が弁別特性となる。逆に、北アイルランドやレバノンでは、宗教や宗派が弁別特性となる。要するに、民族を区別するとき問題となるのは、弁別特性なのである。

ここで言う弁別特性は、価値判断と情緒的要素を別とすれば、スモリッツ (Jerzy J. Smolicz) の言う「中核価値 (core value)」が「集団の文化の最も根源的な構成要素のひとつを形成 [し]、...、集団と集団への帰属を象徴する弁別的価値として機能する... 中核価値」(Smolicz 1981: 75) とほぼ同じと見なしてよい。

しかしながら、弁別特性あるいはその集合は、当該民族を他のすべての民族と区別しうる特性であることを要しない。これは、ある民族の「民族」性が問題になる状況を考えてみれば明らかである。ある学者の言葉を借りれば、民族が民族となるのは、他の民族と接触する場合においてのみである。即ち、ある民族が、民族となるのは、他の民族と区別する必要の生じたときだけである。民族間の接触が民族を生み出すのである (Connor 1972: 328-329, Moerman 1965: 1216)。従って、弁別特性あるいはその集合は、ある民族にとって区別する必要がある他の民族と自身を区別しうるものであればよい。ボスニアのムスリム人にとってイスラム教という宗教が弁別特性となるのは、セルビア人 (Serbs) やクロアチア人 (Croats) と自身を区別できるからである。かれらにとって、例えば北アフリカのイスラム教徒との区別は必要がない。

また、これとは逆に、世界の多くの先住民族の多く、例えばアイヌ人 (Ainu)、ニュージーランドのマオリ人 (Maori)、あるいはエヴェンキ人 (Evenki) などシベリア少数民族が単に「人間」を意味する自称を用いていたことはこの裏返しである。この問題は、弁別特性が問題となる以前の民族の呼称、名称^{註)}とも関わるが、ここでは触れない。同様に同化政策における姓名の変更についても割愛する。

註) 例えば、アイザックス 1984: 62, 69-7, Moerman 1965: 1222などを参照。また次のような議論も参照。「すべてのナショナリズムは根底において、人間の最も非物質的で独創的な発明である名前に深刻に関わっている。名前を些細なこととして無視する人々は一度も故郷を失ったこと (displaced) のない人々である。しかし、周辺部の人々は常に故郷を奪われているのである。」(J. Berger, "Keeping a

rendezvous," *Review Guardian*, 22 March 1990) (Teich and Porter 1993: xx に引用)

従って、弁別特性は、問題となる他の民族との区別が可能でありさえすればよい。換言すれば、あくまで、弁別的であることが必要なのであって固有であることを要しない、例えば、ケベックのフランス系カナダ人にとって、フランス語は自らと、カナダの英語系住民あるいは英語系諸州を区別する機能を果たすが、フランス人とケベック人の弁別には何ら意味をもたない。(本国の)フランス人とケベック人を区別する必要がないからである。言語に関して、もしフランス人とケベック人を区別する必要があるならば、標準フランス語に対して、フランス語のケベック方言あるいはケベック俗語(juol) (Weinstein 1989: 54, 57-58) といった区別と対比が可能であろう。

これを要するに、弁別性とは、民族と他の特定の民族の区別が可能であるという意味に解さなければならない。

とはいえ、現実には、弁別特性あるいはその集合が、ある民族を他のすべての民族から区別する特性であると認識される傾向が強いことも否定できない。換言すれば、弁別特性あるいはその集合が、多くの場合、当該民族に固有の特性であると認識される傾向が強いことは否定できない事実である。これは、ここでは立ち入らないが民族の誇りや自尊心の問題にかかわる側面である。このような観点からすれば、実態として固有でない現実に直面して、名称だけを固有のものにして民族の独自性と固有性を強調することも十分に考えられることである。実際、常套手段であるとも言える。マレー語をインドネシア語 (Indonesian) あるいはマレーシア語 (Malaysian) と称するのはその一例である。

以上の議論から、民族は、この段階では、弁別的な特性の幾つかを共有する集団であると定義できる。

2. 4 弁別特性に関する補足：連関、相互作用、可塑性

弁別特性に関しては、論ずべき点が幾つかある。固有性に関しては既に論じた。弁別特性は、固有であることを要しない。第二は、弁別特性の不変性、固定性の問題である。第三は、弁別特性の独立性、逆に言えば相互作用の問題である。結論的に言えば、弁別特性は、不変でも、固定的でもない。また弁別特性は相互に独立ではなく、弁別特性間にはしばしば相互作用が認められる。

弁別特性の不変性に関して言えば、先に挙げた帰属替の事例からも明らかのように、弁別特性は不変ではない。弁別特性は、可変的であり、可塑的である。歴史的状況に依存して変容する側面に着目すれば、歴史的であるとも言える。しかしながら、弁別特性の可塑性、歴史性と、任意の民族にとっての任意の弁別特性の重要度、優先度の変化とは別の事柄である。周知の如く、インドとパキスタンの分離独立までは、ヒンドゥー教とイスラム教という宗教が決定的な

弁別特性であったが、独立後はインドにおいてもパキスタンにおいても、宗教ではなく、言語が最大の弁別特性となった (Musa 1996: 64)。インドにおける言語州 (linguistic state) の創出 (Chaklader 1990: 127) とバングラデシュの分離独立 (Musa 1996: 63, 78) を見れば明らかである。ここに見られるのは弁別特性の優先順位の変化、あるいは弁別特性の交替であって、言語や宗教という弁別特性それ自体が変化したわけではない。これと対蹠的に、諸民族を単一ソビエト民族 (Soviet people) という、新たなより高い歴史的共同体へ融合させる理念とされた旧ソ連ブレジネフ (Leonid Brezhnev) 時代における「民族融合 (merging nations, fusion)」は、民族的差異の消滅を意図した (カレル＝ダンコース 1981: 475、Tkachenko 1992: 68) という意味で、弁別特性の、特に言語の、可塑性とマルクス主義的な意味での歴史性を少なくとも理論的には前提にしていたと言えよう。勿論、この実態がロシア語とロシア文化への同化政策 (Tkachenko 1992: 68) であったことは多くの論者の指摘するところであろう。言語的同化政策については、対内的同質化、斉一化という観点から後に論ずる。

弁別特性の中で、言語が最も重要な位置を占めるか否かは、上述のように一義的には定まらない。言語が最も重要な位置を占めるとき、多くの研究者に倣ってこれを言語ナショナリズム (language nationalism, linguistic nationalism) ^{註)} と呼ぶこともできよう。そして、言語ナショナリズムという観点から言語とナショナリズムの関係を論ずることもできよう。しかし、本稿では、言語と他の弁別特性の間の優先順位については特別の前提を設けず、言語が弁別特性となる事例すべてを対象とする。

註) 例えば、de Silva 1988: 69, Fishman 1989c: 280, Inglehart and Woodward 1967: 37, Rogers 1981: 231, 土屋 1987: 78

他方、弁別特性の相互作用について言えば、弁別特性は相互に独立であると仮定するほうが論理的には単純で明快である。しかしながら、現実にはある弁別特性が他の弁別特性に影響を与えるという弁別特性間の相互作用も観察される。既に掲げた経済的地位と文化の諸要素が対応する事例が、文化的劣位ゆえの経済的劣位という倒錯した認識をしばしば生むことは事実ではあるが、このような事例は (経済的地位が弁別特性であるか否かという問題は措くとして) 弁別特性の相互作用というよりは、弁別特性の対応、並列関係を考えるべきであろう。これとは別に弁別特性の相互作用は次のような事例に明らかに観察される。

既に他の個所で詳述したように (松尾 1999)、文字あるいは表記システム (writing system) もまた弁別特性として機能しうる。マクルーハン (Marshall McLuhan) の言葉を借りれば、文字というメディア (medium) はまさにメッセージ (message) なのである (McLuhan 1959: 340)。自らのアイデンティティを伝えるメッセージなのである。文字という弁別特性に最も明白な影響を与えるのは宗教である。宗教が文字を決定した例は古くは、中世以降のイベリ

ア半島において、ユダヤ人達はヘブライ文字 (Hebrew) で書かれたアラビア語文学生み出し、1492年のレコンキスタ (キリスト教徒による領土回復) (reconquista) 以後、アラビア人たちは、アラビア文字で書かれたスペイン語文学を生み出した (Dale 1980: 11) といった事例も知られる。

近代においては、例えば東欧ではひとたび宗教が選択されると、その選択は使用する文字をキリル (Cyrillic) 文字とラテン (Latin) 文字のどちらにするかを決定した (オーキー 1987: 5)。カトリックのクロアチア人がラテン文字を、正教のセルビア人がキリル文字を、多くの言語学者が同一の言語と見なす言語に、使用することによって、弁別特性として機能させるのはその端的な例である。また、カトリックのベロルシア人 (Byelorussians) がベロルシア語 (Byelorussian) をラテン文字で表記する傾向があったのに対し、正教のベロルシア人はキリル文字を選好した。ベロルシアのタタール人イスラム少数集団は、これをトルコ-アラビア (Turko-Arabic) 文字で表記した (Wexler 1989: 145)。これに比べ、状況はやや複雑であるが、デヴァナガリ (Devanagari) 文字で書かれるヒンディー語 (Hindi) とアラビア (Perso-Arabic) 文字で書かれるウルドゥー語 (Urdu) の分化の過程も同様の事例と看做すことができよう (Campbell 1991: 1425)。表記体系を決めたのはこの場合も宗教である。

パンジャブ紛争は、シク教徒 (Sikh) 対ヒンドゥー教徒 (Hindus) の紛争であるが、紛争の過程で言語特に表記体系が象徴として大きな意義を獲得した事例である。パンジャブ語 (Punjabi) は、パンジャブ人の大多数の宗教であるシク教 (Sikhism) の言語である。グルムキー (Gurmukhi) 文字で書かれたパンジャブ語が、紛争の過程でシク教徒アイデンティティを象徴することとなった。これに対してパンジャブ州と分離したヒンディー語州であるハリヤナ (Harjana, Haryana) 州では、パンジャブ語を話すヒンドゥー教徒は、パンジャブ語にもデヴァナガリ文字を使う傾向がある (Dale 1980: 7, 10, 広瀬 1989: 265)。

このような事例に見られるように、相互作用とは言えないまでも、任意の弁別特性が他の弁別特性に影響を与える場合のあることは確かである。従って、弁別特性が常に相互的に作用すると仮定するのは行き過ぎであるとしても、少なくとも弁別特性は相互に独立である必要はないと仮定すべきであろう。そして、弁別特性が相互に独立である必要がなければ、弁別特性が変化すること、即ち弁別特性の可塑性は必然的な帰結である。

2. 5 弁別特性の同質性と異質性

弁別特性についてさらに議論を深化させるために、ここで弁別特性に論理的に課されるべき条件を検討しておく必要がある。

任意の特性に関して、それが弁別的であるためには、弁別特性もしくはその集合 X に関しては、論理的には次のふたつの命題が成立する必要がある。(以下の議論の詳細に関しては、松尾 (1993) を参照)。以下ふたつの命題における「大多数の」という限定は、命題としては誤解と混乱を招く恐れなしとしないが、理解の弁のために、差当たりそのままにしておく。

Xは、当該民族の大多数の成員に関して妥当する、当該民族の大多数の成員に共有される。これを同質性命題と呼ぶ。

Xは、他の特定の民族の大多数の成員には妥当しない、他の民族の大多数の成員には共有されない。これを異質性命題と呼ぶ。

即ち、特性Xは、民族の内部に関しては同質的であり、外部に関しては異質的でなければならない。別の言葉で言えば、当該民族の構成員は、Xを共有し、他の特定の民族の構成は、Xという特性をもたないという命題が成立する必要がある。

このふたつの命題、即ち弁別特性に関する内部的同質性と外部的異質性が成立しない場合、問題の特性は民族を規定する要因ではないと結論されるか、弁別特性が絶対化されて、当該の集団は民族ではないという結論が導かれる。しかし、いずれの結論も多く事例において誤りである。しかも、ふたつの点で誤りである。ひとつは、先にわれわれが民族の規定要因の一つとしてあげた共同体意識という要因を無視していることであり、他のひとつは客観的特性、就中弁別特性の実態とその認識という要因を無視していることである。一言にして言えば、民族を成立させる主観的要因を無視していることに尽きる。

2. 6 共同体意識の重要性

第一に、弁別特性の対内的同質性と対外的異質性が成立しないとしても、民族は存在しうる。本説の冒頭で定義したように、民族はふたつの要素、即ち客観的特性と民族という共同体への主観的な帰属意識、即ち共同体意識によって定義される。客観的特性という基盤がどのように微弱であろうとも、民族は民族たりうる。それは、客観的基盤の弱さを補って余りある強固な共同体意識ないしは民族感情が存在する場合である。確かに、「可視的などのような特質も、民族意識の維持には、必須のものではない」(Connor 1987: 202) という見解は極論に過ぎようが、「民族に関して述べることのできる最も単純な命題は、民族とは、自身を民族と感ずる人びとの集団であるということである。そして、これは、精緻な分析を尽くした後得られる最終的結論でもありえよう」(Connor 1987: 203 に引用) というエマーソン (Rupert Emerson) の言葉はここに妥当する。

この典型的な事例が中国における満州族 (中国の用語に従えば満族) である。満州族は、近年その生活様式を漢化させ、風俗習慣だけでなく、言語までも固有のものを失ったと言われる (平野 1988: 35)。満州語は死語と化したのである。満固有の言語文化を喪失した満州族は、民族集団としてもはや存在しないと言われるようになった (平野 1988: 60)。ところが、中国においては、1980年以降、「民族意識」を民族認定の基準、民族成立の第一要件とみなすという観点が打ち出されるようになった。ここで、民族意識とは、われわれがすでに考察した民族成立の要件のひとつである「共同体意識」にほかならない。指導的民族学者の一人によれば、「満族、回族はほとんど全中国におよんでおり、

生活様式はすでに漢族とほとんど違いがない。しかし、彼らの民族感情はたいへん強いので、彼らも単一民族として承認されている」(平野 1988: 90 に引用)。満州族は、言語という客観的な弁別特性によってではなく、「民族感情」という共同体意識をほとんど唯一の基盤として成立しているのである。

今日、中国の全土には1000万人近い満州族がいるとされる。戦後ほぼ250万人前後であった満州族人口が、1982年のセンサスで突如として約430万人となった。さらに、1989年のセンサス結果によれば、満州族人口は、実に982万人となった(加々美 1992: 326)。この満州族の「再発見」あるいは満州族人口の急増は、実は満州族が新たに「発見」されたのではなく、多数の満州族自身が自分達の民族を漢族から満州族に登録替えしたためであろう。この自発的な登録替えは、政府の少数民族政策の変更によって、そうすることが有利であると人々が判断したためにすぎないのかもしれない(平野 1988: 90)。しかし、この種の帰属替は、既に述べたように格別珍しいことではない。

ここで注意すべきは、このような民族帰属の変更は、民族が多分に民族意識ないしは共属意識によって維持されていることを示すということである。仮に民族が弁別的客観的特性の実態性のみによって規定されるべきものであるとするならば、このような帰属変更は非常に困難であるからである。先に挙げた誤謬の第一は、民族を規定する要因として、共同体意識、共属意識を無視したことにある。

実際、民族が民族であるためには、民族が客観的な弁別特性を有すること、即ち「民族の客観性」のみでは足りない。上述の意味での客観性のみを支えられた民族は、民族それ自体(an sich)であって、民族は自らを民族と自覚した、換言すれば民族意識をもった存在となって、はじめて民族たりうるからである。即ち、民族は、対自的(fur sich)となってはじめて民族となるのである。民族とナショナリズムを論ずるとき、民族への帰属意識や忠誠心という主観的要因は極めて重要な問題ではあるが、われわれの関心は当面言語にあるので、これ以上立ち入らない。

2. 7 弁別特性の実態と認識

特定の弁別特性を絶対化したり、事実と異なることをもって特定の客観的要素が弁別特性でないとする議論の第二の誤謬は、弁別特性の問題を実態においてのみ把握し、認識というレベルを無視することにある。弁別特性と民族の関係の考察に際しては、実態のみならず、認識という視角が不可欠である。

例えば、再度祖先あるいは民族の起源の問題を取って見よう。祖先を共有することは、民族が民族であるひとつの基盤である。しかし、歴史を遡るならば、他の民族との混淆を経験しない純粋な民族を見出すことは困難であろう。あるいは、歴史的に厳密な意味で祖先を確定することのできない場合も少なくない。この意味では、共通の祖先を民族の規準とするならば、民族なるものは大多数の場合存在しないと断言して誤りではないであろう。これは弁別特性を絶対化する誤りである。

勿論、民族に関しては、この祖先と民族の関係を否定することは誤りである。但し、誤りは、単一の祖先を共有する集団が現実に存在しないことによるのではなく、ある集団が、現実に、歴史の客観的事実として祖先を共有していなければならないという前提によるのである。

一般化して言えば、弁別特性が事実そのものであり客観的に妥当するという前提こそが誤りであると言うべきである。なぜならば、多くの民族、多くナショナリズム運動において共通の祖先、「民族の過去の栄光」、「過去の黄金時代」といった要因が弁別特性として機能してきたは疑いの余地がないからである。この事実を考慮するならば、重要なことは、現実そのものではなくて、人びとが現実であると信じていることである (Connor 1987: 205-206) という立場を採らざるをえない。民族の成員がすべて共通の祖先の子孫である必要はないし、一般的に言って、すべての成員が弁別特性を現実に共有している必要はない。弁別特性を共有すると認識されていることで十分なのである。従って、祖先という弁別特性に関して言えば、民族とは、コナー (Walker Connor 1987: 211) の如く「祖先の共有の神話を特質とする最大の間人集団」とも言えるが、この神話の「歴史的事実との符合は問題ではない」のである。

以上の議論からして、民族を民族たらしめる弁別的な特性は、当該民族の成員によって共有すると認識されていればよく、当該民族の成員すべてに現実に共有されている必要はない。即ち、同質性命題は、実態として成立している必要は必ずしもない。同質性命題は、成立していると認識されていれば十分である。異質性命題についても同様である。換言すれば、同質性命題は認識の上で成立していれば十分なのである。これは、勿論、任意の弁別特性に関して実態として同質性命題が成立すること、任意の弁別特性が実態として成員に共有されていることを妨げるものではない。このような認識は民族の存在証明となり、成員の行動を左右し、そして政治的に大きな意義をもつがゆえに、このような認識を「神話」と呼ぶこともできるのである。

ここまでの議論をまとめれば、民族とは、弁別的な特性あるいは弁別的な特性の集合を共有すると認識されている集団である。さらに、上述の共同体意識の重要性に鑑みれば、成員が、ひとつの共同体に属しているという意識をもつとき、即ち共同体意識をもつときにはじめて、弁別特性を共有すると認識している集団を民族と云うるのである。

2. 8 アイルランドの事例

弁別特性の主観性の具体的事例として、アイルランド民族とその弁別特性としてのアイルランド語の関係を考えてみよう。

1922年自治を認められアイルランド自由国 (Free State) として、そして1949年に完全独立するまで、アイルランド、特に南部アイルランドは国内植民地 (internal colony) (Hechter 1985: 19) と呼ぶべき状況にあった。言語という観点からすれば、その帰結は英語への移行 (language shift)、同化 (assimilation) であった。1850年代の大飢饉による農村人口の激減という要因もあるが、アイルランド語 (Irish, Irish Gaelic) 人口は1851年には全人

口の約50%から、1901年には、20%弱に減少した (Hindley 1990: 15, 23)。この比率は今日若干回復しているが、アイルランド語を第二言語として使用できるものも含む。アイルランド語を日常的に使用している人口という意味では、1926年に約25万人を数えた人口は、1976年には約3万人に減少している (Fennel 1990, 34-36)。独立以来の政府とアイルランド語擁護運動の努力にもかかわらず (Fennel 1990: 33-34, 38)、アイルランド語は「学校で習ってすぐに忘れる言語に成り下がった (Kofman and Williams 1989: 13)」とすら評されるに至っている。このように、アイルランド人の大半は、英語を話してきたし、話しているのである。このとき、「アイルランド語を日常的に使用すること」をもって弁別特性とするならば、同質性命題も異質性命題も成立しないことは明白である。したがって、言語という弁別特性を絶対化するならばアイルランド民族なるものは存在しない。冒頭に掲げた多くの引用が主張するように、民族と言語の間に必然的な関係があるとするならば、アイルランド民族は消滅したあるいは存在しないと言わざるをえない。

因みに、この誤った論理は、また多くの支配的集団が非支配的集団のナショナリズムを抑圧する常套手段でもあった。例えば、ウクライナ・ナショナリズムの脅威を感じたロシア帝国政府は、独自のウクライナ語を認知することはウクライナ民族の存在を認めることであるという認識にもとづき、ウクライナ大衆の使用するのはポーランドの影響によって歪められたロシア語であるとして、ウクライナ語の存在を否定した (中井 1988: 27-28)。時の内相ヴァルーエフ (Petr Valuev) は、ウクライナ語は「存在しなかったし、存在していないし、これからも存在しえない」と断定しながらも、存在していないはずのウクライナ語に対する禁令を、秘密廻状 (secret decree) として発した (中井 1988: 27-28)。聖書のウクライナ語訳の出版が禁止されたのも「この翻訳の出版を許可すればウクライナ語に独立言語の地位を与えることになり、その結果、ウクライナ人に政治的自治の要求の論拠を与えることになる」というものであった (中井 1988: 29)。

このような命題が誤りであることは繰り返し述べた。アイルランド人も、そしてウクライナ人も言語を失えば民族でなくなるというのはあまりに単純すぎる、仮に言語を失ったとしても民族でありうる (Allardt 1984: 203, Connor 1972 337-338, Edwards 1984: 14, Muljacic 1993: 81) からである。

他方で、もうひとつの誤りは、言語はアイルランド人にとって弁別特性ではないという結論である。確かに、アイルランド人にとっては、カトリックという征服者のプロテスタントと自らを区別する明確で強固な弁別特性があったこと (Smolicz 1981: 79) も事実である。また、居住地域も弁別特性となり得よう。しかしながら、アイルランド語がアイルランド人にとって弁別特性であったこともまた否定できない事実である。これはアイルランド語の復興と再生を使命とするゲーリック連盟 (Gaelic League) (Hindley 1990: 21-23, Hutchinson 1987: 164-165) がアイルランド独立運動で果たした役割の大きさ (Keating 1990: 178, Kofman and Williams 1989: 14-15) を考えれば明らか

であろう。

このことから導かれる論理的帰結は、民族が自分の集団的アイデンティティと結びつける言語は、日常的に使う言語（あるいはそもそも知っている言語でさえ）ある必要はない（Edwards 1984: 14）ということである。自身の言語をもつことは好ましいことだが、民族の絶対的に必要な構成要素ではない（Muljadic 1993: 81）。われわれの用語法によれば、弁別特性は現実に共有されている必要はない、弁別特性の同質性は、実態として成立している必要はない。弁別特性としての祖先の検討から明らかにしたように、弁別特性の同質性は認識の上で成立していれば十分である。弁別特性が共有されていると認識されていれば十分であり、またそのことが重要なのである。従来の多くの議論は、この認識という側面を看過してきたのである。

この段階では、民族とは、弁別的な特性あるいは弁別的な特性の集合を共有すると認識されている集団である。

2. 9 価値言語あるいは象徴価値

さらに極端な例を挙げよう。「弁別特性が共有されていると認識されていればよい」というわれわれの定義からして、言語の喪失は、当該の言語と結びついたアイデンティティの喪失を意味しない。例えば、イタリア語は、英語の単一言語使用者であるアメリカのイタリア移民の子孫の「紐帯 (associated)」言語たりうる（Edwards 1984: 14）。

カナダのアラブ移民の間でもアラビア語 (Arabic) は失われつつある。しかし、これはアラビア文化、アラブ民族のアイデンティティの喪失にはつながっていない。アラビア語は、コーランの言葉、神の言葉として重要な意義をもつ。アラビア語は日常言語としては衰退の一途を辿るにせよ、文化的な「価値言語」として意識的に強く保持されている（片倉 1987: 723-724, 片倉 1990: 247-248）。この場合も、エドワーズ (John Edwards 1984: 14) の言葉を借りれば、メディアは変わってもメッセージは変わらないのである。

フランスのブルターニュ (Brittany) は、先述の文化的分業論が妥当すると言ってよい地域である（伊藤 1988: 26）。外部の支援者が多数訪れる反原発集会において、あるいは公益性調査に対する抗議集会において、地域の文化的伝統を誇示したブルトン語 (Breton) による賛美歌の合唱や祈祷の唱和が、コミュニケーションを犠牲にしてまでも、行われたと言う（伊藤 1988: 39）。この場合、ブルトン語というメディアはメッセージそのものである。

言語と民族の関係をこのような関係を「象徴価値」と呼ぼうと、「価値言語」と呼ぼうと、弁別特性の共有が認識のレベルで成立すればよいことを示す極端な事例である。

2. 10 民族：暫定的定義

上掲の幾つかの事例のように、言語に関する同質性命題が認識の上でのみ成立している場合、これを「言語が民族の、あるいは民族のアイデンティティの、

象徴となる」、「言語は民族の象徴の地位に祭り上げられたマイナーな要素」(Connor 1972 337-338)と断定できるかどうかは、現段階では定かでない。同様に、言語がこのような機能を果たすメカニズムも必ずしも明らかでない。それゆえ、ここでは、民族とは、何らかの客観的な弁別特性を共有すると認識されている集団であるというわれわれのこれまでの結論にもとづいて次のように仮定しておく。

民族によって共有される弁別特性の重要性ないしは民族としての客観基礎は、実体性ないしは客観性、即ち客観的共有の度合いと、シンボル性ないしは象徴性、即ち共有の認識の度合いの関数として、最も単純には、例えば、その和として、

$$\text{民族の客観性基礎} = \text{弁別特性の実体性} + \text{象徴性 (共有の認識)}$$

と理解できるものとする。但し、この定式化では象徴性と客観的特性あるいは弁別特性の共有の認識を等置しているが、同一視できるか否かは必ずしも明確ではない。ここでは、民族の客観的基盤といえども客観的要因と主観的要因の両者から構成されることと、いずれもある程度まで他方の希釈性を補いうることとを示す定式として理解しておく。

これまでの論議は、民族の客観的基盤にもっぱら焦点を当てた。勿論、この観点からしても、民族が純粹に客観的存在であるわけではなく、認識など象徴性ないしは主観性に依存する部分も多分にあることは、冗長なまでに論じたとおりである。しかし、2.6節で明らかにした如く、民族はこのような客観的基盤によってのみ存在するのではなく、共同体への帰属意識、所謂民族意識をもって初めて民族となる。換言すれば、客観的基盤と共同体意識の両者を備えて、初めて民族と言いうるのである。従って、結論的に言えば、

民族とは、何らかの客観的な弁別特性を共有すると認識し、かつそのような弁別特性によって他の集団と区別される共同体に対する帰属意識をもった集団である。

3 民族と言語

前節の議論において、われわれは言語と民族の関係は必然的な関係ではないこと、にもかかわらず言語は民族の弁別特性のひとつとして機能しうることを明らかにした。しかし、言語が何故にかくも多くの事例において民族の弁別特性となるのかについてはまったく論じてこなかった。以下、この点に関して言語そのもののもつ特性を中心に、前節で論じた弁別特性の性格にもとづいて幾つかの角度から検討する。但し、以下の議論で確証できるのは、決定的理由というよりはむしろせいぜいのところ状況的理由であることを予め断っておく。

3.1 境界標識としての言語

言語が民族の弁別特性となることは、定義からして言語が任意の民族を他の民族と分かつ境界標識なることである。われわれの当面の関心は、言語が多くの民族の境界標識となる理由を可能ならば摘出することである。

ひとつには、言語が他の客観的特性と比較してより可視的で弁別的であるとす議論がある (Solchanyk 1985: 57)。これについては、現在のところ論証の根拠も反証の根拠もないので、これ以上立ち入らない。

民族の境界が所与のものとして既に厳然と存在すれば問題はないが、ナショナリズムは多くの場合民族の境界を確定することによって民族の存在を証明することから始めなければならなかった。このような状況の下で、どのような特性が弁別特性となりうるであろうか。既に明らかにしたように、弁別特性あるいは境界標識に関しては、同質性命題と異質性命題のふたつがともに成立しなくてはならない。しかしながら、ふたつの命題は必ずしも実態としてのみ成立する必要はない。共通の祖先の神話や、幾つかの言語が民族の弁別特性として機能するのはこれゆえであった。民族あるいは集団の境界を新たに確定しなければならないとき、今日のウクライナ西部、19世紀ガリツィア (Galicia) のように、ユニエイト教会 (Uniate) 別名東方典礼派カトリック (Eastern Rite Catholic) という明確な境界標識が存在すれば問題はない (Isaievych 1994: 38-39)。しかし、そのような境界標識が存在しないとき、境界標識が必ずしも実態を忠実に反映する必要がないことは、境界標識の選定に際して重要な要因となる。そして、きわめて逆説的な論理を介してではあるが、言語が境界標識と機能するのはこれに関連すると思われる。

3. 2 言語的差異の実態

英語と日本語の組み合わせのような明白な事例があるにもかかわらず、任意の言語と他の言語の境界を実態として定めることは極めて困難である (Comrie 1990: 2)。国家の公用語としての標準語の問題は、ナショナリズムとの関連で後に詳細に論ずるが、標準語の普及以前の段階においては、言語と言語あるいは言語と方言の境界を定めることは至難の業である。これには実態レベルの問題と認識レベルの問題のふたつの要因があるが、ここではまず実態の考察から始める。

最大の要因は、日常的に使用される限り、言語は切れ目のない方言の連続体 (dialect continuum) あるいは方言連鎖 (dialect chain) を成すことである。このような連続対にあつては、隣接する方言は相互に理解可能であるが、連鎖の端の方言は相互に理解不可能である (Comrie 1990: 3)。オランダ語ードイツ語の方言複合体がこの一例である。ドイツ語地域の南端から出発してオランダ語地域の西端に至るまで、相互の理解可能性が崩れるような判然とした境界は存在しない。オランダ国境に接して使用されるドイツ語の方言は、国境のすぐ向うのオランダ語諸方言と相互に理解可能であるしかし、この連鎖の両端は、相互の理解可能性がまったく考えられないほどに互いに異なる。AとB、BとCが相互に理解可能で、AとCが相互に理解不可能な、A-B-Cという単純

化した方言連鎖を考えるならば、AとBが同一言語の方言であり、BとCが同一言語の方言であり、AとCは別言語であるという矛盾した結論が得られる (Comrie 1990: 2-3)。

同様の事例は枚挙に暇がない。スカンディナヴィアの主要言語、デンマーク語、ノルウェー語、スウェーデン語も、その相互的理解可能性を考えれば、ひとつの言語とも言えるであろう (Comrie 1990: 2-3)。中央アジアからコーカサスあるいはクリミアに至るイスラム諸民族は、方言や言語に分割することの困難な連続体を成すチュルク系言語を使用していた (Comrie 1981: 42)。南スラブ諸方言は、北部ユーゴスラビアから、ギリシア北部とブルガリアの黒海沿岸部に至る単一の連続体を成している。相互に理解不可能な方言の間に境界線を引くことのできる場所はひとつとしてない (Friedman 1993: 160)。北インドのインド-アーリア系方言は、シンドからアッサムまで連続的な連鎖をなしている (Gumperz 1971a: 7)。

このような条件の下で、言語と言語の間に、あるいは言語と方言の間に明確な境界線を引くことは不可能である。言語学者にそれを期待することはできない。「言語学の教授や民話の収集家に政治家と兵士の仕事ができると考えるのは愚かである (Kedourie 1985: 125)」。しかし、近代における国家の標準語の問題と関わる事柄であるが、「政治家と兵士」ならばこれは可能である。境界は実態と乖離して構わないからである。境界線の判断は、「厳密に言語学的根拠というより、政治的社会的根拠にもとづいて」 (Comrie 1990: 2) 行うことができるし、行わざるを得ないからである。

実態としての言語の境界を確定することを困難にする要因は他にもある。ひとつは、別種の連続体の問題であり、他のひとつは二言語使用の問題である。

異なる言語集団の接触がピジン (pidgin) と呼ばれる、単純化され、簡略化された言語生み出すことはよく知られている。ピジンは母語使用者をもたない。ピジンが母語化した場合、母語として定着した場合をクレオール (creole) と呼ぶ (Lehiste 1988: 77-78, 94-95)。カリブ海の多くの住民の母語はクレオールである。さらに後の段階では、クレオールが、もともとその語彙に大いに寄与したヨーロッパ系の言語と再び密接な接触をもつこともある。このような状況にあっては、ふたつの言語が相互に作用し、クレオールが、元の言語に近づくこともある。これが、いわゆるポストクレオール連続体 (post-creole continuum) である。ポストクレオール連続体においては、本来のクレオールに近い形態 (basilect) から、中間的形態 (mesolect) を経て、標準語のわずかに地域的特徴を帯びた形態 (acrolect) に至る段階的に連続した言語形態が存在する (Comrie 1990: 17, Romaine 1988: 158-161)。ガイアナ・クレオール (Guyanese creole) については10幾つもの段階が確認されている (Romaine 1988: 158-159)。実際話者自身も連続体のどの位置の言葉を話しているか定かでない場合すらある。カポ・ヴェルデのポルトガル語を基礎とするクレオール連続体について、クレオールの異形を話しているときにポルトガル語を話していると信じることも、逆の場合もあるという報告 (Stolz 1993: 471) もある。このような場合も、クレオールと元の言語、例えば英語やフランス語の間に明

確が境界を定めることは不可能である。

さらに複雑な状況においては、ふたつのクレオール連続体が並列する場合もある。旧オランダ領ギアナ、今日のスリナム (Surinam) がその例である。スリナムの公用語はオランダ語 (Dutch) であるが、その実体はスリナム・オランダ語 (Surinamese Dutch) と呼ばれるクレオールである (Healy 1993:280)。他方スリナムでは、英語を基礎とするスラナン (Sranan) と呼ばれるクレオールも話される。スラナンの言語人口は、13万人から17万人だが、国民の8割が理解する共用語 (lingua franca) でもある (Grimes 1992: 12. 4-12. 4.)。スリナムにおいては、このふたつのポストクレオール連続体が並列的に存在し、言語的には相互に影響し合っている (Healy 1993:280)。

言語の境界の確定を困難にする他のひとつは、二言語使用 (bilingualism) である。第一次世界大戦の少し前、エピルス (Epirus) はギリシャとアルバニアの係争地であった。言語によって境界を確定するため、戦後、言語調査が計画された。ギリシャの支持者たちは、問題の村を訪ねてギリシャ語で回答を得た。同じ村でアルバニア支持者たちはアルバニア語で回答を得た。ときには、質問された村人が、「自分はギリシャ人である」とアルバニア語で答えることすらあった (Kedourie 1985: 124)。エピルスの住民の民族帰属を言語によって確定することは、少なくとも実態のレベルでは、不可能である。そして民族の確定が問題となる地域の多くにおいては、このような二言語使用、更には多言語使用 (multilingualism) は例外的事態ではなく、むしろ常態である。加えて、このような言わば水平的な多言語使用だけでなく、国語、地域言語、村落言語など使用範囲を異にする複数の言語が同時的に使用される垂直的な多言語使用の事例も少なくない。北インドのヒンディー語地域がそうであり (Gumperz 1971b: 15, Gumperz 1971c: 27)、コーカサスのダゲスタン (Daghestan) 地方がそうである (Bennigsen and Lemercier-Quelquejay 1985: 131)。このような複数の言語の併存状況が言語の境界を確定することの困難を増幅することは否定できない。

言語間、方言間の弁別の困難は、言語を民族の境界標識とすることの困難を示しているように見える。確かに、実態として理解する限りそうである。この問題をフィッシュマンは、「真の独自性 (authenticity)」と「斉一性 (unity)」の間の緊張と表現する (Fishman 1989c: 126)。われわれが言語に関して示したように、「真の独自性」即ち異質性を強調すればするほど、民族という単位は細分化されざるを得ない。他方、同質性を強調すればするほど、「真の独自性」即ち実体としての異質性は失われる (Fishman 1989c: 126)。フィッシュマンは、このような実態としては「微少な変異を介してしばしば相互に溶け合[う]」場に引かれた境界線が「実態として」しばしば妥当性を欠くとしても、その境界線が有効であったこと、即ち実際に受容されたことを無視することも同様に合理性を欠くと主張する (Fishman 1989c: 127)。われわれの立場もこれに近い。問題は境界線が実態に即しているか否かではなく、境界線が受容されるかどうかなのである。

それゆえに、ひとたび認識という観点を探るならば、この境界確定の困難は、むしろ利点に転化する。逆説的ではあるが、言語間、あるいは方言間の弁別が実態として至難の業であるが故に、言語は民族の境界標識として機能しうるのである。フィッシマンの言葉を借りれば、「境界の恣意性 (arbitrariness of boundary)」(Fishman 1989c: 135) が許容されるのである。俗な言い方をすれば、実態として区別できないからこそ、境界線をどこに引いてもよいのである。この逆転を媒介する要因として、次に言語境界の認識、言語的差異の認識という問題を検討する。

3. 3 言語的差異の認識

ふたつの言語ないし方言の異同は、図式的には図1のように示すことができる。厳密には言語や方言ではなく、言語様式ないしは言語バリエイティという用語を使用すべきだが(松尾 1990: 77-78)ここでは単に言語と呼んでおく。ふたつの言語は、図に示すように、共通部分cと異なる部分aとbをもつ。異なる部分に着目して問題のふたつの言語をそれぞれA、Bと呼ぶことにする。このとき言語Aは、a、cふたつの部分から成り、言語Bはb、cふたつの部分から成る。これがふたつの言語の関係の実態である。重要なことは、この実態は複数の解釈を許容するということである。

ここで、言語Aを例にとって見よう。共通部分cが十分に大きいとすれば、同じことであるが、bという部分が十分に小さいとすれば、言語Bは存在しないか、せいぜいのところ言語Aの方言と見なされる。既に例として掲げたロシア帝国政府のウクライナ語の認識がこれである。また、bの部分を無視すれば、言語Bは言語Aがaの部分に欠いたものと見なされる。米国の黒人英語を「欠如態」と見なす「言語欠如論 (deficit theory)」(Williams 1970: 3-4)がこれである(松尾 1990: 84-85)。

他方、bという部分が十分に大きければ、即ち共通部分cが十分に小さければ、言語Bは言語Aと異なる言語である。

かくして、ふたつの言語のこの関係は、ふたつの言語が同一であるという判断にも、異なるという判断にも、客観的根拠を提供する。ふたつの言語は同じであるとも、異なるとも言えるのである。しかも、ふたつの言語の関係を現実の実態のレベルで確定することはできない。共通部分であれ異なる部分であれ、その大きさを定量的に測定し、確定することはできないからである。従って、ふたつの言語の異同は認識に依存せざるを得ない。換言すれば、ふたつの言語の異同が実態として明証できないが故に、これを認識と判断に委ねざるを得ないのである。19世紀においてウクライナ語は、ロシア語の方言とも見なしえられ、ポーランド語の方言とも見なされた(中井 1988: 42, Solchanyk 1985: 58)。あるいはベラルーシ語のように、ロシア語や、ポーランドや、果てはウクライナ語の方言(Wexler 1985: 38)とも見なしうるのである。

同様に、マケドニア語(Macedonian)はブルガリア語(Bulgarian)の方言でもありうるし、独立の言語でもありうる(Friedman 1993: 163, Gergeoff 1981: 52)。モルダヴィア語(Moldavian, Moldovan)は、ルーマニア語

(Romanian) の方言でもありうるし、かつてソ連当局が主張したように独自の言語でもありうる (Rogers 1981: 235)。ガリシア語 (Galician) はポルトガル語 (Portuguese) の方言でもありうるし、独立の言語でもありうる (Henderson 1996: 250)。東北タイのラオ人の言語は、タイ語 (Thai) の方言でもありうるし、独自の言語でもありうる (山下 1996: 17-21)。

このような言語の異同の実態は、併合主義的主張にも、分離主義的主張にも基礎を提供する (Kedourie 1985: 123)。インドにおいてかつてヒンディー語の方言と見なされてきた多くの言語が、例えばマイティル語 (Maithili) やラジャスタン語 (Rajasthani) が、独立の言語であること主張し始めたこともこの例であろう (Chaklader 1990: 231)。シライーキ語 (Siraiki) がパンジャブ語 (Punjabi) の方言ではなく独立の言語であることを主張するパキスタンのシライーキ運動 (Rahman 1995: 2-4) も同様である。

以上の議論から明らかなのは、言語と言語、言語と方言の区別は本来的に認識と判断に依存するという点である。これは、民族の境界標識としての言語が政治的な操作可能性を多分に有することを意味する。言語の実態としての操作可能性については、後に国家との関わりにおいて検討するが、このような操作可能性が、言語が民族の境界標識としてしばしば利用される理由のひとつであると言ってよいであろう。

言語の境界は、現実にもまた単純なモデルによっても、確定が困難である。しかしながら、この不確定性そのものが、境界を、少なくとも認識においては、任意に設定することを容易にする。アンダーソン (Benedict Anderson) は、民族は「想像上において有限な (imagined as limited)」共同体であるとする (Anderson 1983: 15-16) が、この論理を突き詰めれば有限性を保証する境界もまた「想像」のものではなかろうか。もしそうであるとするならば、言語はこの「想像の境界」として最適であると言える。言語は、汎スラブ主義にも、汎トルコ主義にも、またウクライナ分離主義にも、クロアチア分離主義にも、スロヴァキア分離主義にも客観的な基盤と認識しうるものを提供するからである。仮にそうでないとするならば、ロシア革命前後言語問題をめぐって中央アジアからクリミア半島にかけて荒れ狂った汎トルコ主義対「言語的地域主義 (linguistic particularism)」の大論争 (Lazzerini 1985: 113-114) が起こるはずもなかったであろう。

これまでの議論は、言語が民族の境界標識として、即ち民族の弁別特性として多用される理由のひとつが、言語境界の確定の困難にもとづく任意的な言語境界の設定の容易さにあることを明らかにした。言語と言語の間の境界を現実に確定することが困難であるからこそ、認識の次元で成立すればよいという弁別特性の特質を媒介として、認識の上で任意に境界を設定することが容易になるのである。極端な場合、セルビア語とクロアチア語のような、あるいはタタール語 (Tatar) とバシキール語 (Bashkir) (田中 1981: 163) のような微少な差異をもって別個の言語とすることもできれば、中国語やモルドヴァ語 (Mordvinian) (Kreindler 1985: 237-238) のように相互に理解不可能なほど

の差異をも単一の言語として包摂することも可能である。いずれの場合にも、言語が民族を分かつ境界として機能する。そして、言語が民族を分かつ境界として機能する限り、言語が民族のアイデンティティの基盤であると言えるであろう。少なくとも価値や情念を削ぎ落とした最も狭い意味でのアイデンティティの基盤であることは否定できない。

言うまでもなく、問題をアイデンティティに限定したとしても、言語はナショナリズムにおいてこのようなアイデンティティの論理的に最も根源的な基盤を提供するだけではない。弁別特性としての言語は、フィッシマンの主張するように感情と行動における民族の現在と過去を結ぶ強固な紐帯となる (Fishman 1989c: 274)。この意味では、言語はわれわれが明らかにしたように民族の境界を提供するだけでなく、それをはるかに超えて、民族の真正の独自性 (authenticity) の、常にではないにせよ、証左となる。換言すれば、言語は、民族の境界の客観的妥当性のみならず、境界によって定立される民族そのものの歴史的真正性、独自性をも保証する。アイデンティティのこの側面がナショナリズムにおいてもつ意味の重要性は否定できないが、本稿はあくまで、民族の境界の問題に議論を限定する。

3. 4 規範としての弁別特性

弁別特性に関するふたつの命題は、認識において成立すればよく、必ずしも実態と一致する必要はない。このことは、弁別特性に関するふたつの命題の妥当性は、常に実態と認識というふたつの次元で考慮しなければならないことを意味する。この点に関しては、これまでに掲げた事例によって明らかにしえたはずである。しかしながら、ナショナリズムにおける言語の機能の十全な理解のためには、このふたつの次元では足りない。今ひとつ新たな次元を考慮に入れる必要がある。それが規範という次元である。ここで言う規範は必ずしも、倫理的道徳的なものである必要はなく、場合によっては政策や綱領の背景にある原理をも含むものとする。また、弁別特性の弁別能力の実態と認識を補完し、強化する綱領、計画、政策、あるいは(既に規範の範疇から逸脱するが)その実施をも含むものとする。例えば、ホブズボーム (Eric Hobsbawm) の言う、ナショナリズム運動の一環としての「伝統の発明 (invention of tradition)」 (Hobsbawm 1983: 1, 9, 13-14) をも含むものとする。言語に関して言えば、標準国語 (standard national language) の創設 (Hobsbawm 1983: 14) をも含むものとする。

結論を先取りして言えば、弁別特性に関するふたつの命題が実態と認識において妥当性に欠けるとしても、規範として強力であれば、民族の弁別特性となりうる。

ナショナリズムにおける言語の機能に関して、実態と規範を明示的に区別して論じているのはフィッシマンである。ナショナリズムの発展に伴い、言語と民族の関係が「今や原因であり、目標であり、義務となった (Fishman 1989c: 279)」と述べる時、フィッシマンは明らかに規範として言語の重要性を認識していると言えるであろう。本稿冒頭に掲げた民族と言語に関する多くの言明

は、フィッシュマンの指摘するように、規範や願望としてみるならば、まさに何の不思議もない。「アイルランド語 (Gaelic) なき自由も、自由なきアイルランド語もアイルランドにあらず」(Fishman 1989c: 279 に引用)はこの次元において妥当するのである。

弁別特性に関するふたつの命題が規範化される時、それは異質化、同質化の理念、政策、運動となる。言語に即して言えば、自民族の言語が他の民族の言語と異なることを明証し、当該言語が自民族に共有されることを明証することにほかならない。

われわれが弁別特性としての言語の対外的異質性と対内的同質性の規範化を検討する際参考になるのは、フロフの議論であろう。フロフは、19世紀ヨーロッパの小民族 (smaller nations) のナショナリズム運動の分析において、運動の展開を次の三段階に分ける。

- フェイズ A: 少数の知識人の民族の言語等への関心
政治的関心希薄
- フェイズ B: 少数の民族主義者の政治的活動
組織的基盤脆弱
- フェイズ C: 大衆化
民族主義組織拡大

(Hroch 1985: 22-23)

フロフによれば、フェイズ B 即ち政治的煽動 (patriotic agitation) 期において、言語、より正確には言語綱領 (language programme) が重要な役割を果たした (Hroch 1992: 199)。そして、ナショナリズムにおける言語綱領は次の4つの段階に分けられる。

- (1) 知識人の言語への関心と称揚
 - (2) 言語の異質性の実証、標準化、規範化、洗練 (主に文学)
 - (3) 大衆への普及と受容、教育
 - (4) 制度化、民族言語の地位の確立
- (Hroch 1992: 200-202)

これらの言語要求 (language demands) は、ナショナリズム運動の発展に伴い、それぞれ次の段階に順次包摂されていった (Hroch 1992: 202)。場合によっては、この四つが同時進行的に追求されることもある。一般的に言って、第一の段階は異質化の問題であり、第三、四の段階は同質化の問題である。第二の段階は、双方に関わる。いずれにせよ、フロフのこの定式は、言語に関する同質性命題と異質性命題が規範化される時の重要な項目をほぼ網羅している。

規範としての弁別特性に関するふたつの命題は、発現の形態を些か異にする。

ここでは、まず言語に関して異質性命題を検討し、次いで次節において言語に関して同質性命題を検討する。後者は、次節で論ずる近代社会ないしは近代国家における言語の機能と密接に関連するからである。

3. 5 弁別特性の異質化と同質化

弁別特性の対外的異質性と対内的異質性が規範化される時、弁別特性としての言語に即して言えば、言語の対外的異質化と言語の対内的同質化として発現する。われわれの定義に従えば、ナショナリズムは民族（あるいは国民）と国家の一致を目標とする。このとき、国家から民族へという方向と民族から国家へという方向があることは既に述べた。言語が弁別特性である限りにおいて、その異質化と同質化は、このようなナショナリズムのベクトルの中で明確な位置を占める。ひとつは、言語の異質化を媒介として民族が定立され、民族による国家の形成に向かう方向であり、国家がまず成立して言語の同質化を媒介として国民が形成される方向である。民族が自身の単一民族的な（corresponding monoethnic）国家を創造することを求めるプロセス（Fishman 1989c: 133）「nation-state」と国家という枠組みが十分に強固で永続的であるところで、多様な言語的文化的集団から共通の民族（nationality）を創造する（Fishman 1989c: 129）場合とがこれに当たる。このふたつを図式的に示したのが図2である。ときには、かつてのハンガリー王国のように、このふたつの過程が多少のタイムラグはあるにせよほぼ同時的に進行するかに見える場合もある。ハンガリー王国の場合、勿論言語の異質性から出発して最終的に国民に至るすべての経路を辿るとも解せないではない。また、多くの独立国のように、国家を形成しつつ同時に国民（われわれの言葉で言えば民族）をも形成する必要に迫られる場合もある。

異質化と同質化は、無論言語についてのみ妥当するわけではない。他の弁別特性についても妥当する。宗教を国教化する事例、例えば、イランやスリランカなどの例は少なくない。あるいは、極端な事例としては、モブツ（Joseph-Desire Mobutu、後に Mobutu Sese-Seko と改名）政権下のザイル化のように国民の日常生活まで規制し、女性が「退廃的な」ヨーロッパ風のスカートやスラックスを着用することやカツラをかぶることを禁止された例もある（小田 1989: 189）。民族の弁別特性としての言語の異質化と同質化についても、多くの事例があるが、既に他の個所で論じた（Matsuo 1999a: 91-96）のでここで事例を挙げることは控えて、必要に応じ後に論ずる。

弁別特性の異質化と同質化がなにゆえに必要となるかについては、異質化については、既に民族（ないしは国民）にとっての境界の必要性の議論によって明らかにした。ごく些末とも思える差異すら境界として機能し、異質化の一手段となりうる。例えば、ユネスコは、1966年にマンデ語（Mande, マンディング語 Mandingo, マンディング語 Manding など多くの別称あり）を含むアフリカの幾つかの言語のそれぞれについて表記体系の統一を提案する会議を開いた。マンデ語についても共通のローマ字体系が提案されたが、どの関係国も提案の一部分を採用したに過ぎなかった。その結果、同じ単語が国により、

segin, seyin, seegin などと異なって表記されることとなった (Calvet 1998: 153-154) のもこの一例であった。また、20世紀初頭アルバニア人が自己の言語の表記にローマ字とギリシア文字の混合形態であるスタンブール文字 (Stamboul alphabet) を選んだのは、アルバニア人が求め続けてきた、独自の民族である証であった (Trix 1997: 21)。

他方、同質化の必要性に関しては、次節で国家との関係で論ずる。

3. 6 言語計画

弁別特性としての言語の異質化と同質化は、社会言語学に言う「言語計画 (language planning)」として理解することができる。

言語計画をナショナリズムとの関連で最初に本格的に論じたのは、おそらく1973年初出のフィッシマン (Fishman 1989c) であろう。フィッシマンは、多くのナショナリストの言説を渉猟して言語計画の様々な理念、手順、段階を抽出し、ナショナリズムにとって言語計画が如何に重要であったかを明らかにしている。ナショナリズムは、民族のアイデンティティの確立と、近代化 (われわれの用語で言えば近代産業社会形成) のために、土着言語に依存せざるを得なかった、そしてそのために言語計画、あるいはウェクスラー (Paul Wexler 1974: 2) の言葉を借りれば言語に対する意識的政策的な「規範的干渉 (prescriptive intervention)」が必要とされたというのがフィッシマンの結論である (Fishman 1989: 273)。本稿も基本的にはフィッシマンと同じ問題意識から出発するが、ナショナリズムにとって弁別特性としての言語の規範化、即ち同質化と異質化が必要であったことは既に論証したので、言語計画と称される多様な言語への干渉と操作が、いかなる意味で異質化であり、同質化であったか、またときには同時のその双方であったかを明らかにし、それがナショナリズムの最終目標である民族と国家の一致あるいは文化と国家の一致にどのように寄与したかを明かにすることが本稿の目的である。

言語計画とは、最も広い意味では、クーパー (Robert Cooper) によれば、

「言語コードの修得、構造、[社会的] 機能の配分に関して他者の行動に影響を与えるための意識的な努力」 (Cooper 1989: 45)

である。われわれの観点からすれば、他者の言語「行動」のみならず、「認識」をも定義に加えるべきであろう。また、われわれの関心からして、ここでは言語計画の論議にあたって、その主体をナショナリズム運動だけに限定する。上掲のプロフの言語綱領に挙げられた項目はほぼすべて言語計画と呼ばれる活動に含まれる。

言語計画については、多くの定義が提案されている。例えば、言語計画は、大別してふたつの種類に分かたれる。実体化 (corpus planning) と制度化 (status planning) がそれである。実体化は、言語要素あるいは言語要素の集合の創造、

変更、選択の試みである。他方、制度化は、社会に存在する複数の一般には代替的な言語様式に社会的機能（国語、公用語、裁判用語、教育用語、授業科目としての言語様式あるいは家庭のみでの使用）を配分することを意味する（Cooper 1989: 31-32）。また、ハウゲン（Einar Haugen 1972: 252）の有名な定義によれば、

選定（selection）
規範化（codification）
精密化（elaboration）
受容（acceptance）

の4つの過程から成るとされる。

ここでは、言語計画が特定の言語、方言、語彙、綴り字などの選択を行うことと、選択の結果を特定の集団、例えば国民や民族の間に定着させることから成る（Fasold 1984: 246）ことをまず確認しておく必要がある。われわれの用語法に従えば、言語の異質化と同質化は常にこのふたつの過程、即ち選択と定着という過程から構成される。以下、選択の過程に着目して言語の異質化と同質化の問題を検討する。

3. 7 言語の異質化

民族の弁別特性としての言語が規範となると、ナショナリズムにとって言語の異質化が課題となる。換言すれば、ナショナリズムは自民族の言語が他民族の言語と異なることを示さなければならない。このような異質化の具体的あり方として、言語の定立、言語の造成、言語の純化という三つの場合が考えられる。

隔絶言語（abstand language）と呼ばれる他の言語と混同の余地がないほどに隔たった言語や、長い書き言葉の歴史をもつ言語の場合、異質化は問題にならない。弁別特性としての言語の異質性は実体の次元ですでに成立しているからである。異質化の課題に直面するのは、実体の上でも認識の上でも自らの言語の異質性が妥当しないときである。エンゲルスの言葉で言えば、「歴史なき民族（unhistorical nation）」^{註1）}の場合こそ、このような必要は痛切である。歴史的な事例を上げれば、ハプスブルク帝国、ロシア帝国、オスマン・トルコ帝国といった「諸民族の牢獄」で呻吟していた多くの従属的民族がその例である。「歴史なき民族」は、既に例としてあげたウクライナ民族がそう看做されたように言わば「言葉なき民族」でもあったからである。彼らは、それゆえ、まず、自らの言語が他の（一般的には支配的集団の）言語と異なることを、換言すれば自らの言語の存在を、証明することから始めなければならなかった。文法書、辞書の編纂、標準語の確立、その言語で書かれた文学作品、聖書の翻訳などが言語の存在を証明するものとみなされてきた。より広い範囲では、自民族の歴史の編纂、民話の収集などもこれに類する活動と言えよう。しかも、

しばしばこの前提として文字と正書法を確立する必要すらあった（オーキー 1987: 105-106）。このとき、ナショナリズムが直面したのは、どの方言を選択するかという問題であった。ハウゲンの言う「選択」の問題である。既に述べたように、ナショナリズムの目の前に存在したのは、少数の例外を除いて明確な境界線を引くことの困難な、言わば方言の連続体であったからである。それは、ウクライナ語の事例に見たように、当該民族は固有の言語をもたないという主張にすら根拠を与えるほどのものであった。これは、ナショナリズムにおける国語や標準語の選定と密接に関わる事柄であるので、後に標準語の問題を論ずる際に詳細な検討を加える。

註) エンゲルスは、この概念、即ち国家なき民族という概念をヘーゲルから借用したとされる（Parkinson 1977: 134）]

勿論、上述のすべての活動が、言語の存在を証明し、それを以て民族の存在を証明するという、民族的あるいは政治的意図をもって行なわれたわけではない（Buck 1916: 49）。例えば、1792年に『チェコの言葉と文学の歴史』を表わし「チェコ文献学の父」と呼ばれるヨゼフ・ドブロフスキー（Dobrovsky）の関心は、純然たる学問的なものであり、チェコ語の再興の期待をもっていたわけではないと言われ（Buck 1916: 58）、リトアニア語を再評価し、リトアニア民族意識を維持したのは、政治とはまったく無関係な19世紀初頭に始まる比較言語学のリトアニア語研究であったと言われる（Buck 1916: 55-56）。

他方、この対極には、トランシルヴァニアのアルデレア学派（Ardelean School）のような（Rogers 1981: 234）、明らかに政治的意図をもった活動もある。アルデレアン学派の活動は、ルーマニア語のラテン性（Latinity）を、即ちバルカンの諸言語との差異を明らかにすることを大きな動機とするものであった（Rogers 1918: 232）。それはルーマニア語の言語としての存在を証明することにほかならない。アルデレアン学派は、ルーマニア語の語彙のラテン語起源を明らかにし、非ラテン語起源の語彙を辞書から除いて純化し、キリル文字の使用に反対した（Rogers 1981: 232-233）。

このような努力とは別に、マレー語をインドネシア語（Indonesian）あるいはマレーシア語（Malaysian）と称するように、名称だけを固有のものにして民族の独自性と固有性を強調することも十分に考えられることである。

上述の言語の定立と類似した概念に「言語の造成」がある。田中克彦によれば、「造成言語（Ausbau language）」とは、「周辺言語からの距離を保つために、絶えずその差異を強調することによって造成しなければならない言語、あるいは方言」（田中 1981: 162）である。しかし、この定義からは、上で論じた言語の定立との区別は判然としない。実際、このふたつには現実の行為としては、共通する部分が多い。

現在のモルドバ（Moldova）を併合した後、ソ連はこの地方のルーマニア人

をモルダビア人 (Moldavian) と呼び、その言語もルーマニア語とは異なるモルダビア語なる名称を冠し、独立した言語であるとした。しかもルーマニア語とは異なり、キリル文字表記に変更した (田中 1981: 163-164, Rogers 1981: 235)。ラテン文字を使い続けた文学者は、スラブ起源の言語を「ルーマニア化 (Romanise)」することを企んだとして処罰された (Eyal 1990: 126-127)。

モルダビア語の造成と同様に民族の分断というきわめて政治的な意図をもった言語造成政策はソ連領中央アジアにおいても実施された。前述のように、中央アジアからコーカサスあるいはクリミアに至るイスラム諸民族は、イラン系の言語であるタジク語を例外として、方言や言語に分割することの困難な連続体を成すチュルク系言語を使用していた (Comrie 1981: 42)。このような方言の連続体を、数多くの民族語に分割したのは、「ムスリム諸民族の間には、...、強力な文章語が出現しないように各民族ごとに言語を分割するのがよい」(山内 1986: 254) というイスラム諸民族分断の意図が働いていたことは否めまい。

ノルウェーは、15世紀以来デンマークの支配下であり、この間、デンマーク語が公用語であった。北欧の3言語、デンマーク語、ノルウェー語、スウェーデン語は、元来極めて近縁であり「ノルウェー語は、スウェーデン語でしゃべったデンマーク語である」と言われるほどに、相互の理解可能性が高い (Haugen 1990: 147, 151)。ノルウェー語は、国家によって「造成」された、即ち、新たな独立固有の言語としての地位を与えられたに過ぎないという見方さえある (田中克彦 1981: 160, 同 1988: 126)。この経緯を振り返ってみよう。

ノルウェー語には今日公用語として二つの形がある。ニューノルスク (Nynorsk, New Norwegian) と、ブックモール (Bokmal, book language) がそれである。ノルウェーは1814年デンマークより独立したが、独立のノルウェー語などというものはその時存在しなかった。上流階級は、ノルウェー風発音のデンマーク語と、ノルウェー語の都市方言の混合物を使用していた。都市下層階級は、デンマーク語の影響を受けた方言を使用し、農村部では本来のノルウェー語方言を使用していた。方言の連続体であるか否かは別として、ノルウェーもまた選択に直面せざるを得なかったのである。

独立直後のこのような状況の中で、新たなノルウェー語を確立しようというふたつの動きが起った。ひとつは、デンマーク語を改定して都市上流階級のデンマーク語風のノルウェー語に近づけようという動きである。こうして生まれたのが、リクスモール (Riksmal, state language)、後のブックモールとなる。他のひとつは、教師であり、ノルウェー方言の研究者でもあった、イヴァール・オーセン (Ivar Aasen) の考案したランスモール (Landsmal, language of the country)、今日のニューノルスクの前身である。これは、主として西部の方言、オーセンによれば、デンマーク語による汚染の最も少ない方言にもとづいたものであった。ナショナリズムの高揚とともに、1885年ランスモールは、リクスモールと対等の公用語となった。以後、統一の国語を樹立する試みが頻繁に行なわれたが、結局成功には至らなかった (Trudgill 1974: 149-154)。ノルウェーは、選択に直面し、選択肢をひとつに絞り切れず、独自の言語をふたつ

も造成したのである。

言語の純化もまた、言語の異質化のひとつの方法である。言語の純化あるいは純化主義 (purism) は一般に、外来の言語要素を排除し、固有の要素に置換する規範化を指す。純化主義の最も端的な表われは、外来の語彙の固有の語彙による置換あるいは翻訳である。上述のアルデレア学派が、非ラテン系の語彙を辞書から削除したのもこの例と言えよう。また、例えば、ヒンディー語とウルドゥー語分化の過程では、ヒンディー語擁護派は、アラビア語、ペルシャ語起源の語彙をサンスクリット起源のそれに置換し、ウルドゥー語擁護派は、サンスクリット起源の語彙をアラビア、ペルシャ系のそれに置換した (Mobbs 1981: 205)。結果が、ウルドゥー語とヒンディー語への分化であったことは周知のとおりである。順化運動に見られる語彙の取捨選択は、上掲のハウゲンの定義に従えば、「精密化」の範疇に含まれるが、自らの言語を異質化する機能をもつことはこれらの事例から明らかであろう。

純化運動は、しかし、すべての外来の言語要素を対象にするわけではない。対象はきわめて選択的である。言語の純化が弁別特性としての言語の異質化である限りにおいて、既に明かにしたとおり他のすべての言語と異なることを要しないからである。即ち弁別的であれば十分だからである。この選択的排除とも呼ぶべきものは、フランス語純化主義者の場合にも妥当する。彼らは、ドイツ語には反対しない。ウェクスラー (Wexler 1974:11, 32) の指摘するように、このような表面的恣意性は、純化主義運動の背後にある非言語的動機に帰せられる。今日ドイツ語の脅威は英語ほどではないからである (Weinstein 1989: 54)。

純化主義における排除ないしは置換の対象となるのは、主として外来の即ち非内生的な要素であるが、言語内の非標準的な口語や俗語である場合もある。例えば、「英語からの借用と地域的な特殊性を除いて純化されたフランス語口語文語の維持と拡大を共通の目標のひとつ」とする国際的な運動であるフランス語運動 (Francophonie) においてはそうである (Weinstein 1989: 53-54, 59)。

従って、純化運動とは、特定の好ましくないと見なされる言語様式をの侵入や影響を排除することなのである。そして、純化運動のこのような選択性は、言語の異質性という命題の論理的帰結でもあり同時に、純化運動の真の動機が言語の純化そのものではないことにもよる。しかも、言語の純化は、言語の異質化のみに帰すべきものでもない。多くのナショナリズムの主張するように、「支配を拒絶し、自己のアイデンティティを主張する社会的行為の言語的表現である」 (Annamalai 1989: 230) こともあれば、他方、フランス語運動に見られるように、「下位様式による上位様式の置換は、ある階級による社会の支配権の喪失と看做される。いずれの変化も社会を定義する象徴を変更し、権力と富と威信に影響を与える」 (Weinstein 1989: 54) ことからして、支配的地位を維持するための純化運動もある。要するに、純化主義は、「共同体や民族の抵抗と権力獲得の時期における…外発的な言語規範に抵抗するあるいはそれを置換する、あるいは社会内部の崩壊によって脅威を受けている規範を維持する調

整戦略」(Jernudd 1989: 3) となりうるのである。

従って結論的に言えば、言語の純化は、ナショナリズムにおける言語の異質化のひとつの戦略であり、また、フランス語運動に見られるように、言語の同質性を維持することを意図した同質化の戦略ともなりうる。

4 国家と言語

前述のようにナショナリズムは、言わば国家から出発することもあれば、民族から出発することもある。「民族、領土、言語」を聖なる三位一体とするフィッシュマン (Fishman 1989c: 274) に倣って、言語という項を加えるわれわれの立場からすれば国家—言語—民族という三位一体が成立するであろう。この三位一体にもとづけば、図2に示したように、言語から出発して民族を経由し国家に至る経路と、国家から出発して言語を経由して国民(民族)に至る経路が存在することは既に述べたとおりである。前者については前節で検討した。言語から出発して民族を介して国家に至る経路においては、言語はどちらかと言えば民族のアイデンティティとの関わりが大であった。これに対して後者の経路では、あくまで相対的なものではあるが、言語は民族の利害との関わりが大である。

以下、ゲルナー (Gellner 1983) の議論を参考にしながら、国家と言語の関わりをナショナリズムとの関連において検討する。

われわれのナショナリズムの定義からして、国家の存在なくしてナショナリズムはありえない。ゲルナー (Gellner 1983: 4) の指摘するとおり、国家なるものが存在しなければ、国家の境界と民族の境界が逸するか否かを問うことも、願うこともできないからである。しかし、われわれの関心は、国家と言語の一般的関係を検討することではなく、ナショナリズム運動が国家を希求するとき、あるいは国家を獲得したとき、言語がいかなる意義をもつのかと言うところにある。

4. 1 近代産業社会における言語の重要性

ゲルナーによれば、近代産業社会は、強力な技術と持続的な発展を基礎とする社会である (Gellner 1983: 33)。この社会は、共通の一般的訓練を受けたものは誰でもさしたる困難なく大多数の他の職業用の再訓練が可能であるという意味での、高い職業上の流動性を必要とする社会である (Gellner 1983: 28)。その構成員は流動的であり、ある職場から他の職場に移動できなくてはならない、そして新たな職場や職業のマニュアルと指令に従うことを可能にする一般的訓練を受けていなければならない (Gellner 1983: 35)。

この流動性が保証されるためには、一定水準以上の共通の知的技能的訓練に加えて、未知の人間の間で持続的で頻繁で正確なコミュニケーションが要求される (Gellner 1983: 34)。活動に際して、人は、それまで面識のない、それ故

に文脈に依存するのではなく明示的なコミュニケーションを行う必要のある多くの人々と、絶えずコミュニケーションを行わなければならない。そのうえ彼らは、文書による、非人格的な、文脈に依存しない、「関係者各位」的なメッセージによってコミュニケーションができなくてはならない (Gellner 1983: 34-35)。このようなコミュニケーションが成立するためには、「標準化された…書き言葉」(Gellner 1983: 34)が必要であることは論を俟たない。「同一の共有される標準化された言語と文字によらなければならない」(Gellner 1983: 35)からである。近代産業社会は、人類の歴史上初めて、明示的で、相当程度正確なコミュニケーションが一般的にかつ広範に使用され、重要性をもつようになった社会である (Gellner 1983: 33)。バーンステイン (Basil Bernstein) が、文脈から相対的に自由で明示的な普遍志向的な言語表現を生み出す「精密コード (elaborate code)」と、文脈に拘束され個別主義的な言語表現を生み出す「限定コード (restricted code)」の区別を提唱した (Bernstein 1972: 167-168) ことはよく知られるが、近代産業社会とは、この「精密コード」の使用がが普遍化した社会である。産業社会は、ほとんどすべての人が識字能力をもち、文脈に依存した唸り声や会釈によってではなく、精密コードで、即ち明示的でかなり規則的な文章によってコミュニケーションを行うようになった時代である (Gellner 1983: 50-51)。

言語的多様性は、第一次、第二次産業の基本的生産活動では許容されるが、主として情報を生産し分配する「高度の第三次」産業では、高いコストに転化しかねない。より単純化して言えば、工場や農場では、ピジンや大まかな翻訳で十分であるが、オフィスでは不可能である。従って経済近代化とともに、同化か隔離 (つまり、単一言語企業) が経済的必要となる (Rogowski 1985: 100-101)。

要するに、近代産業社会の核心的特質は、普遍的識字能力と高度の技能及び他の一般的洗練を機能的前提とすることである (Gellner 1983: 35)。そして、このような社会的到達点を保証するのは公教育のみである。今や巨大で不可欠のものとなった教育を維持しうるのは国家だけである (Gellner 1983: 34, 37, 38)。

このように近代産業社会は、共通の標準化された言語、共通の標準化された文化を必要とする社会である。そして、共通の文化、とりわけ言語を教育を通じて持続的に再生産できるのは、国家のみである。ここに、国家と文化の境界が一致しなければならないという要請が生まれる。ゲルナーによれば、ナショナリズムとは、この要請を果たすべく誕生した時代の産物である。ナショナリズムの究極的目標が、ゲルナーの言葉を借りれば、国家と文化の一致にあるのはこの故である。

ナショナリズムにとって、言語が民族の弁別特性となりうることは既に明らかにした。しかし、言語は民族の (ゲルナーの用語を借りれば、文化の) 弁別特性となりうるにとどまらない。ゲルナーによれば、近代産業社会にあっては、言語は、就中共通の書き言葉は、既に見た如く必須の要請でもある。ナショナ

リズムは、共通の書き言葉あるいは高位文化と、それを維持、再生産するための政治機構、即ち国家とを、一致させるために生まれたのである。ゲルナーのこの説に従うとすれば、ナショナリズムにとって、言語は、最優先事項のひとつとなる。言語は、民族の弁別特性となりうるのみならず、最優先課題でもある。多くのナショナリズムにおいて言語が重要な役割を担った理由をここに見ることができる。

因みに、ゲルナーのこの議論は、近代化過程以前の社会にあつて、多くの場合言語が集団の規定要因とならないことも説明しうる^{註)}。近代化以前の社会にあつては、言語は民族集団の弁別特性となりうるが、弁別特性となることを要請する社会経済的要因がないからである。

註) 言語や方言の差異が集団の境界とならない例としては、例えば、コロンビア・ブラジル国境のヴァウペス (Vaupes)・インディアン (Jackson 1989: 58-59, 61-62, 64)、東南アジアのルー (Lue) (Moerman, 1965: 1217-1218)、タイ (Tai) (Keyes 1995: 151)、中国のミャオ (苗, Miao) (Diamond 1995: 94) など。

4. 2 非支配的集団のナショナリズムと言語：ゲルナー批判

ゲルナーの議論が、ナショナリズムにおける言語の重要性を鮮やかに摘出したことは確かであるが、解決する以上に多くの問題を提起したこともまた否定できない。

ひとつは、近代国家にとって言語の共通性は果たして必須の要件であるかという問題である。例えば、スイスのような多言語国家の産業化の成功を如何にして説明するかという問題である (Pi-Sunyer 1985: 272)。ベルギーについてもおそらく同様の問題が提起されるであろう。この問題提起は、ゲルナーの言う「言語の共通性」概念の曖昧さに由来する。近代産業社会の要請するのは、単一の共通の書き言葉ではなく、ゲルナーも示唆するように (Gellner 1983: 34-35)、「相互理解が可能な書き言葉」によるコミュニケーションなのである。これが大多数の場合、単一の言語によるコミュニケーションであることは確かであるが、十分な数の構成員が十分な程度の二言語 (あるいは多言語) 使用能力を有していれば、ゲルナーの設定した条件を満たすことができる。従って、国語ないしは公用語の多言語性は、必ずしもゲルナーの説に対する根底的な批判とはなり得ない。

これに関連して、シンガポールのような多言語国家の経済的成功についても触れておく必要がある。社会の多数派の言語であれ少数派の言語であれ、あるいは非土着的な言語であれ、政府と企業を含む公的な場で流通する共通の言語が十分に機能していればゲルナーの条件は満たされる。例えば、シンガポールの場合、英語の識字能力は1985年の推定で全人口の35%程度に普及している (Grimes 1992: 734)。しかも、この傾向は増大する趨勢にある (Gupta and Siew 1995: 301)。そもそも単一言語国家の共通語も、この場合の共通語と大なり小なり共通する性格をもっている。この点に関しては、共通の標準語

と母語ないしは土着言語の関係として後に詳細に検討する。

ゲルナーの理論に従えば、経済がグローバル化する今日、その要請を満たす言語状況が生まれるはずである。対面しない（多くの場合不特定多数の）相手と国境を越えて、電話や、FAX や、e_mail によってコミュニケーションを行う必要は日々増大しているといつて過言であるまい。ゲルナーの論理からして、このために共通の標準的な書き言葉が要請されることは明白である。英語がこのリング・フランカの役割を果たしつつあるという趨勢は、英語帝国主義を如何に非難してもとどめようがないように思われる。ゲルナーのナショナリズム論の行き着く涯はインターナショナリズムであろうか。

とはいえ、英語が世界共通語となることは、ここの国語や土着の言語が消滅することを直ちには意味しない。それは、国語や標準語と、少数言語、地方言語、方言との関係と同じである。これについては標準語の問題と合せて後に論ずる。

ナショナリズムは、繰り返し述べたように政治的なものと文化的なものというふたつの構成要素を含む。「あらゆるナショナリズムは、組織的行動という政治的次元と集団を統合する集団への帰属という文化的次元を共有する」(Pi-Sunyer 1985: 257-258) ののである。にもかかわらず、ゲルナーの議論は、「ナショナリズムの物質的理解 [であり]、ナショナリズムを経済的基盤に還元」

(Pi-Sunyer 1985: 273) するものであり、文化の問題を軽視するとの批判がある。この批判は、詮ずるところ、ゲルナーの議論においては、アイデンティティの問題、即ち構成員が特定の民族に帰属し、かつこの帰属感によって安心を獲得し、また民族に対して忠誠心をもつという意味でのアイデンティティの問題が軽視されているということに尽きる。ナショナリズムが大衆の支持の調達と動員に成功するためには、これは必須の要素であろう。ゲルナーがこの点を重視していないことは確かであろう。ゲルナーの反論は、おそらく集団的アイデンティティは、ナショナリズムの必要条件のひとつであるにしても、固有の本質的条件ではないということであろう。多くの宗教集団はこの条件を満たすが、明らかにナショナリズムとは呼べない。しかも、「ナショナリズムの教義が民族的アイデンティティの発現あるいは表現であるというよりも、ナショナリズムの教義が民族的アイデンティティを形成するというほうが正しいことがしばしばある」(Kedourie 1985: 146) からである。とはいえ、近代産業社会におけるナショナリズムと言語の関係を考えるとき、アイデンティティの問題は無視することができない。これについては、後に共通の標準的書き言葉を論ずる際にさらに検討を加える。

最後に取り上げるべき最も深刻な批判は、国内の非支配的集団のナショナリズムと言語の関係である。ゲルナーの理論は、国家ナショナリズムあるいは支配的集団のナショナリズムのみを重視して、非国家集団あるいは非支配的集団のナショナリズムを無視しているとの批判がある (Pi-Sunyer 1985: 272)。例えば、スペインのカタロニアの場合を考えてみよう。カタロニア人 (Catalans) がスペインという国家において非支配的集団であったこと、カタロニア語がカ

タロニア・ナショナリズムにおいて一定の役割を果たしたことはよく知られている (Brand 1985: 290, コバン 1976: 280, Inglehart and Woodward 1967:38)。ここで問題は、スペインの近代化の過程で、カタロニア人がカタロニア語を捨ててスペイン語に同化しなかったのはなぜかである。多くのカタロニア人にとってスペイン国家の強大な圧力のもとで民族と国家を一致させる努力よりも、スペイン語に同化しスペインの国民となることのほうがはるかに容易だったはずである (Pi-Sunyer 1985: 273)。勿論、このような選択に直面したのは、カタロニア人に限らない。国内の非支配的集団の多くがこの選択に直面してきた。ハプスブルク帝国のチェコ人、ベルギーのフランドル人のように自己の言語を保持した例もあれば、アイルランド人やスコットランド人のように支配的な言語に同化した例もある。カタロニア人がカタロニア語を捨てなかった理由として、「カタルーニャ人が集団的意識を維持しえたのは、疑いもなく彼らがカタルーニャ語を話したからである。しかし、彼らがカタルーニャ語を忘れることを拒絶したのは、まさに彼らがこの集団意識を最も痛切に感じたときである (Vilar 1980: 573)」と論ずるのは十分でない。既に述べたように自己の言語を捨てたアイルランド人やスコットランド人が集団的意識を失ったわけではないからである。前掲の満州族のような極端な事例もある。また別の観点からすれば、ここでは、二言語使用 (bilingualism) と言語の維持 (language maintenance) と言語の移行 (language shift) ないしは言語的同化 (language assimilation) が十分に区別されていないため、適切な問題設定が行われていないという一層深刻な難点がある。この問題を検討するため、次節で非支配的集団のナショナリズムと言語の関係をさらに検討してみよう。

4. 3 非支配的集団のナショナリズムと言語：ダイグロッシア

前述のように、ゲルナーの理論が非支配的集団のナショナリズムを十分に説明できないことは確かであるが、共同体意識や民族意識だけで説明できるものでないこともまた明白である。ここでは、非支配的集団のナショナリズムと言語の關係に焦点を絞って若干の理論的考察を試みる。

ここで、ロゴウスキー (Ronald Rogowski 1985) の議論に倣って、きわめて単純なモデルから出発しよう。以下に仮定するのは、ロゴウスキー (Rogowski 1985: 91) のモデルに着想を得ているが、相当に異なるモデルである。

まず、ふたつの異なる言語集団からのみ成る極端に単純化した国家あるいは社会を想定する。それぞれの言語集団は、ふたつの地位、エリートと非エリートのみから成るものと仮定する。この社会は、産業化の過程にあり、少なくとも一定程度の社会的流動性が要請されるものとする。さらに、ふたつの言語集団、一般化して言えば民族の關係にはふたつの極があるものとする。ひとつの極は、ふたつの言語集団の間に厳然たる階層關係が存在する文化的分業である。他のひとつの極は、ふたつの言語集団が同一国家の中に並立する「柱状 (pillarized)」社会である。ふたつの集団の現實の關係は言うまでもなくこの両極の中間に位置する。例えば、カタロニアは、柱状社会の極に近い (Rogowski 1985: 99)。19世紀後半から20世紀初頭にかけてのロシア・東欧の多くの少数民族の位置は、文化的分業という極に近い。このモデルにおいては、完全な

柱状社会を除いて、程度の差こそあれ、ふたつの集団の間に支配—非支配の関係が成立するモデルでもある。

ここで、非支配的集団の構成員に可能な選択肢を考えてみよう。

ひとつは、支配的な集団の言語を受容することを拒否して自身の言語を使用し続けることである。これを非支配的単一言語使用と呼ぶことにする。

他のひとつは、自身の言語を捨てて、支配的集団の言語のみを使用することである。これは、社会言語学に言う言語交替である。勿論言語的同化でもある。

民族と言語、特に非支配的民族とその言語をめぐる多くの議論の誤謬は、このふたつの選択肢のほかに選択肢はないと断定することにある。具体的には、ひとつの言語を使用能力を獲得することは、他の言語を捨てることである、他の言語の使用能力を完全に喪失することであると、仮定するところにある。しかし、現実には、第三の選択肢が存在する。即ち、支配的言語の使用能力を獲得し、なおかつ非支配的言語の使用能力を保持することである。換言すれば二言語使用である。この場合にも言語的同化は成立している。それゆえ、第一の非支配的単一言語使用を除く他のふたつの選択肢を（言語的）同化と呼ぶことにする。

文化的分業における非支配的集団の場合、二言語使用という用語は誤りではないが、厳密性に欠ける。この場合は、ファーガソン (Charles Ferguson) の言う「ダイグロッシア (diglossia)」と称すべきである。ダイグロッシアとは、単純化して言えば、公的、宗教的な場で用いられる言語様式 (H, high の略) と私的な場で用いられる言語様式 (L, low の略) とが、社会ないしは集団全体を通じて場面に応じて徹底して使い分けられる状況を指す。スイスのドイツ語系諸州における標準ドイツ語 (Hochdeutsch) とスイス・ドイツ語 (Schweizerdeutsch)、アラブ諸国における古典アラビア語と口語アラビア語、ギリシャにおける純粋語 (Katharevousa) と民衆語 (Dhimotiki) などがその例である (Ferguson 1972)。ファーガソンの定義では、ダイグロッシアは、例示したように同一言語の異なる様式に限定されていたが、今日では異なる言語間の社会的機能分化にも拡張して適用される (Fasold 1984: 40)。

非支配的言語の使用能力を維持するかどうか別として、非支配的集団が支配的言語の能力を獲得し、支配的言語の使用能力の獲得は、一般には支配的集団のとのコミュニケーションのためであると仮定して差し支えないであろう。更に言えば、支配的集団に参入するためであるとさえ言えるであろう。このとき、非支配的言語の使用能力が維持されていれば、支配的言語の能力をもつ個人は、大雑把に言って支配的集団とのコミュニケーションと、非支配的集団とのコミュニケーションとで、言語を使い分けることになろう。これがダイグロッシアである。この概念は国家あるいは民族の共通の言語を考えると、キーとなる概念であり、後に更に詳しく展開する。

言うまでもないことながら、非支配的集団のすべての構成員にとって非支配的単一言語使用と、支配的単一言語使用と、ダイグロッシアという上述の三つ

の選択肢のすべてが常に選択可能であるとは限らない。何らかの教育の機会がなければ、支配的言語の習得は不可能であり、それ故に選択肢は閉ざされる。ここでは仮にすべての選択肢が可能であるとして話しを進めることしよう。そして、合理的選択理論に従い、すべての個人が（コストを差し引いたそして非物質的利益をも考慮に入れた）利得の最大化を目的として行動すると仮定しよう。このとき問題となるのは、非支配的集団の構成員にとって、この三つの選択肢のうちどれがもっとも利得が大であるかということである。

結論的に言えば、選択肢の利得は、当該の非支配的民族の置かれた歴史的条件に依存し、一義的には定まらない。また、エリートと非エリートでは異なる。例えば、イングルハートとウッドワードは、初期工業化の過渡的段階を経験しつつある社会において言語的に同化されない場合には、言語が社会的流動性を阻害することもある（Inglehart and Woodward 1967: 28）が、非エリートの場合、非エリートとして支配的集団に参入することは多くの移民の事例が示すように、機会さえ提供されれば、ひとつの選択肢である。勿論支配的言語の習得の機会をさえ与えない状況にあっては、この選択肢は問題外である。かつてのハンガリー王国における「マジャール化」は、しばしば、スロヴァキア人、クロアチア人、ルーマニア人の子供が、マジャール語を学ぶことを強制されたことと理解されているが、実態は、まったく教育を受けない子供の比率が次第に増大したことである（Inglehart and Woodward 1967: 35）。ハンガリーのマジャール語能力の要求は、十分に発達していない労働市場においてハンガリー人を保護するためのものであった（テイラー 1987: 269-270）。このように、支配的集団の広い意味での労働市場が非支配的集団の参入を許容しない場合、非支配的集団にとって言語的同化という選択肢は採用する意味がない。従って、可能な選択肢は非支配的単一言語使用のみである。ここに、非支配的集団のナショナリズムの胚胎する可能性を見ることは、特に伝統的エリートに加えて新興のエリート予備軍が出現する段階では、あながち間違いではあるまい。

次に、支配的集団の労働市場が非支配的集団の編入を許容する場合はどうであろうか。非支配的集団の非エリートにとっては、支配的言語習得の機会が存在するという条件の下ではあるが、言語的同化は可能な選択肢である。他方、非支配的集団のエリートにとっては、どうであろうか。エリートにとって支配的言語習得のコストは無視しうるものであると仮定したとき、支配的集団がエリートとしての編入を許容する場合は、言語的同化は十分価値のある選択肢である。多くの非支配的エリートはこの途を選択している。19世紀前のハンガリー貴族がそうであったように支配的言語の単一言語使用に移行した（南塚 1989: 161-162）ものもあれば、カタロニアのエリートのようにダイグロッシアに移行した（Pi-Sunyer 1985: 263）ものも少なくない。しかし、支配的集団がエリートとしての編入を許容しない場合、非支配的集団のエリートにとどまることと、支配的集団に非エリートとして参入することのいずれが利得を大にするのであろうか。現実には、このふたつだけでなく中間的な多くの選択肢があることは勿論である。

支配的言語を獲得した相当数の非支配的集のエリートを支配的なエリートの文化と地位に同化できなければ、これら非支配集団のエリートの中にナショナリズムを生み出す可能性が高い。同化されないあるいは受容されない上昇志向の非支配的集団のエリートは、ナショナリストになる (Rogowski 1985: 92-93)。ここで注意すべきは、「受容されない」という点である。言語的、文化的に同化しても受容されないならば、上昇志向的非支配的集団の構成員の間にナショナリズムが生まれる可能性は高い。多くのナショナリズム運動において非支配的集団の指導層が二言語使用者であったことは周知の事実である。カタロニアについても同様である (Inglehart and Woodward 1967: 37, Pi-Sunyer 1985: 263, 273)。ここにもまた、ナショナリズム出現の契機を見出すことができる。

上述の議論が、非支配的集団のナショナリズムのすべての源泉を網羅したわけではないが、言語との関連でのみ考えてもナショナリズムの発生する可能性は十分にあると言えるであろう。

4. 4 共通の書き言葉

ナショナリズムが国家と民族の一致を求めるとき、言語は、民族の弁別特性としてその根拠となりうるだけでなく、実現すべき最優先課題である。問題は、ナショナリズムが言語の共通性を媒介として国家と民族の一致という問題を解決したことなく、解決すべく生まれたところにある。問題が解決された後とはもかく、それ以前においては国家と民族と共通の言語とがすべて既成事実として存在するわけではないからである。ここでは、本稿の問題関心からして、言語、とりわけ共通の言語に焦点を絞って検討する。

上述のゲルナーの言語に関する議論は多くの論点を示唆するが、ゲルナーの指摘する言語の特質をここで整理しておこう。

まず第一に、問題の言語は、国家あるいは民族の成員に共有されていなければならない。これは、われわれが同質性命題として定義したところである。そして、実体として成立することが極めて困難な命題であることも示した。後に詳細に検討するが、ここに認識と規範の問題が生ずる。

第二に、問題の言語は近代産業社会の要請からして書き言葉でなくてはならない。これは、われわれがこれまで検討してこなかった新たな側面である。

このふたつの要請を満たす文化をゲルナーは、高位文化 (high culture) と呼ぶ。高位文化とは、訓練によって維持される識字能力を基礎とする文化である (Gellner 1983: 38)。換言すれば、書き言葉による統一された文化 (Gellner 1983: 38)、読み書きのできる、教育によって維持される均質的な文化である。

このふたつの要請に加えて、第三に、問題の言語は、ゲルナーは明示的に指摘していないが、民族のアイデンティティを満足させるものでなくてはならぬと同時に、第四に近代社会の高度の技術的要請、例えば科学技術用語の要請、

に應えるものでなくてはならない (Fishman 1989c: 299, 305)。さらに、問題の言語がどのようなものであれ、それは精密コードによるコミュニケーションを可能にするものでなくてはならない。

4. 5 言語の同質化：選択と定着

ナショナリズムに要請される言語は、民族の成員に共有される書き言葉である。しかも、それは民族のアイデンティティを満足させ、かつ近代産業社会の、高度の技術的要請、例えば科学技術用語の要請、に應えるものでなくてはならない。このような条件を満たす言語がナショナリズムの眼前に存在するであろうか。答えは、否である。ここに言語の同質化の課題が存在する。

ナショナリズムの直面する言語の実態が、多様性と連続性そのものであることは既に見た。そのような現実の上に、異質性と同質性という認識の覆いをかけることができることも既に見た。ナショナリズムが規範としての言語の異質性と同質性を成就するのも、この認識のスクリーンの上においてである。しかし認識の次元における異質性は問題がないとしても、同質性は実態として実現されなければならない。しかも書き言葉としてである。近代産業社会の要請する類のコミュニケーションの破綻は、同質性の幻想を容易に打ち砕くからである。成否はともかく、ナショナリズムは、上述の制約の下で、共通の書き言葉を実態として実現することを試みなければならないのである。それが実現されたとき、民族の共通の言語であり国家の共通の言語であるという意味での国民言語 (national language) が成立する。

共通の言語はまた、書き言葉でなくてはならない。このことは民族ないしは国民の識字能力の形成をも必要とする。そしてまた、その前提として文法や、文字や、正書法の統一といった言語の標準化の作業、ハウゲンの言葉を借りれば規範化あるいはコード化の作業を必要とする。この過程においても民族の異質性を実現するための執拗な営みを見ることができるとは（松尾雅嗣 1999b）、識字能力の問題も含めて、本稿では割愛する。

既に見たように言語の実態は、多様性と連続的変異である。従って、民族の構成員、将来の国民に共有される言語は、既存の言語を利用するか、新たに造成するかいずれかの方法によって、形成しなければならない。われわれが言語計画に関して述べた言葉を使用すれば、選択と定着が必要となるのである。

4. 6 共通語と日常語：二層ダイグロッシア・モデル

ここで、共通の言語の選択と定着を議論する前提としてハウゲンの言語と方言の区分に関する議論 (Haugen 1972: 239) を参考にして、言語の実態と共通語の関係を考えてみよう。このために、共通語と日常語という区分を導入する。共通語とは、国家あるいは民族に共通の言語、これまで繰り返し述べてきた近代産業社会の要請する共通の言語である。しばしば標準語と呼ばれるのがこれである。しかし、ここで標準語なる名称を避けるのは、ここで定義する意味での共通語でない標準化された言語や方言も存在するからである。例えば、イタリアのピエモンテ方言 (Piedmontese) は長い書き言葉の伝統をもつ標準化さ

れた言語であるが、イタリア全体の共通語ではない (Haugen 1972: 241)。また、インドの多くの地域言語は、標準化された書き言葉をもつが、連邦を構成する州の共通語でもあるという事情もあるにせよ、インド国家全体の共通語ではない。

現実には、多くのナショナリズム運動において、共通語は現実には、認識と規範の次元にとどまる。換言すれば、同質化が必要となる。

これに対して、日常語は民族の構成員あるいは将来の国民となるべきが日常の非公式的な場面で使用する言語である。日常語は、共通語とダイグロッシアの関係にある。民族の構成員は日常の非公式な場面では日常語を使用し、公的な場面では共通語を使う。この二重構造的なふたつの言語の関係がわれわれの基本的なモデルである。

現実には、共通語と日常語の関係は、言うまでもないことながらきわめて多様である。一方の極には、共通語が本来的にあるいは定着の努力の結果日常語とほぼ一致する状況もある。他方の極には共通語と日常が完全に乖離する状況が想定できる。国民のごく一部の日常語でしかなかったマレー語を共通語としたインドネシアの場合この極にきわめて近かったと言えよう。しかし、大多数の事例はこの中間に位置する。共通語は、民族の構成員の一定数の日常語であるかそれを基礎とするが、他の一定数の構成員にとっては、日常語ではない。後者の場合、日常語は、遠近はべつとして、共通語の方言であるか、あるいは異なる言語である。

これに加えて、インドの場合のように共通語と日常語の関係が多重化、多層化することも稀ではない。例えば、北インドの場合、前述のように国家、州、地方都市、村落といったレベルでわれわれの二層モデルが多重化されている (Gumperz 1971a: 4-6)。

4. 7 共通語の選択

共通語は単に民族に共通であり書き言葉をもつだけでは足りない。これまでのわれわれの議論からして、民族を他の民族と弁別できるものでなくてはならない。即ち、民族の異質性と独自性を満足させるものでなくてはならない。換言すれば、共通語は、対内的同質性のみならず、対外的異質性をも同時に満足させることを要求される。ナショナリズムは、ここで、不可避的な緊張関係に直面する。一方で言語的斉一性を近代が要求し、他方で民族は異質性を要求するからである (Fishman 1989c: 126)。ナショナリズム以前の言語は、多様性と連続性を特徴とし、真の独自性は高度に局所化している。ナショナリズムは、しかし、民族に共通の超地域的な独自性を確立することを求められる。現実の真正な独自性をを強調すればするほど、地域主義と果ては分離主義の危険があり、民族共通の独自性を強調すればするほど真の独自性は希薄になる。(Fishman 1989c: 126)

このような要請を満たす言語が既に存在する幸運な場合は問題ないが、多くの場合、ナショナリズムは複数の候補の中から共通語あるいはその候補を選択

しなければならない。まさにハウゲンの言う「選択 (selection)」の問題である。書き言葉の伝統、支配的エリートの母語、多数派の母語、集団の相当数の部分の共通語といった何らかの利点をもつ言語が存在する場合も、また幸運な事例であろう。しかし、多くの民族の場合、無から有を生むが如き課題に直面した。ただ、ここで注意すべきは、選択された言語形態は共通語そのものではなく、共通語を形成する素材となるべきものであったことである。それ故に、上述のように、選択に続いて規範化や実体化の作業が次の課題となるのである。

いずれにせよ、最優先される基準は、フィッシュマンの指摘するように民族の異質性である。この異質性は、しかも遠い過去に溯る民族の歴史を保証するものであることが、一言にして言えば民族のアイデンティティを保証するものであることが要請される。従って、民族の真正な独自性と異質性の証として選ばれるのは、往々にして外来の要素に汚染の最も少ない「純粹」な「辺鄙な寒村の、あるいは何世紀も使用されていない」言語であった (Fishman 1989c: 302)。ナショナリストが選んだのは、言語の名に値しない野卑な方言と嘲笑される類のもの、ほとんどの場合、それを話すのは下層階級だけであり、しかもその発音は村と村の間で異なる (Fishman 1989: 304) 類の言語であった。ハンガリー語も、スロバキア語も、カタロニア語もこのようにして消滅の淵から蘇ったのである (Inglehart and Woodward 1967: 372-373)。

言うまでもなく、このような言語はそのままでは共通語足りえない。最終目標としての標準化された書き言葉として洗練する必要がある。ナショナリストは、この選ばれた話し言葉を、標準書き言葉のための基本的なモデルを形成し抽出するために利用しただけである (Fishman 1989c: 304)。この素材を、共通語として、また書き言葉として加工し精練する作業、即ちコード化と実体化のプロセスがこれに続くことになる。かくしてこの過程においても言語計画はナショナリズムの不可分一要素となるのである (Fishman 1989c: 294)。選択と、コード化と、実体化の具体的過程の細部においても言語の異質化と同質化の様々な現われを観察できるが、本稿ではこの点は割愛する。

一般的に言って、ナショナリズムは、多様で連続的な日常語の一部を切り取り、それを素材として共通語に練り上げた。勿論、少数の場合、民衆の日常語ではないリング・フランカや旧支配者の言語が選択されることもある。いずれにしても、共通語を創造するというナショナリズムの力業を可能にしたのは、既に多くの社会部分的にはあれ存在していた言語の重層的な使用形態、即ちダイグロッシアであった。この意味で、大多数の場合新たに誕生した共通語は、民族の多様な日常語の上に、認識としてのみならず実態としても、重ね合わされた覆いであった。

ナショナリストの偉業は、民族の言語の異質性と国家の言語の同質性を共通語という形で統合しえたところにある。一般化して言えば文化の真正性 (authenticity) と国家の近代性 (modernity) を結び付けたところにある (Fishman 1989c: 305)。そして、これを可能にしたひとつの要因は、共通語

と日常語の二層の言語使用構造、ダイグロッシアである。

次なる課題は、これを真の共通語、民族の共通の言語とすることである。われわれの用語で言えば、共通語の定着という課題である。

4. 8 共通語の定着と同質化の追求

このような選択の結果共通の言語の基礎として選ばれた言語は、民族の構成員あるいは国民の間で共有される必要がある。国家の枠組が既に完成されていた場合でさえ、この必要は存在した。フィシマンの指摘するように、ナショナリズムにとって敵は塙の外にだけではない。敵は、ある程度まで、塙の中にまで忍び込んでいるのである (Fishman 1989c: 301-302)。一方では、言語の順化運動のように、共通語から外来の要素一般 (実際には特定の言語に由来する外来要素) を除去し、共通語を最も真正な源泉から豊かにするプロセスも存在する。これもまた、「外部との分離と内部的統合 (consolidation)」 (Fishman 1989c: 300) という目的に叶う。他方で、国内、民族内に存在する異質な言語や方言も、同質化の目的のために、攻撃と排除の対象となる。

われわれのダイグロッシア・モデルからすれば、共通語における外来的要素の排除や、共通語とは極度に (と思われる) 異質な日常語の排除は、同質化の一助足りうるが、本質的な部分ではない。しかし多くのナショナリズムの理念においては、ダイグロッシア的二層モデルではなく、共通語が即ち日常語であるという等式が成立することが理想とされたことは疑いない。勿論、共通語の定着即ち同質化の企ての結果が、大多数の場合、われわれのモデルの記述するとおりであることは、未だに多くの地域言語が残るフランスや、完成便をはじめとして多くの方言が日常語として生き続けている日本の場合を見れば明らかであろう。

フランスの場合、標準的な書き言葉の使用は、規範としては、ラテン語を廃し、あらゆる公務や裁判において「フランスの母語」たるフランス語のみを用いることを命じた1539年のヴィレール・コトレの勅令 (Ordinance of Villers-Cotteres) (Jacob 1990: 48, Neville 1987: 148) に始まっていた。パリのフランス語は、実態としても長い文章語の伝統を誇る。他方、多少の異論があるにしても、フランスが19世紀初頭には既に国家の枠組を備えていたことは否定できまい。確立した文章語の歴史と国家の枠組という恵まれた条件を備えたフランスにしてすら、共通の書き言葉の定着の問題は深刻であった。

1794年のグレゴワール (Abbe Gregoire) の報告によれば、2500万人のフランス国民のうち、600万人はフランス語を知らず、同数がフランス語を話すのに困難を感じたという (Jacob 1990: 51)。フランス革命政府が「一国民、一言語」という目標を宣言し、この目標の障害となる地域言語を含めあらゆる形の個別主義 (particularism) を排除することに腐心した (Jacob 1990: 50-51, Neville 1987: 148) 所以である。ブルトン (Breton)、オクシタン (Occitan)、バスク (Basque)、カタラン (Catalan)、アルザス (Alsatian)、コルシカ (Corsican) 等々国内のフランス語以外の言語を異端化し、貶値し、公権力をもって排除しなければならなかったのである (ジオルダン 1987: 11-14,

宮島 1988: 168-169)。しかし、第一次世界大戦まで、ヴィレール・コトレーの勅令を發布したフランソア一世の「フランスの母なる言葉」は、多くのフランス人にとって母なる言葉ではなかった。例えば、1863年の公式統計によれば、人口の約4分の1は非フランス語集団であった(Weber 1976: 67, 70, 73, Neville 1987: 148)。共通語と日常語のダイグロッシアないしは二重構造を仮定する場合、共通語としてのフランス語が日常語としてブルトン語など地域言語に取って代わることまでを考える必要はない。その意味で、ここに掲げた数字を鵜呑みにする必要は毛頭ないが、近代国民国家の教科書的典型とされるフランスでさえ、共通語の定着には、ジェイコブ(James E. Jacob 1990: 43)の言葉を借りれば浸透(penetration)のためには、多大の困難を乗り越えなければならなかったことだけは否めない。それが「フランスの歴史的一体化のためにブルトン語は消滅しなければならぬ」(宮島 1988: 176)という地域言語と文化の抹殺(Jacob 1990: 53)の政策として顕現したことは事実であるが、これはまた別個の問題である。

後発国民国家イタリアの場合、事態はさらに深刻であった。確かにダンテの『神曲』以来の輝かしい書き言葉、後にイタリア語となるトスカナ方言(Tuscan)の書き言葉の伝統は存在した。しかし、1861年のイタリア統一に際してこのトスカナ方言を理解できたのは国民のわずか2-3%であったと言われる(Resnick 1990: 24, Steinberg 1987: 198)。これが近代イタリア史に言う「言語問題(language question)」である。

5 結論

ナショナリズムが国家と民族の一致を希求する限り、言語とナショナリズムの関係は必然的である。しかしそれは、「言語が滅びれば民族も滅びる」といった類の非歴史的な普遍的命題としてではない。近代産業社会という歴史のある段階においてのみ妥当する。民族が人類の歴史上常に存在すると仮定しても、民族と言語の関係は必然的ではありえない。言語は、ある民族を他の民族と区別する特性となりうるという機能においてのみ民族と関わりをもち、それ故に、ナショナリズムにとってのひとつの利用可能な資源にすぎない。しかし、近代産業社会が共通の標準化された書き言葉、あるいは高位文化を必要とすることが、可能性を必然性に転化する。ナショナリズムは、言語という可能性を基盤として民族という内実を国家という器に注ぎ込み、産業社会の要請する言語の必然性を担保したのである。器が先であれ、中味が先であれ、少なくとも、そうあるべく努めたのである。ナショナリズムは、遠い過去から連綿と絶えることのない出自に正当性を付与するという意味での集団のアイデンティティと、集団の近代社会における地位を保証し、生存と安全を保障するという意味での集団の利害とを、民族あるいは国民のうちに統合しうるのである。そして、言語こそが、この統合の鍵なのである。

引用文献

- Allardt, Erik (1984), "What Constitutes a Language Minority?" *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 5(3/4), 195-205
- Anderson, Benedict (1983), *Imagined Communities: Reflections on the Origin and Spread of Nationalism*, London: Verso
- Annamalai, E. (1989), "The Linguistic and Social Dimensions of Purism," Jernudd and Shapiro (eds.) (1989), 225-231
- Bauman, Richard and Joel Scherzer (eds.) (1989), *Explorations in the Ethnography of Speaking*, 2nd ed., Cambridge: Cambridge University Press
- Bennigsen, Alexander and Chantal Lemerquier-Quellejey (1985), "Politics and Linguistics in Daghestan," Kreindler (ed.) (1985), 125-142
- Bennigsen, Alexander and S. Enders Wimbush (1985), *Muslims of the Soviet Empire: A Guide*, London: Hurst
- Bernstein, Basil (1972), "Social Class, Language and Socialization," Giglioli (ed.) (1972), 157-178, Reprinted from Basil Bernstein (1970), *Class, Codes and Control vol. 1: Theoretical Studies towards a Sociology of Language*, London: Routledge and Kegan Paul
- Bhabha, Homi K. (ed.) (1990), *Nation and Narration*, London: Routledge
- Blommaert, Jan and Jef Verschuere (1995), "The Role of Language in European Nationalist Ideologies," Schaffner and Wenden (eds.) (1995), 137-169
- Brand, Jack A. (1985), "Nationalism and the Noncolonial Periphery: A Discussion of Scotland and Catalonia," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 277-293
- ブルトン、ロラン (Roland Breton) (田辺裕・中俣均訳) 『言語の地理学』、東京：白水社
- Buck, Carl Darling (1916), "Language and the Sentiment of Nationality," *American Political Science Review*, 10(1), 33-69
- Byrne, Francis and John Holm (eds.) (1993), *Atlantic Meets Pacific: A Global View of Pidginization and Creolization*, Amsterdam: John Benjamins (IPS)
- Calvet, Louis-Jean (1998), *Language Wars and Linguistic Politics*, Oxford: Oxford University Press
- Campbell, Geroge L. (1991), *A Compendium of the World's Languages*, 2 vols., London: Routledge
- カレール＝ダンコース、エレヌ (Carrere d'Encausse, Helene) (高橋武智訳) (1981)、『崩壊した帝国：ソ連における諸民族の反乱』、東京：新評論
- Chaklader, Snehomoy (1990), *Sociolinguistics: A Guide to Language Problems in India*, New Delhi: Mittal
- コバン、アルフレッド (栄田卓弘訳) (1976) 『民族国家と民族自決』、東京、早稲田大学出版部 (Cobban, Alfred (1969), *The Nation State and National Self-Determination*, William Collins Sons)
- Comrie, Bernard (1981), *The Languages of the Soviet Union*, Cambridge: Cambridge University Press
- Comrie, Bernard. (1990) "Introduction," Bernard Comrie (ed.) (1990), 1-19
- Comrie, Bernard (ed.) (1990), *The Major Languages of Eastern Europe*, London: Routledge,
- Connor, Walker (1972), "Nation-Building or Nation-Destroying?" *World Politics*, XXIV(3), 319-355
- Connor, Walker (1978), "A Nation is a Nation, is a State, is an Ethnic Group, is a ...," *Ethnic and Racial Studies* 1(4), 377-400
- Connor, Walker (1987), "Ethnonationalism," Weiner and Huntington (eds.) (1987), 196-220
- Cooper, Robert L. (1989), *Language Planning and Social Change*, Cambridge: Cambridge University Press
- Dale, Ian R. H. (1980), "Digraphia," *International Journal of the Sociology of Language*, 26, 5-13

- de Silva, K. M. (1988), "Nationalism and the State in Sri Lanka," K. M. de Silva et al (eds.) (1988), *Ethnic Conflict in Buddhist Societies: Sri Lanka, Thailand and Burma*, London: Pinter, 62-76
- Diamond, Norma (1995), "Defining the Miao, Ming, Quing and Contemporary Views," Stevan Harrell (ed.) (1995) *Cultural Encounters on China's Ethnic Frontiers*, Seattle: University of Washington Press, 92-116
- Edwards, John (1984), "Introduction," Edwards (ed.) (1984), 1-16
- Edwards, John (ed.) (1984), *Linguistic Minorities, Policies and Pluralism*, London: Academic Press
- Esman, Milton J. and Itamar Rabinovich (eds.) (1988), *Ethnicity, Pluralism and the State in the Middle East*, Ithaca: Cornell University Press
- Eyal, Jonathan (1990), "Moldavians," Graham Smith (ed.) (1990), *The Nationalities Question in the Soviet Union*, London: Longman, 123-141
- Fasold, Ralph (1984), *The Sociolinguistics of Society*, Oxford: Blackwell
- Fennell, Desmond (1990), "Can a Shrinking Linguistic Minority be Saved?: Lessons from the Irish Experience," Haugen et al (eds.) (1990), 32-39
- Ferguson, Charles A. (1972, 1959) "Diglossia," Giglioli (ed.) (1972), 232-251. Reprinted from *Word*, 15, 325-340
- Firro, Kais (1988), "The Druze in and between Syria, Lebanon, and Israel," Esman & Rabinovich (eds.) (1988), 185-197
- Fishman, Joshua A. (1989a), *Language and Ethnicity in Minority Sociolinguistic Perspective*, Clevedon: Multilingual Matters
- Fishman, Joshua A. (1989b), "'Nothing New under the Sun': A Case Study of Alternatives in Language and Ethnocultural Identity," Fishman (1989a), 66-96
- Fishman, Joshua A. (1989c, 1972), "Language and Nationalism: Two Integrative Essays," Fishman (1989a), 97-180, 267-367. Reprinted from the book of the same title, Rowley, MA: Newbury House
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1993), *The Earliest Stage of Language Planning: The "First Congress" Phenomenon*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1999), *Handbook of Language and Ethnic Identity*, New York: Oxford University Press
- Friedman, Victor A. (1993), "The First Philological Conference for the Establishment of the Macedonian Alphabet and Macedonian Literary Language: Its Precedents and Consequences," Fishman (ed.) (1993), 159-180
- Galtung, Johan (1981), "Social Cosmology and the Concept of Peace," *Journal of Peace Research*, 18(2), 183-199
- Gellner, Ernest (1983), *Nations and Nationalism*, Oxford: Basil Blackwell
- ゲルナー、アーネスト (Ernest Gellner) (1993) 「今日のナショナリズム」、『思想』、1993年1月号, 19-33
- Georgeoff, John (1981), "Ethnic Minorities in the People's Republic of Bulgaria," Klein and Reban (eds.) (1981), 49-84
- Giglioli, Peir Paolo (ed) (1972), *Language and Social Context: Selected Readings*, Harmondsworth: Penguin
- ジオルダン、アンリ (編) (原聖訳) (1987) 『虐げられた言語の復権：フランスにおける少数言語の教育運動』、東京：批評社
- ネイサン・グレーザー、ダニエル・モイニハン (編) (内山秀夫訳) (1984)、『民族とアイデンティティ』、東京：三嶺書房
- Grimes, Barbara F. (1992), *Ethnologue: Languages of the World* (12th ed.), Dallas, Texas: Summer Institute of Linguistics
- Gumperz, John J. (1971a), "Some Remarks on Regional and Social Language Differences in India," Gumperz (1971), 1-11
- Gumperz, John J. (1971b), "Language Problems in the Rural Development of North India,"

- Gumperz (1971), 12-24
- Gumperz, John J. (1971c), "Language Differences and Social Stratification in a North Indian Village," Gumperz (1971), 25-47
- Gumperz, John J. (Selected and Introduced by Anwar S. Dil) (1971), *Language in Social Groups. Essays by John J. Gumperz*, Stanford, California: Stanford University Press
- Gupta, Anthea Fraser and Siew Pui Yoek (1995), "Language Shift in Singapore Family," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 16(4), 301-314
- Haugen, Einar (1972, 1966), "Dialect, Language, Nation," Einar Haugen (ed Anwar S. Dil) (1972), *The Ecology of Language: Essays by Einar Haugen*, Stanford: Stanford University Press, 237-254. Reprinted from, *American Anthropologist* (1966), 68(6), 922-935
- Haugen, Einar (1990), "Danish, Norwegian and Swedish," Comrie (ed.) (1990a), 147-169
- Haugen, Einar, J. Derrick McClure and Derick Thomson (eds.) (1990), *Minority Languages Today*, Edinburgh: Edinburgh University Press
- Healy, Maureen (1993), "The Parallel Continuum for Suriname: A Preliminary Study," Byrne & Holm (eds.) (1993), 279-289
- Hechter, Michael (1985), "Internal Colonialism Revisited," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1989), 17-26
- Henderson, Tracy (1996), "Language and Identity in Galicia: The Current Orthographic Debate," Mar-Molinero and Smith (eds.) (1996), 237-251
- Hindley, Reg (1990), *The Death of the Irish Language: A Qualified Obituary* (Bradford Studies in European Politics), London: Routledge
- 平野健一郎 (1988) 「中国における統一国家の形成と少数民族——満州族を例として——」、平野健一郎他 (1988)、33-10
- 平野健一郎 (他) (1988) 『アジアにおける国民統合：歴史・文化・国際関係』、東京：東京大学出版会
- 広瀬崇子 (1989) 「南アジア — パンジャーブ紛争とインドの国民統合の課題 —」、有賀貞他 (編) (1989)、『講座国際政治 3：現代世界の分離と統合』、東京：東京大学出版会、261-282
- Hobsbawm, Eric (1983), "Introduction: Inventing Traditions," Hobsbawm and Ranger (eds.) (1983), 1-14
- Hobsbawm, Eric and Terence Ranger (eds.) (1983), *The Invention of Tradition*, Cambridge: Cambridge University Press
- Hroch, Miroslav (1985), *Social Precondition of National Revival in Europe. A Comparative Analysis of the Social Composition of Patriotic Groups among the Smaller European Nations*, Cambridge: Cambridge University Press
- Hroch, Miroslav (1992), "Linguistic Conflicts in Eastern Europe and Their Historical Parallels," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 199-208
- Hutchinson, John (1987), *The Dynamics of Cultural Nationalism; The Gaelic Revival and the Creation of the Irish Nation State*, London: Allen and Unwin
- Hutchinson, John and Anthony D. Smith (eds.) (1994), *Nationalism*, Oxford: Oxford University Press
- Inglehart, Ronald F. and Margaret Woodward (1967) "Language Conflicts and Political Community," *Comparative Studies in Society and History*, 10(1), 27-45
- アイザックス、ハロルド R. (1984), 「基本的集団アイデンティティ — 部族のアイドル」、グレーザー&モイニハン (編) (1984)、41-73
- Isaevych, Iaroslav (1994), "Galicia and Problems of National Identity," Robertson & Timms (eds.) (1994), 37-45
- 伊藤るり (1988) 「地域的アイデンティティの変容と社会紛争の「地域化」」、宮島・梶田 (編) (1988)、23-43
- Jackson, Jean (1989, 1974), "Language Identity of the Columbian Vaupes Indians,"

- Bauman and Scherzer (eds.) (1989, 1974), 50-64
- Jacob, James E. (1990), "Language Policy and Political Development in France," Weinstein (ed.) (1990), 43-65
- Jernudd, Bjorn H. (1989), "The Texture of Language Purism: An Introduction," Jernudd and Shapiro (eds.) (1989), 1-19
- Jernudd, Bjorn H. and Michael J. Shapiro (eds.) (1989), *The Politics of Language Purism*, Berlin: Mouton de Gruyter
- 加々美光行 (1992) 『知られざる祈り：中国の民族問題』、東京：新評論
- 片倉もとこ (1987) 「異文化環境におけるムスリム — カナダにおけるアラブ・ムスリム社会の形成」、『国立民族学博物館研究報告』, 12(3), 681-726
- 片倉もとこ (1990) 「アラブ (カナダ) — アラブ移民集団から「ムスリム」集団へ」、『文化人類学』, 7, 236-250
- Keating, Michael (1990), "Minority Nationalism and the State: The European Case," Watson (ed.) (1990), 174-194
- Kedourie, Elie (1985), *Nationalism*, London: Hutchinson
- Keyes, Charles F. (1995), "Who Are the Tai? Reflections on the Invention of Identities," Lola Romanucci-Ross and George De Vos (eds.) (1995), *Ethnic Identity: Creation, Conflict and Accomodation*, 3rd ed., Walnut Creek, CA: AltaMira Press, 136-159
- Klein, George and Milan J. Reban (eds.) (1981), *The Politics of Ethnicity in Eastern Europe*, New York: Columbia University Press
- Kofman, Eleonore and Colin H. Williams (1989), "Culture, Community and Conflict," Williams and Kofman (eds.) (1989), 1-23
- Kreindler, Isabelle T (1985), "The Mordvinian Languages: A Survival Saga," Kreindler(ed.) (1985), 237-264
- Kreindler, Isabelle T. (ed.) (1985), *Sociolinguistic Perspectives on Soviet National Languages: Their Past, Present and Future*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Lazzerini, Edward (1985), "Crimean Tatar: The Fate of a Severed Tongue," Kreindler (ed.) (1985), 109-124
- Lehiste, Ilse (1988), *Lectures on Language Contact*, Cambridge, Mass: MIT Press
- Levi, Margaret and Michael Hechter (1985), "A Rational Choice Approach to the Rise and Decline of Ethnoregional Political Parties," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 128-146
- Linz, Juan J. (1985), "From Primordialism to Nationalism," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), pp.203-253
- Mac Eoin, Gearoid, Anders Ahlqvist, and Donncha O hAodha (eds.) (1987b), *Third International Conference on Minority Languages: General Papers*, Clevedon: Multilingual Matters
- Mar-Molinero, Clare and Angel Smith (eds.) (1996), *Nationalism and National Identity in the Iberian Peninsula: Competing and Conflicting Identities*, Oxford: Berg
- 松尾雅嗣 (1990) 「言語的差異：現実、認識、不平等」、『広島平和科学』, 13, 73-99
- 松尾雅嗣 (1993) 「言語と民族に関するふたつの命題」、『広島平和科学』, 15, 27-52
- Matsuo, Masatsugu (1999), "Language Differentiation and Homogenization in Nested Conflicts: Two Case Studies," *Journal of International Development and Cooperation*, 5(1), 87-102
- 松尾雅嗣 (1999b) 「表記体系をめぐる紛争：文字紛争序説」、未発表原稿
- McClure, J. Derrick, A. J. Aitken and John Thomas Low (1980), *The Scots Language: Planning of Modern Usage*, Edinburgh: Ramsay Head Press
- McLuhan, Marshall (1959), "Myth and Mass Media," *Daedalus*, 88, 339-348
- 南塚信吾 (1989)、「ハンガリー — アジアからヨーロッパへ」、南塚 (編) (1989)、139-167
- 南塚信吾 (編) (1989) 『東欧の民族と文化』、東京：彩流社
- 宮島喬 (1988) 「「単一言語」国家の変容：70年代フランスの言語状況と言語政策」、宮島・梶田 (編) (1988)、168-195

- 宮島喬・梶田孝道 (編) (1988) 『現代ヨーロッパの地域と国家：変容する<中心一周辺>問題への視角』、東京：有信堂
- Mobbs, Michael C. (1981), "Two Languages or One? The Significance of the Language Names 'Hindi' and 'Urdu,'" *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 2(3), 203-211
- Moerman, Michael (1965), "Ethnic Identification in a Complex Civilization: Who Are the Lue?" *American Anthropologist*, 67, 1215-1230
- Muljacic, Zarko (1993), "Standardization in Romance," Posner and Green (eds.) (1993), 77-114
- Muller, Kurt E. (ed.) (1992), *Languages as Barrier and Bridge*, Lanham, MD: University Press of America
- Musa, Monsur (1996), "Politics of Language Planning in Pakistan and the Birth of a New State," *International Journal of the Sociology of Language*, 118, 63-80
- 中井和夫 (1988) 『ソヴェト民族政策史 — ウクライナ 1917—1945』、東京：お茶の水書房
- 長與進 (1989) 「スロヴァキア — 諸民族のはざままで」、南塚 (編) (1989)、101-138
- Neville, Grace (1987), "Minority Languages in Contemporary France," Mac Eoin et al (eds.) (1987), 147-157
- 小田英郎 (1989) 「国民形成論 — アフリカの事例について」、矢野暢 (編) 『講座政治学Ⅳ 地域研究』、東京：三嶺書房、171-193
- 小柏葉子 (1992) 「島嶼国フィジーにおける「国民統合」 — 「先住民」・「移民」と階層分化」、百瀬宏・小倉充夫 (編) (1992) 『現代国家と移民労働者』、東京：有信堂、193-211
- オーキー、R (Okey, Robin) (1987) 『東欧現代史』、東京：勁草書房
- Parkinson, F. (1977), *The Philosophy of International Relations: A Study in the History of Thought*, Beverly Hills: Sage
- Pi-Sunyer, Oriol (1985), "Catalan Nationalism: Some Theoretical and Historical Considerations," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 254-276
- Posner, Rebecca and John N. Green (eds.) (1981), *Trends in Romance Linguistics and Philology, vol.2 Synchronic Linguistics*, The Hague: Mouton
- Posner, Rebecca and John N. Green (eds.) (1993), *Trends in Romance Linguistics and Philology, Volume 5: Bilingualism and Linguistic Conflict in Romance*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Rahman, Tariq (1995), "The Siraiqi Movement in Pakistan," *Language problems and Language Planning*, 19(1), 1-25
- Renan, Ernest (1990, 1882), "What is a Nation?" Bhabha (ed.) (1990), 8-22 c
- Resnick, Daniel P. (1990), "Historical Perspectives on Literacy and Schooling," *Daedalus*, 119(2), 15-32
- Robertson, Ritchie and Edward Timms (eds.) (1994), *The Habsburg Legacy: National Identity in Historical Perspective*, Edinburgh: Edinburgh University Press
- Rogers, Kenneth H. (1981), "Studies on Linguistic Nationalism in the Romance Languages," Posner and Green (eds.) (1981) 229-256
- Rogowski, Ronald (1985), "Cause and Varieties of Nationalism: A Rationalist Account," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 87-108
- Romaine, Suzanne (1988), *Pidgin and Creole Languages*, Essex: Longman
- Rubenberg, Cheryl A. (1986), "Ethnicity, Elitism, and the State of Israel," Stack (ed.) (1986), 161-184
- Rupesinghe, Kumar et al (eds.) (1992), *Ethnicity and Conflict in a Post-Communist World: The Soviet Union, Eastern Europe and China*, New York: St. Martin's Press
- Safran, William (1999), "Nationalism," Fishman (ed.) (1999), 77-93
- Schaffner, Christina and Anita L. Wenden (eds.) (1995), *Language and Peace*, Aldershot:

Dartmouth

- Siegel, Jeff (1987), *Language Contact in a Plantation Environment: A Sociolinguistic History of Fiji*, Cambridge: Cambridge University Press
- Smolicz, Jerzy J. (1981), "Core Values and Cultural Identity," *Ethnic and Racial Studies*, 4(1), 75-90
- Solchanyk, Roman (1985), "Language Politics in the Ukraine," Kreindler (ed.) (1985), 57-105
- Stack, John F., Jr. (ed.) (1986), *The Primordial Challenge: Ethnicity in the Contemporary World*, New York: Greenwood Press
- スターリン (1913, 1953) 「マルクス主義と民族問題」、スターリン (平沢三郎訳) 『マルクス主義と民族問題他十編』、東京：国民文庫社, 43-135
- Steinberg, Jonathan (1987), "The Historian and the Question Della Lingua," Peter Burke and Roy Porter (eds.) (1987), *The Social History of Language*, Cambridge: Cambridge University Press, 198-209
- Stolz, Thomas (1993), "Aspects of Creole: Portuguese Bilingualism and Linguistic Conflict," Posner & Green (eds.) (1993), 453-491
- 田中克彦 (1981) 『ことばと国家』、東京：岩波書店
- 田中克彦 (1988)、「言語・エトノス・国家」、竹内敬人 (編) (1988) 『言語とコミュニケーション』、東京：東京大学出版会, 109-127
- テイラー, A.J.P. (倉田稔訳) (1987) 『ハプスブルク帝国 1809-1918 オーストリア帝国とオーストリア・ハンガリーの歴史』、東京：筑摩書房
- Teich, Mikulas and Roy Porter (1993), "Introduction," Teich and Porter (eds.) (1993), xv-xx
- Teich, Mikulas and Roy Porter (eds.) (1993), *The National Question in Europe in Historical Context*, Cambridge: Cambridge University Press
- Tiryakian, Edward A. and Ronald Rogowski (eds.) (1985), *New Nationalisms of the Developed West: Toward Explanation*, Boston: Allen and Unwin
- Tkachenko, Sergei I. (1992), "The Perestroika of Language Policy in Ukraine," Muller (ed.) (1992), 67-71
- Trix, Frances (1997), "Alphabet Conflict in the Balkans: Albanian and the Congress of Monastir," *International Journal of the Sociology of Language*, 128, 1-23
- Trudgill, Peter (1974), *Sociolinguistics: An Introduction*, Harmondsworth: Penguin
- 土屋健治 (1987) 「政治と言語」、矢野暢 (編) (1987) 『講座政治学 IV 地域研究』、東京：三嶺書房, 77-101
- Vilar, Pierre (1980), "Spain and Catalonia," *Review*, 3(4), 527-577
- ウォラーステイン、イマニュエル (川北稔訳) (1985) 『史的システムとしての資本主義』、東京：岩波書店
- Watson, Michael (ed.) (1990), *Contemporary Minority Nationalism*, London: Routledge
- Weber, Eugene (1976), *Peasants into Frenchmen: The Modernization of Rural France, 1870-1914*, Stanford: Stanford University Press
- Weiner, Myron and Samuel P. Huntington (eds.) (1987), *Understanding Political Development: An Analytic Study*, Boston: Little, Brown and Company
- Weinstein, Brian (1989), "Francophonie: Purism at the International Level," Jernudd and Shapiro (eds.) (1989), 53-79
- Weinstein, Brian (ed.) (1990), *Language Policy and Political Development*, Norwood, NJ: Ablex
- Wexler, Paul (1974), *Purism and Language: A Study in Modern Ukrainian and Belorussian Nationalism (1840-1967)*, Bloomington: Indiana University Press
- Wexler, Paul (1985), "Belorussification, Russification and Polonization Trends in the Belorussian Language, 1890-1982," Kreindler (ed.) (1985), 37-56
- Wexler, Paul (1989), "Hieratic Components in Soviet Dictionaries of Yiddish, Dungan, and Belorussian," Jernudd and Shapiro (eds.) (1989), 141-167
- Williams, Colin H. and Eleonore Kofman (eds.) (1989), *Community, Conflict, Partition and*

Nationalism, London: Routledge

- Williams, Frederick (1970), "Some Preliminaries and Prospects," Williams (ed.) (1970),
Language and Poverty: Perspectives on a Theme, New York: Academic Press, 1-9
- 山内昌之 (1986) 『スルタンガリエフの夢：イスラム世界とロシア革命』、東京：東京大学出版会
- 山影進 (1988) 「フィリピン・ムスリムのナショナリティとエスニシティ」 平野健一郎他 (1988)、189-223
- 山下明博 (1996) 『東北タイにおける言語、地域、政治：紛争不在の事例研究』、広島大学大学院国際協力研究科修士論文

4 ナショナリズムにおける言語の機能

文献目録

文献目録

- Abdulaziz, Mohamed H. (1971), "Tanzania's National Language Policy and the Rise of Swahili Political Culture," Whiteley (ed.) (1971), 160-178
- Abdulaziz Mkilifi, M. H. (1980), "The Ecology of Tanzanian National Language Policy," Polome and Hill (eds.) (1980), 139-175
- Abu-Haidar, Farida (1996), "Turkish as a Marker of Ethnic Identity and Religious Affiliation," Suleiman (ed.) (1996), 117-132
- Achard, Pierre (1980), "History and the Politics of Language in France," *History Workshop Journal*, 10, 175-183
- Adam, H. (1990), "Exclusive Nationalism versus Inclusive Patriotism: State Ideologies for Divided Societies," *Innovation*, 3(4), 56-87
- Adams, Karen L. (1990), "Ethnic and Linguistic Minorities in the Southwest: An Overview," Adams and Brink (eds.) (1990), 183-197
- Adams, Karen L. and Daniel T. Brink (eds.) (1990), *Perspectives on Official English: The Campaign for English as the Official Language of the USA*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Adamson, David L. (1991), *Class, Ideology and the Nation: A Theory of Welsh Nationalism*, Cardiff: University of Wales Press
- Adegbija, Efurosibina (1989), "The Implications of the Language of Instruction for Nationhood: An Illustration with Nigeria," *International Review of Applied Linguistics*, 85/86, 25-50
- Adekanye, J. Bayo (1998), "Power-Sharing in Multi-Ethnic Political Systems," *Security Dialogue*, 29(1), 25-36
- Agnew, Hugh LeCaine (1993), *Origins of the Czech National Renaissance*, Pittsburgh: Pittsburgh University Press
- Agnew, Hugh LeCaine (1993), "The Emergence of Modern Czech National Consciousness: A Conceptual Approach," *Ethnic Studies*, 10(1-3), 175-186
- Agnew, John (1981), "Political Regionalism and Scottish Nationalism in Gaelic Scotland," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 8, 115-129
- Agnew, John (1981), "Language Shift and the Politics of Language: The Case of the Celtic Languages of the British Isles," *Language Problems and Language Planning*, 5(1), 1-10
- Agnew, John (ed.) (1997), *Political Geography: A Reader*, New York: Wiley
- Ahady, Anwar-ul-Haq (1995), "The Decline of the Pashtuns in Afghanistan," *Asian Survey*, 35(7), 621-634
- Ahmad, Z. A. (ed.) (1941), *National Language for India*, Allahabad: Kitabistan
- Ahmed, Ishtiaq (1998), *State, Nation and Ethnicity in Contemporary South Asia*, London: Pinter
- Ahmed, Samina (1997), "Centralization, Authoritarianism, and the Management of Ethnic Relations in Pakistan," Brown and Gangluy (eds.) (1997), 83-127
- Aikio, Marjut (1990), "The Finnish Perspective: Language and Ethnicity," Collis (ed.) (1990), 367-400
- Ake, Claude (1997), "Political Ethnicity and State-Building in Nigeria," Van Horne (ed.) (1997), 299-314
- Akhvan, P. (ed.) (1995), *Yugoslavia, the Former and the Future - Reflections from Scholars from the Region*, Geneva: UNRISD
- Akiner, Shirin (1995), *The Formation of Kazakh Identity: From Tribe to Nation-State*, London: Royal Institute of International Affairs
- Akinaso, F. Niyi (1989), "One Nation, Four Hundred Languages: Unity and Diversity in Nigeria's Language Policy," *Language Problems and Language Planning*, 13(2), 133-146
- Akinaso, F. Niyi (1993), "The National Language Question and Minority Language Rights

- in Africa: A Nigerian Example," Cohen et al (eds.) (1993), 191-214
- Alatis, James E. and J. Staczek (eds.) (1985), *Perspectives on Bilingualism and Bilingual Education*, Washington, D. C.: Georgetown University Press
- Alavi, Hamza (1987), "Politics of Ethnicity in Pakistan," *Pakistan Progressive*, 9(1), 4-25
- Alcock, Antony (1994), "South Tyrol," Miall (ed.) (1994), 46-55
- Alderman, Geoffrey (ed.) (1993), *Governments, Ethnic Groups and Political Representation*, Aldershot: Dartmouth
- Alexander, Neville (1989), *Language Policy and National Unity in South Africa/Azania*, Cape Town: Buchu Books
- Alexander, Neville (1989), "Language Policy and National Unity," *Logos*, 9(2), 13-22
- Ali, Mohammed (1996), *Ethnicity, Politics, and Society in Northeast Africa: Conflict and Social Change*, Lanham: University Press of America
- Allahaar, A. L. (1996), "Primordialism and Ethnic Political Mobilization in Modern Society," *New Community*, 22(1), 5-21
- Allan, Keith (1978), "Nation, Tribalism and National Language: Nigeria's Case," *Cahiers d'Etudes Africaines*, 18, 397-415
- Allan, Keith (1979), "Nation, Tribalism and National Language: The Problem of Choosing a National Language in a Multilingual Nation like Nigeria," *Journal of Language Association of East Africa*, 4(1), 77-84
- Allard, Real and Rodrigue Landry (1986), "Subjective Ethnolinguistic Vitality Viewed as a Belief System," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 7(1), 1-12
- Allard, Real and Rodrigue Landry (1992), "Ethnolinguistic Vitality Beliefs and Language Maintenance and Loss," Fase et al (eds.) (1992), 171-195
- Allard, Real and Roderigue Landry (1992), "Subjective Ethnolinguistic Vitality: A Comparison of Two Measures," *International Journal of the Sociology of Language*, 108, 117-144
- Allardt, Erik (1979), *Implications of the Ethnic Revival in Modern, Industrialized Society: A Comparative Study of the Linguistic Minorities in Western Europe*, Helsinki: Societas Scientiarum Fennica
- Allardt, Erik (1981), "Ethnic Mobilization and Minority Resource," *Zeitschrift fur Soziologie*, 10, 427-437
- Allardt, Erik (1993), "The Nation State and Nationalism with Different Forms of Technology," Livonen (ed.) (1993), 87-103
- Allworth, Edward (1964), *Uzbek Literary Politics*, The Hague: Mouton
- Allworth, Edward (1971), *Nationalities of the Soviet East: Publications and Writing Systems*, New York: Columbia University Press
- Allworth, Edward (1980), *Ethnic Russia: The Dilemma of Dominance*, New York: Pergamon
- Allworth, Edward (ed.) (1971), *Soviet Nationality Problems*, Columbia University Press
- Allworth, Edward (ed.) (1977), *Nationality Group Survival in Multi-Ethnic States: Shifting Support Patterns in the Soviet Baltic Regions*, New York: Praeger
- Alonso, A. M. (1994), "The Politics of Space, Time, and Substance: State Formation, Nationalism, and Ethnicity," *Annual Review of Anthropology*, 23, 379-405
- Alter, Peter (1989, 1985), *Nationalism*, London: Edward Arnold
- Alter, Peter (1994), "The Rhetoric of the Nation-State and the Fall of Empires," Robertson & Timms (eds.) (1994), 196-206
- Alund, Aleksandra (1997), "The Quest for Identity: Modern Strangers and New/Old Ethnicities in Europe," Wicker (ed.) (1997), 91-109
- Amastae, Jon and Lucia Elias-Olivares (eds.) (1982), *Spanish in the United States: Sociolinguistic Aspects*, Cambridge: Cambridge University Press
- Amersfoort, H. v. and H. Knippenberg (eds.) (1991), *States and Nation: The Rebirth of the 'Nationalities Question' in Europe*, Amsterdam: Institute of Social Geographie
- Amin, T. (1988), *Ethno-National Movement of Pakistan: Domestic and International Factors*, Islamabad: Institute of Policy Studies

- Ammon, Ulrich (1997), "National-Variety Purism in the National Centers of the German Language," Putz (ed.) (1997), 161-178
- Ammon, Ulrich (ed.) (1989), *Status and Function of Languages and Language Varieties*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Ammon, Ulrich, Norbert Dittmar and Klaus J. Mattheier (eds.) (1988), *Sociolinguistics: An International Handbook of the Science of Language and Society*, Volume 2, Berlin: Walter de Gruyter
- Ammon, Ulrich and Marlis Hellinger (eds.) (1991), *Status Change of Languages*, Berlin: Walter de Gruyter
- Amonoo, Reginald F. (1989), *Language and Nationhood: Reflections on Language Situations with Particular Reference to Ghana*, Accra: Ghana Academy of Arts and Sciences
- Anderson, Alan B. (1979), "The Survival of Ethnolinguistic Minorities: Canadian and Comparative Research," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 67-85
- Anderson, Alan B. (1990), "Ethno-nationalism and Regional Autonomy in Canada and Western Europe," Premdas et al (eds.) (1990), 168-180
- Anderson, Alan B. and J. S. Frideres (1981), *Ethnicity in Canada: Theoretical Perspectives*, Toronto: Butterworth
- Anderson, Barbara A. (1978), "Some Factors Related to Ethnic Reidentification in the Russian Republic," Azrael (ed.) (1978), 309-333
- Anderson, Barbara A. and Brian D. Silver (1990), "Some Factors in the Linguistic and Ethnic Russification of Soviet Nationalities: Is Everyone Becoming Russian?" Hajda and Bessinger (eds.) (1990), 95-130
- Anderson, Benedict (1983), *Imagined Communities: Reflections on the Origin and Spread of Nationalism*, London: Verso
- Anderson, James (1986), "Nationalism and Geography," Anderson (ed.) (1986), 115-142
- Anderson, James (1988), "Nationalist Ideology and Territory," Johnston et al (eds.) (1988), 18-39
- Anderson, James (ed.) (1986), *The Rise of the Modern State*, Atlantic Highlands, NJ: Humanities Press International
- Andrews, P. A. (1989), *Ethnic Groups in the Republic of Turkey*, Wiesbaden: Ludwig Reichert
- Andrzejewski, B. W. (1974), "The Introduction of a National Orthography for Somali," *African Language Studies*, 15, 199-203
- Andrzejewski, B. W. (1978), "The Development of a National Orthography in Somalia and the Modernization of the Somali Language," *Horn of Africa*, 1, 39-45
- Angogo, Rachel M. (1978), "Language and Politics in South Africa," *Studies in African Linguistics*, 9, 211-221
- Angula, Nahas (1989), "Language Policy and the National Question," *Logos*, 9(2), 111-112
- Antlov, Hans and Stein Tonnesson (eds.) (1995), *Imperial Policy and Southeast Asian Nationalism, 1930 - 1957*, Richmond, UK: Curzon
- Anwar, K. (1979), *Indonesian: The Development and Use of a National Language*, Yogyakarta: Gajah Mada University Press
- Apronti, E. (1974), "Sociolinguistics and the Question of a National Language: The Case of Ghana," *Studies in African Linguistics*, Supp, 5, 1-20
- Apter, Andrew H. (1982), "National Language Planning in Plural Societies: The Search for a Framework," *Language Problems and Language Planning*, 6(3), 219-240
- Apter, David E. and Carl G. Rosberg (eds.) (1994), *Political Development and the New Realism in Sub-Saharan Africa*, Charlottesville, VA: University Press of Virginia
- Arbos, Xabier (1987), "Central versus Peripheral Nationalism in Building Democracy: The Case of Spain," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 14, 143-159
- Armstrong, Bruce (1989), "Racialization and Nationalist Ideology: The Japanese Case," *International Sociology*, 4(3), 329-343
- Armstrong, John A. (1963), *Ukrainian Nationalism*, New York: Columbia University Press

- Armstrong, John A. (1982), *Nations before Nationalism*, Chapel Hill: University of North Carolina Press
- Armstrong, John A. (1992), "The Autonomy of Ethnic Identity: Historic Cleavages and Nationality Relations in the USSR," Motyl (ed.) (1992a), 23-43
- Arnove, Robert F. and Harvey J. Graff (1987), "Introduction," Arnove and Graff (eds.) (1987), 1-28
- Arnove, Robert F. and Harvey J. Graff (eds.) (1987), *National Literacy Campaign: Historical and Comparative Perspectives*, New York: Plenum Press
- Arteaga, Alfred (ed.) (1994), *An Other Tongue: Nation and Ethnicity in the Linguistic Borderlands*, Durham, NC: Duke University Press
- Asafa Jalata (1993), *Oromia and Ethiopia - State Formation and Ethnonational Conflict, 1868-1992*, Boulder: Lynne Rienner
- Asiwaju, A. I. (ed.) (1985), *Partitioned Africans: Ethnic Relations across Africa's International Boundaries, 1884-1984*, New York: St. Martine's Press
- Assembly of First Nations (1990), *Towards Linguistic Justice for First Nations*, Ottawa: Education Secretariat, Assembly of First Nations
- Atlantic Council of the United States (1995), *Ethnic Conflicts: Old Challenges, New Dimensions*, Washington, DC: Atlantic Council of the United States
- Attah, M. O. (1987), "The National Language Problem in Nigeria," *Canadian Journal of African Studies*, 21(3), 393-401
- Aucamp, A. T. (1926), *Bilingual Education and Nationalism, with Special Reference to South Africa*, Pretoria: State Press
- Augie, Fleras and Jean Leonard Elliot (1992), *The 'Nations Within': Aboriginal-State Relations in Canada, the United States and New Zealand*, Toronto: Oxford University Press
- Aunger, Edmund A. (1987), "Belgium: Building the Bilingual State," Jenkins (ed.) (1987), 13-50
- Aunger, Edmund A. (1993), "Regional, National, and Official Languages in Belgium," *International Journal of the Sociology of Language*, 104, 31-48
- Austin, P. (1992), "Soviet Karelian: The Language that Failed," *Slavic Review*, 1, 16-35
- Auty, R. (1979), "Language and Nationality in East-Central Europe, 1750-1950," *Oxford Slavonic Papers, New Series*, 12, 52-83
- Avineri, Shlomo (1992), "Marxism and Nationalism," Reinharz and Mosse (eds.) (1992), 283-303
- Azrael, Jeremy R. (1991), "The Soviet 'Nationality Front': Some Implications for US Foreign Policy and Security Policy," Mandelbaum (ed.) (1991), 89-101
- Azrael, Jeremy R. (ed.) (1978), *Soviet Nationality Policies and Practices*, New York: Praeger
- Azurmendi, M. (1981), "Language and the Spanish Basque Revival," *Language and Society*, 4, 19-22
- Baaklini, Abdo I. (1983), "Ethnicity and Politics in Contemporary Lebanon," McReady (ed.) (1983), 17-56
- Babalola, Solomon Adebaye Q. (1975), "The Role of Nigerian Languages and Literature in Fostering National Cultural Identity," *Presence Africaine*, 94, 53-83
- Baeumer, Max L. (1984), "Luther and the Rise of the German Literary Language: A Critical Reassessment," Scaglione (ed.) (1984), 95-117
- Bailey, Richard W. and Jay L. Robinson (eds.) (1973), *Varieties of Present Day English*, New York: Macmillan
- Bain, Bruce (ed.) (1983), *The Sociogenesis of Language and Human Conduct*, New York: Plenum Press
- Balakrishnan, Gopal (ed.) (1996), *Mapping the Nation*, London: Verso
- Balazs, Judit and Hakan Wiberg (eds.) (1993), *Peace Research for the 1990s*, Budapest: Akademiai Kiado
- Balibar, Etienne (1990), "The Nation Form: History and Ideology," *Review*, XIII, 3, 329-361

- Balibar, Etienne and Immanuel Wallerstein (1991), *Race, Nation, Class: Ambiguous Identities*, London: Verso
- Balim, Cigdem (1996), "Turkish as a Symbol of Survival and Identity in Bulgaria and Turkey," Suleiman (ed.) (1996), 101-115
- Ball, R. (1988), "Language Insecurity and State Language Policy: The Case of France," *Quinquereme*, 11, 95-105
- Balsom, Denis (1990), "Wales," Watson (ed.) (1990), 8-23
- Balzer, Marjorie Mandelstam and Uliana Alekseevna Vinokurova (1996), "Ethnicity or Nationalism? The Sakha Republic (Yakutia)," Drobizheva et al (eds.) (1996), 157-178
- Bamgbose, Ayo (1985), "Language and Nation Building," *Review of English and Literary Studies*, 2(2), 95-108
- Bamgbose, Ayo (1991), *Language and the Nation: The Language Question in Sub-Saharan Africa*, Edinburgh: Edinburgh University Press
- Banac, Ivo (1984), *The National Question in Yugoslavia. Origins, History, Politics*, Ithaca: Cornell University Press
- Banac, Ivo (1990), "Political Change and National Diversity," *Daedalus*, 119(1): 141-159
- Banac, Ivo (1993), "Bosnian Muslims: From Religious Community to Socialist Nationhood and Postcommunist Statehood," Pinson (ed.) (1993), 129-153
- Banton, Michal (1992, 1983), *Racial and Ethnic Competition*, Aldershot: Gregg Revivals
- Banton, Michael (1997), *Ethnic and Racial Consciousness*, 2nd ed., London: Longman
- Banuazizi and Weiner (1987), "Introduction," Banuazizi and Weiner (eds.) (1987), 1-20
- Banuazizi, Ali and Myron Weiner (eds.) (1986), *The State, Religion, and Ethnic Politics : Afghanistan, Iran, and Pakistan*, Lahore, Pakistan: Vanguard Books (IPS 92-592)
- Barany, George (1971), "Hungary: From Aristocratic to Proletarian Nationalism," Sugar and Lederer (eds.) (1971), 259-309
- Barbag-Stoll, Anna (1976), "The Role of the English Language in the Development of African Nationalism," *African Bulletin*, 24, 35-42
- Barbour, Stephen (1994), "Language and Nationalism: Britain and Ireland, and the German-speaking Area," Parry et al (eds.) (1994), 325-335
- Barbour, Stephen (1996), "Language and National Identity in Europe: Theoretical and Practical Problems," Hoffmann (ed.) (1996), 28-46
- Barghoorn, F. C. (1986), "Russian Nationalism and Soviet Politics: Official and Unofficial Perspectives," Conquest (ed.) (1986), 30-77
- Barkey, Karen and Mark von Hagen (1997), *After Empire: Multiethnic Societies and Nation-Building, The Soviet Union and the Russian, Ottoman, and Habsburg Empires*, Boulder: Westview
- Barker, Thomas (1984), *The Slovene Minority of Carinthia*, Boulder: East European Monographs
- Barnard, F. M. (1965), *Herder's Social and Political Thought: From Enlightenment to Nationalism*, Oxford: Clarendon Press
- Barnett, M. R. (1976), *The Politics of Cultural Nationalism in South India*, New York: Cambridge University Press
- Barnes, Dayle (1977), "National Language Planning in China," Rubin et al (eds.) (1977), 255-273
- Bartels, Dennis and Alice Bartels (1986), "Soviet Policy toward Siberian Native People: Integration, Assimilation or Russification?" *Culture*, 6(2), 15-31
- Barth, Fredrick (ed.) (1969), *Ethnic Groups and Boundaries*, Boston, Mass: Little Brown
- Barton, Simon (1993), "The Roots of the National Question in Spain," Teich and Porter (eds.) (1993), 106-127
- Basch, Linda, Nina Glick Schiller and Cristina Szanton Blanc (1994), *Nations Unbound: Transnational Projects, Postcolonial Predicaments, and Deterritorialized Nation-States*, Longhorne, PENN: Gordon and Breach
- Basse, Bjarne and Kirsten Jensen (eds.) (1979), *Eskimo Languages, Their Present-Day*

- Conditions: Majority Language Influence on Eskimo Minority Languages*, Aarhus: Arkona
- Basham, Richard (1983), "National Racial Policies and University Education in Malaysia," McReady (ed.) (1983), 57-77
- Bates, Robert (1983), "Modernization, Ethnic Competition and the Rationality of Politics in Contemporary Africa," Rothchild and Olorunsola (eds.) (1983), 152-171
- Batibo, Herman M. (1997), "Double Allegiance between Nationalism and Western Modernization in Language Choice: The Case of Botswana and Tanzania," Putz (ed.) (1997), 195-205
- Bauman, Richard and Joel Scherzer (1989), "Introduction to the Second Edition," Bauman and Scherzer (eds.) (1989), ix - xxvii
- Bauman, Richard and Joel Scherzer (eds.) (1989), *Explorations in the Ethnography of Speaking*, 2nd ed, Cambridge: Cambridge University Press
- Bautista, Ma, Lourdes S. (ed.) (1996), *Readings in Philippine Sociolinguistics*, 2nd ed., Manila: De La Salle University Press
- Bayor, Ronald H. (1993), "Historical Encounters: Intergroup Relations in a 'Nation of Nations'," *Annals of the American Academy of Political and Social Sciences*, 530, 14-27
- Beck, Anke (1995), *Language Policy and the Politics of Languages in Namibia*, PhD dissertation, University of Bielefeld
- Beck, Anke (1995), "Language and Nation in Namibia: The Fallacies of Modernization Theory," Putz (ed.) (1995), 207-220
- Becker, Jared M. (1993), "D'Annunzio's 'Imaginifico': Language and Nationalism in Post-Risorgimento Italy," *History of European Ideas*, 16, 177-181
- Beckett, Jeremy (1989), "Aboriginality in a Nation-State: The Australian Case," Howard (ed.) (1989), 118-135
- Beer, William R. (1976), "Language and Ethnicity in France," *Plural Societies*, 7(2), 71-73
- Beer, William R. (1980), *The Unexpected Rebellion: Ethnic Activism in Contemporary France*, New York: New York University Press
- Beer, William R. (1985), "Toward a Theory of Linguistic Mobilization," Beer and Jacob (eds.) (1985), 217-235
- Beer, William R. and James E. Jacob (eds.) (1985), *Language Policy and National Unity*, Tototwa, NJ: Rowman & Allanheld
- Befu, Harumi (ed.) (1993), *Cultural nationalism in East Asia: representation and identity*, Berkeley: Institute of East Asian Studies, University of California
- Beiner, Ronald (1999), "Nationalism's Challenge to Political Philosophy," Beiner (ed.) (1999), 1-25
- Beiner, Ronald (ed.) (1999), *Theorizing Nationalism*, Albany: SUNY Press
- Bell, Jeanie (ed.) (1982), *Aboriginal Languages and the Question of a National Language Policy*, Alice Springs, NY: Aboriginal Language Association
- Bell, Wendell (1974), "Ethnicity, Decisions of Nationhood, and Images of the Future," Bell and Freeman (eds.) (1974), 283-300
- Bell, Wendell and Walter E. Freeman (eds.) (1974), *Ethnicity and Nation-building: Comparative International and Historical Perspectives*, Beverly Hills: Sage
- Belliotti, Raymond A. (1995), *Seeking Identity: Individualism versus Community in an Ethnic Context*, Lawrence, Kansas: University Press of Kansas
- Ben-Ami, Shlomo (1992), "Basque Nationalism between Archaism and Modernity," Reinharz and Mosse (eds.) (1992), 139-167
- Benda-Beckman, K. and M. Verkuyten (eds.) (1995), *Nationalism, Ethnicity and Cultural Identity in Europe*, Utrecht: ERCOMER
- Bendix, Reinhard (1996), *Nation-Building and Citizenship: Studies of Our Changing Social Order*, Enlarged ed., New Brunswick: Transaction
- Benjamin, Jean (1994), "Language and the Struggle for Racial Equality in the Development of a Non-racial Southern African Nation," Fardon & Furniss (eds.)

- (1994), 97-110
- Bennigsen, Alexander and Chantal Lemercier-Quelquejey (1985), "Politics and Linguistics in Daghestan," Kreindler (ed.) (1985), 125-142
- Ben-Israel, Hedva (1992), "Nationalism in Historical Perspective," *Journal of International Affairs*, 45(2), 367-397
- Bennett, Tony et al (eds.) (1992), *Celebrating the Nation: A Critical Study of Australia's Bicentenary*, Australia: Allen and Unwin
- Ben-Rafael, E. (1982), *The Emergence of Ethnicity: Cultural Groups and Social Conflict in Israel*, Westport, CT: Greenwood
- Bentley, G. C. (1981), *Ethnicity and Nationality: A Bibliographic Guide*, Seattle: University of Wisconsin Press
- Bentham van den Berghe, Godfried van (1966), "Contemporary Nationalism in the Western Europe," *Daedalus*, 95(3), 828-861
- Berat, Lynn (1993), "Harmonizing Competing Ethno-nationalism? A Bill of Rights for a New South Africa," Schechterman & Slann (eds.) (1993), 91-107
- Berberoglu, Berch (1995), "Introduction," Berberoglu (ed.) (1995), 1-11
- Berberoglu, Berch (ed.) (1995), *The National Question: Nationalism, Ethnic Conflict, and Self-determination in the Twentieth Century*, Philadelphia: Temple University Press
- Berger, S. (1972), "Bretons, Basques, Scots, and Other European Nations," *Journal of Interdisciplinary History*, 3, 167-175
- Berlin, Isaiah (1972), "The Bent Twig: A Note on Nationalism," *Foreign Affairs*, 51(1), 11-30
- Bernal, Martha E. and George P. Knight (eds.) (1993), *Ethnic Identity, Formation and Transmission among Hispanic and Other Minorities*, Albany: State University of New York Press
- Bernstam, M. S. (1986), "The Demography of Soviet Ethnic Groups in World Perspective," Conquest (ed.) (1986), 314-368
- Bernstorff, Dagmar and Dieter Braun (eds.) (1991), *Political Transition in South Asia: Regional Cooperation, Ethnic Conflict, Political Participation*, Stuttgart: Franz Steiner Verlag
- Bessinger, Mark R. (1992), "Elites and Ethnic Identities in Soviet and Post-Soviet Politics," Motyl (ed.) (1992b), 141-169
- Bessinger, Mark R. (1997), "The Relentless Pursuit of the National State: Reflections on Soviet and Post-Soviet State," Van Horne (ed.) (1997), 227-246
- Bezbaruah, Madan P. (1996), "Cultural Sub-Nationalism in India's North-East: An Overview," Mitra and Lewis (eds.) (1996), 171-190
- Bhabha, Homi K. (1990), "Introduction: Narrating the Nation," Bhabha (ed.) (1990), 1-7
- Bhabha, Homi K. (1990), "DissemiNation: Time, Narrative, and the Margins of the Modern Nation," Bhabha (ed.) (1990), 291-322
- Bhabha, Homi K. (ed.) (1990), *Nation and Narration*, London: Routledge
- Bienvenue, Rita M. and J. Goldstein (eds.) (1985), *Ethnicity and Ethnic Relations in Canada*, Toronto: Butterworths
- Billig, Michael (1995), *Banal Nationalism*, London: Sage
- Birch, Anthony H. (1978), "Minority Nationalist Movements and Theories of Political Integration," *World Politics*, XXX(3), 325-344
- Birch, Anthony H. (1989), *Nationalism and National Integration*, London: Unwin Hyman
- Birnbaum, H. (1980), "Language, Ethnicity and Nationalism: On the Linguistic Foundations of a Unified Yugoslavia," Djordjevic (ed.) (1980), 157-182
- Birnbaum, Pierre (1992), "Nationalism: A Comparison between France and Germany," *International Social Science Journal*, 133, 375-384
- Biro, Sandro (tr) (1992), *The Nationalities Problem in Transylvania, 1867-1940: A Social History of the Romanian Minority under Hungarian Rule, 1867-1918 and of the Hungarian Minority under Romanian Rule, 1918-1940*, New York: Columbia University Press

- Blank, Stephen (1994), *The Sorcerer as Apprentice: Stalin as Commissar of Nationalities*, Westport: Greenwood
- Blau, Joyce and Yasir Suleiman (1996), "Language and Ethnic Identity in Kurdistan: An Historical Overview," Suleiman (ed.) (1996), 153-164
- Blaut, James M. (1987), *The National Question: Decolonizing the Theory of Nationalism*, London: Zed Books
- Bloch, Maurice (1975), *Political Language and Oratory in Traditional Societies*, London: Academic Press
- Blom, J. (1969), "Ethnic and Cultural Differentiation," Barth (ed.) (1969), 74-85
- Blommaert, Jan (1996), "Language and Nationalism: Comparing Flanders and Tanzania," *Nations and Nationalism* 2(2), 73-93
- Blommaert, Jan and Jef Verschuere (1992), "The Role of Language in European Nationalist Ideologies," *Pragmatics*, 2(3), 355-375
- Blommaert, Jan and Jef Verschuere (1995), "The Role of Language in European Nationalist Ideologies," Schaffner and Wenden (eds.) (1995), 137-169
- Bloom, William (1990), *Personal Identity, National Identity and International Relations*, Cambridge: Cambridge University Press
- Bodemann, Y. M. (1991), "The State in the Construction of Ethnicity: Jews in Nazi Germany and the Federal Republic," Ostow et al (eds.) (1991), 263-274
- Bogdanor, Vernon (ed.) (1991), *The Blackwell encyclopaedia of political science*, Oxford: Blackwell
- Boime, Albert (1993), *The Art of the Macchia and the Risorgimento: Representing Culture and Nationalism in the Nineteenth Century Italy*, Chicago: University of Chicago Press
- Bokamba, Eyamba G. (1976), "Authenticity and the Choice of a National Language: The Case of Zaire," *Presence Africaine*, 99/100, 104-143
- Bokamba, Eyamba G. (1981), "Language Policies and National Development in Sub-Saharan Africa: Issues for the 1980s," *Studies in the Linguistic Sciences*, 11(1), 1-25
- Bollerup, Soren Rinder and Christian Dons Christensen (1997), *Nationalism in Eastern Europe: Causes and Consequences of the National Revivals and Conflicts in Late-20th-Century Eastern Europe*, Houndmills and London: Macmillan
- Booth, William James, Patrick James and Hudson Meadwell (eds.) (1993), *Politics and Rationality*, Cambridge: Cambridge University Press
- Bostock, William W. (1980), "The Commissioner of Official Languages: a Canadian Response to a Situation of Ethno-linguistic Cleavage," *Ethnic and Racial Studies*, 3(4), 415-426
- Bothe, Michael (1991), "The German Question and the Right to Self-Determination," Ginther and Isak (eds.) (1991), 63-73
- Boucher, Jerry, Dan Landis, Karen Arnold Clark (eds.) (1987), *Ethnic Conflict: International Perspectives*, Newbury Park, CA: Sage
- Bourhis, Richard Y. and Howard Giles (1977), "The Language of Intergroup Distinctiveness," Giles (ed.) (1977), 119-135
- Bourhis, Richard Y., Howard Giles, Jacques P. Leyens and Henri Tajfel (1973), "Language as a Determinant of Ethnic Identity," *European Journal of Social Psychology*, 3, 447-460
- Bourhis, Richard Y. and David E. Marshall (1999), "The United States and Canada," Fishman (ed.) (1999), 244-264
- Bowman, Glenn (1994), "A Country of Words: Conceiving the Palestine Nation from the Position of Exile," Laclau (ed.) (1994), 138-170
- Boyce, D. George (1995), *Nationalism in Ireland*, 3rd ed., London: Routledge
- Brandt, Harm-Hinrich (1987), "The Revolution of 1848 and the Problem of Central European Nationalities," Schulze (ed.) (1987), 107-134
- Brand, Jack A. (1978), *The National Movement in Scotland*, London: Routledge and Kegan

- Paul
- Brand, Jack A. (1985), "Nationalism and the Noncolonial Periphery: A Discussion of Scotland and Catalonia," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 277-293
- Brand, Jack A. (1990), "Scotland," Watson (ed.) (1990), 24-37
- Brand, Jack A., et al (1994), "Social Constituency and Ideological Profile: Scottish Nationalism in the 1990s," *Political Studies*, 42(4), 616-629
- Brann, Conrad M. B. (1983), "The Ethnolinguistic Giant of Africa," *Language and Society*, 11, 23-26
- Brann, Conrad M. B. (1985), *Official and National Languages in Africa: Complementarity or Conflict*, Quebec: International Center for Research in Bilingualism
- Brann, Conrad M. B. (1989), "Lingua Minor, Franca and Nationalis," Ammon (ed.) (1989), 372-385
- Brann, Conrad M. B. (1989), "The Indian and Nigerian Polito-Linguistic Configurations: A Comparison," *Journal of Asian and African Affairs*, 1, 49-55
- Brann, Conrad M. B. (1993), "The Role of Sociolinguistics in National Development of Nigeria," *Multilingua*, 13(4), 361-371
- Brass, Paul (1974), *Language, Religion and Politics in North India*, Cambridge: Cambridge University Press
- Brass, Paul (1985), "Ethnic Groups and the State," Brass (ed.) (1985), 1-56
- Brass, Paul (1991), *Ethnicity and Nationalism: Theory and Comparison*, New Delhi: Sage
- Brass, Paul (1992), "Language and National Identity in the Soviet Union and India," Motyl (ed.) (1992a), 99-128
- Brass, Paul (ed.) (1985), *Ethnic Groups and the State*, Totowa, NJ: Barnes and Noble Books (IPS 87-414)
- Brassloff, Audrey (1996), "Centre-Periphery Communication in Spain: The Politics of Language and the Language of Politics," Hoffmann (ed.) (1996), 111-123
- Brecher, Michael and Jonathan Wilckenfeld (1997), "The Ethnic Dimension of International Crises," Carment and James (eds.) (1997), 164-193
- Breckenridge, Carol A. and Peter van der Veer (eds.) (1993), *Orientalism and Postcolonial Predicament: Perspectives on South Asia*, Philadelphia: University of Pennsylvania Press
- Bremmer, Ian (1994), "State-Bulding and Ethnic Relations in Kazakhstan: Nazarbaev and the North," *Ethnic and Racial Studies*, 17(4), 619-635
- Bremmer, Ian and Ray Taras (eds.) (1993), *Nation and Politics in the Soviet Successor States*, Cambridge: Cambridge University Press
- Brennan, Timothy (1990), "The National Longing for Form," Bhabha (ed.) (1990), 44-70
- Breton, Albert (1978), "Nationalism and Language Policies," *Canadian Journal of Economics*, 11(4), 656-668
- Breton, Albert et al (eds.) (1995), *Nationalism and Rationality*, Cambridge: Cambridge University Press
- Breton, Raymond (1991), "The Political Dimension of Ethnic Community Organization," Ostow et al (eds.) (1991), 157-165
- Breton, Raymond, Jeffrey G. Reitz and V. F. Valentine (eds.) (1978), *Ethnicity, Language, and the Cohesion of Canadian Society*, Montreal: Institute for Research in Public Policy
- Breton, Raymond, Jeffrey G. Reitz and V. F. Valentine (eds.) (1980), *Cultural Boundaries and Cohesion of Canada*, Montreal: Institute for Research of Public Policy
- Breton, Raymond, et al (1990), *Ethnic Identity and Equality: Varieties of Experience in a Canadian City*, Toronto: University of Toronto Press
- Breton, Roland J-L. (1991), *Geolinguistics: Language Dynamics and Ethnolinguistic Geography*, Ottawa: University of Ottawa Press
- Breton, Roland J-L. (1996), "The Dynamics of Ethnolinguistic Communities as the Central Factor in Language Policy and Planning," *International Journal of the Sociology*

- of Language*, 118, 163-179
- Breton, Roland J.-L. (1997), *Atlas of the Languages and Ethnic Communities of South Asia*, New Delhi: Sage
- Breuilly, John (1985, 1982), *Nationalism and the State*, Manchester: Manchester University Press
- Breuilly, John (1992), "The National Idea in Modern German History," Breuilly (ed.) (1992), 1-28
- Breuilly, John (ed.) (1992), *The State of Germany: The National Idea in the Making, Unmaking and Remaking a Modern Nation-State*, London: Longman
- Bright, Wright (ed.) (1966), *Sociolinguistics: Proceedings of the UCLA Sociolinguistics Conference, 1964*, The Hague: Mouton
- Brock, Peter (1976), *The Slovak National Awakening*, Toronto: University of Toronto Press
- Brock, Peter (1992), *Folk Cultures and Little Peoples: Aspects of National Awakening in East Central Europe*, New York: Columbia University Press
- Broeder, Peter, Guus Extra and Roeland van Hout (1995), "Language-Related Criteria as Determinants of Ethnicity: Goals and Results of a Feasibility Study in the Netherlands," Fase, Jaspaert and Kroon (eds.) (1995), 113-134
- Brower, William C. (1986), "Language as a Component of Inupiat Ethnic Identity," *Musk-Ox*, 34, 88-89
- Brown, David (1989), "Ethnic Revival: Perspectives on State and Society," *Third World Quarterly*, 11(4), 1-17
- Brown, David (1994), *The State and Ethnic Politics in Southeast Asia*, London: Routledge
- Brown, Lester R. et al (1998), *State of the World 1998: A Worldwatch Institute Report on Progress toward a Sustainable Society*, New York: W. W. Norton
- Brown, Melissa J. (ed.) (1995), *Negotiating Ethnicities in China and Taiwan*, Berkeley: University of California Center for Asian Studies
- Brown, Michael (1997), "The Impact of Government Policies on Ethnic Relations," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 511-575
- Brown, Michael (ed.) (1993), *Ethnic Conflict and International Security*, Princeton: Princeton University Press
- Brown, Michael (ed.) (1996), *The International Dimensions of Internal Conflict*, Cambridge, MA: MIT Press
- Brown, Michael, Owen R. Cote Jr., Sean Lynne-Jones and Steven E. Miller (eds.) (1997), *Nationalism and Ethnic Conflict*, Cambridge, MA: MIT Press
- Brown, Michael and Sumit Ganguly (eds.) (1997), *Government Policies and Ethnic Relations in Asia and the Pacific*, Cambridge, MA: MIT Press
- Brown, Michael and Chantal de Jong Oudraat (1997), "Internal Conflict and International Action," Brown et al (eds.) (1997), 235-264
- Broxup, Marie Benningsen (1990), "Volga Tatars," Smith (ed.) (1990), 277-289
- Brozovic, Dalibor (1992), "The Yugoslav Model of Language Planning: A Confrontation with Other Multilingual Models," Bugarski and Hawkesworth (eds.) (1992), 72-79
- Brubaker, Rogers (1992), *Citizenship and Nationhood in France and Germany*, Cambridge: Cambridge University Press
- Brubaker, Rogers (1995), "National Minorities, Nationalizing States, and External National Homelands in the New Europe," *Daedalus*, 124(2), 107-132
- Brubaker, Rogers (1996), *Nationalism Reframed: Nationhood and the National Question in the New Europe*, Cambridge: Cambridge University Press
- Brubaker, Rogers (1997), "Nationhood and the National Question in the Soviet Union and Post-Soviet Eurasia: An Institutional Account," Oommen (ed.) (1997), 85-119
- Bruchis, Michael (1982), *One Step Back, Two Steps Forward: The Language Policy of the Communist Party of the Soviet Union in the National Republics*, New York: Columbia University
- Bruchis, Michael (1984), *Nations, Nationalities, People: A Study of the Nationalities Policy of the Communist Party in Soviet Moldavia*, New York: Columbia University

- Press
- Bruchis, Michael (1987), "The Language Policy of the Soviet Communist Party: Comments and Observations," *East European Quarterly*, 21(2), 231-257
- Bruchis, Michael (1988), *The U.S.S.R.: Languages and Realities*, Boulder, CO: East European Monographs
- Bruckmuller, Ernst (1993), "The National Identity of the Austrians," Teich and Porter (eds.) (1993), 196-227
- Bruckner, D. J. R. (ed.) (1980), *Politics and Language: Spanish and English in the United States*, Chicago: University of Chicago Center for Policy Study
- Bruinessen, Martin van (1992), "Kurdish Society, Ethnicity, Nationalism and Refugee Problems," Kreyenbroek and Sperl (eds.) (1992), 33-67
- Brym, Robert J. (1991), "Ethnic Group Stratification and Cohesion in Canada," Ostow et al (eds.) (1991), 49-76
- Bucholtz, Mary (1995), "From Mulatta to Mestiza: Passing and the Linguistic Reshaping of Ethnic Identity," Hall and Bucholtz (eds.) (1995), 351-373
- Buck, Carl Darling (1916), "Language and the Sentiment of Nationality," *American Political Science Review*, 10(1), 33-69
- Buck, David D. (1997), "China and the Containment of Ethnonationalism," Van Horne (ed.) (1997), 281-297
- Buell, F. (1994), *National Culture and the New Global System*, Baltimore, MD: Johns Hopkins University Press
- Bugajski, Janusz (1993), *Nations in Turmoil: Conflict and Cooperation in Eastern Europe*, Boulder: Westview
- Bugajski, Janusz (1995, 1994), *Ethnic Politics in Eastern Europe: A Guide to Nationalist Policies, Organizations, and Parties*, Armonk, NY: M. E. Sharpe
- Bugarski, Ranko and Celia Hawkesworth (eds.) (1992), *Language Planning in Yugoslavia*, Columbus, OH: Slavica
- Bulag, Uradyn E. (1998), *Nationalism and Hybridity in Mongolia*, Oxford: Clarendon Press
- Bullivant, Brian M. (1987), "Ethnic Politics in Australia: The Social Construction of Pluralism," *Ethnic and Racial Studies*, 10, 110-119
- Burg, Steven (1992, 1990), "Nationality Elites and Political Change in the Soviet Union," Lapidus (ed.) (1992), 334-352. Reprinted from Hajida and Bessinger (eds.) (1990), 24-42
- Burgess, M. Elaine (1978), "The Resurgence of Ethnicity: Myth or Reality?" *Ethnic and Racial Studies*, 1(3), 265-285
- Butler, Rusty (1985), *On Creating a Hispanic America: A Nation within a Nation?* Washington, DC: Council for Interamerican Security
- Byram, Michael S. (1986), *Minority Education and Ethnic Survival: Case Study of a German School in Denmark*, Clevedon: Multilingual Matters
- Byram, Michael (1990a), "Return to the Home Country: The "Necessary Dream" in Ethnic Identity," Byram and Leman (eds.) (1990), 77-94
- Byram, Michael and Johan Leman (eds.) (1990), *Bicultural and Trilingual Education: The Foyer Model in Brussels*, Clevedon: Multilingual Matters
- Caditz, J. (1976), "Ethnic Identification, Inter-ethnic Contact and Belief in Integration," *Social Forces*, 54(3), 632-645
- Cahm, E. and V. Fisera (eds.) (1980), *Socialism and Nationalism in Contemporary Europe (1848-1945)*, Nottingham: Spokesman Books
- Cairns, A. and Colin H. Williams (eds.) (1986), *The Politics of Gender, Ethnicity and Language in Canada*, Toronto: University of Toronto Press
- Cairns, David and Shaun Richards (1988), *Writing Ireland: Colonialism, Nationalism and Culture*, Manchester: Manchester University Press
- Calhoun, Craig (1993), "Nationalism and Ethnicity," *Annual Review of Sociology*, 19, 211-239

- Calhoun, Craig (1997), *Nationalism*, Buckingham: Open University Press
- Calvet, Louis-Jean (1998), *Language Wars and Linguistic Politics*, Oxford: Oxford University Press
- Campbell, D. (ed.) (1978), *Banked Fires: Ethnics in Nova Scotia*, Port Credit, Ontario: Scibbler's Press
- Campbell, David B. (1982), "Nationalism, Religion and the Social Bases of Conflict in the Swiss Jura," Rokkan and Urwin (eds.) (1982), 279-307
- Campbell, E. O. (ed.) (1972), *Racial Tensions and National Identity*, Nashville: Vanderbilt University Press
- Canestrini, Sandro (1989), "Italy's Ethnic Minorities and the Contradictions of Self-Determination," *Social Justice*, 16(1), 99-103
- Canfield, Robert L. (1987), "Ethnic, Regional, and Sectarian Alignments in Afghanistan," Banuazizi and Weiner (eds.) (1987), 75-103
- Canovan, Margaret (1996), *Nationhood and Political Theory*, Cheltenham: Edward Elgar
- Capotorti, Francesco (1979), *Study of the Rights of Persons Belonging to Ethnic, Religious and Linguistic Minorities*, New York: United Nations
- Cappon, P. (1979), "Nationalism and Inter-ethnic and Linguistic Conflict in Quebec," Driedger (ed.) (1979), 327-344
- Carey, Peter and G. Carter Bentley (eds.) (1995), *East Timor at the Crossroads: The Forging of a Nation 1974-94*, London: Cassell
- Cargile, Aaron, Howard Giles and Richard Clement (1995), "Language, Conflict, and Ethnolinguistic Identity Theory," Gittler (ed.) (1995), 189-208
- Carment, David and Patrick James (1997), "Ethnic Conflict at the International Level: Theory and Evidence," Carment and James (eds.) (1997), 1-10
- Carment, David and Patrick James (1997), "Ethnic Conflict at the International Level: An Appraisal of Theories and Evidence," Carment and James (eds.) (1997), 252-263
- Carment, David and Patrick James (1998), "Ethnic Conflict at the International Level: Causation, Prevention, and Peacekeeping," Carment and James (eds.) (1998), 1-29
- Carment, David and Patrick James (1998), "Ethnic Conflict at the International Level: An Appraisal of Conflict Prevention and Peacekeeping," Carment and James (eds.) (1998), 298-317
- Carment, David and Patrick James (eds.) (1997), *Wars in the Midst of Peace: The International Politics of Ethnic Conflict*, Pittsburgh: Pittsburgh University Press
- Carment, David and Patrick James (eds.) (1998), *Peace in the Midst of Wars: Preventing and Managing International Ethnic Conflicts*, Columbia: University of South Carolina Press
- Carr, E. H. (1967), *Nationalism and After*, London: Macmillan
- Carrere d'Encuasse, Helene (1978), "Determinants and Parameters of Soviet National Policy," Azrael (ed.) (1978), 39-59
- Carrington, Lawrence D. (1982), *Rational Language Policy Decisions for the Creole-speaking Caribbean States*, St Augustine, Trinidad: Faculty of Education, The University of the West Indies
- Carrion, Juan Manuel (1995), "Puerto Rican Nationalism and the Struggle for Independence," Berberoglu (ed.) (1995), 133-157
- Cartwright, Don (1988), "Language Policy and Internal Geopolitics: The Canadian Situation," Williams (ed.) (1988), 2382-66
- Cartwright, Don (1993), "Sociolinguistic Events in an Intranational Borderland: A Nudge to a Diverging Nation," Jahr (ed.) (1993), 39-58
- Cashmore, Ellis (ed.) (1996), *Dictionary of Race and Ethnic Relations*, 4th ed., London: Routledge
- Casino, Eric S. (1980), "Ethnicity, Language Demands and National Development," *Ethnicity*, 1, 65-72
- Cassidy, Frank (ed.) (1991), *Aboriginal Self-Determination*, Montreal: Institute for Research on Public Policy

- Castles, S. et al (1989), *Mistaken Identity: Multiculturalism and the Demise of Nationalism in Australia*, Sydney: Pluto Press
- Cerulo, Karen A. (1995), *Identity Designs: The Sights and Sounds of a Nation*, New Brunswick, NJ: Rutgers University Press
- Chadda, Maya (1997), *Ethnicity, Security, and Separatism in India*, New York: Columbia University Press
- Chai, S. (1996), "A Theory of Ethnic Group Boundaries," *Nations and Nationalism*, 2, 281-307
- Chaklader, Snehmay (1990), "Language Policy and Reformation of India's Federal Structure: The Case of West Bengal," Weinstein (ed.) (1990), 87-107
- Chaliand, Gerard (1989), "Minority Peoples in the Age of Nation-States," Chaliand (ed.) (1989), 1-11
- Chaliand, Gerard (ed.) (1989), *Minority Peoples in the Age of Nation-States*, London: Pluto Press
- Chamber, W. W. (1946), "Language and Nationality in German Pre-Romantic and Romantic Thought," *Modern Language Review*, 41, 381-392
- Chappell, David A. (1990), "The Crisis of Bipolar Ethnicity on the Great Frontier: Nativist 'Democracy' in Fiji, Malaysia, and New Caledonia," *Journal of World History*, 1(2), 171-198
- Chatterjee, Partha (1995), *Nationalist Thought and the Colonial World: A Derivative Discourse*, Minneapolis: University of Minnesota Press
- Chatterjee, Purna (1993), *The Nation and Its Fragments: Colonial and Postcolonial Histories*, Princeton: Princeton University Press
- Chauvel, Richard (1990), *Nationalists, Soldiers and Separatists: The Ambonese Islands from Colonialism to Revolt, 1880-1950*, Leiden: KITLV Press
- Chazan, Naomi (1991), "Irredentism, Separatism, and Nationalism," Chazan (ed.) (1991), 139-151
- Chazan, Naomi (ed.) (1991), *Irredentism and International Politics*, Boulder: Lynne Rienner
- Chenoy, Anurandha M. (1990), "Resurgence of Ethno-Nationalism in the USSR," Ud Din (ed.) (1990), 87-92
- Chequiere, Kathleen (1998), "Ethnicity, Language, Religion of the Suryoye," Leman (ed.) (1998), 57-86
- Cherkasov, Arkadi (1982), "The Native Population of the Soviet North: Language, Education and Employment," *Musk-Ox*, 30, 64-72
- Chey, Youn-Cha Shin (1992), "Soviet Koreans and the Politics of Ethnic Education," Gitelman (ed.) (1992), 126-140
- Chien Chiao and Nicholas Tapp (eds.) (1989), *Ethnicity and Ethnic Groups in China*, Hong Kong: New Asian College
- Chinn, Jeff and Robert Kaiser (1996), *Russians as the New Minority: Ethnicity and Nationalism in the Soviet Successor States*, Boulder: Westview
- Chiswick, Barry R. (1992), "Introduction" Chiswick (ed.) (1992), 1-12
- Chiswick, Barry R. (ed.) (1992), *Immigration, Language and Ethnicity: Canada and the United States*, Washington, DC: AEI (American Enterprise Institute) Press
- Choeden, Yeshe (1992), "China's National Minorities Policy: With Special Reference to Tibet," Warikoo & Norbu (eds.) (1992), 187-203
- Chomsky, Aviva and Aldo Lauria-Santiago (eds.) (1998), *Identity and Struggle at the Margins of the Nation-State: The Laboring Peoples of Central America and the Hispanic Caribbean*, Durham: Duke University Press
- Chorbajian, Levon (1995), "The Nationalities Question in the Former Soviet Union: Transcaucasia, the Baltics, and Central Asia," Berberoglu (ed.) (1995), 227-258
- Chopra, Surendra (1986), "Ethnic Identity in a Plural Society: A Case Study of System Breakdown in the Punjab," Thompson and Ronen (eds.) (1986), 195-213
- Christie, Clive J. (1992), "Partition, Separatism, and National Identity," *Political Quarterly*,

- 63(1), 68-78
- Christie, Clive J. (1996), *A Modern History of Southeast Asia: Decolonization, Nationalism and Separatism*, London: I. B. Tauris
- Christie, Kenneth (ed.) (1998), *Ethnic Conflict, Tribal Politics: A Global Perspective*, Richmond, Surrey: Curzon
- Chua, Beng-Huat and Eddie Kuo (1998), "The Making of a New Nation: Cultural Construction and National Identity in Singapore," Dominguez and Wu (eds.) (1998), 35-67
- Cifuentes, Barbara and Dora Pellicer (1989), "Ideology, Politics, and National Language: A Study in the Creation of a National Language in 19th Century Mexico," *Sociolinguistics*, 18, 7-17
- Cioffi-Revilla, C. et al (eds.) (1987), *Communication and Interaction in Global Politics*, New York: Sage
- Citrin, Jack (1990), "Language, Politics and American Identity," *Public Interest*, 99, 96-109
- Citrin, Jack, Beth Reinhold, Evelyn Walters and Donald P. Green (1990), "The 'Official English' Movement and the Symbolic Politics of Language in the United States," *The Western Political Quarterly*, 43(3), 535-559
- Clammer, John (1982), "The Institutionalization of Ethnicity: The Culture of Ethnicity in Singapore," *Ethnic and Racial Studies*, 5(2), 127-139
- Clammer, John (1985), "Ethnicity and Classification of Social Differences in Plural Societies: A Perspective from Singapore," *Journal of Asian and African Studies*, 20(3/4), 141-155
- Clark, Robert P. (1989), "Spanish Democracy and Regional Autonomy: Autonomous Community System and Self-government for the Ethnic Homelands," Rudolph, Jr. and Thompson (eds.) (1989), 15-43
- Clark, Robert P. (1981), "Language and Politics in Spain's Basque Provinces," *West European Politics*, 4, 85-103
- Clark, Robert P. (1992), "Territorial Devolution as a Strategy to Resolve Ethnic Conflict: Basque Self-Governance in Spain's Autonomous Community System," Messina et al(eds.) (1992), 225-246
- Clarke, Colin, David Ley and Ceri Peach (eds.) (1984), *Geography and Ethnic Pluralism*, London: George Allen and Unwin
- Claeys, P. H. (1980), "Political Pluralism and Linguistic Cleavage: The Belgian Case," Ehrlich and Wootton (eds.) (1980), 169-189
- Clem, Ralph. (1986), "Regional Economic Development and the Territorial Basis of Ethnicity: The Case of the Soviet Union," Stack (ed.) (1986), 139-160
- Clem, Ralph. (ed.) (1975), *The Soviet West: Interplay between Nationality and Social Organization*, New York: Praeger
- Cliffe, L. (1989), "Forging a Nation: The Eritrean Experience," *Third World Quarterly*, 11(4), 131-147
- Clough, Shephard B. (1930), *A History of the Flemish Movement in Belgium: a Study in Nationalism*, New York: Octagon Books. Reprinted 1978
- Clyne, Michael (ed.) (1985), *Australia, Meeting Place of Languages* (Pacific Linguistics Series C-92), Canberra: Pacific Linguistics
- Clyne, Michael (ed.) (1997), *Undoing and Redoing Corpus Planning*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Coakley, John (1990), "National Minorities and the Government of Divided Societies: A Comparative Analysis of Some European Evidence," *European Journal of Political Research*, 18(1), 437-456
- Coakley, John (1992), "The Social Origins of Nationalist Movements and Explanations of Nationalism: A Review," Coakley (ed.) (1992), 1-20
- Coakley, John (1992), "Conclusion: Nationalist Movements and Society in Contemporary Western Europe," Coakley (ed.) (1992), 212-230
- Coakley, John (ed.) (1992), *The Social Origins of Nationalist Movements: The*

- Contemporary West European Experience*, London: Sage
- Cobban, A. (1945), *National Self-Determination*, Oxford: Oxford University Press
- Cobarrubias, Juan and Joshua A. Fishman (eds.) (1983), *Progress in Language Planning: International Perspective*, Berlin: Mouton
- Cockburn, Cynthia (1998), *The Space between Us: Negotiating Gender and National Identities in Conflict*, London: Zed Books
- Cohen, G. (1981), *The Politics of Ethnic Survival: Germans in Prague, 1861-1914*, Princeton: Princeton University Press
- Cohen, Ronald (1993), "Conclusion: Ethnicity, the State, and Moral Order," Toland (ed.) (1993), 231-258
- Cohen, Ronald et al (eds.) (1993), *Human Rights and Governance in Africa*, Gainesville: University Press of Florida
- Coleman, William (1981), "From Bill 22 to Bill 101: The Politics of Language under the Parti Quebecois," *Canadian Journal of Political Science*, 14, 459-485
- Colley, Linda (1992), *Britons: Forging the Nation 1707-1837*, New Haven: Yale University Press
- Collis, Dirmid R. F. (ed.) (1990), *Arctic Languages: An Awakening*, Paris: UNESCO
- Comaroff, John L. (1991), "Humanity, Ethnicity, Nationality: Conceptual and Comparative Perspectives on the USSR," *Theory and Society*, 20(5), 661-680
- Comaroff, John L. (1993), *Ethnicity, Nationalism, and the Politics of Identity in an Age of Revolution*, ABF Working Paper 9402, Chicago: University of Chicago
- Comaroff, John L. (1996), "Ethnicity, Nationalism, and the Politics of Difference in an Age of Revolution," Wilmsen and McAllister (eds.) (1996),
- Comaroff, John L. and Paul Stern (eds.) (1995), *Perspectives on Nationalism and War*, Luxemburg: Gordon and Breach
- Confino, Alon (1997), *The Nation as a Local Metaphor: Wurttemberg, Imperial Germany, and National Memory*, Chapel Hill: University of North Carolina Press
- Connor, Walker (1972), "Nation-Building or Nation-Destroying?" *World Politics*, 24(3), 319-355
- Connor, Walker (1973), "The Politics of Ethno-nationalism," *Journal of International Affairs*, 27(1), 1-21
- Connor, Walker (1977), "Ethnonationalism in the First World: The Present in the Historical Perspective," Esman (ed.) (1977), 19-45
- Connor, Walker (1977), "Political Fusion and Ethnic Fission in Western Europe," Greeley and Baum (eds.) (1977), 1-8
- Connor, Walker (1978), "A Nation is a Nation, is a State, is an Ethnic Group, is a ...," *Ethnic and Racial Studies*, 1(4), 377-400
- Connor, Walker (1979), "An Overview of the Ethnic Composition and Problems of Non-Arab Asia," Kang (ed.) (1979), 11-27
- Connor, Walker. (1984), "Eco- or Ethno-Nationalism?" *Ethnic and Racial Studies*, 7(3), 342-359
- Connor, Walker (1984), *The National Question in Marxist-Leninist Theory and Strategy*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Connor, Walker (1987), "Ethnonationalism," Weiner and Huntington (eds.) (1987), 196-220
- Connor, Walker (1991), "When is a Nation?" *Ethnic and Racial Studies*, 13, 92-103
- Connor, Walker (1993), "Beyond Reason: The Nature of the Ethnonational Bond," *Ethnic and Racial Studies*, 16, 373-389
- Connor, Walker (1994), *Ethnonationalism: The Quest for Understanding*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Conquest, Robert (1967), *Soviet Nationalities Policies in Practice*, New York: Praeger
- Conquest, Robert (1970), *The Nation Killers*, London: Macmillan
- Conquest, Robert (1991), *Stalin: Breaker of Nations*, London: Weidenfeld and Nicolson
- Conquest, Robert (ed.) (1986), *The Last Empire: Nationality and the Soviet Future*, Stanford, CA: Hoover Institution Press

- Conversi, Daniele (1990), "Language or Race? The Choice of Core Values in the Development of Catalan and Basque Nationalisms," *Ethnic and Racial Studies*, 13(1), 50-70
- Conversi, Daniele (1997), "Reassessing Current Theories of Nationalism: Nationalism as Boundary Maintenance and Creation," Agnew (ed.) (1997), 325-336
- Cook, Ian G., Marcus A. Doel and Rex Li (eds.) (1996), *Fragmented Asia: Regional Integration and National Disintegration in Pacific Asia*, Aldershot: Avebury
- Corbridge, Stuart (1995), "Federalism, Hindu Nationalism and Mythologies of Governance in Modern India," Smith (ed.) (1995), 101-127
- Coulmas, Florian (1991), "European Integration and the Idea of the National Language: Ideological Roots and Economic Consequences," Coulmas (ed.) (1991), 1-43
- Coulmas, Florian (1993), "Language Policy and Planning: Political Perspectives," *Annual Review of Applied Linguistics*, 14, 34-52
- Coulmas, Florian (1999), "The Far East," Fishman (ed.) (1999), 399-413
- Coulmas, Florian (ed.) (1988), *With Forked Tongues: What are National Languages Good for?*, Ann Arbor: Karoma
- Coulmas, Florian (ed.) (1991), *A Language Policy for the European Community: Prospects and Quandaries*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Coulmas, Florian (ed.) (1997), *The Handbook of Sociolinguistics*, Oxford: Blackwell
- Covell, Maureen (1985), "Ethnic Conflict, Representation and the State in Belgium," Brass (ed.) (1985), 230-261
- Covell, Maureen (1993), "Political Conflict and Constitutional Engineering in Belgium," *International Journal of the Sociology of Language*, 104, 65-86
- Covell, Maureen (1993), "Belgium: The Variability of Ethnic Relations," McGarry and O'Leary (eds.) (1993), 275-295
- Craig, John E. (1984), *Scholarship and Nation Building: The University of Strasbourg and Alsatian Society: 1870-1939*, Chicago: University of Chicago Press
- Craige, Betty Jean (ed.) (1988), *Literature, Language and Politics*, Athens: University of Georgia Press
- Crawford, James (ed.) (1992), *Language Loyalties: A Source Book on the Official English Controversy*, Chicago: University of Chicago Press
- Crick, B. (1991), "The English and the British," Crick (ed.) (1991), 90-104
- Crick, B. (ed.) (1991), *National Identities*, Oxford: Blackwell
- Crisp, Simon (1985), "The Formation and Development of Literary Avar," Kreindler (ed.) (1985), 143-162
- Crisp, Simon (1989), "Soviet Language Planning 1917-53," Kirkwood (ed.) (1989), 23-45
- Cronin, Sean (1978), "Nation Building and the Irish Language Revival Movement," *Eire-Ireland*, 13, 7-14
- Cross, Malcolm (ed.) (1992), *Ethnic Minorities and Industrial Change in Europe and North America*, Cambridge: Cambridge University Press
- Cross, Malcolm and Michael Keith (eds.) (1993), *Racism, the City and the State*, London: Routledge
- Crowe, David and John Kolsti (eds.) (1991), *The Gypsies of Eastern Europe*, Armonk, NY: M.E. Sharpe
- Crowley, Terry (1989), "Language Issues and National Development in Vanuatu," Fodor and Hagge (eds.) (1989) vol. IV, 111-139
- Crowley, Terry (1990), *Beach-la-Mar to Bislama: The Emergence of a National Language in Vanuatu*, Oxford: Clarendon Press
- Crowley, Tony (1989), *Standard English and the Politics of English Only*, Urbana, IL: University of Illinois Press
- Crowley, Tony (1996), "Signs of Belonging: Languages, Nations and Cultures in the Old and New Europe," Hoffmann (ed.) (1996), 47-60
- Crowther, William (1991), "The Politics of Ethno-national Mobilization: Nationalism and Reform in Soviet Moldavia," *The Russian Review*, 50(2), 183-203

- Crowther, William (1997), "The Construction of Moldovan National Consciousness," Kurti and Langman (eds.) (1997), 39-62
- Csepeli, Gyorgy (1989), *Structure and Contents of Hungarian National Identity*, New York: Peter Lange
- Csepeli, Gyorgy (1991), "Competing Patterns of National Identity in Post Communist Hungary," *Media Culture and Society*, 13(3), 325-339
- Csepeli, Gyorgy (1992), "National Identity in Post-Communist Hungary," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 231-250
- Csepeli, Gyorgy and T. Zavecz (1992), "Conflicting Bonds of Nationality in Hungary: National Identity, Minority Status and Ethnicity," *Information in Social Science Research*, 5(2), 77-94
- Cubitt, Geoffrey (1998), "Introduction," Cubitt (ed.) (1998), 1-20
- Cubitt, Geoffrey. (ed.) (1998), *Imagining Nations*, Manchester: Manchester University Press
- Cuthbertson, Ian M. and Jane Leibowitz (eds.) (1993), *Minorities: New Europe's Old Issue*, Prague: Institute for EastWest Studies
- D'Amato, Gianni and Siegfried Schieder (1997), "Italy's Northern League: Between Ethnic Citizenship and a Federal State," Wicker (ed.) (1997), 273-286
- Dann, Otto and John R. Dinwiddy (eds.) (1988), *Nationalism in the Age of the French Revolution*, London: Hambledon
- Dandeker, Christopher (1998), "Nationalism, Nation-States, and Violence at the End of the Twentieth Century: A Sociological View," Dandekaer (ed.) (1998), 21-47
- Dandeker, Christopher (ed.) (1998), *Nationalism and Violence*, New Brunswick: Transaction
- Danforth, Loring M. (1995), *The Macedonian Conflict: Ethnic Nationalism in a Transnational World*, Princeton: Princeton University Press
- D'Appolonia, Ariane Chebel (1998), "National and European Identities between Myths and Realities," Hedetoft (ed.) (1998), 65-79
- Dardjowidjojo, Soenjono (1998), "Strategies for a Successful National Language Policy: The Indonesian Case," *International Journal of the Sociology of Language*, 130, 35-47
- Das Gupta, Jyotirindra (1968), "Language Diversity and National Development," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 17-26
- Das Gupta, Jyotirindra (1970), *Language Conflict and National Development: Group Politics and National Language Policy*, Berkely: University of California Press
- Das Gupta, Jyotirindra (1971), "Religion, Language, and Political Mobilization," Rubin and Jernidd (eds.) (1971), 53-62
- Das Gupta, Jyotirindra (1975), "Ethnicity, Language Demands and National Development in India," Glazer and Moynihan (eds.) (1975), 466-488
- Das Gupta, Jyotirindra (1985), "Language, National Unity, and Shared Development in South Asia," Beer and Jacob (eds.) (1985), 198-216
- da Silva, Milton M. (1975), "Modernization and Ethnic Conflict: The Case of the Basques," *Comparative Politics*, 7(2), 227-251
- Daoust, Denise (1990), "A Decade of Language Planning in Quebec: A Sociopolitical Overview," Weinstein (ed.) (1990), 108-130
- Davies, Charlotte (1989), *Welsh Nationalism in the Twentieth Century: The Ethnic Option and the Modern State*, New York: Praeger
- Davies, Norman (1997), "Polish National Mythologies," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 141-157
- Davis, David R., Keith Jagers and Will H. Moore (1997), "Ethnicity, Minorities, and International Conflict," Carment and James (eds.) (1997), 148-163
- Davis, James (1991), *Who is Black? One Nation's Definition*, University Park: Pennsylvania State University
- Davis, Nanciellen (1985), *Ethnicity and Ethnic Group Persistence in an Acadian Village in*

- Maritime Canada*, New York: AMS Press
- Dawson, Jane I. (1996), *Eco-nationalism: Anti-nuclear Activism and National Identity in Russia, Lithuania, and Ukraine*, Durham: Duke University Press
- Day, Graham and Gareth Rees (1991), "Introduction," Day and Rees (eds.) (1991), 1-8
- Day, Graham and Gareth Rees (eds.) (1991), *Regions, Nations and European Integration: Remaking the Celtic Periphery*, Cardiff: University of Wales Press
- Deak, Istvan (1983), *Assimilation and Nationalism in East Central Europe during the Last Century of Habsburg Rule*, Pittsburg: University of Pittsburg Press
- Deak, Istvan (1990), "The Ethnic Question in the Multinational Habsburg Army, 1848-1918," Dreisziger (ed.) (1990), 21-49
- DeFrancis, John (1947), "Japanese Language Reform Politics and Phonetics," *Far Eastern Survey*, 16, 217-220
- DeFrancis, John (1950), *Nationalism and Language Reform in China*, Princeton: Princeton University Press
- Deletant, Dennis (1989), "Language Policy and Linguistic Trends in Soviet Moldavia," Kirkwood (ed.) (1989), 189-216
- Deloria, Vine, Jr. and Clifford Lytle (1984), *The Nations Within: The Past and Future of American Indian Sovereignty*, New York: Pantheon Books
- Demko, George and William Wood (eds.) (1994), *Reordering the World*, Boulder: Westview
- Denitch, Bogdan (1994), *Ethnic Nationalism: The Tragic Death of Yugoslavia*, Minneapolis: University of Minnesota Press
- Deprez, Kas (1994), "Towards an Independent and Ethnically Pure Flanders," Putz (ed.) (1994), 239-254
- Deprez, Kas (ed.) (1984), *Sociolinguistics in the Low Countries*, Amsterdam: John Benjamins
- DeRosa, Marshall L. (ed.) (1998), *The Politics of Dissolution: The Quest for a National Identity and the American Civil War*, New Brunswick: Transaction
- Desai, Meghnad (1993), "Constructing Nationality in a Multinational Democracy: The Case of India," Michener (ed.) (1993), 223-238
- de Silva, K. M. (1986), *Managing Ethnic Tensions in Multi-ethnic Societies: Sri Lanka, 1880-1985*, New York: University Press of America (IPS 89-3)
- de Silva, K. M. (1988), "Nationalism and the State in Sri Lanka," de Silva et al (eds.) (1988), 62-76
- de Silva, K. M. and R. J. May (eds.) (1991), *Internationalization of Ethnic Conflict*, London: Frances Pinter
- de Silva, K. M. et al (eds.) (1988), *Ethnic Conflict in Buddhist Societies: Sri Lanka, Thailand and Burma*, London: Pinter
- de Terra, Diane (1983), "The Linguagenesis of Society: The Implementation of the National Language in West Malaysia," Bain (ed.) (1983), 527-540
- Deutsch, Karl W. (1942), "The Trend of European Nationalism - the Language Aspect," *American Political Science Review*, 36, 533-541
- Deutsch, Karl W. (1953), "The Growth of Nations: Some Recurrent Patterns of Political and Social Integration," *World Politics*, 5, 168-195
- Deutsch, Karl W. (1966), *Nationalism and Social Communication*, Cambridge, MA: MIT Press
- Devalle, Susana B. C. (1992), *Discourses of Ethnicity: Culture and Protest in Jharkhand*, New Delhi: Sage
- Devetak, Silvo, Sergej Flere and Gerhard Seewann (eds.) (1993), *Small Nations and Ethnic Minorities in an Emerging Europe*, Munich: Slavic Verlag
- Devonish, Hubert (1986), *Language and Liberation: Creole Language Politics in the Caribbean*, London: Karia Press
- De Vos, Geroge and Lola Romanucci-Ross (1975), "Ethnicity: Vessel of Meaning and Emblem of Contrast," De Vos and Romanucci-Ross (eds.) (1975), 363-390
- De Vos, Geroge and Lola Romanucci-Ross (eds.) (1975), *Ethnic Identity: Cultural*

- Continuities and Change*, Palo Alto: Mayfield
- De Vos, George and Lola Romucci-Ross (eds.) (1995), *Ethnic Change*, 2nd ed., Walnut Creek, CA: Alta Mira Press
- de Vries, Hent and Samuel Weber (eds.) (1997), *Violence, Identity, and Self-determination*, Stanford: Stanford University Press
- de Vries, John (1979), "Demographic Approaches to the Study of Language and Ethnic Relations," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 87-99
- Dewan, Roopa (1989), "Deethnicization: A Study of Language and Culture Change in the Sindhi Immigrant Community of Metro Manila," *Philippine Journal of Linguistics*, 20(1), 19-28
- De Witte, Bruno (1991), "The Impact of European Community Rules on Linguistic Policies of the Member State," Coulmas (ed.) (1991), 163-177
- Deychakiwsky, Orest (1994), "National Minorities in Ukraine," *The Ukrainian Quarterly*, 4, 371-389
- Dharmadasa, K. N. O. (1992), *Language, Religion, and Ethnic Assertiveness: The Growth of Sinhalese Nationalism in Sri Lanka*, Ann Arbor: University of Michigan Press
- Diamond, Larry and Marc F. Platter (1994), "Introduction," Diamond and Platter (eds.) (1994), ix-xxx
- Diamond, Larry and Marc F. Platter (eds.) (1994), *Nationalism, Ethnic Conflict, and Democracy*, Baltimore: Johns Hopkins University Press
- Diaz Lopez, Cesar E. (1982), "The Politicization of Galician Cleavages," Rokkan and Urwin (eds.) (1982), 389-424
- Dickason, Olive Patricia (1985), "From 'One Nation' in the Northeast to 'New Nation' in the Northwest: A Look at the Emergence of the Metis," Peterson and Brown (eds.) (1985), 19-36
- Dijkink, Gertjan (1996), *National Identity and Geopolitical Visions: Maps of Pride and Pain*, London: Routledge
- Dikotter, Frank (ed.) (1997), *The Construction of Racial Identities in China and Japan: Historical and Contemporary Perspectives*, London: Hurst
- Diller, Anthony (1991), "What Makes Central Thai a National Language?" Reynolds (ed.) (1991), 87-131
- Dimitrijevic, V. (1993), "Ethnonationalism and the Constitution: The Apotheosis of the Nation-State," *Journal of Area Studies*, 3, 50-56
- Di Pietro, R. J. (1976), "Language as a Marker of Italian Ethnicity," *Studi Emigrazione*, 42, 202-217
- Dirven, Rene (1991), "Language, Cultural Community, and Nation in Africa," Webb (ed.) (1991), 10-24
- Diuk, Nadia and Adrian Karatnycky (1990), "The Soviet Predicament: Nationalism - Part of the Solution," *Orbis*, 34(4), 531-546
- Diuk, Nadia and Adrian Karatnycky (1990), *The Hidden Nations: The People Challenge the Soviet Union*, New York: William Morrow
- Djordjevic, D. (ed.) (1980), *The Creation of Yugoslavia 1914-1918*, Santa Barbara and Oxford: Clio Books
- Dogan, Mattei (1994), "The Decline of Nationalisms within Western Europe," *Comparative Politics*, 26(3), 281-305
- Dominguez, Virginia R. and David Y. H. Wu (eds.) (1998), *From Beijing to Port Moresby: The Politics of National Identity in Cultural Policies*, Amsterdam: Gordon and Breach
- Donskis, Leonidas (1999), "Concepts of Nationalism in 20th Century Lithuania," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 324-349
- Dorais, Louis-Jacques (1979), "The Dynamics of Contacts between French Nationalism and Inuktitut in Northern Quebec," Basse and Jensen (eds.) (1979), 69-76
- Dorian, Nancy D. (ed.) (1989), *Investigating Obsolescence: Studies in Language Contraction and Death*, Cambridge: Cambridge University Press

- Dormon, J. (1983), *The People Called Cajuns: An Introduction to an Ethnohistory*, Lafayette, LA: The Center for Louisiana Studies
- Doty, Roxanne Lynn (1996), "Immigration and National Identity: Constructing the Nation," *Review of International Studies*, 22(3), 235-255
- Douaud, Patrick (1985), *An Ethnolinguistic Profile of the Canadian Metis*, Mercury Series No. 99, Ottawa: National Museum of Man
- Douglass, William A. (1988), "A Critique of Recent Trends in the Analysis of Ethnonationalism," *Ethnic and Racial Studies*, 11(2), 192-206
- Douglass, William A. (ed.) (1985), *Basque Politics: A Case Study of Ethnonationalism* (Basque Studies Program Occasional Papers Series, No.2), Reno: Associated Faculty Press and Basque Studies Program
- Dow, James R. (1999), "Germany," Fishman (ed.) (1999), 286-299
- Dow, James R. (ed.) (1991), *Language and Ethnicity: Focusschrift in Honor of Joshua A. Fishman on the Occasion of His 65th Birthday*, vol. 2, Amsterdam: John Benjamins
- Drake, Glendon F. (1979), "Ethnicity, Values and Language Policy in the United States," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 223-230
- Dreisziger, N. F. (ed.) (1990), *Ethnic Armies: Polyethnic Armed Forces from the Time of Habsburgs to the Age of the Superpowers*, Waterloo, Ontario: Wilfred Laurier University Press
- Dreyer, June Teufel (1976), *China's Forty Millions: Minority Nationalities and National Integration in the Peoples Republic of China*, Harvard East Asia Series No. 87
- Dreyer, June Teufel (1978), "Language Planning for China's Ethnic Minorities," *Pacific Affairs*, 5(1), 369-383
- Dreyer, June Teufel (1979), "Ethnic Minorities in Sino-Soviet Disputes," McCagg and Silver (eds.) (1979), 195-226
- Dreyer, June Teufel (1993), "Tibetan Ethno-nationalism and International Relations," Schechterman & Slann (eds.) (1993), 43-55
- Dreyer, June Teufel (1997), "Assimilation and Accommodation in China," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 351-391
- Driedger, Leo (1975), "In Search of Cultural Identity Factors: A Comparison of Ethnic Students," *Canadian Review of Sociology and Anthropology*, 12, 150-162
- Driedger, Leo (1989), *The Ethnic Factor: Identity in Diversity*, Toronto: McGraw-Hill Ryerson
- Driedger, Leo (1996), *Multi-ethnic Canada: Identities and Inequalities*, Ontario: Oxford University Press
- Driedger, Leo (ed.) (1979), *The Canadian Ethnic Mosaic*, Toronto: McClelland and Stewart
- Drobizheva, Leokadia, et al (eds.) (1996), *Ethnic Conflict in the Post-Soviet World: Case Studies and Analysis*, Armonk, NY: M. E. Sharpe
- Druckman, Daniel (1994), "Nationalism, Patriotism, and Group Loyalty: A Social Psychological Perspective," *Mershon International Studies Review*, 38 (suppl. 1), 43-68
- Druskovic, Drago (1975), "Nationality Relations in Yugoslavia," MacKey and Verdoodt (eds.) (1975), 87-103
- Dua, Hans R. (1993), "The National Language and the Ex-colonial Languages as Rivals: The Case of India," *International Political Science Review*, 14(3), 293-308
- Duncan, Otis Dudley and Stanley Lieberman (1959), "Ethnic Segregation and Assimilation," *American Journal of Sociology*, 64, 364-374
- Duncan, Peter J. S. (1990), "The USSR," Watson (ed.) (1990), 152-165
- Duncan, Peter J. S. (1990b), "Ukrainians," Smith (ed.) (1990), 95-108
- Duncan, Peter J. S. (1999), "Russia: Accommodating Ethnic Minorities," MacIver (ed.) (1999), 63-83
- Duncan, W. Raymond & G. Paul Holman (1994), "Introduction: Ethnic Nationalism in the Post-Cold War Era," Duncan & Holman (eds.) (1994), 1-18

- Duncan, W. Raymond and G. Paul Holman (1994), "Conclusion: The Implications of Post-Soviet Conflicts for International Security," Duncan & Holman (eds.) (1994), 183-215
- Duncan, W. Raymond and G. Pual Holman, Jr. (eds.) (1994), *Ethnic Nationalism and Regional Conflict: The Former Soviet Union and Yugoslavia*, Boulder: Westview
- Dunlop, John B. (1986), "Language, Culture, Religion, and National Awareness," Conquest (ed.) (1986), 265-289
- Dunn, John (1999), "Nationalism," Beiner (ed.) (1999), 27-50
- Durand, Jacques (1996), "Linguistic Purification, the French Nation-State and the Linguist," Hoffmann (ed.) (1996), 75-92
- During, Simon (1990), "Literature - Nationalism's Other? The Case for Revision," Bhabha (ed.) (1990), 138-153
- Dutter, Lee E. (1990), "Theoretical Perspectives on Ethnic Political Behavior in the Soviet Union," *Journal of Conflict Resolution*, 34(2), 311-334
- Dyck, Noel (ed.) (1984), *Indigenous Peoples and the Nation-State: Fourth World Politics in Canada, Australia and Norway*, St. John's: Institute of Social and Economic Research, Memorial University of Newfoundland
- Dyer, Donald L. (ed.) (1996), *Studies in Moldovan: The History, Culture, Language and Contemporary Politics of the People of Moldova*, New York: Columbia University Press
- Dzyubam, Ivan (1968), *Internationalism or Russification? A Study of Soviet Nationalities Problem*, New York: Monad Press, 1974 edition, London: I. B. Tauris
- Eade, John (1996), "Ethnicity and the Politics of Cultural Difference: An Agenda for the 1990s?" Ranger et al (eds.) (1996), 57-66
- Eastman, Carol M. (1979), "Language Resurrection: A Language Plan for Ethnic Interaction," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 215-222
- Eastman, Carol M. (1984), "Language, Ethnic Identity and Change," Edwards (ed.) (1984), 259-276
- Eastman, Carol M. and Thomas C. Reese (1981), "Associated Language: How Language and Ethnic Identity are Related," *General Linguistics*, 21, 109-116
- Eatwell, Roger (1997), "Europe of the 'Nation-State'? Concepts and Theories," Eatwell (ed.) (1997), 233-251
- Eatwell, Roger (1997), "Reflections on Nationalism and the Future of Europe," Eatwell (ed.) (1997), 252-269
- Eatwell, Roger (ed.) (1997), *European Political Culture: Conflict or Convergence*, London: Routledge
- Eckert, Penelope (1983), "The Paradox of National Language Movements," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 4(4), 289-300
- Edwards, John (1977), "Ethnic Identity and Bilingual Education," Giles (ed.) (1977), 253-282
- Edwards, John (1985), *Language, Society and Identity*, Oxford: Basil Balckwell
- Edwards, John (1994), "Ethnolinguistic Diversity and Its Discontents: A Canadian Study, and Some General Observations," *International Journal of the Sociology of Language*, 110, 5-86
- Edwards, John (1995), "The Power of Nationalism: The Canadian Referendum of 1992," Fase, Jaspert and Kroon (eds.) (1995), 25-35
- Edwards, John (ed.) (1984), *Linguistic Minorities, Policies and Pluralism*, London: Academic Press
- Edwards, John and L. Doucette (1987), "Ethnic Salience, Identity and Symbolic Ethnicity," *Canadian Ethnic Studies*, 19, 52-62
- Edwards, Owen Dudley (1985), "Wales, Scotland and Ireland," Osmond (ed.) (1985), 32-57
- Eggington, William and Helen Wren (eds.) (1997), *Language Policy: Dominant English, Pluralist Challenges*, Belconnen: Language Australia and Amsterdam: John

Benjamins

- Ehret, Rebekka (1997), "Language Attitude and the Linguistic Construction of Ethnic Identity: The Case of Krio in Sierra Leone," Putz (ed.) (1997), 327-337
- Ehrhart, Hans-georg et al (eds.) (1993), *The Former Soviet Union and European Security: Between Integration and Re-nationalization*, Baden-Baden: Nomos Verlagsgesellschaft
- Erlich, Rachel (1981), "Politics and Linguistics in the Standardization of Soviet Yiddish," Fishman (ed.) (1981), 699-708
- Ehrlich, S. and G. Wootton (eds.) (1980), *Three Faces of Pluralism: Political, Ethnic and Religious*, Westmead: Gower
- Eidheim, Harald (1969), "When Ethnicity is a Social Stigma," Barth (ed.) (1969), 39-57
- Eidheim, Harald (1997), "Ethno-political Development among the Sami after World War II: The Invention of Selfhood," Gaski (ed.) (1997), 29-61
- Eisenstadt, S. N. and S. Rokkan (1973), *Building States and Nations*, London: Sage
- Eley, Geoff and Ronald Grigor Suny (eds.) (1996), *Becoming National: Readers*, New York: Oxford University Press
- Eliasson, Stig and Ernst Hakan Jahr (eds.) (1997), *Language and Its Ecology: Essays in Memory of Einar Haugen*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Elklit, Jorgen and Ole Tonsgaard (1992), "The Absence of Nationalist Movements: the Case of Nordic Area," Coakley (ed.) (1992), 81-98
- Elugbe, Ben Ohi (1990), "National Language and National Development," Emanenjo (ed.) (1990), 10-19
- Elwert, Georg (1997), "Boundaries, Cohesion and Switching: On We-Groups in Ethnic National and Religious Forms," Wicker (ed.) (1997), 251-271
- Emanenjo, E. Nolue (ed.) (1990), *Multilingualism, Minority Languages and Language Policy in Nigeria*, Agbor, Bendel State, Nigeria: Central Books
- Emerson, Rupert (1960), *From Empire to Nation: The Rise to Self-Assertion of Asian and African Peoples*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Emerson, Rupert (1964), *Self-determination Revisited in an Era of Decolonization*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Engelstad, D. and J. Bird (eds.) (1992), *Nation to Nation: Aboriginal Sovereignty and the Future of Canada*, Ontario: House of Anansi Press
- Engman, Max (ed.) (1992), *Ethnic Identity in Urban Europe: Comparative Studies on Governments and Non-dominant Ethnic Groups in Europe, 1850-1914*, vol.8, Aldershot: Dartmouth
- Enloe, Cynthia (1973), *Ethnic Conflict and Political Development*, Boston: Little Brown
- Enloe, Cynthia H. (1978), "Ethnicity, Bureaucracy and State-building in Africa and Latin America," *Ethnic and Racial Studies*, 1(3), 336-351
- Enloe, Cynthia (1980), *Ethnic Soldiers*, Harmondsworth: Penguin
- Enloe, Cynthia (1980), "State-building and Ethnic Structures: Dependence on International Capitalist Penetration," Hopkins and Wallerstein (eds.) (1980), 266-288
- Enloe, Cynthia (1986), "Ethnicity, the State, and the New International Order," Stack (ed.) (1986), 25-42
- Ennaji, Moha (1999), "The Arab World (Maghreb and Near East)," Fishman (ed.) (1999), 382-395
- Enriquez, Virgilio G and Elizabeth Protacio-Marcelino (1984), *Neo-colonial Politics and Language Struggle in the Philippines: National Consciousness and Language in Philippine Psychology (1971-1983)*, Quezon City: Akademya ng Sikolohiyang Pilipino
- Entessar, Nader (1992), *Kurdish Ethnonationalism*, Boulder: Lynne Rienner
- Epstein, E. H. (1967), "National Identity and the Language Issue in Puerto Rico," *Comparative Education Review*, 11(2), 133-143
- Eriksen, Thomas H. (1990, 1988), *Communicating Cultural Difference and Identity:*

- Ethnicity and Nationalism in Mauritius*, Oslo: Occasional Papers in Social Anthropology
- Eriksen, Thomas Hylland (1990), "Linguistic Diversity and the Quest for National Identity: The Case of Mauritius," *Ethnic and Racial Studies*, 13(1), 1-24
- Eriksen, Thomas Hylland (1991), *Languages at the Margins of Modernity: Linguistic Minorities and the Nation State*, (PRIO Report No. 5), Oslo: PRIO
- Eriksen, Thomas Hylland (1991), "Ethnicity versus Nationalism," *Journal of Peace Research*, 28(3), 263-278
- Eriksen, Thomas Hylland (1992), *Us and Them in Modern Societies: Ethnicity and Nationalism in Trinidad, Mauritius and Beyond*, Oslo: Scandinavian University Press
- Eriksen, Thomas Hylland (1992), "Containing Conflict and Transcending Ethnicity in Mauritius," Rupesinghe (ed.) (1992), 103-129
- Eriksen, Thomas Hylland (1992), "Ethnicity and Nationalism: Definitions and Critical Reflections," *Bulletin of Peace Proposals*, 23(2), 219-224
- Eriksen, Thomas Hylland (1993), "A Future-Oriented, Non-Ethnic Nationalism? Mauritius as an Exemplary Case," *Ethnos*, 58, 197-221
- Eriksen, Thomas Hylland (1998), "A Non-ethnic State for Africa? A Life-world approach to the Imagining of Communities," Yeros (ed.) (1998), 45-64
- Ermatinger, James (1992), "Ceausescu's Nationalism: Ancient Dacian Translated into Modern Romanian," Frucht (ed.) (1992), 180-189
- Errington, J. Joseph (1992), "On the Ideology of Indonesian Language Development: The State of a Language of State," *Pragmatics*, 2(3), 417-426
- Esman, Milton J. (1977), "Perspectives on Ethnic Conflict in Industrialized Societies," Esman (ed.) (1977), 371-390
- Esman, Milton J. (1990), "Language Policy and Political Community in Southeast Asia," Weinstein (ed.) (1990), 185-201
- Esman, Milton J. (1992), "The State and Language Policy," *International Political Science Review*, 13(4), 381-396
- Esman, Milton J. (1994), *Ethnic Politics*, Ithaca: Cornell University Press
- Esman, Milton J. (ed.) (1977), *Ethnic Conflict in the Western World*, Ithaca, NJ: Cornell University Press
- Esman, Milton J. and Itamar Rabinovich (eds.) (1988), *Ethnicity, Pluralism and the State in the Middle East*, Ithaca: Cornell University Press
- Esteva i Fabregat, Claudi (1984), "Ethnocentricity and Bilingualism in Catalonia: The State and Bilingualism," *International Journal of the Sociology of Language*, 47, 43-57
- Estraikh, Gennady (1995), "Yiddish Language Conference Aborted," *East European Jewish Affairs*, 25(2), 91-96
- Estruch, Joan (1991), "The Social Construction of National Identities: The Case of Catalonia as a Nation in the Spanish State," Ra'anan et al (eds.) (1991), 135-142
- Extra, Guus (1989), "Ethnic Minority Languages versus Frisian in Dutch Primary Schools: A Comparative Perspective," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 10(1), 59-72
- Extra, Guus and Ton Vallen (1988), "Language and Ethnic Minorities in the Netherlands," *International Journal of the Sociology of Language*, 73, 85-110
- Eyal, Jonathan (1990), "Moldavians," Smith (ed.) (1990), 123-141
- Fane, Daria (1996), "Ethnicity and Regionalism in Uzbekistan: Maintaining Stability through Authoritarian Control," Drobizheva et al (eds.) (1996), 271-301
- Fang, S. D. (ed.) (1965), *Fifty Years of the National Language Movement*, Taipei: National Language Daily Press
- Fardon, Richard (1987), "African Ethnogenesis: Limits to the Comparability of Ethnic Phenomenon," Holy (ed.) (1987), 168-188

- Fardon, Richard and Graham Furniss (1994), "Introduction: Frontiers and Boundaries - African Languages as Political Environment," Fardon & Furniss (eds.) (1994), 1-29
- Fardon, Richard and Graham Furniss (eds.) (1994), *African Languages, Development and the State*, London: Routledge
- Farmer, K. C. (1978), "Language and Linguistic Nationalism in the Ukraine," *Nationalities Papers*, 6(2), 125-149
- Farnen, Russell F. (1994), "Introduction," Farnen (ed.) (1994), 3-21
- Farnen, Russell F. (1994), "Nationality, Ethnicity, Political Socialization, and Public Policy: Some Cross-national Perspectives," Farnen (ed.) (1994), 23-102
- Farnen, Russell F. (1994), "Nationalism, Ethnicity, National Identity, and Multiculturalism: Concluding Observations," Farnen (ed.) (1994), 443-462
- Farnen, Russell F. (ed.) (1994), *Nationalism, Ethnicity, and Identity: Cross National and Comparative Perspectives*, New Brunswick: Transaction
- Farrands, Chris (1996), "Society, Modernity and Social Change: Approaches to Nationalism and Identity," Krause and Renwick (eds.) (1996),
- Fase, Willem, Koen Jaspaert and Sjaak Kroon (eds.) (1992), *Maintenacne and Loss of Minority Languages*, Amsterdam: Benjamins
- Fase, Willem, Koen Jaspaert and Sjaak Kroon (eds.) (1995), *The State of Minority Language: International Perspectives on Survival and Decline*, Lisse, ND: Swets and Zeitlinger
- Feagin, Joe R. and Clairece Boohar Feagin (1993), *Race and Ethnic Relations*, 4th ed., Englewood Cliffs, NJ: Prentice Hall
- Fearon, James D. and David D. Laitin (1996), "Explaining Interethnic Cooperation," *American Political Science Review*, 90(4), 715-735
- Featherstone, M. (ed.) (1990), *Global Culture: Nationalism, Globalization and Modernity*, London: Sage
- Fei Xiaotong (1980), "Ethnic Identification in China," *Social Science in China*, 1, 94-107
- Fellman, Jack (1973), "The Role of Language in Forging National Identity: Arabic in the Middle East," *Monda Lingvo-Problemo*, 5, 99-103
- Fellman, Jack (1973), *The Revival of a Classical Tongue: Eliezer Ben Yehuda and the Modern Hebrew Language*, The Hague: Mouton
- Feshbach, Seymour (1995), "Patriotism and Nationalism: Two Components of National Identity with Different Implications for War and Peace," Hinde and Watson (eds.) (1995), 153-164
- Fierman, William (1977), *Nationalism, Language Planning, and Development in Soviet Uzbekistan (1917-1941)*, Ph.D. dissertation, Harvard University
- Fierman, William (1982), "The Shifting Russian and Uzbek Language Balance in Pre-Wrodl War II Uzbekistan," *International Journal of the Sociology of Language*, 38, 125-150
- Fierman, William (1990), "Language and Political Development in Uzbekistan from the Revolution Until 1953," Weinstein (ed.) (1990), 202-221
- Fierman, William (1992), *Language Planning and National Development: The Uzbek Experience*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Fierman, William (ed.) (1991), *Soviet Central Asia: The Failed Transformation*, Boulder: Westview
- Ferguson, Charles A. (1966), "National Sociolinguistic Profile Formulas," Bright (ed.) (1966), 309-324
- Ferguson, Charles A. (1962), "The Language Factor in National Development," *Anthropological Linguistics*, 4, 23-27
- Ferguson, Charles A. and Anwar S. Dil (1979), "Universals of Language Planning in National Development," McCormack and Wurm (eds.) (1979), 693-701
- Ferguson, Charles. and Shirley B. Heath (eds.) (1981), *Language in the USA*, Cambridge: Cambridge University Press

- Fichtner, Paula Sutter (1997), *The Habsburg Empire: From Dynasticism to Multinationalism*, Malabar, FL: Krieger
- Fishman, Joshua A. (1968), "Nationality-Nationalism and Nation-Nationism," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 39-52
- Fishman, Joshua A. (1968), "Language Problems and Types of Political and Sociocultural Integration: A Conceptual Postscript," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 491-498
- Fishman, Joshua A. (1969), "National Language and Language of Wider Communication in Developing Nations," *Anthropological Linguistics*, 11, 3-35
- Fishman, Joshua A. (1971), "National Languages and Languages of Wider Communication in the Developing Nations," Whiteley (ed.) (1971), 27-56
- Fishman, Joshua A. (1971), "The Impact of Nationalism on Language Planning: Some Comparison between Early Twentieth-Century Europe and More Recent Years in South and Southeast Asia," Rubin and Jernudd (eds.) (1971), 3-20
- Fishman, Joshua A. (1972), *Language and Nationalism: Two Integrative Essays*, Rowley, MA: Newbury House
- Fishman, Joshua A. (1973), "Language Modernization and Planning in Comparison with other Types of National Modernization and Planning," *Language in Society*, 2(1), 23-43
- Fishman, Joshua A. (1977), "Language and Ethnicity in Intergroup Relations," Giles (ed.) (1977), 16-53
- Fishman, Joshua A. (1980), "Language Maintenance," Thernstrom (ed.) (1980), 629-638
- Fishman, Joshua A. (1984), "Studies of Language as an Aspect of Ethnicity and Nationalism (A Bibliographic Introduction)" *Sociolinguistics*, 14(2), 1-6
- Fishman, Joshua A. (1984), "Mother Tongue Claiming in the United States since 1960: Trends and Correlates Related to the 'Revival of Ethnicity'," *International Journal of the Sociology of Language*, 50, 21-100
- Fishman, Joshua A. (1984), "On the Peculiar Problems of Smaller National Languages," Gonzalez (ed.) (1984), 40-45
- Fishman, Joshua A. (1985), "Language, Ethnicity and Racism," Fishman et al (1985), 3-13
- Fishman, Joshua A. (1985), "Language Maintenance and Ethnicity," Fishman et al (1985), 57-76
- Fishman, Joshua A. (1985), "'Nothing New under the Sun': A Case Study of Alternatives in Language and Ethnocultural Identity," Fishman et al (1985), 77-103
- Fishman, Joshua A. (1985), "The Rise and Fall of the 'Ethnic Revival' in the USA," Fishman et al (1985), 489-525
- Fishman, Joshua A. (1988), "Ethnocultural Issues in the Creation, Substitution, and Revision of Writing Systems," Raforth and Rubin (eds.) (1988), 273-286
- Fishman, Joshua A. (1989), "The Politics of Yiddish in Tsarist Russia," Neusner et al (eds.) (1989), 155-171
- Fishman, Joshua A. (1989), *Language and Ethnicity in Minority Sociolinguistic Perspective*, Clevedon: Multilingual Matters
- Fishman, Joshua A. (1991, 1981), "Language Maintenance and Ethnicity," Pozzetta (ed.) (1991), 47-65 (Reprinted from *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 8(2), 229-247)
- Fishman, Joshua A. (1991), "An Inter-Polity Perspective on the Relationship between Linguistic Heterogeneity, Civil Strife and Per Capita Gross National Product," *International Journal of Applied Linguistics*, 1, 5-18
- Fishman, Joshua A. (1992), "Varieties of Ethnolinguistic Democracy," *Georgetown University Round Table on Languages and Linguistics*, 286-297
- Fishman, Joshua A. (1994), "On the Limits of Ethnolinguistic Democracy," Skutnabb-Kangas and Phillipson (eds.) (1994), 49-61
- Fishman, Joshua A. (1997), "Language and Ethnicity: The View from within," Coulmas (ed.) (1997), 327-343

- Fishman, Joshua A. (1997), *In Praise of the Beloved Language: A Comparative View of Positive Ethnolinguistic Consciousness*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Fishman, Joshua A. (1999), "Concluding Comments," Fishman (ed.) (1999), 444-454
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1968), *Readings in the Sociology of Language*, The Hague: Mouton
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1972), *Advances in the Sociology of Language*, Vol. 2, The Hague: Mouton
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1978), *Advances in the Study of Societal Multilingualism*, The Hague: Mouton
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1981), *Never Say Die: A Thousand Years of Yiddish in Jewish Life and Letters*, The Hague: Mouton
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1993), *The Earliest Stage of Language Planning: The "First Congress" Phenomenon*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Fishman, Joshua A. (ed.) (1999), *Handbook of Language and Ethnic Identity*, New York: Oxford University Press
- Fishman, Joshua A. et al (eds.) (1966), *Language Loyalty in the United States*, The Hague: Mouton
- Fishman, Joshua A. et al (1985), *The Rise and Fall of the Ethnic Revival: Perspectives on Language and Ethnicity*, Berlin: Mouton
- Fishman, Joshua A., Charles A. Ferguson and Jyotindra Das Gupta (eds.) (1968), *Language Problems of Developing Nations*, New York: John Wiley and Sons
- Fishman, Joshua A. Michael H. Gertner, Esther G. Lowy, and William G. Milan (1982), "Language Maintenance, "Ethnic Revival" and Diglossia in the U.S.A." *Journal of Intercultural Studies*, 3(1), 5-24
- Fishman, Joshua A. Michael H. Gertner, Esther G. Lowy, and William G. Milan (1985), "Ethnicity in Action: The Community Resources of Ethnic Languages in the United States," Fishman et al (1985), 195-282
- Fishman, Joshua A. and Frank R. Solano (1989), "Cross-Polity Linguistic Homogeneity/Heterogeneity and Per-Capita Gross National Product: An Empirical Exploration," *Language Problems and Language Planning*, 13(2), 103-118
- Fishman, Joshua A. et al (eds.) (1986), *Fergusonian Impact: vol. 2, Sociolinguistics and the Sociology of language*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Fitzgerald, Keith (1996), *The Face of the Nation: Immigration, the State, and the National Identity*, Stanford: Stanford University Press
- Fitzmaurice, John (1999), "Belgium: A Laboratory of Federalism," MacIver (ed.) (1999), 87-106
- Fodor, Istvan and Claude Hagege (eds.) (1983-90), *Language Reform: History and Future*, 6 Vols, Hamburg: Buske
- Foon, C. S. (1986), "On the Incompatibility of Ethnic and National Loyalties: Reframing the Issue," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 13, 1-11
- Forbes, Hugh D. (1985), *Nationalism, Ethnocentrism and Personality: Social Science and Critical Theory*, Chicago: University of Chicago Press
- Forbes, Hugh D. (1997), *Ethnic Conflict: Commerce, Culture, and Contact Hypothesis*, New Haven: Yale University Press
- Ford, Caroline C. (1993), *Creating the Nation in Provincial France: Religion and Political Identity in Brittany*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Forsyth, Murray (ed.) (1989), *Federalism and Nationalism*, Leicester: Leicester University Press
- Foster, Brian L. (1986, 1973), "Ethnic Identity of the Mons in Thailand," The Siam Society (ed.) (1986), 59-82
- Foster, C. (ed.) (1980), *Nations without a State: Ethnic Minorities in Western Europe*, New York: Praeger
- Fowkes, Ben (1997), *The Disintegration of the Soviet Union: A Study in the Rise and*

- Triumph of Nationalism*, Houndmills and London: Macmillan
- Frangoudaki, Anna (1997), "The Metalinguistic Prophecy on the Decline of the Greek Language: Its Social Functions as the Expression of a Crisis in Greek National Identity," *International Journal of the Sociology of Language*, 126, 63-82
- Fredrickson, George M. (1997), *The Comparative Imagination: On the History of Racism, Nationalism, and Social Movements*, Berkeley: University of California Press
- Freeman, Michael (1998), "Theories of Ethnicity, Tribalism and Nationalism," Christie (ed.) (1998), 15-33
- Frei, Ernest J. (1980, 1959), *The Historical Development of the Philippine National Language*, New York: AMS Press
- Freidgut, Theodore (1992), "Nations of the USSR: From Mobilized Participation to Autonomous Diversity," Motyl (ed.) (1992b), 190-219
- Fried, C. (ed.) (1983), *Minorities: Community and Identity*, Berlin and New York: Springer-Verlag
- Friedman, Francine (1996), *The Bosnian Muslims: Denial of a Nation*, Boulder: Westview
- Friedman, Victor A. (1975), "Macedonian Language and Nationalism during the Nineteenth and Early Twentieth Centuries," *Balkanistica*, 2, 83-98 Reprinted in 1986, *Macedonian Review*, 16(3), 280-292
- Friedman, Victor A. (1993), "The First Philological Conference for the Establishment of the Macedonian Alphabet and Macedonian Literary Language: Its Precedents and Consequences," Fishman (ed.) (1993), 159-180
- Friedrich, Paul (1962), "Language and Politics in India," *Daedalus*, 91(3), 543-559
- Fromkin, David (1981), *The Independence of Nations*, New York: Praeger
- Frucht, Richard (ed.) (1992), *Labyrinth of Nationalism, Complexities of Diplomacy: Essays in Honor of Charles and Barbara Jelavich*, Columbus, Ohio: Slavica
- Fuglerud, Oivind (1999), *Life on the Outside: The Tamil Diaspora and Long Distance Nationalism*, London: Pluto
- Fukui, Katsuyoshi and John Markakis (eds.) (1994), *Ethnicity and Conflict in the Horn of Africa*, London: James Curry
- Fulbrook, Mary (1997), "Myth-Making and National Identity: The Case of G.D.R.," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 72-87
- Furtado, Charles F. and Andrea Chandler (eds.) (1992), *Perestroika in the Soviet Republics: Documents on the National Questions*, Boulder: Westview Press
- Furtado, Charles F. and Michael Hechter (1992), "The Emergence of Nationalistic Politics in the USSR: A Comparison of Estonia and the Ukraine," Motyl (ed.) (1992a), 169-204
- Gagnon, V. P. Jr. (1995), "Ethnic Nationalism and International Conflict: The Case of Serbia," *International Security*, 19(3), 130-166
- Gaines, Jena (1994), "The Politics of National Identity in Alsace," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 21, 99-109
- Gallagher, Tom (1997), "My Neighbour, My Enemy: The Manipulation of Ethnic Identity and the Origins and Conduct of War in Yugoslavia," Turton (ed.) (1997), 47-75
- Ganguly, Sumit (1997), "Ethnic Policies and Political Quiescence in Malaysia and Singapore," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 233-272
- Gans, Herbert J. (1979), "Symbolic Ethnicity: The Future of Ethnic Groups and Cultures in America," *Ethnic and Racial Studies*, 2(1), 1-20
- Garcia, Ofelia (1999), "Latin America," Fishman (ed.) (1999), 226-243
- Garcia, M. (ed.) (1993), *European Identity and Search for Legitimacy*, London: Pinter
- Gaski, Harald (ed.) (1997), *Sami Culture in a New Era: Norwegian Sami Experience*, Karajok, Norway: Davvi Girji OS
- Gellner, Ernest (1981), "Nationalism," *Theory and Society*, 10, 753-776
- Gellner, Ernest (1983), *Nations and Nationalism*, Oxford: Basil Blackwell
- Gellner, Ernest (1992), "Nationalism Reconsidered and E. H. Carr," *Review of*

- International Studies* 18(4), 285-293
- Gellner, Ernest (1992), "Nationalism in the Vacuum," Motyl (ed.) (1992a), 243-254
- Gellner, Ernest (1993), "Nationalism and the Development of European Societies," Livonen (ed.) (1993), 19-30
- Gellner, Ernest (1994), *Encounters with Nationalism*, Oxford: Blackwell
- Gellner, Ernest (1997), *Nationalism*, London: Weidenfeld and Nicolson
- Gellner, Ernest and Charles Micaud (eds.) (1973), *Arab-Berber Relations in North Africa: A Study of Ethnic Group Relations*, London: Duckworth
- Geng Shimin (1984), "On the Fusion of Nationalities in the Tarim Basin and the Formation of the Modern Uighur Nationality," *Central Asian Survey*, 3(4), 1-14
- Georgeoff, John (1981), "Ethnic Minorities in the People's Republic of Bulgaria," Klein and Reban (eds.) (1981), 49-84
- Gerow, Edwin and Margery Lang (eds.) (1974), *Studies in the Language and Culture of South Asia*, Seattle: University of Washington Press
- Geuder, Patricia A. (1979), "Language and Ethnic Interaction in Rabbit Boss: A Novel by Thomas Sanchez," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 173-177
- Gibbons, John (1999), "Spain: A Semi-Federal State?" MacIver (ed.) (1999), 271-291
- Giddens, Anthony (1987), *The Nation-State and Violence*, Berkeley: University of California Press
- Giddens, Anthony (1987, 1984), "Nation-States and Violence," Giddens (1987), 166-182. Reprinted from, Walter W. Powell and Richard Robbins (ed.) (1984), *Conflict and Consensus: A Festschrift in Honour of Lewis A. Coser* (New York: Free Press)
- Gilboa, Y. A. (1982), *A Language Silenced: The Suppression of Hebrew Literature and Culture in the Soviet Union*, Rutherford, NJ: Fairleigh Dickinson University Press
- Giles, Howard (1978), "Linguistic Differentiation in Ethnic Groups," Tajfel (ed.) (1978), 361-393
- Giles, Howard (ed.) (1977), *Language, Ethnicity and Intergroup Relations*, New York: Academic Press
- Giles, Howard, Peter Ball, Barbar Gasiorek, Maragaret Korytkowska and Louis Young (1989), "Ethnic Identification, Language, and Values: The Case of Polish Emigres," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 10(2), 107-116
- Giles, Howard, Richard Y. Bourhis and Donald M. Taylor (1977), "Towards a Theory of Language in Ethnic Group Relations," Giles (ed.) (1977), 307-348
- Giles, Howard and Patricia Johnson (1981), "The Role of Language in Ethnic Group Relations," Turner and Giles (eds.) (1981), 199-243
- Giles, Howard and Patricia Johnson (1986), "Perceived Threat, Ethnic Commitment and Interethnic Language Behaviour," Kim (ed.) (1986), 91-116
- Giles, Howard and Patricia Johnson (1987), "Ethnolinguistic Identity Theory: A Social Psychological Approach to Language Maintenance," *International Journal of the Sociology of Language*, 68, 69-99
- Giles, Howard and W. Peter Robinson (eds.) (1990), *Handbook of Language and Social Psychology*, Chichester, West Sussex: John Wiley and Sons
- Giles, Howard, Peter Robinson, and P. Smith (eds.) (1980), *Language: Social Psychological Perspectives*, Oxford: Pergamon
- Giles, Howard and B. Saint-Jacques (eds.) (1979), *Language and Ethnic Relations*, Oxford: Pergamon
- Giles, Howard and Angels Viladot (1994), "Ethnolinguistic Differentiation in Catalonia," *Multilingua*, 13(3), 301-312
- Gilliand, Mary Kay (1995), "Nationalism and Ethnogenesis in the Former Yugoslavia," Romanucci-Ross and de Vos (eds.) (1995), 197-221
- Gillis, John R. (ed.) (1994), *Commemorations: The Politics of National Identity*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Ginther, Konrad and Hubert Isak (eds.) (1991), *Self-determination in Europe: Proceedings*

- of an *International Workshop*, Wien: Boehlau
- Gitelman, Zvi (1990), "Power, Culture, and Ethnicity: The Soviet Jewish Experience," van den Berghe (ed.) (1990), 73-88
- Gitelman, Zvi (1990), "The Politics of Ethnicity and Affirmative Action in the Soviet Union," Wyzan (ed.) (1990), 167-195
- Gitelman, Zvi (1992), "Development and Ethnicity in the Soviet Union," Motyl (ed.) (1992b), 220-239
- Gitelman, Zvi (ed.) (1992), *The Politics of Nationality and the Erosion of the USSR*, New York: St. Martin's
- Gittler, Joseph B. (ed.) (1995), *Research in Human Social Conflict Vol.1: Racial and Ethnic Conflict: Perspectives from the Social Disciplines*, Greenwich: JAI Press
- Gladney, Dru C. (1994), "Representing Nationality in China: Refiguring Majority/Minority Identities," *Journal of Asian Studies*, 53(1), 92-123
- Gladney, Dru C. (1998), "Introduction: Making and Marking Majorities," Gladney (ed.) (1998), 1-9
- Gladney, Dru C. (ed.) (1998), *Making Majorities: Constituting the Nation in Japan, Korea, China, Malaysia, Fiji, Turkey and the United States*, Stanford: Stanford University Press
- Glazer, Nathan and Daniel P. Moynihan (1975), "Introduction," Glazer and Moynihan (eds.) (1975), 1-26
- Glazer, Nathan (1993), "Is Assimilation Dead?" *Annals of the American Academy of Political and Social Sciences*, 530, 122-136
- Glazer, Nathan and Daniel P. Moynihan (eds.) (1975), *Ethnicity: Theory and Experience*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Gleason, Gregory (1990), *Federalism and Nationalism: The Struggle for Republican Rights in the USSR*, Boulder: Westview
- Goble, Paul (1992, 1989), "Ethnic Politics in the USSR," Lapidus (ed.) (1992), 293-306. Reprinted from *Problems of Communism* 38(4), 1-14
- Goldblatt, Harvey (1984), "The Language Question and the Emergence of Slavic National Languages," Scaglione (ed.) (1984), 119-173
- Goldmann, Robert B. and A. Jeyaratnam Wilson (eds.) (1984), *From Independence to Statehood: Managing Ethnic Conflict in Five African and Asian States*, New York: St. Martin's
- Goldsmith, Emanuel (1998), "Yiddishism and Judaism," Kerler (ed.) (1998), 11-22
- Goldwin, Robert A., Art Kaufman and William A. Schambra (eds.) (1989), *Forging Unity out of Diversity: The Approaches of Eight Nations*, Washington DC: American Enterprise Institute
- Golenberg, S. (1994), *The Pride of Small Nations*, London: Zed Books
- Gonc, Kinga and Sandor Gresko (1997), "Ethnic Minorities in Hungary: Democracy and Conflict Resolution," *Annals of the American Academy of Political and Social Sciences*, 552, 28-39
- Gonzalez, Andrew B. (1980), *Language and Nationalism: The Philippine Experience Thus Far*, Quezon City: Ateneo de Manila University
- Gonzalez, Andrew B. (1997), "From Pilipino to Filipino: Unmaking and Remaking a National Language," Clyne (ed.) (1997), 313-325
- Gonzalez, Andrew B. (1990, 1996), "Language and Nationalism in the Philippines: An Update," Hassan (ed.) (1990), 253-267. Reprinted in Bautista (ed.) (1996), 228-239
- Gonzalez, Andrew B. (1991), "Cebuano and Tagalog: Ethnic Rivalry Redivivus," Dow (ed.) (1991), 111-129
- Gonzalez, Andrew B. (ed.) (1984), *Language Planning, Implementation, and Evaluation*, Manila: Linguistic Society of the Philippines
- Gordon, David C. (1978), *The French Language and National Identity (1930-75)*, The Hague: Mouton
- Gordon, David C. (1985), "The Arabic Language and National Identity: The Cases of

- Algeria and of Lebanon," Beer and Jacob (eds.) (1985), 134-150
- Gottlieb, Gidon (1993), *Nation against State: A New Approach to Ethnic Conflicts and the Decline of Sovereignty*, New York: Council on Foreign Relations Press
- Gottlieb, Gidon (1994), "Nations without States," *Foreign Affairs*, 73(3), 100-112
- Goulbourne, Harry (1991), *Ethnicity and Nationalism in Post-Imperial Britain*, Cambridge: Cambridge University Press
- Goulbourne, Harry (1993), "Aspects of Nationalism and Black Identities in Post-Imperial Britain," Cross and Keith (eds.) (1993), 177-192
- Goulbourne, Harry (1997), "Ethnic Mobilization, War and Multi-culturalism," Turton (ed.) (1997), 163-177
- Goyvaerts, Didier L. (1997), "Power, Ethnicity, and the Remarkable Rise of Lingala in Bukavu, Eastern Zaire," *International Journal of the Sociology of Language*, 128, 25-43
- Grabowsky, Volker (ed.) (1995), *Regions and National Integration in Thailand*, Wiesbaden: Harrassowitz
- Grant, Susan-Mary (1997), "Making History: Myth and the Construction of American Nationhood," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 88-106
- Gray, Edward G. (1999), *New World Babel: Language and Nations in Early America*, Princeton: Princeton University Press
- Greeley, A. M. and G. Baum (eds.) (1977), *Ethnicity*, New York: Seabury Press
- Greenbaum, Avraham (1998), "Yiddish Language Politics in the Ukraine, 1930-1936," Kerler (ed.) (1998), 23-27
- Greene, David (1978), "Language and Nationalism," Hederman and Kearney (eds.) (1978), 331-335
- Greenfeld, Liah (1992), *Nationalism: Five Roads to Modernity*, Cambridge: Harvard University Press
- Greenwood, Davydd J. (1985), "Castilians, Basques, and Andalusians: An Historical Comparison of Nationalism, "True" Ethnicity, and "False" Ethnicity," Brass (ed.) (1985), 204-227
- Griffen, Toby (1980), "Nationalism and the Emergence of a New Standard Welsh," *Language Problems and Language Planning*, 4(3), 187-194
- Griffiths, Stephen Iwan (1993), *Nationalism and Ethnic Conflict: Threats to European Security*, Oxford: Oxford University Press
- Grillo, Ralph D. (1980), "Introduction," Grillo (ed.) (1980), 1-30
- Grillo, Ralph D. (1989), *Dominant Languages: Language and Hierarchy in Britain and France*, Cambridge: Cambridge University Press
- Grillo, Ralph D. (1998), *Pluralism and the Politics of Difference: State, Culture and Ethnicity in Comparative Perspective*, Oxford: Clarendon Press
- Grillo, Ralph D. (ed.) (1980), *Nation and State in Europe: Anthropological Perspectives*, London: Academic Press
- Grillo, Ralph D. (ed.) (1989), *Social Anthropology and the Politics of Language*, London: Routledge
- Grimes, Barbara F. (1985), "Language Attitudes: Identity, Distinctiveness, Survival in the Vaupes," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 6(5), 389-401
- Grimes, Barbara F. (1988), *Ethnologue: Languages of the World* (11th ed), Dallas, Texas: Summer Institute of Linguistics
- Grimes, Barbara F. (1992), *Ethnologue: Languages of the World* (12th ed.), Dallas, Texas: Summer Institute of Linguistics
- Gross, Feliks (1998), *The Civic and the Tribal State: The State, Ethnicity, and the Multicultural State*, Westport: Greenwood
- Gross, Joan E. (1993), "The Politics of Unofficial Language Use: Wallon in Belgium, Tamazight in Morocco," *Critique of Anthropology*, 13, 177-208
- Gross, Mirjana (1981), "On the Integration of the Croatian Nation: A Case Study of Nation Building," *East European Quarterly*, 15(2), 209-225

- Gross, Mirjana (1993), "The Union of Dalmatia with Northern Croatia: A Crucial Question of the Croatian National Integration in the Nineteenth Century," Teich and Porter (eds.) (1993), 270-292
- Grugel, Jean (1990), "The Basques," Watson (ed.) (1990), 100-116
- Gudykunst, William B. (ed.) (1988), *Language and Ethnic Identity*, Clevedon: Multilingual Matters
- Gudykunst, William B. and Karen L. Schmidt (1988), "Language and Ethnic Identity: An Overview and Prologue," Gudykunst (ed.) (1988), 1-14
- Gudykunst, William B. and Stella Ting-Toomey (1990), "Ethnic Identity, Language and Communication Breakdowns," Giles and Robinson (eds.) (1990), 309-327
- Guibernau, Montserrat (1996), *Nationalisms: The Nation State and Nationalism in the Twentieth Century*, Cambridge: Polity
- Guidieri, Remo and Francesco Pellizzi and Stanley J. Tambiah (eds.) (1988), *Ethnicities and Nations: Processes of Interethnic Relations in Latin America, Southeast Asia, and the Pacific*, Houston: Rothko Chapel
- Gurr, Ted Robert (1992), "The Internationalization of Protracted Communal Conflicts since 1945: Which Group, Where, and How," Midlarsky (ed.) (1992), 3-26
- Gurr, Ted Robert (1994), "Peoples against States: Ethnopolitical Conflict and the Changing World System," *International Studies Quarterly*, 38(3), 347-377
- Gurr, Ted Robert (1995), "Transforming Ethno-political Conflicts: Exit, Autonomy, or Access?" Rupesinghe (ed.) (1995), 1-30
- Gurr, Ted Robert (ed.) (1980), *Handbook of Political Conflict: Theory and Research*, New York: Free Press
- Gurr, Ted Robert (ed.) (1993), *Minorities at Risk: A Global View of Ethnopolitical Conflict*, Washington, DC: United States Institute of Peace
- Gurr, Ted Robert and Barbara Harff (1994), *Ethnic Conflict in World Politics*, Boulder, CO: Westview
- Gustavsson, Sven (1990), "Socialism and Nationalism: Trends and Tendencies in the Language, Nationality and Minority Policy of the Socialist Countries in Post-War Europe," *Sociolinguistica*, 4, 50-83
- Gustavsson, Sverker and Leif Lewin (eds.) (1996), *The Future of the Nation-State: Essays on Cultural Pluralism and Political Integration*, London: Routledge
- Gutierrez, Natividad (1997), "Ethnic Revivals within Nation-States? The Theories of E. Gellner and A. D. Smith Revisited," Wicker (ed.) (1997), 163-173
- Guxman, M. M. (1968), "Some General Regularities in the Formation and Development of National Languages," Fishman (ed.) (1968), 766-779
- Guxman, M. M. (1977), "Formation of the Literary Norm of the German National Language," Luesldorff (ed.) (1977), 7-30
- Haarmann, Harald (1986), *Language in Ethnicity: A View of Basic Ecological Relations*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Haarman, Harald (1991), "Language Politics and the New European Identity," Coulmas (ed.) (1991), 103-119
- Haarmann, Harald (1997), "On European Identity: Fanciful Cosmopolitanism and the Problems of Modern Nationalism," *Sociolinguistica*, 11, 142-152
- Haarmann, Harald (1999), "History," Fishman (ed.) (1999), 60-76
- Haas, Ernst B. (1997), *Nationalism, Liberalism, and Progress, Vol. 1: The Rise and Decline of Nationalism*, Ithaca: Cornell University Press
- Haden, Tom (1994), "Northern Ireland," Miall (ed.) (1994), 22-45
- Hagendoorn, Louk (1993), "Ethnic Categorization and Outgroup Exclusion: Cultural Values and Social Stereotypes in the Construction of Ethnic Hierarchies," *Ethnic and Racial Studies*, 16(1), 26-51
- Hagendoorn, Louk and Joseph Hraba (1987), "Social Distance toward Holland's Minorities: Discrimination against and among Ethnic Outgroups," *Ethnic and Racial Studies*,

- 10(3), 120-133
- Hajda, Lubomyr and Mark Bessinger (eds.) (1990), *The Nationalities Factor in Soviet Politics and Society*, Boulder: Westview Press
- Hajibeyli, D. (1930), "The Origins of the National Press in Azerbaijan," *Asiatic Review*, 25(88), 758-767
- Hakli, Jouni (1999), "Cultures of Demarcation: Territory and National Identity in Finland," Herb and Kaplan (eds.) (1999), 123-149
- Hall, John A. (1993), "Nationalisms: Classified and Explained," *Daedalus* 122(3), 1-28
- Hall, John A. (ed.) (1998), *The State of the Nation: Ernest Gellner and the Theory of Nationalism*, Cambridge: Cambridge University Press
- Hall, Kira and Mary Bucholtz (eds.) (1995), *Gender Articulated: Language and the Socially Constructed Self*, New York: Routledge
- Hall, Rodney Bruce (1999), *National Collective Identity: Social Constructs and International Systems*, New York: Columbia University Press
- Hall, Stuart (1993), "Culture, Community, Nation," *Cultural Studies*, 7(3), 349-363
- Hall, William C. (1991), "Ethnic Minority Languages within the Wider Philippine Social Context," *International Journal of the Sociology of Language*, 88, 59-68
- Halliday, M. A. K. (1972), "National Language and Language Planning in a Multilingual Society," *East Africa Journal*, 9(8), 4-13
- Hancock, Ian (1992b), "The East European Roots of Romani Nationalism," Crowe and Kolsti (eds.) (1992), 133-150
- Handler, Richard (1988), *Nationalism and the Politics of Culture in Quebec*, Madison: University of Wisconsin Press
- Hannan, Michael T. (1979), "The Dynamics of Ethnic Boundaries in Modern States," Meyer and Hannan (eds.) (1979), 253-275
- Hans, Asha (1992), "Tibetan Ethnicity and the Chinese Policy of Assimilation," Warikoo & Norbu (eds.) (1992), 159-186
- Hansen, Kurt Nesby (1992), "Continuity within Soviet Nationality Policy: Prospects for Change in the Post-Soviet Era," Rezun (ed.) (1992), 11-23
- Harasymiv, Bohdan (1992), "Ukrainian Nationalism and the Future," Rezun (ed.) (1992), 57-70
- Hardie, Kim (1996), "Lowland Scots: Issues in Nationalism and Identity," Hoffmann (ed.) (1996), 61-74
- Harlech-Jones, Brian (1993), "Conflict or Resolution? Aspects of Language Politics in Namibia," *New Language Planning Newsletter*, 7(3), 1-6
- Harlig, Jeffrey (1997), "National Consolidation vs European Integration: The Language Issue in Slovakia," *Security Dialogue*, 28(4), 379-491
- Harrell, Stevan (ed.) (1995), *Cultural Encounters on China's Ethnic Frontiers*, Seattle: University of Washington Press
- Harries, Lyndon (1976), "The Nationalization of Swahili in Kenya," *Language in Society*, 5(2), 153-164
- Harries, Patrick (1988), "The Roots of Ethnicity: Discourse and the Politics of Language Construction in South-East Africa," *African Affairs*, 87, 25-52
- Harris, Adrienne (1983), "Language and Alienation," Bain (ed.) (1983), 99-108
- Harvie, Christopher (1994), *Scotland and Nationalism: Scottish Society and Politics, 1707-1994*, 2nd ed., London: Routledge
- Hasan, Muhirul (1979), *Nationalism and Communal Politics in India, 1916-1928*, Columbia, MO: South Asia Books
- Hassan, Abdullah (ed.) (1990), *Language Planning in Southeast Asia*, Kuala Lumpur: Dewan Bahasa dan Pustaka, Ministry of Education
- Hassanpour, Amir (1992), *Nationalism and Language in Kurdistan 1918-1985*, San Francisco: Mellen Research University
- Hastings, Adrian (1997), *The Construction of Nationhood: Ethnicity, Religion and Nationalism*, Cambridge: Cambridge University Press

- Haugen, Einar (1972, 1966), "Dialect, Language, Nation," Haugen (1972), 237-254. Reprinted from, *American Anthropologist* (1966), 68(6), 922-935
- Haugen, Einar (ed Anwar S. Dil) (1972), *The Ecology of Language: Essays by Einar Haugen*, Stanford: Stanford University Press
- Haugen, Einar (1985), "The Language of Imperialism: Unity or Pluralism?" Wolfson and Manes (eds.) (1985), 3-17. Reprinted from "Linguistic Pluralism as a Goal of National Policy," *Language and Society*, 1969, 65-82
- Haugen, Einar (1988), "Language and Ethnicity," Jazayery and Winter (eds.) (1988), 235-244
- Haupt, Heinz-Gerhard et al (eds.) (1998), *Regional and National Identities in Europe in the XIXth and XXth Centuries*, The Hague: Kluwer Law International
- Hawkesworth, Mary and Maurice Kogan (eds.) (1992), *Encyclopedia of Government and Politics*, London: Routledge
- Hayden, Robert (1996), "Imagined Communities and Real Victims: Self-Determination and Ethnic Cleansing in Yugoslavia," *American Ethnologist*, 23(4), 783-801
- Hazard, John N. (1992), "Managing Nationalism: State, Law and the National Question in the USSR," Motyl (ed.) (1992b), 96-140
- Heater, Derek (1998), *The Theory of Nationhood: A Platonic Symposium*, Houndmills and London: Macmillan
- Heath, Shirley Brice (1976), "A National Language Academy? Debate in the New Nation," *International Journal of the Sociology of Language*, 11, 9-44
- Heath, Shirley Brice (1977), "Language and Politics in the United States," Saville-Troike (ed.) (1977), 266-281
- Heath, Shirley Brice (1985), "Bilingual Education and National Language Policy," Alatis and Staczek (eds.) (1985), 75-88
- Hechter, Michael (1975), *Internal Colonialism: The Celtic Fringe in British National Development, 1536-1966*, Berkeley and Los Angeles: University of California Press
- Hechter, Michael (1976), "Ethnicity and Industrialization: On the Cultural Division of Labour," *Ethnicity*, 3, 214-224
- Hechter, Michael (1987), "Nationalism as Group Solidarity," *Ethnic and Racial Studies*, 10(4), 415-426
- Hechter, Michael, Debra. Friedman and Malka Appelbaum (1982), "A Theory of Ethnic Collective Action," *International Migration Review*, 16(2), 412-434
- Hechter, Michael and Margaret Levi (1979), "The Comparative Analysis of Ethnoregional Movements," *Ethnic and Racial Studies*, 2(3), 260-274
- Hederman, M. P. and R. Kearney (eds.) (1978), *The Crane Bag Book of Irish Studies*, Dublin: Black Water
- Hedetoft, Ulf (1995), *Signs of Nations: Studies in the Political Semiotics of Self and Other in Contemporary European Nationalism*, Aldershot: Dartmouth
- Hedetoft, Ulf (ed.) (1998), *Political Symbols, Symbolic Politics: European Identities in Transformation*, Aldershot: Ashgate
- Hegg, Manuel Ortega (1987), "The Ethnic Questions in Nicaragua: Indigenous Autonomy and Ethnic Plurality," *Bulletin of Peace Proposals*, 18(4), 603-611
- Heiberg, Marianne (1982), "Urban Politics and Rural Culture: Basque Nationalism," Rokkan and Urwin (eds.) (1982), 355-287
- Heiberg, Marianne (1989), *The Making of the Basque Nation*, Cambridge: Cambridge University Press
- Heine, Bernd (1992), "Language, Language Policy and National Unity in Africa: An Overview," *Logos*, 12(1/2), 21-32
- Helbling, Jurg (1997), "The Nationalist Game: State Dominance and Ethnic Nationalism," Wicker (ed.) (1997), 225-250
- Heller, Monica S. (1984), "Language and Ethnic Identity in a Toronto French-language School," *Canadian Ethnic Studies*, 16(4), 1-10
- Heller, Monica (1985), "Ethnic Relations and Language Use in Montreal," Wolfson and

- Manes (eds.) (1985), 75-90
- Heller, Monica (1987), "The Role of Language in the Formation of Ethnic Identity,"
Phinney and Rotheram (eds.) (1987), 180-200
- Heller, Monica S. (1994), *Crosswords: Language, Education and Ethnicity in French Ontario*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Heller, Monica (1995), "Language Choices, Social Institutions and Symbolic Domination,"
Language in Society, 24, 373-405
- Helly, Danise (1984), "The Identity and Nationality Problem in Chinese Central Asia,"
Central Asian Survey, 3(3), 99-108
- Helm, June (ed.) (1968), *Essays on the Problem of Tribe*, Seattle: University of Washington Press
- Henrikson, Anders (1983), *Tsar's Loyal Germans: The Riga German Community, Social Change, and the Nationality Question, 1855-1905*, Boulder, CO: East European Monographs
- Heraclides, Alexis (1991), *The Self-determination of Minorities in International Politics*, London: Frank Cass
- Herb, Guntram H. and David H. Kaplan (eds.) (1999), *Nested Identities: Nationalism, Territory, and Scale*, Lanham: Rowman and Littlefield
- Herget, W. (ed.) (1996), *What Became of the Great Society? Comparative Perspectives on the U.S.A. in the 1960s and 1990s*, Trier: Wissenschaftlicher Verlag
- Hermant, Jost and James Steakley (eds.) (1996), *Heimat, Nation, Fatherland: The German Sense of Belonging*, New York: Peter Lang
- Herrmann, Hans Peter (1996), "Fatherland: Patriotism and Nationalism in the Eighteenth Century," Hermant and Steakley (eds.) (1996), 1-24
- Hertz, J. O. (1957), *Nationality in History and Politics: A Psychology and Sociology of National Sentiment and Nationalism*, London: Routledge and Kegan Paul
- Herzog, Hanna (1988), "Political Ethnicity as a Socially Constructed Reality: The Case of Jews in Israel," Esman & Rabinovich (eds.) (1988), 140-151
- Hickey, Tina and Jenny Williams (eds.) (1996), *Language, Education and Society in a Changing World*, Dublin: Irish Association for Applied Linguistics and Clevedon: Multilingual Matters
- Hidalgo, Margarita (1994), "Bilingual Education, Nationalism and Ethnicity in Mexico: From Theory to Practice," *Language Problems and Language Planning*, 18(3), 185-207
- Hill, Michael and Lian Kwen Fee (1995), *The Politics of Nation Building and Citizenship in Singapore*, London: Routledge
- Hill, P. (1975), "Lexical Revolution as an Expression of Nationalism in the Balkans,"
Melbourne Slavonic Studies, 9/10, 121-128
- Hill, Ronald J. (1992), "Ideology and the Making a Nationalities Policy," Motyl (ed.) (1992b), 50-78
- Hinde, Robert A. and Hellen E. Watson (eds.) (1995), *War: A Cruel Necessity? The Bases of Institutionalized Violence*, London: I. B. Tauris
- Hitchins, Keith (1969), *The Romanian National Movement in Transylvania, 1780-1849*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Ho, R. (1965), "The Birth and Growth of the National Language Daily Press," Fang (ed.) (1965), 170-174
- Hobsbawm, Eric (1983), "Introduction: Inventing Traditions," Hobsbawm and Ranger (eds.) (1983), 1-14
- Hobsbawm, Eric J. (1990), *Nations and Nationalism since 1780: Programme, Myth, Reality*, Cambridge: Cambridge University Press
- Hobsbawm, Eric and Terence Ranger (eds.) (1983), *The Invention of Tradition*, Cambridge: Cambridge University Press
- Hodson, D. (ed.) (1994), *Geography and National Identity*, Oxford: Blackwell
- Hoetinck, H. (1972), "National Identity, Culture and Race in the Caribbean," Campbell

- (ed.) (1972), 17-44
- Hoffman, A. (1995), "Reflections on a National Language Policy," *New Zealand Language Teacher*, 21, 45-50
- Hoffmann, Charlotte (1996), "Monolingualism, Bilingualism, Cultural Pluralism and National Identity: Twenty Years of Language Planning in Contemporary Spain," Wright (ed.) (1996), 59-90
- Hoffmann, Charlotte (ed.) (1996), *Language, Culture and Communication in Contemporary Europe*, Clevedon: Multilingual Matters
- Hofmeyr, I. (1987), "Building a Nation from Words: Afrikaans Language, Literature and Ethnic Identity, 1902-1924," Marks and Trapido (eds.) (1987), 95-124
- Holman, G. Paul, Jr (1994), "Russo-Ukrainian Relations: The Containment Legacy," Duncan & Holman (eds.) (1994), 77-99
- Holt, Mike (1994), "Algeria: Language, Nation and State," Suleiman (ed.) (1994), 25-41
- Holt, Mike (1996), "Divided Loyalties: Language and Ethnic Identity in the Arab World," Suleiman (ed.) (1996), 11-24
- Holy, Ladislav (1996), *The Little Czech and the Great Czech Nation: National Identity and the Post-Communist Social Transformation*, Cambridge: Cambridge University Press
- Holy, Ladislav (1998), "The Metaphor of 'Home' in Czech Nationalist Discourse," Rapport and Dawson (eds.) (1998), 111-137
- Holy, Ladislav (ed.) (1987), *Comparative Anthropology*, Oxford: Blackwell
- Hooghe, Liesbet (1991), *A Leap in the Dark: Nationalist Conflict and Federal Reform in Belgium*, Ithaca: Cornell University Press
- Hooghe, Liesbet (1992), "Nationalist Movements and Social Factors: a Theoretical Perspective," Coakley (ed.) (1992), 21-44
- Hopkins, Terence K. and Immanuel Maurice Wallerstein (eds.) (1980), *Processes of the World-system*, Beverly Hills: Sage
- Hornberger, Nancy H. (ed.) (1997), *Indigenous Literacies in the Americas: Language Planning from Bottom Up*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Horowitz, Donald L. (1985), *Ethnic Groups in Conflict*, Berkeley: University of California Press
- Horowitz, Donald L. (1992), "How to Begin Thinking Comparatively about Soviet Ethnic Problems," Motyl (ed.) (1992a), 9-22
- Horowitz, Irving Louis (1992), "Anti-Modernization, National Character and Social Structure," Reinharz and Mosse (eds.) (1992), 1-13
- Horsman, M. and A. Marshall (1994), *After the Nation-State: Citizens, Tribalism and the New World Disorder*, London: Harper-Collins
- Hosking, Geoffrey (1997), "The Russian National Myth Repudiated," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 198-210
- Hosking, Geoffrey A. and George Schopflin (eds.) (1997), *Myths and Nationhood*, London: Hurst
- Houbert, Jean (1980), "Mauritius: The Socio-Political Determinant of the National Language Question in a Colonial Formation," *Argument-Sonderband* (Berlin), 8, 37-52
- Horton, John and Susan Mendus (eds.) (1999), *Tolerance, Identity and Difference*, Houndmills and London: Macmillan
- Hoston, Germaine A. (1994), *The State, Identity, and the National Question in China and Japan*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Howard, Michael C (ed.) (1989), *Ethnicity and Nation-building in the Pacific*, Tokyo: United Nations University
- Howard, M. (1990), "The Springtime of Nations" *Foreign Affairs*, 69(1), 17-32
- Howell, David (1993), "A 'Less Obtrusive and Exacting' Nationality: Welsh Ethnic Mobilisation in Rural Communities," Howell (ed.) (1993), 51-98
- Howell, David (ed.) (1993), *Roots of Rural Ethnic Mobilisation*, Aldershot: Dartmouth

- Hraba, Joseph, W., Louk Hagendoorn and Roeland Hagendoorn (1989), "The Ethnic Hierarchy in the Netherlands: Social Distance and Social Representaion," *British Journal of Social Psychology*, 28(1), 57-69
- Hroch, Miroslav (1985), *Social Precondition of National Revival in Europe. A Comparative Analysis of the Social Composition of Patriotic Groups among the Smaller European Nations*, Cambrdge: Cambridge University Press,
- Hroch, Miroslav (1992), "Social and Territorial Characteristics in the Composition of the Leading Groups of National Movements," Kappeler (ed.) (1992), 257-275
- Hroch, Miroslav (1998), "The Social Interpretation of Linguistic Demands in European National Movements," Haupt et al (eds.) (1998), 67-96
- Hroch, Miorslav (1999), "The Slavic World," Fishman (ed.) (1999), 319-333
- Hughey, Michael W. (ed.) (1998), *New Tribalism: The Resurgence of Race and Ethnicity*, Houndmills and London: Macmillan
- Humphrey, Caroline (1990), "Buryats," Smith (ed.) (1990), 290-303
- Hunter, Shireen T. (1994), *Transcaucasia in Transition: Nation-Building and Conflict*, New York: Center for Strategic and International Studies
- Husband, Charles and Verity Saifullah Khan (1982), "The Viability of Ethnolinguistic Vitality: Some Creative Doubts," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 3(3), 193-205
- Huseby-Darvas, Eva V. (1995), "The Search for Hungarian National Identity," Romanucci-Ross and De Vos (eds.) (1995), 161-195
- Huss, Leena and Anna-Ritta Lindgren (1999), "Scandinavia," Fishman (ed.) (1999), 300-318
- Hutchinson, John (1987), *The Dynamics of Cultural Nationalism; The Gaelic Revival and the Creation of the Irish Nation State*, London: Allen and Unwin
- Hutchinson, John (1992), "State Festivals, Foundation Myths and Cultural Politics in Immigrant Nations," Bennett et al (eds.) (1992), 3-25
- Hutchinson, John and Anthony D. Smith (eds.) (1994), *Nationalism*, Oxford: Oxford University Press
- Hutnik, Nimmi (1991), *Ethnic Minority Identity: A Social Psychological Perspective*, Oxford: Clarendon Press
- Huttenbach, Henry (1993), "The (Re)Birth of Small Nations in Post-Cold War Europe: Estonia and Slovenia Compared," Devetak, Flere and Seewann (eds.) (1993), 320-324
- Huttenbach, Henry (ed.) (1990), *Soviet Nationality Policies: Ruling Ethnic Groups in the USSR*, London: Mansel
- Ibrahim, Ferhad (1995), "The Kurdish National Movement and the Struggle for National Autonomy," Berberoglu (ed.) (1995), 36-60
- Ignatieff, Michael (1993), *Blood and Belonging; Journeys into the New Nationalism*, New York: Noonday
- Ignatieff, Michael (1999), "Nationalism and the Narcissism of Minor Difference," Beiner (ed.) (1999), 91-102
- Ikara, Bashir (ed.) (1982), *National Languages and Cultural Development*, Lagos: The National Language Centre, Federal Ministry of Education
- Illyes, E. (1982), *National Minorities in Romania: Change in Transylvania*, Boulder: East European Monographs
- Inglehart, Ronald F. and Margaret Woodard (1967) "Language Conflicts and Political Community," *Comparative Studies in Society and History*, 10(1), 27-45
- Ingram, D. E. (1979), "The Case for a National Language Policy," *Babel*, 15(1), 3-16
- Inhasly, B. (1977), "Language and Religion in Conflict between Ethnic Groups," *Internationales Asienforum*, 8(3/4), 337-355
- Ioannou, Y. E. (1991), "Language, Politics and Identity: An Analysis of the Cypriot Dilemma," *The Cyprus Review*, 3(1), 15-41

- Isaievych, Iaroslav (1994), "Galicia and Problems of National Identity," Robertson & Timms (eds.) (1994), 37-45
- Isayev, M. I. (1977), *National Languages in the USSR: Problems and Solutions*, Moscow: Progress Publishers
- Ishiyama, John T. and Marijke Breuning (1998), *Ethnopolitics in the New Europe*, Boulder: Lynne Rienner
- Ivanov, Andrey (1996), *The Balkans Divided: Nationalism, Minorities and Security*, Frankfurt am Main: Peter Lang
- Iyob, Ruth (1995), *The Eritrean Struggle for Independence: Domination, Resistance, Nationalism*, Cambridge: Cambridge University Press
- Jackson, Robert H. and Alan James (eds.) (1993), *States in a Changing World: A Contemporary Analysis*, Oxford: Clarendon Press
- Jackson, Peter and Jan Penrose (1993), "Introduction: Placing 'Race' and 'Nation'," Jackson and Penrose (eds.) (1993), 1-23
- Jackson, Peter and Jan Penrose (eds.) (1993), *Constructions of Race, Place and Nation*, London: UCL Press
- Jackson Preece, Jennifer (1998), *National Minorities and the European Nation-State System*, Oxford: Oxford University Press
- Jacob, James E. (1980), "Ethnic Mobilization and the Pursuit of Post-industrial Values: The Case of Occitanie," *Tocquevill Review*, II(2/3), 52-85
- Jacob, James E. (1982), "Ethnic Identity and the Crisis of Separation of Church and State: The Case of the Basques of France," *Journal of Church and State*, 24(2), 303-320
- Jacob, James E. (1990), "Language Policy and Political Development in France," Weinstein (ed.) (1990), 43-65
- Jacob, James E. and William R. Beer (1985), "Introduction," Beer and Jacob (eds.) (1985), 1-19
- Jacquín-Berdal, Dominique, Andrew Oros and Marco Verweij (eds.) (1998), *Culture in World Politics*, Houndmills and London: Macmillan
- Jaffrelot, Christophe (1996), *The Hindu Nationalist Movement in India*, New York: Columbia University Press
- Jahr, Ernst Haakon (ed.) (1993), *Language Conflict and Language Planning, (Trends in Linguistics, Studies and Monographs 72)*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Jakobson, R. (1945), "The Beginning of National Self-determination in Europe," *Review of Politics*, 7, 29-42
- Jakubowicz, A. (1984), "State and Ethnicity: Multiculturalism as Ideology," Jupp (ed.) (1984), 14-28
- Jalali, Rita and Seymour Martin Lipset (1998), "Racial and Ethnic Conflicts: A Global Perspective," Hughey (ed.) (1998), 317-343
- Jalata, Asafa (1993), "Sociocultural Origins of the Oromo National Movement in Ethiopia," *Journal of Political and Military Sociology*, 21 (2), 267-286
- James, Paul (1997), *Nation Formation: Towards a Theory of Abstract Community*, London: Sage
- James, Wilmot G. (1986), "Reinforcing Ethnic Boundaries: South Africa in the 1980s," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 137-150
- Janke, Peter (ed.) (1994), *Ethnic and Religious Conflicts: Europe and Asia*, Aldershot: Dartmouth
- Janowsky, Oscar Isaiah (1945), *Nationalities and National Minorities*, New York: Macmillan
- Janson, Tore and Joseph Tsonope (1991), *Birth of a National Language: The History of Setswana*, Botswana: Heinemann
- Jaspaert, Koen and Sjaak Kroon (1991), "Ethnic Minority Language Teaching and Language Policy: Introductory Remarks," Jaspaert and Kroon (eds.) (1991), 1-14
- Jaspaert, Koen and Sjaak Kroon (eds.) (1991), *Ethnic Minority Languages and Education*,

- Amsterdam: Swets and Zeitlinger
- Jawaorski, Rudolf (1991), "The German Minorities in Poland and Czechoslovakia in the Interwar Period," Smith (ed.) (1991), 169-185
- Jazayery, Mohammad A. and Werner Winter (eds.) (1988), *Languages and Cultures: Studies in Honor of Edgar C. Polome*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Jenkins, Brian and Spyros A. Sofos (eds.) (1996), *Nation and Identity in Contemporary Europe*, London: Routledge
- Jenkins, J. R. G. (ed.) (1987), *Indigenous Minority Groups in Multinational Democracy in the Year 2000: Problems and Prospects*, Interdisciplinary Research Committee, Wilfred Laurier University
- Jenkins, Laura D. (1998), "Preferential Policies for Disadvantaged Ethnic Groups: Employment and Education," Young (ed.) (1998), 192-235
- Jenkins, Richard (1997), *Rethinking Ethnicity: Arguments and Explorations*, London: Sage
- Jenson, Jane (1993), "Naming Nations: Making Nationalist Claims in Canadian Public Discourse," *Canadian Review of Sociology and Anthropology*, 30(3), 337-358
- Jernudd, Björn H. and Michael J. Shapiro (eds.) (1989), *The Politics of Language Purism*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Jeshi, Boris et al (1994), *Ethnic Minorities in Slovenia*, Ljubljana: Institute for Ethnic Studies
- Jessel, Levic (1978), *The Ethnic Process: An Evolutionary Concept of Languages and Peoples*, The Hague: Mouton
- Jocelyn, Ed (1998), "Nationalism, Identity and the Belarusian State," Taras (ed.) (1998), 73-83
- Johnson, Alex (1985), "National Language Policy and the Sierra Leonean Languages in Education," Williamson (ed.) (1985), 55-79
- Johnson, Douglas (1993), "The Making of the French Nation," Teich and Porter (eds.) (1993), 35-62
- Johnson, James Turner (1992), "Religion, Ideology, and Ethnic Identity in the Sri Lankan Conflict," Midlarsky (ed.) (1992), 45-68
- Johnson, N. C. (1992), "Nation-building, Language and Education: The Geography of Teacher Recruitment in Ireland, 1925-55," *Political Geography*, 11(2), 170-189
- Johnson, Pat, Howard Giles and Richard Y. Bourhis (1983), "The Viability of Ethnolinguistic Vitality: A Reply," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 4(4), 255-269
- Johnson, Nuela (1997), "Cast in Stone: Monuments, Geography, and Nationalism," Agnew (ed.) (1997), 347-364
- Johnston, Hank (1991), *Tales of Nationalism: Catalonia 1939-1979*, New Brunswick, NJ: Rutgers University Press
- Johnston, Hank (1995), "The Trajectory of Nationalist Movements: Catalan and Basque Comparisons," *Journal of Political and Military Sociology*, 23(2), 231-249
- Johnston, R. J., D. Knight and E. Kofman (eds.) (1988), *Nationalism, Self-determination and Political Geography*, London: Croom Helm
- Johnston, R.J. and P. J. Taylor (eds.) (1986), *A World in Crisis?: Geographical Perspectives*, Oxford: Blackwell
- Jones, Trevor (1993), *Britain's Ethnic Minorities: An Analysis of Labor Force Survey*, London: Policy Studies Institute
- Joo, Rudolf (1991), "Slovenes in Hungary and Hungarians in Slovenia: Ethnic and State Identity," *Ethnic and Racial Studies*, 14(1), 100-106
- Jordan, D. (1973), "Language Choice and Interethnic Relation in Taiwan," *La Monda Linguo-Problems*, 5(2), 35-44
- Jordan, K. (1974), "The Origins of the Afrikaners and Their Language, 1652-1720: A Study in Miscegenation and Creole," *Race*, 15, 461-495
- Joseph, John Earle and Talbot J. Taylor (eds.) (1990), *Ideologies of Language* (Politics of

- Langugae), London: Routledge
- Juldasev, A. A. (1977), "Problems of the Formation of United Norms in the Bashkir National Language," Luelsdorff (ed.) (1977), 75-97
- Jupp, James (ed.). (1984), *Ethnic Politics in Australia*, Sydney: Allen and Unwin
- Kabir, M. G. (1987), "Religion, Language and Nationalism in Bangladesh," *Journal of Contemporary Asia*, 17(4), 473-483
- Kachru, Yamuna and Tej K. Bhatia (1978), "The Emerging 'Dialect' Conflict in Hindi: A Case of Glottopolitics," *International Journal of the Sociology of Language*, 16, 47-58
- Kahin, George McTurnan (1970), *Nationalism and Revolution in Indonesia*, Ithaca, NY: Cornell University Press
- Kahn, Joel S. (ed.) (1998), *Southeast Asian Identities: Culture and the Politics of Representaion in Indonesia, Malaysia, Singapore and Thailand*, Singapore: Institute of Southeast Asian Studies
- Kaiser, Robert J. (1992), "Nations and Homelands in Soviet Central Asia," Lewis (ed.) (1992), 279-312
- Kaiser, Robert J. (1994), *The Geography of Nationalism in Russia and the USSR*, Princeton: Princeton University Press
- Kaiser, Robert J. (1995), "Czechoslovakia: The Disintegration of a Binational State," Smith (ed.) (1995), 208-236
- Kamenka, Eugene (ed.) (1976), *Nationalism: The Nature and Evolution of an Idea*, London: Edward Arnold
- Kang, Tai S. (ed.) (1979), *Nationalism and the Crises of Ethnic Minorities in Asia*, Westport, Connecticut: Greenwood Press
- Kann, R. (1950), *The Multinational Empire: Nationalism and National Reform in the Habsburg Monarchy* (2 vols), New York: Columbia University Press
- Kaplan, David H. (1994), "Two Nations in Search of a State: Canada's Ambivalent Spatial Identities," *Annals of the Association of American Geographers*, 84, 585-606
- Kaplan, Y. and M. Stern (eds.) (1989), *Acculturation and Assimilation: Continuity and Change in the Cultures of Israel and the Nations*, Jerusalem: The Zalman Shazar Center
- Kaplinski, Jaan (1993), "The Future of National Cultures in Europe," Livonen (ed.) (1993), 107-116
- Kappeler, Andreas (1992), "National Organizations," Kappeler (ed.) (1992), 293-307
- Kappeler, Andreas (ed.) (1992), *The Formation of National Elites*, Aldershot: Dartmouth
- Kaprat, Jozef (1993), "The Transition of the Slovaks from a Non-dominant Ethnic Group to a Dominant One," Vilfan (ed.) (1993), 135-154
- Karklins, Rasma (1980), "A Note on 'Nationality' and 'native tongue' as Census Categories," *Soviet Studies*, 23(3), 415-422
- Karklins, Rasma (1986), *Ethnic Relations in the USSR: The Perspective from Below*, Boston: Unwin Hyman
- Karklins, Rasma (1994), *Ethnopolitics and Transition to Democracy: The Collapse of the USSR and Latvia*, Washington, D. C.: Woodrow Wilson Center Press
- Karner, Tracy X. (1991), "Ideology and Nationalism: The Finnish Move to Independence, 1809-1918," *Ethnic and Racial Studies*, 14, 152-170
- Karpat, Kemal H. (1984), "A Language in Search of a Nation: Turkish in the Nation-State," Scaglione (ed.) (1984), 175-208
- Karpat, Kemal H. (1985), "The Ethnicity Problem in a Multi-ethnic Anational Islamic State: Continuity and Recasting of Ethnic Identity in the Ottoman State," Brass (ed.) (1985), 95-114
- Kartodirdjo, Sartono (1997), "From Ethnno-Nationalism to the "Indonesian Merdeka" Movement 1908-1925," Kuhnt-Saptodewo et al (eds.) (1997), 75-81
- Kashoki, Mubanga E. (1982), "Achieving Nationhood through Language: The Challenge of

- Namibia," *Third World Quarterly*, 4(2), 282-290
- Kaufman, Stuart J. (1996), "Spiraling to Ethnic War: Elites, Masses, and Moscow in Moldova's Civil War," *International Security*, 21(2), 108-138
- Kaushik, Devendra (1992), "Cultural Aspects of Soviet Nationalities Policy in Central Asia: Recent Trends," Warikoo & Norbu (eds.) (1992), 123-130
- Katz, Yossi (1995), "Identity, Nationalism, and Placenames: Zionist Efforts to Preserve the Original Local Hebrew Names in Official Publications of the Mandate Government of Palestine," *Names*, 43(2), 103-118
- Katzenstein, Peter J. (1977), "Ethnic Political Conflict in South Tyrol," Esman (ed.) (1977), 287-323
- Kearney, Robert N. (1967), *Communalism and Language in the Politics of Ceylon*, Durham, NC: Duke University Press
- Keating, Michael (1988), *State and Regional Nationalism: Territorial Politics and the European State*, Hertfordshire: Harvester-Wheatsheaf
- Keating, Michael (1990), "Minority Nationalism and the State: The European Case," Watson (ed.) (1990), 174-194
- Keating, Michael (1992), "Do the Workers Really Have no Country? Peripheral Nationalism and Socialism in the United Kingdom, France, Italy and Spain," Coakley (ed.) (1992), 62-80
- Keating, Michael (1996), *Nations against the State: The New Politics of Nationalism in Quebec, Catalonia and Scotland*, Houndmills, UK: Macmillan
- Keating, Michael (1998), "Minority Nationalism or Tribal Sentiments? The Case of Scotland, Quebec and Catalonia," Christie (ed.) (1998), 33-59
- Keating, Michael (1998), "Nationalism, Nation-Building and Language Policy in Quebec and Catalonia," Haupt et al (eds.) (1998), 465-494
- Kecmanovic, Dusan (1996), *The Mass Psychology of Ethnonationalism*, New York: Plenum
- Kedourie, Elie (ed.) (1971), *Nationalism in Asia and Africa*, London: Weidenfeld and Nicolson
- Kedourie, Elie (1985), *Nationalism*, London: Hutchinson (IPS 89-16)
- Kedourie, Elie (1988), "Ethnicity, Majority, and Minority in the Middle East," Esman & Rabinovich (eds.) (1988), 25-31
- Keech, William R. (1972), "Linguistic Diversity and Political Conflict: Some Observations Based on Four Swiss Cantons," *Comparative Politics*, 4(3), 387-404
- Kellas, James G. (1991), *The Politics of Nationalism and Ethnicity*, London: Macmillan
- Kellas, James G. (1992), "The Social Origins of Nationalism in Great Britain: the Case of Scotland," Coakley (ed.) (1992), 165-186
- Kelman, Herbert C. (1972), "Language as an Aid and as a Barrier to Involvement in the National System," Fishman (ed.) (1972), 184-212
- Kemilainen, Aira (1993), "Patriotism and Nationalism," Livonen (ed.) (1993), 31-50
- Kerler, Dov-Ber (1998), "On the 'Politics of Yiddish'," Kerler (ed.) (1998), 1-8
- Kerler, Dov-Ber (ed.) (1998), *Politics of Yiddish: Studies in Language, Literature and Society*, Walnut Creek, CA: AltaMira
- Kerr, Donal A. (ed.) (1992), *Religion, State and Ethnic Groups*, Aldershot: Dartmouth
- Keyes, Charles F. (1966), "Ethnic Identity and Loyalty of Villagers in Northeastern Thailand," *Asian Survey*, 6, 362-369
- Keyes, Charles F. (1971), "Buddhism and National Integration in Thailand," *Journal of Asian Studies*, 30(3), 551-568
- Keyes, Charles F. (1987), *Thailand: Buddhist Kingdom as Modern Nation-State*, Boulder: Westview
- Keyes, Charles F. (1997), "Cultural Diversity and National Identity in Thailand," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 197-231
- Khanazarov, K. and N. Gulyamova (1970), "Further Development of the Languages of the USSR Peoples on the Basis of Equality and Mutual Enrichment," *Kommunist Uzbekistan*, 8, 42-49

- Khazanov, Anatoly M. (1995), *After the USSR: Ethnicity, Nationalism, and Politics in the Commonwealth of Independent States*, Madison: Wisconsin University Press
- Khleif, Bud B. (1979), "Language as Identity: Towards an Ethnography of Welsh Nationalism," *Ethnicity*, 6(4), 346-357
- Khleif, Bud B. (1979), "Language as an Ethnic Boundary in Welsh-English Relations," *International Journal of the Sociology of Language*, 20, 59-74
- Khleif, Bud B. (1980), *Language, Ethnicity, and Education in Wales*, The Hague: Mouton
- Khleif, Bud B. (1982), "Ethnicity and Language in Understanding the New Nationalism: The North Atlantic Region," *International Journal of Comparative Sociology*, 23, 114-121
- Khleif, Bud B. (1985), "Issues of Theory and Methodology in the Study of Ethnolinguistic Movements: The Case of Frisian Nationalism in the Netherlands," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 176-199
- Khubchandani, Lachman M. (1969), "Media of Education for a Multilingual Nation," Poddar (ed.) (1969), 304-309
- Khubchandani, Lachman M. (1991), *Language, Culture and Nation-building: Challenges of Modernisation*, Shimla: Indian Institute of Advanced Study and Manohar Publications
- Kili, Suwa (1994), "The Jews in Turkey: A Question of National or International Identity," Farnen (ed.) (1994), 299-317
- Kim, Y. Y. (ed.) (1986), *Interethnic Communication: Current Research*, Beverly Hills, CA: Sage
- Kindall, Gloria (ed.) (1991), *Proceedings of the Summer Institute of Linguistics International Language Assessment Conference*, Dallas: Summer Institute of Linguistics
- Kindleberger, Charles P. (1983), "On the Rise and Decline of Nations," *International Studies Quarterly*, 27(1), 5-10
- King, Charles (1996), "The Politics of Language in the Moldavian Soviet Socialist Republic," Dyer (ed.) (1996), 111-130
- King, Charles (1997), "Policing Language: Linguistic Security and the Source of Ethnic Conflict - A Rejoinder," *Security Dialogue*, 28(4), 493-496
- King, Kendall A. (1997), "Indigenous Politics and Native Language Literacies: Recent Shifts in Bilingual Education Policy and Practice in Equador," Hornberger (ed.) (1997), 267-283
- King, Robert D. (1997), *Nehru and the Language Politics of India*, Delhi: Oxford University Press
- King, R. R. (1973), *Minorities under Communism: Nationalities as a Source of Tension among Balkan Communist States*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Kirch, Aksel & M. (1992), "National Minority in Estonia," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 89-104
- Kirkwood, Michael (1991), "Glasnost', 'The National Question' and Soviet Language Policy," *Soviet Studies*, 43(1), 61-81
- Kirkwood, Michael (ed.) (1989), *Language Planning in the Soviet Union*, London: Macmillan
- Kirschbaum, Stanislav J. (1993), "Czechoslovakia: The Creation, Federation and Dissolution of a Nation-State," *Regional Politics and Policy*, 3(1), 69-95
- Kirschbaum, Stanislav (1995), *A History of Slovakia: The Struggle for Survival*, New York: St. Martin's Press
- Klein, George and Milan J. Reban (eds.) (1981), *The Politics of Ethnicity in Eastern Europe*, New York: Columbia University Press
- Kleivan, Inge (1969-70), "Language and Ethnic Identity: Language Policy and Debate in Greenland," *Folk*, 11/12, 235-285
- Klinar, Peter (1993), "Ethnic Conflicts in Postsocialist Societies in Europe: The Role of Small Nations in Those Relations and Circumstances - The Case of Yugoslavia

- and Slovenia," Devetak, Flere and Seewann (eds.) (1993), 282-290
- Kloss, Heinz (1968), "Notes concerning a Language Nation Typology," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 69-86
- Kloss, Heinz (1979), "Bilingualism and Nationalism," *Journal of Social Issues*, 23(2), 39-47
- Knappert, Jan (1965), "Language Problems of the New Nations of Africa," *African Quarterly*, 5(1), 95-105
- Knight, David B. (1984), "Identity and Territory: Geographic Perspectives on Nationalism and Regionalism," *Annals of the Association of American Geographers*, 72(4), 512-531
- Knight, David B. (1999), "Afterword: Nested Identities - Nationalism, Territory, and Scale," Herb and Kaplan (eds.) (1999), 317-329
- Knowles, Anne K. (1999), "Migration, Nationalism, and the Construction of Welsh Identity," Herb and Kaplan (eds.) (1999), 289-315
- Knowles, Francis (1989), "Language Planning in the Soviet Baltic Republics: An Analysis of Demographic and Sociological Trends," Kirkwood (ed.) (1989), 145-173
- Koenig, E. L. (1980), "Ethnicity: The Key Variable in a Case Study of Language Maintenance and Language Shift," *Ethnicity*, 7, 1-14
- Kofele-Kale, Ndiva (ed.) (1980), *An Experiment in Nation-Building: The Bilingual Cameroon Republic since Reunification*, Boulder, CO: Westview
- Kofos, E. (1989), "National Heritage and National Identity in Nineteenth- and Twentieth Century Macedonia," *European History Quarterly*, 19, 229-267
- Kohn, Hans (1944), *The Idea of Nationalism: A Study of Its Origins and Background*, New York: Macmillan
- Kohn, Hans (1955), *Nationalism: Its Meaning and History*, Princeton, NJ: Van Nostrand
- Kohn, Hans (1971), "Soviet Communism and Nationalism: Three Stages of Historical Development," Allworth (ed.) (1971), 43-71
- Kolack, S. (1985), "Ethnic Minorities in the Soviet Union: The Unfinished Revolution," *Journal of Ethnic Studies*, 13, 125-132
- Kong, Lily and Brenda S. A. Yeoh (1997), "The Construction of National Identity through the Production of Ritual and Spectacle: An Analysis of National Day Parades in Singapore," *Political Geography*, 16, 213-240
- Kontra, Miklos (1992), "Class over Nation - Linguistic Hierarchies Eliminated: The Case of Hungary," *Multilingua*, 11(2), 217-221
- Koszel, Bogdan (1991), "Nationality Problems in Upper Silesia, 1918-1922," Smith (ed.) (1991), 211-233
- Kotey, Paul and Haig Der-Houssikian (eds.) (1977), *Language and Linguistic Problems in Africa*, Columbia, SC: Hornbeam Press
- Kourvetaris, George A. (1996), "Ethnonationalism and Subnationalism: The Case of Former Yugoslavia," *Journal of Political and Military Sociology*, 24(2), 163-187
- Kovacec, August (1992), "Languages of National Minorities and Ethnic Groups in Yugoslavia," Bugarski and Hawkesworth (eds.) (1992), 43-58
- Kozlov, Viktor (1988), *The Peoples of the Soviet Union*, London: Hutchinson Education
- Kozma, Tamas and Peter Drahos (eds.) (1993), *Divided Nations*, Budapest: Educatio Publishing
- Kraemer, Roberta (1992), "Ethnolinguistic Vitality Perceptions in Israel in the Wake of the Intifada," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 13(6), 487-503
- Krag, Helen and Natalia Yuhneva (eds.) (1991), *The Leningrad Minority Rights Conference, Papers*, Copenhagen: The Minority Rights Group in Denmark
- Kramarae, Cheris, M. Schulz, and William O'Barr (eds.) (1984), *Language and Power*, Beverly Hills: Sage
- Krause, Jill and Neil Renwick (eds.) (1996), *Identities in International Relations*, Houndmills and London: Macmillan
- Kreindler, Isabelle T. (1977), "A Neglected Source of Lenin's Nationality Policy," *Slavic Review*, 36(1), 86-100

- Kreindler, Isabelle T. (1982), "The Changing Status of Russian in the Soviet Union," *International Journal of the Sociology of Language*, 33, 7-40
- Kreindler, Isabelle (1982), "Integrative Reply: Lenin, Russian, and Soviet Language Policy," *International Journal of the Sociology of Language*, 33, 129-135
- Kreindler, Isabelle T. (1988), "Baltic Area Languages in the Soviet Union: Sociolinguistic Perspective," *Journal of Baltic Studies*, 19, 5-20
- Kreindler, Isabelle T. (1989), "Soviet Language Planning since 1953," Kirkwood (ed.) (1989), 46-63
- Kreindler, Isabelle T. (1991), "Forging a Soviet People: Ethnolinguistics in Central Asia," Fierman (ed.) (1991), 220-231
- Kreindler, Isabelle T. (ed.) (1985), *Sociolinguistic Perspectives on Soviet National Languages: Their Past, Present and Future*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Krejci, Yaroslav and Viteslav Velimsky (1981), *Ethnic and Political Nations in Europe*, London: Croom Helm
- Kreyenbroke, Philip G. and Stefan Sperl (eds.) (1992), *The Kurds: A Contemporary Overview*, London: Routledge
- Kriesberg, Louis (ed.) (1984), *Research in Social Movements, Conflicts and Change: An Annual Compilation of Research: vol.7, 1984*, Greenwich: JAI Press
- Krishnaswamy, N. and Archana S. Burde (1998), *The Politics of Indians' English: Linguistic Colonialism and the Expanding English Empire*, Delhi: Oxford University Press
- Kristeva, Julia (tr. By L.S. Roudiez) (1993), *Nations without Nationalism*, New York: Columbia University Press
- Kroskrity, Paul V. (1993), *Language, History and Identity: Ethnolinguistic Studies of the Arizona Tewa*, Tucson: University of Arizona Press
- Kuhnt-Saptodewo, Sri, Volker Grabowsky and Martin Grossheim (eds.) (1997), *Nationalism and Cultural Revival in Southeast Asia: Perspectives from the Centre and the Region*, Wiesbaden: Harrassowitz
- Kunstadter, P. (ed.) (1967), *Southeast Asian Tribes: Minorities and Nations*, 2 vols, Princeton: Princeton University Press
- Kupchan, Charles A. (1995), "Introduction: Nationalism Resurgent," Kupchan (ed.) (1995), 1-14
- Kupchan, Charles A. (ed.) (1995), *Nationalism and Nationalities in the New Europe*, Ithaca: Cornell University Press
- Kurti, Laszlo and Juliet Langman (eds.) (1997), *Beyond Borders: Remaking Cultural Identities in the New Central and Eastern Europe*, Boulder: Westview
- Kushner, David (1977), *The Rise of Turkish Nationalism, 1876-1908*, London: Frank Cass
- Kutscherm, E. Y. (1957), "The Role of Modern Hebrew in the Development of Jewish-Israeli Consciousness," *PMLA*, 1957, 38-42
- Kuter, Lois (1989), "Breton vs. French: Language and the Opposition of Political, Economic, Social, and Cultural Values," Dorian (ed.) (1989), 75-89
- Kymlicka, Will (1995), *Multicultural Citizenship: A Liberal Theory of Minority Rights*, Oxford: Clarendon Press
- Kymlicka, Will (1995), "Liberalism and the Politicization of Ethnicity," Stapleton (ed.) (1995), 23-257
- Kymlicka, Will (1998), "Is Federalism a Viable Alternative to Secession?" Lehning (ed.) (1998), 111-150
- Kymlicka, Will (1998), *Finding Our Way: Rethinking Ethnocultural Relations in Canada*, Toronto: Oxford University Press
- Kymlicka, Will (1999), "Misunderstanding Nationalism," Beiner (ed.) (1999), 131-140
- Kymlicka, Will (ed.) (1995), *The Rights of Minority Cultures*, Oxford: Oxford University Press
- Laclau, Ernesto (ed.) (1994), *The Making of Political Identities*, London: Verso

- Laitin, David D. (1977), *Politics, Language and Thought: The Somali Experience*, Chicago: University of Chicago Press
- Laitin, David D. (1979) "Language Choice and National Development: A Typology for Africa," *International Interactions*, 6, 291-321
- Laitin, David D. (1989), "Language Policy and Political Strategy in India," *Policy Sciences*, 22, 415-436
- Laitin, David D. (1989), "Linguistic Revival: Politics and Culture in Catalonia," *Comparative Studies in Society and History*, 31(2), 297-317
- Laitin, David D. (1991), "The National Uprising in the Soviet Union," *World Politics*, 44(1), 139-177
- Laitin, David D. (1991), "Four Nationality Games and Soviet Politics," *Journal of Soviet Nationality Studies*, 2, 1-34
- Laitin, David D. (1992), *Language Repertoires and State Construction in Africa*, Cambridge University Press
- Laitin, David D. (1994), "The Tower of Babel as a Coordination Game: Political Linguistics in Ghana," *American Political Science Review*, 88(3), 622-634
- Laitin, David D., Roger Petersen and John W. Slogum (1992), "Language and the State: Russia and the Soviet Union in Comparative Perspective," Motyl (ed.) (1992a), 129-168
- Lakiza-Sachuk, Natalija and Natlie Melnyczuk (1996), "Ukraine after Empire: Ethnicities and Democracy," Drobizheva et al (eds.) (1996), 109-127
- Lallukka, Seppo (1990), *The East Finnic Minorities in the Soviet Union: An Appraisals of the Erosive Trends*, Helsinki: Suomalainen Tiedeakatemia
- Lambert, Richard D. and Barbara F. Freed (eds.) (1982), *The Loss of Language Skills*, Rowley, MA: Newbury House
- Lamy, Paul (1979), "Language and Ethnolinguistic Identity: The Bilingual Question," *International Journal of the Sociology of Language*, 19, 23-36
- Lamy, Steven L. (1986), "Policy Responses to Ethnoregionalism: Consociational Engineering in Belgium," Stack (ed.) (1986), 115-137
- Landau, Jacob M. (1987), "Hebrew and Arabic in the State of Israel: Political Aspects of the Language Issue," *International Journal of the Sociology of Language*, 67, 117-113
- Landau, Jacob M. (1990), "Language Policy and Political Development in Israel and Turkey," Weinstein (ed.) (1990), 133-149
- Landau, Jacob M. (1996), "Language and Ethnopolitics in the Ex-Soviet Muslim Republics," Suleiman (ed.) (1996), 133-152
- Landau, Jacob M. (ed.) (1984), *Ataturk and the Modernization of Turkey*, Boulder: Westview
- Landon, John (1986), "Prescription for Linguacide? The Survival of Ethnic Minority Community Languages," *Modern Languages in Scotland*, 29, 95-97
- Language Plan Task Group (1996), *Towards a National Language Plan for South Africa*, Pretoria: State Language Services
- Lapidoth, Ruth (1996), *Autonomy: Flexible Solutions to Ethnic Conflicts*, Washington, DC: United States Institute of Peace
- Lapidus, Gail W. (1984), "Ethnonationalism and Political Stability: The Soviet Case," *World Politics*, 36(4), 355-389
- Lapidus, Gail W. (ed.) (1992), *Russian and Soviet History 1500-1991 XI, The "National" Question in the Soviet Union*, New York: Garland
- Lapidus, Gail W., et al (eds.) (1992), *From Union to Commonwealth: Nationalism and Federalism in the Soviet Republics*, Cambridge: Cambridge University Press
- Laponce, Jean A. (1984), "The French Language in Canada: Tension between Geography and Politics," *Political Geography Quarterly*, 3(2), 91-104
- Laponce, Jean A. (1987b), "Language and Communication: The Rise of the Monolingual State," Cioffi-Revilla et al (eds.) (1987), 183-207
- Laponce, Jean A. and William Safran (eds.) (1996), *Ethnicity and Citizenship: The*

- Canadian Case*, London: Frank Cass
- Larmouth, D. (1987), "Does Linguistic Heterogeneity Erode National Unity?" van Horne and Tonnessen (eds.) (1987), 37-57
- Larsen, Knud S. et al (1993), "National Identity: Group-specific or Common Stereotypes," Larsen (ed.) (1993), 213-224
- Larsen, Knud (ed.) (1993), *Conflict and Social Psychology*, London: Sage
- Larsen, Knud S. et al (1995), "Ideology and Identity: A National Outlook," *Journal of Peace Research*, 32(2), 16
- Lawson, Stephanie (1995), "The Politics of Authenticity: Ethnonationalist Conflict and the State," Rupesinghe (ed.) (1995), 116-142
- Lawson, Stephanie (1998), "Democracy and the Problem of Cultural Relativism: Normative Issues for International Politics," *Global Society*, 12(2), 251-270
- Lazda, Paulis (1985), "The Phenomenon of Russophilism in the Development of Latvian Nationalism in the 19th Century," Loit (ed.) (1985), 129-136
- Lee, Fu-Hsiang (1973), *The Turkic-Moslem Prolem in Sinkiang: A Case Study of the Chinese Communists' Nationality Policy*, PhD Dissertation, Rutgers University
- Lee, Ryamond. (1990), "The State, Religious Nationalism, and Ethnic Rationalization in Malaysia," *Ethnic and Racial Studies*, 13(4), 482-502
- Lee, Raymond (ed.) (1986), *Ethnicity and Ethnic Relations in Malaysia*, DeKalb, IL: Center for Southern Asian Studies
- Leff, Carol Skalnik (1988), *National Conflict in Czechoslovakia: The Making and Remaking of State, 1918-1987*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Lehning, Percy B. (ed.) (1998), *Theories of Secession*, London: Routledge
- Leibowitz, Arnold H. (1976), "Language and the Law: The Exercise of Political Power through Official Designation of Language," O'Barr and O'Barr (eds.) (1976), 449-466
- Liedtke, Stefan (1996), *The Languages of the "First Nations": A Comparison in Ethnographic Perspective*, Munchen: LINCOM EUROPA
- Lelyveld, David (1993), "The Fate of Hindustani: Colonial Knowledge and the Project of a National Language," Breckenridge and van der Veer (eds.) (1993), 189-214
- Lema, Antonie (1993), *Africa Divided: The Creation of "Ethnic Groups"*, Lund: Lund University Press
- Leman, John (1998), "Introduction," Leman (ed.) (1998), 13-19
- Leman, John (1998), "Indigenous and Immigrant Ethnicities: Differences and Similarities," Leman (ed.) (1998), 149-161
- Leman, Johan (ed.) (1998), *The Dynamics of Emerging Ethnicities: Immigrant and Indigenous Ethnogenesis in Confrontation*, Frankfurt am Main: Peter Lang
- Lemarchand, Rene (1983), "The State and Society in Africa: Ethnic Stratification and Restrification in Historical and Comparative Perspective," Rothchild and Olorunsola (eds.) (1983), 44-66
- Lencek, R. (1983), "The Role of Sociolinguistics in the Evolution of Slavic Linguistic Nationalism," *Canadian Review of Studies on Nationalism*, 16, 99-115
- Lenker, Michael (1991), "The Politics of Language Policy: A Case Study of Uzbekistan," Rieber and Rubinstein (eds.) (1991), 264-277
- Le Page, Robert B. (1964), *The National Language Question: Linguistic Problems of Newly Independent States*, New York: Oxford University Press
- Le Page, Robert B. and Andree Tabouret-Keller (1982), "Models and Stereotypes of Ethnicity and of Language," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 3(3), 161-192
- Le Page, Robert B. and Andree Tabouret-Keller (1985), *Acts of Identity: Creole-Based Approaches to Language and Ethnicity*, Cambridge: Cambridge University Press
- Lerner, Adam J. (1993), "Introduction," Ringrose and Lerner (eds.) (1993), 1-5
- Lerner, Adam J. (1993), "Nineteenth-century Monument and the Embodiment of National Time," Ringrose and Lerner (eds.) (1993), 176-196

- Leslie, Peter M. (1989), "Ethnoterritorialism in a Federal State: The Case of Canada," Rudolph, Jr. and Thompson (eds.) (1989), 45-90
- Letemendia, Francisco (1995), "Basque Nationalism and the Struggle for Self-Determination in the Basque Country," Berberoglu (ed.) (1995), 180-198
- Levi, Margaret and Michael Hechter (1984), "The Rise and Decline of Ethnoregional Political Parties: Scotland, Wales and Brittany," Vermeulen and Boissevain (eds.) (1984), 14-34
- Levi, Margaret and Michael Hechter (1985), "A Rational Choice Approach to the Rise and Decline of Ethnoregional Political Parties," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 128-146
- Levin, Michael D. (ed.) (1993), *Ethnicity and Aboriginality: Case Studies in Ethnonationalism*, Toronto: University of Toronto Press
- Levine, Marc V. (1990), *The Reconquest of Montreal: Language Policy and Social Change in a Bilingual City*, Philadelphia: Temple University Press (IPS)
- LeVine, Robert A. and Donald T. Campbell (1972), *Ethnocentrism: Theories of Conflict, Ethnic Attitudes and Group Behavior*, New York: Yale University Press
- Levine, Stephen (1997), "Culture and Conflict in Fiji, Papua New Guinea, Vanuatu, and the Federated States of Micronesia," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 459-508
- Levinson, Sanford (1995), "Is Liberal Nationalism an Oxymoron? An Essay for Judith Shklar," *Ethics*, 103(3), 626-645
- Levy, J. (1982), "Policy Implications/Complications Arising from Native Language Attrition in U.S. Ethnolinguistic Minority Groups," Lambert and Freed (eds.) (1982), 194-195
- Lewis, E. Glyn (1972), *Multilingualism in the Soviet Union: Aspects of Language Policy and Its Implementation*, The Hague: Mouton
- Lewis, E. Glyn (1983), "Implementation of Language Planning in the Soviet Union," Cobarrubias and Fishman (eds.) (1983), 309-326
- Lewis, Geoffrey L. (1984), "Ataturk's Language Reform as an Aspect of Modernization in the Republic of Turkey," Landau (ed.) (1984), 195-213
- Lewis, Ioan M. (1980), *A Modern History of Somalia: Nation and State in the Horn of Africa*, revised ed., London: Longman
- Lewis, M. Paul (1991), "Language Maintenance, Standardization and National Trends: Lessons Learned from the Quiche Survey," Kindall (ed.) (1991), 131-140
- Lewis, M. Paul (1993), "Real Men Don't Speak Quiche: Quiche Ethnicity, Ki-che Ethnic Movement, K'iche' Nationalism," *Language Problems and Language Planning*, 17(1), 37-54
- Lewis, Robert A. (ed.) (1992), *Geographic Perspectives on Soviet Central Asia*, London: Routledge
- Li, Charles N. (1988), *Minority Nationalities of China: Languages and Culture*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Liber, George (1991), "Korenizatsiia: Restructuring Soviet Nationality Policy in the 1920s," *Ethnic and Racial Studies*, 14(1), 15-23
- Lieberson, Stanley (1970), *Language and Ethnic Relations in Canada*, New York: Wiley
- Lieberson, Stanley (ed by A.S.Dil) (1981), *Language Diversity and Language Contact: Essays by Stanley Lieberson*, Stanford: Stanford University Press
- Lieberson, Stanley and Lynn Hansen (1974), "National Development, Mother Tongue Diversity, and the Comparative Study of Nations," *American Sociological Review*, 39, 523-541
- Liebkin, K. (1982), "The Swedish-Speaking Finns: A Case Study of Ethnolinguistic Identity," Tajfel (ed.) (1982), 322-367
- Lijphart, Arend (1977), "Political Theories and the Explanation of Ethnic Conflict in the Western World: Falsified Predictions and Plausible Postdictions," Esman (ed.) (1977), 44-64
- Lijphart, Arend (1991), "Power-Sharing Approach," Montville (ed.) (1991), 491-510

- Lijphart, Arend (ed.) (1981), *Conflict and Compromise in Belgium: The Dynamics of Culturally Divided Society*, Berkeley: Institute for International Studies, University of California, Berkeley
- Limage, Leslie J. (1990), "Language Policies in Western Europe and the Union of the Soviet Socialist Republics," Adams and Brink (eds.) (1990), 83-94
- Limon, Jose E. (1982), "El Meeting: History, Folk Spanish and Ethnic Nationalism in a Chicano Student Community," Amastae and Elias-Olivares (eds.) (1982), 301-332
- Lindstrom, Lamont (1998), "Pasin Tumbuna: Culture and Nationalism in Papua New Guinea," Dominguez and Wu (eds.) (1998), 141-188
- Linnekin, Jocelyn and Lin Poyer (1990), "Introduction," Linnekin and Poyer (eds.) (1990), 1-16
- Linnekin, Jocelyn and Lin Poyer (eds.) (1990), *Cultural Identity and Ethnicity in the Pacific*, Honolulu: University of Hawaii Press
- Linz, Juan J. (1985), "From Primordialism to Nationalism," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 203-253
- Lipset, H. (1968), "The Status of National Minority Languages," *Soviet Studies*, 19(2), 181-199
- Livonen, Jyrki (1993), "Introduction: Nation States in Europe," Livonen (ed.) (1993), 3-10
- Livonen, Jyrki (ed.) (1993), *The Future of the Nation-State in Europe*, Aldershot: Edward Elgar
- Llobera, Joseph R. (1993), "The Role of the State and the Nation in Europe," Garcia (ed.) (1993), 64-80
- Llobera, Joseph R. (1994), *The God of Modernity: The Development of Nationalism in Western Europe*, Oxford: Berg
- Llobera, Joseph R. (1997), "The Future of Ethnonations in a United Europe," Wicker (ed.) (1997), 43-55
- Loit, Aleksander (ed.) (1985), *National Movements in the Baltic Countries during the 19th Century*, Stockholm: University of Stockholm
- Lockwood, W. B. (1954), "Language and the Rise of Nations," *Science and Society*, 18, 245-252
- Lotherington, Heather (1999), "The Pacific," Fishman (ed.) (1999), 414-430
- Louder, Dean R. and Eric Waddell (eds.) (1993), *French America: Mobility, Identity, and Minority Experience across the Continent*, Baton Rouge: Louisiana State University Press
- Lourie, Margaret A. and Nancy Faires Conklin (eds.) (1978), *A Pluralistic Nation: The Language Issue in the United States*, Rowley, MA: Newbury House
- Lowenberg, Peter H. (1988), "Malay in Indonesia, Malaysia, and Singapore: Three Faces of a National Language," Coulmas (ed.) (1988), 146-179
- Lowenberg, Peter H. (1995), "Language and the Institutionalization of Ethnic Identity: Malay and English in Malaysia," Schaffner and Wenden (eds.) (1995), 161-172
- Lowenberg, Peter H. (ed.) (1988), *Language Spread and Language Policy: Issues, Implications and Case Studies*, Washington, DC: Georgetown University Press
- Lowenthal, David (1994), "European and English Landscapes as National Symbols," Hodson (ed.) (1994), 15-38
- Lowy, Esther G., Joshua A. Fishman, Michael H. Gertner, Itzek Gottesman & William G. Milan (1983), "Ethnic Activists View, the Ethnic Revival and Its Language Consequences: An Interview Study of Three American Ethnolinguistic Minorities," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 4, 237-254
- Lowy, Michael (1998), *Fatherland or Mother Earth? Essays on the National Question*, London: Pluto
- Lukens, Janet G. (1979), "Interethnic Conflict and Communicative Distances," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 143-158
- Lunt, Horace (1986), "On Macedonian Language and Nationalism," *Slavic Review*, 45(4), 729-734

- Lustick, I. (1980), *The Arabs in the Jewish State: Israel's Control of a National Minority*, Austin: University of Texas Press
- Lyon, Judson M. (1994), "The Herder Syndrome: A Comparative Study of Cultural Nationalism," *Ethnic and Racial Studies*, 17(2), 224-237
- Lyttelton, Adrian (1993), "The National Question in Italy," Teich and Porter (eds.) (1993), 63-105
- MacCartney, C. A. (1934), *National States and National Minorities*, Oxford: Oxford University Press
- MacClancy, Jeremy (1996), "Bilingualism and Multinationalism in the Basque Country," Mar-Molinero and Smith (eds.) (1996), 207-220
- MacCormick, Neil (1999), "Nation and Nationalism," Beiner (ed.) (1999), 189-204
- MacDonald, Charles D. (1988), "The Kurdish Question in the 1980s," Esman and Robinovich (eds.) (1988), 233-252
- MacIver, D. N. (1982), "Conclusion: Ethnic Identity and the Modern State," Williams (ed.) (1982), 299-307
- MacIver, Don (1999), "Introduction: States and Ethnic Pluralism," MacIver (ed.) (1999), 1-32
- MacIver, Don (1999), "Canada: The Politics of Deep Diversity," MacIver (ed.) (1999), 237-270
- MacIver, Don (ed.) (1999), *The Politics of Multinational States*, Houndmills and London: Macmillan
- Mackey, William F. (1991), "Language Diversity, Language Policy and the Sovereign State," *History of European Ideas*, 13(1/2), 51-61
- Mackey, William F. and Albert Verdoodt (eds.) (1975), *The Multinational Society*, Rowley, MA: Newbury House
- Macmillan, Michael (1990), "Quebec," Watson (ed.) (1990), 117-134
- Macnamara, John (1978), "The Irish Language and Nationalism," Hederman and Kearney (eds.) (1978), 124-128
- Magner, Thomas F. (1967), "Language and Nationalism in Yugoslavia," *Canadian Slavic Studies*, 1, 333-347
- Magner, Thomas F. (1988), "Language and Nationality in the Balkans: The Case of Yugoslavia," *Geolinguistics*, 14, 108-124
- Magocsi, Pavel (1978), *The Shaping of a National Identity: Subcarpathian Rus', 1848-1948*, Cambridge, MA: Harvard University Press
- Magocsi, Paul R. (1987), "The Carpatho-Rusyn Press," Miller (ed.) (1987), 15-26
- Magocsi, Paul R. (1992), "The Birth of a New Nation, or the Return of an Old Problem? The Rusyns of East Central Europe," *Canadian Slavonic Papers*, 34(3), 199-223
- Malik, Iftikar H. (1997), *State and Civil Society in Pakistan: Politics of Authority, Ideology and Ethnicity*, Houndmills and London: Macmillan
- Mallikarjun, D. (1986), *Language Use in Administration and National Integration*, Mysore: Central Institute of Indian Languages
- Mandelbaum, Michael (ed.) (1991), *Rise of Nations in the Soviet Union: American Foreign Policy and the Disintegration of the USSR*, New York: Council on Foreign Relations Press
- Manheim, Bruce (1984), "Una nacion acorralada: Southern Peruvian Quechua Language Planning and Politics in Historical Perspective," *Language in Society*, 13(3), 291-309
- Mann, Michael (ed.) (1990), *The Rise and Decline of the Nation State*, Oxford: Basil Blackwell
- Manoliu, Maria A. (1994), "Language Standardization and Political Rejection: The Romanian Case," Parry et al (eds.) (1994), 95-108
- Mansour, Gerda (1993), *Multilingualism and Nation Building*, Clevedon: Multilingual Matters

- Manzo, Kathryn A. (1998), *Creating Boundaries: The Politics of Race and Nation*, Boulder: Lynne Rienner
- Marcus, George E. (ed.) (1993), *Perilous States: Conversations on Culture, Politics, and Nation*, Chicago: University of Chicago Press
- Marks, S. and S. Trapido (eds.) (1987), *The Politics of Race, Class and Nationalism in Twentieth Century South Africa*, London: Longman
- Mar-Moliner, Clare (1994), "Linguistic Nationalism and Minority Language Groups in the 'New' Europe," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 15(4), 319-328
- Mar-Moliner, Clare and Angel Smith (eds.) (1996), *Nationalism and National Identity in the Iberian Peninsula: Competing and Conflicting Identities*, Oxford: Berg
- Mar-Moliner, Clare and Patrick Stevenson (1991), "Language, Geography and Politics: The "Territorial Imperative" Debate in the European Context," *Language Problems and Language Planning*, 15(2), 162-176
- Marshall, David F. (1996), "The Politics of Language in America: Attempts to Prevent an Emerging Renationalization in the United States," Herget (ed.) (1996), 67-80
- Marshall, David F. (1996), "A Politics of Language: Language as a Symbol in the Dissolution of the Soviet Union and Its Aftermath," *International Journal of the Sociology of Language*, 118, 7-41
- Marshall, David F. and Roseann D. Gonzalez (1990), "Una Lingua, Una Partia?: Is Monolingualism Beneficial or Harmful to a Nation's Unity?" Adams and Brink (eds.) (1990), 29-51
- Marx, Anthony W. (1996), "Race-Making and the Nation-State," *World Politics*, 48(2), 180-208
- Marx, Anthony (1998), *Making Race and Nation: A Comparison of the United States, South Africa, and Brazil*, Cambridge: Cambridge University Press
- Mateene, Kohombo (1985b), "Colonial Languages as a Compulsory Means of Domination, and Indigenous Languages, as Necessary Factors of Liberation and Development," Mateene, Kalema and Chomba (eds.) (1985), 60-69
- Mateene, Kohombo J. Kalema and B. Chomba (eds.) (1985), *Linguistic Liberation and Unity of Africa* (OAU/BIL publication 6), Kampala: OAU Bureau of Languages
- Maurais, Jacques (1991), "A Sociolinguistic Comparison between Quebec's Charter of the French Language and the 1989 Language Laws of Five Soviet Republics," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 12(1/2), 117-126
- Mayall, James (1994), "Sovereignty and Self-determination in the New Europe," Miall (ed.) (1994), 7-13
- Mayer, Karl (1980), "Ethnic Tensions in Switzerland: The Jura Conflict," Foster (ed.) (1980), 189-208
- Mayo, Patricia (1974), *The Roots of Identity: Three National Movements in Contemporary European Politics*, London: Allen Lane
- Mazrui, Ali A. (1972), *Cultural Engineering and Nation-Building*, Evanston, IL: Northwestern University Press
- Mazrui, Ali A. (1973), "The English Language and the Origins of African Nationalism," Bailey and Robinson (eds.) (1973), 56-70
- Mazrui, Ali A. (1975), *The Political Sociology of the English Language*, The Hague: Mouton
- Mazrui, Ali. A. (1978), "The Religious Factor in Language Nationalism: The Case of Kiswahili in Kenya," *Studies in African Linguistics*, 9, 223-231
- Mazrui, Ali A. (1983), "Francophone Nations and English-Speaking States: Imperial Ethnicity and African Political Formations," Rothchild and Olorunsola (eds.) (1983), 25-43
- Mazrui, Alamin M. and Ali A. Mazrui (1993), "Dominant Languages in a Plural Society: English and Kiswahili in Post Colonial East Africa," *International Political Science Review*, 14(3), 275-292
- Mazrui, Ali A. and Alamin M. Mazrui (1995), *Swahili State and Society: The Political*

- Economy of an African Language*, Nairobi: East African Educational Publishers
- Mazrui, Ali A. and Alamin M. Mazrui (1998), *The Power of Babel: Language and Governance in the African Experience*, Oxford: James Currey
- McAllister, Ian and Anthony Mughan (1984), "Values, Protest and Minority Nationalism in Wales," *British Journal of Political Science*, 14, 230-243
- McAuley, Mary (1980), "Party Recruitment and the Nationalities in the USSR: A Study of Centre-Republican Relationships," *British Journal of Political Science*, 10(4), 461-487
- McAuley, Mary (1992, 1984), "Nationalism and the Soviet Multi-ethnic State," Lapidus (ed.) (1992), 31-62
- McCagg, William O. and Brian D. Silver (eds.) (1979), *Soviet Asian Ethnic Frontiers*, New York: Pergamon
- McClure, J. Derrick (1980), "Developing Scots as a National Language," McClure et al (1980), 11-41
- McClure, J. Derrick (1984), "Lowland Scots: An Ambivalent National Tongue," *Multilingua*, 3(3), 143-151
- McClure, J. Derrick, A. J. Aitken and John Thomas Low (1980), *The Scots Language: Planning of Modern Usage*, Edinburgh: Ramsay Head Press
- McCormack, William C. and Stephen A. Wurm (eds.) (1979), *Language and Society: Anthropological Issues*, The Hague: Mouton
- McCully, Bruce T. (1966), *English Education and the Origin of Indian Nationalism*, Gloucester, MA: Peter Smith
- McDonald, B. (ed.) (1976), *Language and National Development: The Public Debate* (Department of Language Occasional Paper 11), Port Moresby: University of Papua New Guinea
- McGarry, John and Brendan O'Leary (eds.) (1993), *The Politics of Ethnic Conflict Regulation: Case Studies of Protracted Ethnic Conflicts*, London: Routledge
- McGroarty, Mary (1997), "Language Policy in the USA: National Values, Local Loyalties, Pragmatic Pressures," Eggington and Wren (eds.) (1997), 67-90
- McIntyre, David J. (1991), "When Your National Language Is Just Another Language," *Communication World*, 8, 18-21
- McKhann, Charles F. (1995), "The Nazi and the Nationalities Question," Harrell (ed.) (1995), 39-62
- McLean, George F., Paul Molina and Timothy Ready (eds.) (1989), *Culture, Human Rights and Peace in Central America*, Lanham: University Press of America
- McNeill, William H. (1986), *Polyethnicity and National Unity in World History: The Donald G. Creighton Lectures 1985*, Toronto: University of Toronto Press
- McQuinn, Bradford R. (1993), "Ethno-nationalism and International Relations in Soviet Azerbaijan," Schechterman & Slann (eds.) (1993), 71-89
- McRae, Kenneth D. (1975), "The Principle of Territoriality and the Principle of Personality in Multilingual States," *International Journal of the Sociology of Language*, 4, 33-54
- McRae, Kenneth D. (1983), *Conflict and Compromise in Multilingual Societies: Switzerland*, Waterloo, Ontario: Wilfrid Laurier University Press
- McRae, Kenneth D. (1986), *Conflict and Compromise in Multilingual Societies: Volume 2, Belgium*, Waterloo, Ontario: Wilfrid Laurier University Press
- McRae, Kenneth D. (1991), "Language and Politics," Bogdanor (ed.) (1991), 316-318
- McRae, Kenneth D. (1997), *Conflict and Compromise in Multilingual Societies, vol. 3: Finland*, Waterloo, Ontario: Wilfrid Laurier University Press
- McReady, William (ed.) (1983), *Culture, Ethnicity, and Identity: Current Issues in Research*, New York: Academic Press
- McRoberts, Kenneth (1997), *Misconceiving Canada: The Struggle for National Identity*, Ontario: Oxford University Press
- Mead, Richard (1988), *Malaysia's National Language Policy and the Legal System*, New

- Haven: Yale University Southeast Asia Studies
- Meadwell, Hudson (1989), "Cultural and Instrumental Approaches to Ethnic Nationalism," *Ethnic and Racial Studies*, 12(3), 309-328
- Meadwell, Hudson (1990), "The Politics of Language: Republican Values and Breton Identity," *Archives Europeennes de Sociologie*, 31(2), 263-283
- Medding, Peter Y. (ed.) (1989), *Israel: State and Society 1948-1988* (Studies in Contemporary Jewry Vol. 4), New York: Oxford University Press
- Medhurst, Ken (1982), "Basques and Basque Nationalism," Williams (ed.) (1982), 235-261
- Medrano, Juan Diez (1995), *Divided Nations: Class, Politics, and Nationalism in the Basque Country and Catalonia*, Ithaca: Cornell University Press
- Melasuo, Tuomo (1990), "National Movements, Identities and the Domain of the Culture," Melasuo (ed.) (1990), 169-176
- Melasuo, Tuomo (ed.) (1990), *National Movements and World Peace*, Aldershot: Avebury
- Melman, Billie (1992), "Claiming the Nation's Past: The Invention of an Anglo-Saxon Tradition," Reinharz and Mosse (eds.) (1992), 221-241
- Melvin, Neil (1995, 1991), *Russians beyond Russia: The Politics of National Identity*, London: Pinter
- Meny, Yves and Vincent Wright (eds.) (1985), *Centre-Periphery Relations in Western Europe*, London: George Allen and Unwin
- Messina, Anthony M., Luis R. Fraga, Laurie A. Rhodebeck and Frederick D. Wright (eds.) (1992), *Ethnic and Racial Minorities in Advanced Industrial Democracies*, New York: Greenwood
- Messing, Gordon M. (1980), "Politics and National Language in Albania," Van Coetsem and Waugh (eds.) (1980), 270-280
- Metress, Seamus P. (1995), *The American Irish and Irish Nationalism: An Annotated Bibliography*, Lanham, MD: Scarecrow
- Meyer, John W. and Michael T. Hannan (eds) (1979), *National development and the world system: educational, economic, and political change, 1950-1970*, Chicago: University of Chicago Press
- Miall, Hugh (ed.) (1994), *Minority Rights in Europe: The Scope for a Transnational Regime*, London: Pinter
- Michelmann, Hans J. and Panayotis Soldatos (eds.) (1990), *Federalism and International Relations: The Role of Subnational Units*, Oxford: Clarendon Press
- Michener, Roger (ed.) (1993), *Nationality, Patriotism, and Nationalism in Liberal Democratic Societies*, St. Paul, Minnesota: Paragon
- Midlarsky, Manus I. (ed.) (1992), *The Internationalization of Communal Strife*, London: Routledge
- Mihalasky, Susyn Yvonne (1998), "Ethno-national Orientation among Lemkos in Poland," Taras (ed.) (1998), 208-224
- Mikes, Melanie (1992), "Languages of National Minorities in Vojvodina," Bugarski and Hawkesworth (eds.) (1992), 59-71
- Miles, William F. S. and David A. Rochefort (1991), "Nationalism versus Ethnic Identity in Sub-Saharan Africa," *American Political Science Review*, 85(2), 393-403
- Millar, J. H. (1977), "Cadres Policy in Nationality Areas," *Soviet Studies*, 29(1), 3-36
- Miller, Carolyn (1994), "Perception of Ethnolinguistic Identity: Language Shift and Language Use in Mon-Khmer Language Communities of Northeast Thailand," *Mon-Khmer Studies: A Journal of Southeast Asian Language*, 23, 83-101
- Miller, David (1995), *On Nationality*, Oxford: Clarendon Press
- Miller, David (1999), "Group Identities, National Identities and Democratic Politics," Horton and Mendus (eds.) (1999), 103-125
- Miller, Jacob R. (1981), "The Politics of Philippine National Language Policy," *Language Problems and Language Planning*, 5(2), 137-152
- Miller, Sally M. (ed.) (1987), *The Ethnic Press in the United States: A Historical Analysis and Handbook*, Westport, Conn: Greenwood

- Miller, Zane L. (1992), "Cincinnati Germans and the Invention of an Ethnic Group," Shaprio and Sarna (eds.) (1992), 165-179
- Milner, Anthony (1994), *The Invention of Politics in Colonial Malaya: Contending Nationalism and the Expansion of the Public Sphere*, Cambridge: Cambridge University Press
- Minahan, James (1996), *Nations without States: A Historical Dictionary of Contemporary National Movements*, Westport: Greenwood
- Minogue, Kenneth and Beryl Williams (1992), "Ethnic Conflict in the Soviet Union: The Revenge of Particularism," Motyl (ed.) (1992a), 225-242
- Misane, Agita and Aija Priedite (1997), "National Mythology in the History of Ideas in Latvia: a View from Religious Studies," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 158-169
- Misiunas, Romuald J. (1990), "Baltic Nationalism and Soviet Language Policy: From Russification to Constitutional Amendment," Huttenbach (ed.) (1990), 206-220
- Mitchell, Marybelle (1996), *From Talking Chiefs to a Native Corporate Elite: The Birth of Class and Nationalism among Canadian Inuit*, Montreal: McGill-Queen's University Press
- Mitchison, R. (ed.) (1980), *The Roots of Nationalism: Studies in Northern Europe*, Edinburgh: John Donald
- Mitra, Subrata K. and R. Alison Lewis (eds.) (1996), *Subnational Movements in South Asia*, Boulder: Westview
- Miyajima, Takashi (1997), "Immigration and the Redefinition of 'Citizenship' in Japan: 'One People - One Nation' in Question," Oommen (ed.) (1997), 121-141
- Mlinar, Zdravko (1996), "Small Languages and Small Language Communities 24: Transnational Flows and the Language Identity of a Small Nation: The Case of Slovenia," *International Journal of the Sociology of Language*, 119, 141-153
- Modood, T., S. Beishon and S. Virtec (1994), *Changing Ethnic Identities*, London: Policy Science Institute
- Moerman, Michael (1965), "Ethnic Identification in a Complex Civilization: Who Are the Lue?" *American Anthropologist*, 67, 1215-1230
- Moerman, Michael (1968), "Being Lue: Uses and Abuses of Ethnic Identification," Helm (ed.) (1968), 153-159
- Mojsiewicz, Czeslaw (1994), "The Status of National Minorities in Contemporary Poland," Farnen (ed.) (1994), 319-326
- Moller, J. Orstrom (1995), *The Future European Model: Economic Internationalization and Cultural Decentralization*, London: Mansel
- Mommsen, Wolfgang J. (1990), "The Varieties of Nation State in Modern History: Liberal, Imperialist, Fascist and Contemporary Notions of Nation and Nationality," Mann (ed.) (1990), 210-226
- Montana, Benjamin Tejerina (1996), "Language and Basque Nationalism: Collective Identity, Social Conflict and Institutionalisation," Mar-Molinero and Smith (eds.) (1996), 221-236
- Montville, Joseph V. (ed.) (1990), *Conflict and Peacemaking in Multiethnic Societies*, Lexington, Mass: Lexington Books
- Morgan, Kenneth O. (1982, 1981), *Rebirth of a Nation: Wales 1880-1980*, Oxford: Oxford University Press
- Morgan, Prys (1983), "From a Death to a View: The Hunt for the Welsh Past in the Romantic Period," Hobsbawm and Ranger (eds.) (1983), 43-100
- Moritsch, Andreas (1992), "'Slovenes' and 'Germans' in Klagenfurt and Ferlach in Southern Carinthia, 1850-1940," Engman (ed.) (1992), 159-188
- Moritsch, Andreas and Gerhard Baumgartner (1993), "The Process of National Differentiation within Rural Communities in Southern Carinthia and Southern Burgenland 1850-1940," Howell (ed.) (1993), 99-143
- Morris-Hale, Walter (1996), *Conflict and Harmony in Multi-Ethnic Societies: An*

- International Perspective*, New York: Peter Lang
- Motyl, Alexander J. (1987), *Will the Non-Russians Rebel? : State, Ethnicity and Stability in the USSR*, Ithaca: Cornell University Press
- Motyl, Alexander J. (1990), *Sovietology; Rationality; Nationality: Coming to Grips with Nationalism in the USSR*, New York: Columbia University
- Motyl, Alexander J. (1992), "The Modernity of Nationalism: Nations, States and Nation-States in the Contemporary World," *Journal of International Affairs*, 45(2), 307-323
- Motyl, Alexander J. (1992), "Building Bridges and Changing Landmarks: Theory and Concepts in the Study of Soviet Nationalities," Motyl (ed.) (1992a), 255-270
- Motyl, Alexander J. (ed.) (1992a), *Thinking Theoretically about Soviet Nationalities: History and Comparison in the Study of USSR*, New York: Columbia University Press
- Motyl, Alexander J. (ed.) (1992b), *The Post-Soviet Nations: Perspectives on the Demise of the USSR*, New York: Columbia University Press
- Moynihan, Daniel P.(1993), *Pandaemonium: Ethnicity in International Politics*, Oxford: Oxford University Press
- Mudimbe, V. Y. (ed.) (1997), *Nations, Identities, Cultures*, Durham, NC: Duke University Press
- Mughan, A. (1985), "Belgium: All Periphery and No Centre?" Meny and Wirght (eds.) (1985), 273-299
- Muhlhausler, Peter (1987), "The Politics of Small Languages in Australia and the Pacific," *Language and Communication*, 7(1), 1-24
- Mukama, Ruth (1987), "The Linguistic Dimension of Ethnic Conflict," Rupesinghe (ed.) (1987), 178-206
- Mukama, Ruth (1990), "Language: A Blueprint for the Integration of Uganda," *Makerere Papers in Languages and Linguistics* (Department of Languages, Makerere University), 1, 125-157
- Mukama, Ruth (1992), "Why the African National Languages Can Never Break through?" *Journal of Asian and African Studies*, 43, 45-62
- Murray, Janice (1977), *Canadian Cultural Nationalism*, New York: New York University Press
- Murray, Martin J. (1995), "Apartheid and the National Question in South Africa," Berberoglu (ed.) (1995), 61-76
- Murray, Stuart (ed.) (1997), *Not on Any Map: Essays on Postcoloniality and Cultural Nationalism*, Exeter: University of Exeter Press
- Musa, Monsur (1996), "Politics of Language Planning in Pakistan and the Birth of a New State," *International Journal of the Sociology of Language*, 118, 63-80
- Musina, Roza N. (1996), "Contemporary Ethnosocial and Ethnopolitical Processes in Tatarstan," Drobizheva et al (eds.) (1996), 195-208
- Mwanaktwe, J. M. (1973), "Language and National Unity," *Bulletin of the Zambia Language Group*, 1(2), 2-18
- Myers-Scotton, Carol (1978), "Language in East Africa: Linguistic Patterns and Political Ideologies," Fishman (ed.) (1978), 719-760
- Nagel, Beverly (1986), "Gypsies in the United States and Great Britain: Ethnic Boundaries and Political Mobilization," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 69-90
- Nagel, Joane (1980), "The Conditions of Ethnic Separatism: The Kurds in Turkey, Iran, and Iraq," *Ethnicity*, 27, 279-297
- Nagel, Joane (1986), "The Political Construction of Ethnicity," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 93-112
- Nagel, Joane (1997), *American Indian Ethnic Renewal: Red Power and the Resurgence of Identity and Culture*, NY: Oxford University Press
- Nagel, Joane (1998), "Constructing Ethnicity: Creating and Recreating Ethnic Identity

- and Culture," Hughey (ed.) (1998), 237-272. Reprinted from *Social Problems*, 41(1) (1994)
- Nagel, Joanne and Susan Olzak (1982), "Ethnic Mobilization in New and Old States: An Extension of the Competition Model," *Social Problems*, 30, 127-143
- Nagel, Joane and Brand Whorton (1992), "Ethnic Conflict and the World System: International Competition in Iraq (1961-1991) and Angola (1974-1991)," *Journal of Political and Military Sociology*, 20(1), 1-35
- Nahaylo, Bohdan and Victor Swoboda (1990), *Soviet Disunion: A History of the Nationalities Problem in the USSR*, New York: Free Press
- Nairn, Tom (1997), "The Big National Issue - Scotland in Perspective," *Socialist History*, 12, 9-32
- Nairn, Tom (1997), *Faces of Nationalism: Janus Revisited*, London: Verso
- Nash, Manning (1989), *The Cauldron of Ethnicity in the Modern World*, Chicago: University of Chicago Press
- Nandy, Ashis (1994), *The Illegitimacy of Nationalism: Rabindranath Tagore and the Politics of Self*, Delhi: Oxford University Press
- Nayar, Baldev Raj (1969), *National Communication and Language Policy in India*, New York: Praeger
- Necak Luk, Albina (1995), "The Linguistic Aspect of Ethnic Conflict in Yugoslavia," Akhvan (ed.) (1995), 112-120
- Neiman, D. (1963), *In the Beginning - the Nation, the Language and the State 1881-1961*, Tel Aviv: Author's Publication
- Nektiel, Otto (1984), "Language Planning in Papua New Guinea: A Nationalist View," *Yagl-Ambu*, 11, 1-24
- Neusner, Jacob et al (eds.) (1989), *From Ancient Israel to Modern Judaism: Essays in Honor of Marvin Fox*, vol. IV, Atalanta: Scholar Press
- Nevitte, Neil et al (eds.) (1986), *Ethnic Preference and Public Policy in Developing States*, Boulder: Lynne Rienner
- Newman, Saul (1996), *Ethnoregional Conflict in Democracies: Mostly Ballots, Rarely Bullets*, Westport: Greenwood
- Newton, Gerald (1996), "Luxembourg: The Nation," Newton (ed.) (1996), 5-37
- Newton, Gerald (1996), "Letzebuergesch and the Establishment of National Identity," Newton (ed.) (1996), 181-215
- Newton, Gerald (ed.) (1996), *Luxembourg and Letzebuergesch: Language and Communication at the Crossroads of Europe*, Oxford: Clarendon Press
- Nichols, Patricia (1988), "Language Policy and Social Power: Gender and Ethnic Issues," Lowenberg (ed.) (1988), 175-186
- Nickul, Karl (1997, 1977), *The Lappish Nation: Citizens of Four Countries*, Richmond, Surrey: Curzon
- Niederhauser, Emil (1993), "The National Question in Hungary," Teich & Porter (eds.) (1993), 248-269
- Nielsen, Francois (1980), "The Flemish Movement in Belgium after World War II: A Dynamic Analysis," *American Sociological Review*, 45, 76-94
- Nielsen, Francois (1986), "Structural Conduciveness and Ethnic Mobilization: The Flemish Movement in Belgium," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 173-198
- Nielsen, Kai (1999), "Cultural Nationalism, Neither Ethnic nor Civic," Beiner (ed.) (1999), 119-130
- Nielsson, Gunnar P. (1985), "States and 'Nation-Groups': A Global Taxonomy," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 27-56
- Nietschmann, Bernard (1994), "The Fourth World: Nations versus States," Demko (ed.) (1994), 225-242
- Nimni, Ephiam (1994, 1991), *Marxism and Nationalism: Theoretical Origins of a Political Crisis*, London: Pluto Press
- Norberg, Madlena (1994), "The Sorbs between Support and Suppression," *International*

- Journal of the Sociology of Language*, 107, 149-158
- Norbu, Dawa (1992), "China's Policy toward Minority Nationalities in 1990s," Warikoo & Norbu (eds.) (1992), 142-158
- Norbu, Dawa (1992), *Culture and the Politics of Third World Nationalism*, London: Routledge
- Norman, Wayne (1999), "Theorizing Nationalism (Normatively): The First Steps," Beiner (ed.) (1999), 51-65
- Noss, Richard B. (1971), "Politics and Language Policy in Southeast Asia," *Language Sciences*, 16, 25-32
- Noss, Richard B. (1984), *An Overview of Language Issues in South-East Asia 1950-1980*, Singapore: Oxford University Press
- Norval, Aletta (1996), "Thinking Identities: Against a Theory of Ethnicity," Wilmsen and McAllister (eds.) (1996), 59-70
- Norval, Aletta J. (1998), "Rethinking Ethnicity: Identification, Hybridity and Democracy," Yeros (ed.) (1998), 81-100
- Novak, Michael (1971), *The Rise of the Unmeltable Ethnics: Politics and Culture in the Seventies*, New York: Macmillan
- Nowlan, K. D. (1972), "The Gaelic League and Other National Movements," O Tuama (ed.) (1972), 41-51
- O'Barr, William M. (1976), "Boundaries, Strategies, and Power Relations: Political Anthropology and Language," O'Barr and O'Barr (eds.) (1976), 405-420
- O'Barr, William M. and Jean F. O'Barr (eds.) (1976), *Language and Politics*, The Hague, Mouton
- Obeng, Samuel Gyasi and Efurosibina Adegbiya (1999), "Sub-Saharan Africa," Fishman (ed.) (1999), 353-368
- Obote, Milton (1967), "Language and National Identification," *East Africa Journal*, April, 1967, 1-11
- O'Donnell, Paul E. (1997), "Language Policies and Independence Politics in Quebec," *Language Problems and Language Planning*, 21(2), 162-169
- O'Donovan, Oliver (1996), *The Desire of the Nations: Rediscovering the Roots of Political Theology*, Cambridge: Cambridge University Press
- O'Dowd, Liam (1991), "Intellectuals and the National Question in Ireland," Day and Rees (eds.) (1991), 125-139
- Okey, Robin (1992), "State, Church and Nation in the Serbo-Croat Speaking Lands of the Habsburg Monarchy, 1850-1914," Kerr (ed.) (1992), 51-78
- Okey, Robin (1982), *Eastern Europe 1740-1980: Feudalism to Communism*, London: Hutchinson
- Okey, Robin (1993), *The Hapsburg Monarchy 1780-1918: The Impossible Empire*, London: Macmillan
- Oladejo, James (1991), "The National Language Question in Nigeria: Is There any Answer?" *Language Problems and Language Planning*, 15(3), 255-267
- Olagoke, D. (1982), "Choosing a National Language for Nigeria," *Journal of the Linguistic Association of Nigeria*, 1, 197-200
- Olcott, Martha Brill (1985), "The Politics of Language Reform in Kazakhstan," Kreindler (ed.) (1985), 183-204
- Olcott, Martha Brill (ed.) (1990), *The Soviet Multinational State: Readings and Documents*, London: M. E. Sharpe
- Olcott, Martha Brill (1995), "Soviet Nationality Studies between Past and Future," Orlovsky (ed.) (1995), 135-148
- Olson, James S. (1998), *An Ethnohistorical Dictionary of China*, Westport: Greenwood
- Olorunsola, Victor (ed.) (1972), *The Politics of Cultural Sub-nationalism in Africa*, Berkeley, CA: University of California Press
- Olugbemi, Stephen O. (1983), "The Ethnic Numbers Game in Interelite Competition for

- Political Hegemony in Nigeria," McReady (ed.) (1983), 265-281
- Olzak, Susan (1986), "A Competition Model of Ethnic Collective Action in American Cities, 1877-1889," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 17-46
- Olzak, Susan (1992). *The Dynamics of Ethnic Competition and Conflict*, Stanford, CA: Stanford University Press
- Olzak, Susan and Joane Nagel (1986), "Introduction, Competitive Ethnic Relations: An Overview," Olzak and Nagel (eds.) (1986), 1-14
- Olzak, Susan and Joane Nagel (eds.) (1986), *Competitive Ethnic Relations*, Orlando, Florida: Academic Press
- Omar, Asmah Haji (1979), *Language Planning for Unity and Efficiency*, Kuala Lumpur: Penerbit Universiti Malaya
- Omar, Asmah Haji (ed.) (1987), *National Language and Communication in Multilingual Societies*, Kuala Lumpur: Dewan Bahasa dan Pustaka
- Oommen, T. K. (ed.) (1997), *Citizenship and National Identity: From Colonialism to Globalism*, New Delhi: Sage
- O'Reilly, Camille C. (1999), *The Irish Language in Northern Ireland: The Politics of Culture and Identity*, Houndmills and London: Macmillan
- O Riagain, Padraig (1991), "National and International Dimensions of Language Policy When the Minority Language is a National Language: The Case of Irish in Ireland," Coulmas (ed.) (1991), 255-277
- O Riagain, Padraig (1997), *Language Policy and Social Reproduction: Ireland 1893-1993*, Oxford: Clarendon Press
- O Riagain, Padraig and M. O Gliasain (1984), *The Irish Language in the Republic of Ireland 1983: Preliminary Report of a National Survey*, Dublin: Instituid Teangeolaiochta Eireann
- Orlovsky, Daniel (ed.) (1995), *Beyond Soviet Studies*, Washington, DC: Woodrow Wilson Center Press
- Orridge, Albert W. (1980), "Varieties of Nationalism," Tivey (ed.) (1980), 35-57
- Orridge, Albert W. (1982), "Separatist and Autonomist Nationalisms: The Structure of Regional Loyalties in the Modern State," Williams (ed.) (1982), 43-74
- Orridge, Albert W. and Colin H. Williams (1982), "Autonomist Nationalism," *Political Geography Quarterly*, 1, 19-39
- Osmond, John (ed.) (1985), *The National Question Again: Welsh Political Identity in the 1980s*, Llandysul: Gomer Press
- Ossenberg, R. J. (1978), "Colonialism, Language, and False Consciousness: The Mythology of Nationalism in Quebec," *Canadian Review of Sociology and Anthropology*, 15(2), 145-147
- Ostow, Robin, Jürgen Fijalkowski, Y. Michael Boderman and Hans Markens (eds.) (1991), *Ethnicity, Structured Inequality, and the State in Canada and the Federal Republic of Germany*, Frankfurt am Main: Peter Lang
- O Tuama, S. (ed.) (1972), *The Gaelic League Idea*, Cork/Dublin: Mercier Press
- Oyelaran, O. O. (1990), "Language, Marginalization and National Development in Nigeria," Emenanjo (ed.) (1990), 20-30
- Ozolins, Uldis (1985), "The National Language Policy Issue in Australia," Clyne (ed.) (1985), 281-299
- Ozolins, Uldis (1993), *The Politics of Language in Australia*, Cambridge: Cambridge University Press
- Ozolins, Uldis (1994), "Upwardly Mobile Languages: The Politics of Language in the Baltic States," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 15(2/3), 161-169
- Ozolins, Uldis (1996), "Language Policy and Political Reality," *International Journal of the Sociology of Language*, 118, 181-200
- Paddison, Ronan (1993), "'New Nationalism' in Old States: Scotland and the UK in the 1980s," Williams (ed.) (1993), 59-73

- Paden, John N. (1968), "Language Problems of National Integration in Nigeria: The Special Position of Hausa," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 199-213
- Palanithurai, G. (1993b), "Ethnic Identity and National Loyalty of Tamils in India," Palanithurai and Thandavan (eds.) (1993), 141-155
- Palanithurai, G. and R. Thandavan (eds.) (1993), *Ethnic Movement in India: Theory and Practice*, Delhi: Kanishka Publishing House
- Palumbo, Michael and William O. Shanahan (eds.) (1981), *Nationalism*, Westport, CT: Greenwood
- Panayi, Panikos (ed.) (1993), *Minorities in Wartime: National and Racial Groupings in Europe, North America and Australia During the Two World Wars*, Oxford: Berg
- Parekh, Bhikhu (1999), "The Incoherence of Nationalism," Beiner (ed.) (1999), 295-325
- Parekh, P. (1995), "Ethnocentricity of Nationalist Discourse," *Nations and Nationalism*, 1, 25-52
- Parenti, Michael (1967), "Ethnic Politics and the Persistence of Ethnic Identification," *American Political Science Review*, 61(3), 717-726
- Parker, Andrew et al (eds.) (1992), *Nationalism and Sexualities*, London: Routledge
- Parker, Ian (1983), "The Rise of the Vernacular in Early Modern Europe: An Essay in the Political Economy of Language," Bain (ed.) (1983), 323-351
- Parker, William R. (1954), *National Interest and Foreign Languages*, Cambridge: W. Heffer and Sons
- Parry, M. M., W. V. Davies and R. A. M. Temple (eds.) (1994), *The Changing Voices of Europe: Social and Political Changes and Their Linguistic Repercussions Past, Present and Future*, Cardiff: The University of Wales Press
- Parsons, Robert (1990), "Georgians," Smith (ed.) (1990), 180-196
- Partman, C. (1979), "Socioeconomic Rivalry and National Language Competence in Ivory Coast," *Social Psychology*, 107, 149-160
- Pascasio, Emy M. (1977), "Language and Communication for National Development," Sibayan and Gonzalez (eds.) (1977), 322-340
- Passanisi, Douglas J. and W. C. Wolf, Jr. (1991), "The Social and Political Consequences of Language Planning in Mozambique," *Knowledge: Creation, Diffusion, Utilization*, 13(1), 17-35
- Pattanayak, Debi Prasanna (1985), "Diversity in Communication and Language Predicament of a Multilingual Nation State: India, A Case Study," Wolfson and Manes (eds.) (1985), 399-407
- Pattanayak, Debi Prasanna (1988), "Monolingual Myopia and the Petals of the Indian Lotus: Do Many Languages Divide or Unite a Nation?" Skutnabb-Kangas and Cummins (eds.) (1988a), 379-389
- Patterson, H. O. (1983), "The Nature, Causes, and Implications of Ethnic Identification," Fried (ed.) (1983), 25-50
- Paul, David M. (1985), "Slovak Nationalism and the Hungarian State, 1870-1910," Brass (ed.) (1985), 117-159
- Paulston, Christina Bratt (1985), "Ethnic and National Mobilization: Linguistic Outcomes," *Reveu de l'AILA/AILA Review*, 2, 49-68
- Paulston, Christina Bratt (1986), "Linguistic Consequences of Ethnicity and Nationalism in Multilingual Setting," Spolsky (ed.) (1986), 117-152 <also in Young (ed.) (1987)
- Paulston, Christina Bratt (1987), "Linguistic Consequences of Ethnicity and Nationalism in Multilingual Setting," Young (ed.) (1987), 12-57
- Paulston, Christina Bratt (ed.) (1988), *International Handbook of Bilingualism and Bilingual Education*, Westport, Connecticut: Greenwood
- Paulston, Christina Bratt and Rolland G. Paulston (1980), "Language and Ethnic Boundaries," *Language Sciences*, 2(1), 69-101
- Pavkovic, Aleksandar (1997), *The Frangmentation of Yugoslavia: Nationalism in a Multinational State*, Houndmills: Macmillam

- Pavlidou, Theodossia (1991), "Linguistic Nationalism and European Unity: The Case of Greece," Coulmas (ed.) (1991), 279-289
- Pearson, Raymond (1985), *National Minorities in Eastern Europe, 1848-1945*, London: Macmillan
- Pearson, Raymond (1992), "The Geopolitics of People Power: the Pursuit of the Nation-State in East Central Europe," *Journal of International Affairs*, 45(2): 499-518
- Pearson, Raymond (1993), "Fact, Fantasy, Fraud: Perceptions and Projections of National Revival," *Ethnic Studies*, 10(1-3), 43-64
- Pearson, Raymond (1994), *The Longman Companion to European Nationalism, 1789-1920*, London: Longman
- Pech, Stanley (1976), "The Nationalist Movements of the Austrian Slavs," *Social History*, 9, 336-356
- Pedersen, Roy N. (1992), *One Europe, 100 Nations*, Clevedon: Channel View Books
- Peled, Yoav (1992), "Ethnic Democracy and the Legal Construction of Citizenship: Arab Citizens in the Jewish State," *American Political Science Review*, 86(2), 432-443
- Peltz, Rakhmiel and Mark Kiel (1985), "Di Yiddish-imperye: The Dashed Hopes for a Yiddish Cultural Empire in the Soviet Union," Kreindler (ed.) (1985), 277-309
- Pennar, J. (1981), "Current Soviet Nationality Policy," *Journal of Baltic Studies*, 1, 5-15
- Penrose, Jan (1990), "Frisian Nationalism: A Response to Cultural and Political Hegemony," *Environment and Planning D: Society and Space*, 8, 427-448
- Penrose, Jan and Joe May (1991), "Herder's Concept of Nation and Its Relevance to Contemporary Ethnic Nationalism," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 18, 179-186
- Pentikainen, Juha (1991), "Finno-Ugric Minorities in Siberia: Extinction or Survival?" *Language Problems and Language Planning*, 15(3), 297-299
- Perez-Alonso, Jesus (1979), "Catalan - An Example of the Current Language Struggle in Spain: Sociopolitical and Pedagogical Implications," *International journal of the Sociology of Language*, 21, 109-125
- Peri, Vittorio (1992), "Two Ethnic Groups in the Modern Italian State, 1860-1945," Kerr (ed.) (1992), 139-178
- Periwal, Sukumar (ed.) (1995), *Notions of Nationalism*, Budapest: Central European University Press
- Perlmann, Joel (1988), *Ethnic Differences: Schooling and Social Structure among the Irish, Italians, Jews and Blacks of an American City*, New York: Cambridge University Press
- Peter, Katalin (1994), "Hungary," Scribner et al (eds.) (1994), 155-167
- Peter, Laszlo (1994), "Language, the Constitution and the Past in Hungarian Nationalism," Robertson & Timms (eds.) (1994), 13-26
- Petersen, Glenn (1989), "Pohnpei Ethnicity and Micronesian Nation-Building," Howard (ed.) (1989), 285-308
- Petersen, William (1975), "On the Subnations of Western Europe," Glazer and Moynihan (eds.) (1975), 177-208
- Petersen, William (1997), *Ethnicity Counts*, New Brunswick, NJ: Transaction
- Peterson, Jacqueline and Jennifer S. H. Brown (eds.) (1985), *The New Peoples: Being and Becoming Metis in North America*, Winnipeg: University of Manitoba Press
- Petrie, Ruth (ed.) (1997), *The Fall of Communism and the Rise of Nationalism: The Index Reader*, London: Cassell
- Petro, Nicolai N. (1993), "Can Decentralization Solve Russia's Ethnic Problems?," Cuthbertson and Leibowitz (eds.) (1993), 185-206
- Petrosino, Daniele (1992), "National and Regional Movements in Italy: the Case of Sardinia," Coakley (ed.) (1992), 124-146
- Pettman, Jan Jindy (1998), "Nationalism and After," *Review of International Studies*, 24, special issue, 149-164
- Pfabigan, Alfred (1991), "The Political Feasibility of Austro-Marxist Proposals for the

- Solution of the Nationality Problem of the Danubian Monarchy," Ra'anani et al (eds.) (1991), 53-63
- Pfaff, William (1993), *The Wrath of Nations: Civilization and the Furies of Nationalism*, New York: Simon and Schuster
- Phandis, Urmila (1989), *Ethnicity and Nation-Building in South Asia*, New Delhi: Sage
- Phillips, Roderick (1996), *Society, State and Nation in Twentieth Century Europe*, Upper Saddle River, NJ: Prentice Hall
- Phillipson, Robert (1999), "Political Science," Fishman (ed.) (1999), 94-108
- Phinney, J. and M. Rotheram (eds.) (1987), *Children's Ethnic Socialization*, Newbury Park: Sage
- Pieterse, Jan Nederveen and Bhikhu Parekh (eds.) (1995), *The Decolonization of the Imagination: Culture, Knowledge and Power*, London: Zed Books
- Pietersen, Lieuwe (1976), "Language Ideology - National Ideology - Bilingualism: The Frisian Case," Verdoodt and Kjolseth (eds.) (1976), 167-199
- Pigolkin, Albert S. and Marina S. Studenikina (1991), "Republican Language Laws in the USSR: A Comparative Analysis," *Journal of Soviet Nationalities*, 2(1), 38-76
- Pilon, Juliana Geran (1992), *The Bloody Flag: Post-Communist Nationalism in Eastern Europe: Spotlight on Romania*, New Brunswick, US: Transaction
- Pinson, Mark (ed.) (1993), *The Muslims of Bosnia-Herzegovina: Their Historic Development from the Middle Ages to the Dissolution of Yugoslavia*, Cambridge, Mass: Harvard University Press
- Pipes, Richard (1975), "Reflections on the Nationality Problems in the Soviet Union," Glazer and Moynihan (eds.) (1975), 453-465
- Pipes, Richard (1992, 1950), "The First Experiment in Soviet National Policy: The Bashkir Republic, 1917-1920," Lapidus (ed.) (1992), Reprinted from: *Russian Review*, 9(4), 303-319
- Pipes, Richard (1997), *The Formation of the Soviet Union: Communism and Nationalism, 1917-1923*, new rev. ed., Cambridge: Harvard University Press
- Pistohlkors, Gert von (1993), "Inversion of Ethnic Group Status in the Baltic Region: Governments and Rural Ethnic Conflicts in Russia's Baltic Provinces and in the Independent States of Estonia and Latvia, 1850-1940," Howell (ed.) (1993), 169-220
- Pi-sunyer, Oriol (1985), "Catalan Nationalism: Some Theoretical and Historical Considerations," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 254-276
- Plamenatz, John (1976), "Two Types of Nationalism," Kamenka (ed.) (1976), 22-36
- Plichtova, J. (ed.) (1992), *Minorities in Politics: Cultural and Language Rights*, Bratislava: Czechoslovak Committee of the European Cultural Foundation
- Poddar, A. (ed.) (1969), *Language and Society in India*, Shimla: Indian Institute of Language Studies
- Polome, Edgar C. and Clifford P. Hill (eds.) (1980), *Language in Tanzania*, New York: Oxford University Press
- Pool, Jonathan (1969), "National Development and Language Diversity," *La Monda Lingvo-Problemo*, 1, 140-156
- Pool, Jonathan (1972), "National Development and Language Diversity," Fishman (ed.) (1972), 213-230
- Pool, Jonathan (1973), "Review of Language Conflict and National Development and National Communication and Language Policy in India," *American Journal of Sociology*, 78(6), 1590-1593
- Pool, Jonathan (1976), "Developing the Soviet Turkic Tongues: The Language of the Politics of Language," *Slavic Review*, 35(3), 425-442
- Pool, Jonathan (1990), "Language Regimes and Political Regimes," Weinstein (ed.) (1990), 241-261
- Porkhomovsky, Victor (1994), "Ethnicity and Language as Political Factors: A Typological Study," *Bulletin of the Institute of Middle Eastern Studies, International*

- University of Japan*, 8, 43-66
- Posner, Rebecca and John W. Green (eds.) (1981), *Trends in Romance Linguistics and Philology, vol.2 Synchronic Linguistics*, The Hague: Mouton
- Postiglione, Gerard (1995), "National Minorities and Nationalities Policy in China," Berberoglu (ed.) (1995), 259-279
- Pozzetta, George E. (ed.) (1991), *Ethnicity, Ethnic Identity, and Language Maintenance, American Immigration and Ethnicity*, vol.16, New York: Garland
- Premdas, Ralph R. (1989), "Ethnicity and Nation-Building : The Papua New Guinea Case," Howard (ed.) (1989), 244-258
- Premdas, Ralph R., S. W. R. de A. Samarasinghe and Alan B. Anderson (eds.) (1990), *Secessionist Movements in Comparative Perspective*, London: Pinter
- Preston, P. W. (1997), *Political/Cultural Identity: Citizens and Nations in a Global Era*, London: Sage
- Price, Charles A. (ed.) (1991), *Australian National Identity*, Canberra: The Academy of the Social Sciences in Australia
- Priestly, Tom (1989), "Cultural Consciousness and Political Nationalism: Determinants of Language-Choice in Carinthia," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 16, 59-77
- Priestly, Tom (1990), "Surrender to Symbolic Domination, or Resistance: Patterns of Language-Use among Slovene-speakers in Two Carinthian Communities," *Slovene Studies*, 12, 183-203
- Pristinger, Flavia (1980), "Ethnic Conflict and Modernization in the South Tyrol," Foster (ed.) (1980), 153-188
- Putz, Martin (ed.) (1994), *Language Contact and Language Conflict*, Amsterdam: John Benjamins
- Putz, Martin (ed.) (1995), *Discrimination through Language in Africa? Perspectives on the Namibian Experience*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Putz, Martin (ed.) (1997), *Language Choices: Conditions, Constraints and Consequences*, Amsterdam: John Benjamins
- Pye, Lucian W. (1975), "China: Ethnic Minorities and National Security," Glazer and Moynihan (eds.) (1975), 489-512
- Pynsent, R. B. (1994), *Questions of Identity: Czech and Slovak Ideas of Nationality and Personality*, Budapest: Central European University Press
- Ra'anan, Uri (1990), "The Nation-State Fallacy," Montville (ed.) (1990), 5-20
- Ra'anan, Uri (1991), "Nation and State: Order out of Chaos," Ra'anan et al (eds.) (1991), 3-32
- Ra'anan, Uri (1991), "The End of the Multiethnic Soviet Empire?" Ra'anan et al (eds.) (1991), 113-124
- Ra'anan, Uri (ed.) (1980), *Ethnic Resurgence in Modern Democratic States*, Elmsford: Pergamon
- Ra'anan, Uri, Maria Mesner, Keith Armes and Kate Martin (eds.) (1991), *State and Nation in Multiethnic Societies: The Breakup of Multinational States*, Manchester: Manchester University Press
- Racanska, Luba (1993), "The Power of Ethnonationalism in the Baltic Republics," Schechterman and Slann (eds.) (1993), 109-122
- Radcliffe, Sarah and Sallie Westwood (1996), *Re-making the Nation: Place, Identity and Politics in Latin America*, London: Routledge
- Raento, Pauliina (1999), "The Geography of Spanish Basque Nationalism," Herb and Kaplan (eds.) (1999), 219-235
- Raforth, B. A. and D. L. Rubin (eds.) (1988), *The Social Construction of Written Communication*, Norwood, NJ: Ablex
- Rahman, Tariq (1995), "Language and Politics in a Pakistan Province: The Sindhi Language Movement," *Asian Survey*, 35(11), 1005-1016

- Rahman, Tariq (1995), *Language Planning and Politics in Pakistan*, Islamabad: Sustainable Development Policy Institute
- Rahman, Tariq (1995), "The Siraiki Movement in Pakistan," *Language Problems and Language Planning*, 19(1), 1-25
- Rahman, Tariq (1996), *Language and Politics in Pakistan*, Karachi: Oxford University Press
- Rajah, A. (1990), "Ethnicity, Nationalism, and the Nation State: The Karen in Burma and Thailand," Wijeyewardene (ed.) (1990), 102-133
- Rakowska-Harmstone, Teresa (1977), "Ethnicity in the Soviet Union," *Annals of the American Academy of Political and Social Sciences*, 433, 73-87
- Rakowska-Harmstone, Teresa (1982), "Comment: A Political Perspective," *International Journal of the Sociology of Language*, 33, 101-111
- Rakowska-Harmstone, Teresa (1992), "Chickens Coming Home to Roost: a Perspective on Soviet Ethnic Relations," *Journal of International Affairs*, 45(2), 519-548
- Ramet, Sabrina P. (1992), *Nationalism and Federalism in Yugoslavia, 1962-1991*, Indianapolis: Indiana University Press
- Ramet, Sabrina P. (1996), *Balkan Babel: The Disintegration of Yugoslavia from the Death of Tito to Ethnic War* (2nd ed.), Boulder: Westview
- Ranger, Terence (1989), "Missionaries, Migrants and the Manyika: The Invention of Ethnicity in Zimbabwe," Vail (ed.) (1989), 118-150
- Ranger, Terence, Yunas Samad and Ossie Stuart (eds.) (1996), *Culture, Identity and Politics: Ethnic Minorities in Britain*, Aldershot: Avebury
- Rannut, Mart (1990), "Linguistic Policy in the Soviet Union," *Innovation*, 3(3), 437-447
- Rannut, Mart (1994), "Beyond Linguistic Policy: The Soviet Union versus Estonia," Skutnabb-Kangas and Phillipson (eds.) (1994), 170-208
- Rapawy, S. (1985), "Nationality Composition of the Soviet Population," *Nationalities Papers*, 13, 70-83
- Rapport, Nigel and Andrew Dawson (eds.) (1998), *Migrants of Identity: Perceptions of Home in a World in Movement*, Oxford: Berg
- Rashid, Ahmed (1994). *The Resurgence of Central Asia: Islam or Nationalism*, London: Zed Books
- Raun, Toivo U. (1985), "Language Development and Policy in Estonia," Kreindler (ed.) (1985), 13-35
- Rawkins, Phillip M. (1978), "Outsiders as Insiders: The Implications of Minority Nationalism in Scotland and Wales," *Comparative Politics*, 10(4), 519-534
- Rawkins, Phillip M. (1985), "Living in the House of Power: Welsh Nationalism and the Dilemma of Antisystem Politics," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 294-314
- Rawkins, Phillip M. (1987), "The Politics of Benign Neglect: Education, Public Policy, and the Mediation of Linguistic Conflict in Wales," *International Journal of the Sociology of Language*, 66, 27-48
- Reclus, Elisee (reprint 1992), *World Encyclopedia of Nations and Nationalities: Universal Geography with Illustrations and Maps*, 34 vols. New Delhi: Discovery Publishing House
- Reece, J. E. (1977), *The Bretons against France: Ethnic Minority Nationalism in Twentieth Century Brittany*, Chapel Hill: University of North Carolina Press
- Reinharz, Jehuda and George L. Mosse (eds.) (1992), *The Impact of Western Nationalism*, London: Sage
- Reitz, Jeffrey G. (1974), "Language and Ethnic Community Survival," *Canadian Review of Sociology and Anthropology*, 11, 104-122
- Reitz, Jeffrey G. (1980), *The Survival of Ethnic Groups*, Toronto: McGraw-Hill Ryerson
- Reitz, Jeffrey and Raymond Breton (1994), *The Illusion of Difference: Realities of Ethnicity in Canada and the United States*, Ottawa: C. D. Howe Institute
- Renan, Ernest (1990, 1882), "What is a Nation?" Bhabha (ed.) (1990), 8-22
- Reynolds, Craig J. (1998), "Globalization and Cultural Nationalism in Modern Thailand,"

- Kahn (ed.) (1998), 115-145
- Reynolds, Craig J. (ed.) (1991), *National Identity and Its Defenders: Thailand, 1939-1989*, (Monash Papers on Southeast Asia No. 25), Melbourne: Monash University, Centre for Southeast Asian Studies
- Reynolds, Frank E. (1977), "Civic Religion and National Community in Thailand," *Journal of Asian Studies*, 36(2), 267-282
- Rex, John (1996), *Ethnic Minorities in the Modern Nation State: Working Papers in the Theory of Multiculturalism and Political Integration*, Houndmills and London: Macmillan
- Rex, John and Beatrice Drury (eds.) (1994), *Ethnic Mobilization in a Multi-cultural Europe*, Aldershot: Avebury
- Rex, John and D. Mason (eds.) (1986), *Theories of Race and Ethnic Relations*, Cambridge: Cambridge University Press
- Rezun, Miron (ed.) (1992), *Nationalism and the Breakup of an Empire: Russia and Its Periphery*, Westport, Connecticut: Praeger
- Rial, James (1985), "Spain: Regional Languages in a Lingua Franca Dominant State," Beer and Jacob (eds.) (1985), 97-105
- Rieber, Alfred J. and Alvin Z. Rubinstein (eds.) (1991), *Perestroika at Crossroads*, New York: M. E. Sharpe
- Ricento, T. and B. Burnaby (eds.) (1998), *Language and Politics in the United States and Canada: Myths and Realities*, Philadelphia: Erlbaum
- Rich, Wilbur C. (ed.) (1996), *The Politics of Minority Coalitions: Race, Ethnicity, and Shared Uncertainties*, Westport: Praeger
- Richards, Jeff (1999), "Old Wine in New Bottles: The Resurgence of Nationalism in the New Europe," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 11-23
- Richmond, Anthony H. (1974), "Language, Ethnicity and the Problem of Identity in a Canadian Metropolis," *Ethnicity*, 1, 175-206
- Richmond, Anthony H. (1984), "Ethnic Nationalism and Postindustrialism," *Ethnic and Racial Studies*, 7(1), 4-18
- Richmond, Anthony H. (ed.) (1972), *Readings in Race and Ethnic Relations*, Oxford: Pergamon
- Richter, William L. (1968), *The Politics of Language in India*, Ph. D. Dissertation, University of Chicago
- Rickford, John R. (1985), "Ethnicity as a Sociolinguistic Boundary," *American Speech*, 60(3), 90-125
- Riley, James D. (1989), "History, Politics and Nation-Making in Central Africa," McLean et al (eds.) (1989), 35-45
- Ringrose, Marjorie and Adam J. Lerner (eds.) (1993), *Reimagining the Nation*, Buckingham: Open University Press
- Robbins, Keith (1989), *Nineteenth-Century Britain; England, Scotland, and Wales; The Making of a Nation*, Oxford: Oxford University Press
- Roberts, Michael (ed.) (1979), *Collective Identities, Nationalisms and Protest in Modern Sri Lanka*, Colombo: Marga Institute
- Robertson, Ritchie and Edward Timms (eds.) (1994), *The Habsburg Legacy: National Identity in Historical Perspective*, Edinburgh: Edinburgh University Press
- Robinson, Michael E. (1988), *Cultural Nationalism in Colonial Korea, 1920-1925*, Seattle: University of Wisconsin Press
- Rodal, Berel (1991), "The Canadian Conundrum: Two Concepts of Nationhood," Ra'anan et al (eds.) (1991), 156-174
- Rogers, Kenneth (1978), "Linguistic Nationalism in Southern France," *Geolinguistics*, 4, 9-24
- Rogers, Kenneth (1981), "Studies on Linguistic Nationalism in the Romance Languages," Posner and Green (eds.) (1981), 228-256
- Rogers, Vaughen (1990), "Brittany," Watson (ed.) (1990), 67-85

- Rogowski, Ronald (1985), "Cause and Varieties of Nationalism: A Rationalist Account," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 87-108
- Rokkan, Stein and Derek W. Urwin (eds.) (1982), *The Politics of Territorial Identity: Studies in European Regionalism*, London: Sage
- Romanucci-Ross, Lola and George De Vos (eds.) (1995), *Ethnic Identity: Creation, Conflict and Accommodation*, 3rd ed., Walnut Creek, CA: AltaMira Press
- Ronen, Dov (1997), *The Challenge of Ethnic Conflict, Democracy and Self-determination in Central Europe*, London: Frank Cass
- Roosens, Eugeen.E. (1989), *Creating Ethnicity: The Process of Ethnogenesis*, Newbury Park: Sage
- Rorlich, Azade-Ayse (1986), *The Volga Tatars: The Profile of a People in National Resilience*, Stanford: Hoover Institution Press
- Ross, Jeffrey A. (1979), "Language and the Mobilization of Ethnic Identity," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 1-13
- Ross, Marc. H (1993), "The Relevance of Culture for the Study of Political Psychology and Ethnic Conflict," *Political Psychology*, 18, 299-366
- Ross, Marc H. (1998), "The Cultural Dynamics of Ethnic Conflict," Jacquin-Berdal et al (eds.) (1998), 156-186
- Rothchild, Donald and Victor A. Olorunsola (1983), "African Public Policies on Ethnic Autonomy and State Control," Rothchild and Olorunsola (eds.) (1983), 233-250
- Rothchild, Donald and Victor A. Olorunsola (eds.) (1983), *State versus Ethnic Claims: African Policy Dilemmas*, Boulder, Colorado: Westview
- Rothermund, Dietmar (1986), "Introduction," Rothermund and Simon (eds.) (1986), 1-11
- Rothermund, Dietmar and John Simon (eds.) (1986), *Education and Integration of Ethnic Minorities*, London: Frances Pinter
- Rothschild, Joseph (1981), *Ethnopolitics: A Conceptual Framework*, New York: Columbia University Press
- Roudometof, Victor (1996), "The Consolidation of National Minorities in Southeastern Europe," *Journal of Political and Military Sociology*, 24(2), 189-207
- Roy, Denny (1998), "Ethnic Conflict in China: The Case of Tibet," Christie (ed.) (1998), 87-101
- Royce, A. P. (1982), *Ethnic Identity: Strategies of Diversity*, Bloomington: Indiana University Press
- Ruane, Joseph and Jennifer Todd (1992), "The Social Origins of Nationalism in a Contested Region: The Case of Northern Ireland," Coakley (ed.) (1992), 187-211
- Rubel, Paula A. (1971), "Ethnic Identity among the Soviet Nationalities," Allworth (ed.) (1971), 211-240
- Rubin, Joan (1968), *National Bilingualism in Paraguay*, The Hague: Mouton
- Rubin, Joan and Bjorn H. Jernudd (eds.) (1971), *Can Language be Planned? Sociolinguistic Theory and Practice for Developing Nations*, Honolulu: University Press of Hawaii
- Rubin, Joan, Bjorn H. Jernudd, Jyotirindra Das Gupta, Joshua A. Fishman and Charles A. Ferguson (eds.) (1977), *Language Planning Processes*, The Hague: Mouton
- Rudin, Catherine and Ali Eminov (1990), "Bulgarian Turkish: The Linguistic Effects of Recent Nationality Policy," *Anthropological Linguistics*, 32(1/2), 149-162
- Rudolph, Joseph R., Jr. (1982), "Belgium: Controlling Separatist Tendencies in a Multinational State," Williams (ed.) (1982), 263-297
- Rudolph, Richard L. and David F. Good (eds.) (1992), *Nationalism and Empire: The Habsburg Monarchy and the Soviet Union*, New York: St. Martin's
- Rudolph, Joseph R., Jr. and Robert J. Thompson (1985), "Ethnoterritorial Movements and the Policy Process: Accomodating Nationalist Demands in the Developed World," *Comparative Politics*, 17(3), 291-311
- Rudolph, Joseph R., Jr. and Robert J. Thompson (1989), "Pathways to Accomodation and the Persistence of the Ethnoterritorial Challenge in Western Democracies,"

- Rudolph, Jr. and Thompson (eds.) (1989), 221-240
- Rudolph, Joseph R. and Robert J. Thompson (eds.) (1989), *Ethnoterritorial Politics, Policy, and the Western World*, Boulder, CO: Lynne Rienner
- Rufai, Abba (1977), "The Question of a National Language in Nigeria: Problems and Prospects," Kotey and Der-Houssikian (eds.) (1977), 68-83
- Ruhumbika, Gabriel (1992), "The African-Language Policy of Development: African National Languages," *Research in African Literatures*, 23(1), 73-82
- Rundle, Stanley (1946), *Language as a Social and Political Factor in Europe*, London: Faber and Faber
- Rupel, Dimitrij (1986), "The Maintenance of National Languages in a Socialist Setting: Slovene in Yugoslavia," *Journal of Slovene Studies*, 8(2), 43-53
- Rupesinghe, Kumar (ed.) (1987), *Conflict Resolution in Uganda*, London: James Currey
- Rupesinghe, Kumar (ed.) (1995), *Conflict Transformation*, New York: St. Martin's
- Rupesinghe, Kumar et al (eds.) (1992), *Ethnicity and Conflict in a Post-Communist World: The Soviet Union, Eastern Europe and China*, New York: St. Martin's Press
- Rupesinghe, Kumar and Valery A. Tishkov (eds.) (1996), *Ethnicity and Power in the Contemporary World*, Tokyo: United Nations University Press
- Russell, Joan (1986), "From Lingua Franca to National Language: A Re-examination of the Origins of Standard Swahili," Fishman et al (eds.) (1986), vol.2, 337-350
- Russell, Joan (1989), "The Role of Vernacularization in Tanzania: Swahili as a Political Tool," *York Papers in Linguistics*, 13, 295-305
- Russell, Peter H. (1996), "Aboriginal Nationalism - Prospects for Decolonization," *Pacifica Review*, 8(2), 57-67
- Rustow, Dankwart A. (1968), "Language, Modernization and Nationhood - An Attempt at Typology," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 87-105
- Rustow, Dankwart A. (1975), "Language, Nations and Democracy," Savard and Vigneault (eds.) (1975), 43-60
- Rutland, Peter (1992, 1984), "The 'Nationality Problem' and the Soviet State," Lapidus (ed.) (1992), 2-30. Reprinted from, Neil Harding (ed.) (1984), *The State in Socialist Society* (London: Macmillan), 150-178
- Sabuncuoglu, Mine Fatma (1985), *The Language Reform and National Development in Turkey*, Doctoral Dissertation, University of California, Berkeley, Ann Arbor: University Microfilms NO. AAC8610194
- Sadiqi, Fatima (1997), "The Place of Berber in Morocco," *International Journal of the Sociology of Language*, 123, 7-21
- Safran, William (1984), "The French Left and Ethnic Pluralism," *Ethnic and Racial Studies*, 7(4), 447-461
- Safran, William (1985), "The Mitterand Regime and Its Policies of Ethnocultural Accommodation," *Comparative Politics*, 18(1), 42
- Safran, William (1989), "The French State and Ethnic Minority Culture: Policy Dimensions and Problems," Rudolph and Thompson (eds.) (1989), 115-156
- Safran, William (1992), "Language, Ideology, and State-Building: A Comparison of Policies in France, Israel, and the Soviet Union," *International Political Science Review*, 13(4), 397-414
- Safran, William (1992), "Sociopolitical Context and Ethnic Consciousness in France and the United States: Maghrebs and Latinos," Messina et al(eds.) (1992), 87-87
- Safran, William (1996), "Rebuilding the Unity of Divided Nations and Ethnicities: Possibilities, Incentives, and Constraints," *Australian Journal of International Affairs*, 50(1), 5-21
- Safran, William (1998), "Introduction: Nation, Ethnicity, Region, and Religion as Markers of Identity," Safran (ed.) (1998), 1-8
- Safran, William (1999), "Nationalism," Fishman (ed.) (1999), 77-93
- Safran, William (1999), "Politics and Language in Contemporary France: Facing

- Supranational and Intranational Challenges," *International Journal of the Sociology of Language*, 137, 39-66
- Safran, William (ed.) (1998), *Nationalism and Ethnoregional Identities in China*, London: Frank Cass
- Samad, Yunas (1995), *A Nation in Turmoil: Nationalism and Ethnicity in Pakistan, 1937-1958*, New Delhi: Sage
- Samuel, Raphael (1989a), *Patriotism: The Making and Unmaking of British National Identity, vol.1: History and Politics*, London: Routledge
- Samuel, Raphael (1989b), *Patriotism: The Making and Unmaking of British National Identity, vol.2: Minorities and Outsiders*, London: Routledge
- Samuel, Raphael (1989c), *Patriotism: The Making and Unmaking of British National Identity, vol.3: National Fictions*, London: Routledge
- Sandberg, N. C. (1974), *Ethnic Identity and Assimilation*, New York: Praeger
- Sandole, Dennis J. D. (1993), "Ethnic Conflict Resolution in the New Europe: A Case for an Integrated Systems Approach," Balazs and Wiberg (eds.) (1993), 151-165
- San Juan, E., Jr. (1992), *Racial Formations/ Critical Transformations: Articulations of Power in Ethnic and Racial Studies in the United States*, New Jersey: Humanities Press
- San Miguel, Guadalupe (1986), *One Country, One Language: an Historical Sketch of English Language Movements in the United States*, Pomona, CA: The Tomas Rivera Center
- SarDesai, D. R. (1992), *Vietnam: The Struggle for National Identity*, Boulder, CO: Westview
- Sarhima, Anneli (1996), "Language Planning and Sociolinguistic Trends in (Soviet) Karelia 1917-1994," Hickey and Williams (eds.) (1996), 73-85
- Saul, M. (1983), "The Mother Tongue of the Polyglot: Cosmopolitanism and Nationalism among the Sephardim of Istanbul," *Anthropological Linguistics*, 25(3), 326-358
- Saunders, David (1993), "What Makes a Nation a Nation? Ukrainians since 1600," *Ethnic Studies*, 10(1-3), 101-124
- Sautman, Barry (1998), "Preferential Policies for Ethnic Minorities in China: The Case of Xinjiang," Safran (ed.) (1998), 86-118
- Satyamurthy, T. V. (1983), *Nationalism in the Contemporary World: Political and Sociological Perspectives*, London: Frances Pinter
- Savard, Jean-Guy and Richard Vigneault (eds.) (1975), *Multilingual Political Systems: Problems and Solutions / Les Etats Multilingues*, Quebec: Laval University Press
- Savigear, Peter (1990), "Corsica," Watson (ed.) (1990), 86-99
- Saville-Troike, Muriel (ed.) (1977), *Linguistics and Anthropology (Georgetown University Round Table on Language and Linguistics 1977)*, Washington, DC: Georgetown University Press
- Scaglione, Aldo (1984), "The Rise of National Languages: East and West," Scaglione (ed.) (1984), 9-49
- Scaglione, Aldo (ed.) (1984), *The Emergence of National Language*, Ravenna: Longo Editore
- Schaeffer, Robert K. (1994), "Separatism and National Partition," *Peace Review*, 6(1), 17-23
- Schaffner, Christina and Anita L. Wenden (eds.) (1995), *Language and Peace*, Aldershot: Dartmouth
- Schechterman, Bernard and Martin Slann (eds.) (1993), *The Ethnic Dimension in International Relations*, Westport, Connecticut: Praeger
- Schermerhorn, R. A. (1970), *Comparative Ethnic Relations: A Framework for Theory and Research*, New York: Random House
- Schiffman, Harold F. (1974), "Language, Linguistics and Politics in Tamilnad," Gerow and Lang (eds.) (1974), 125-134
- Schiffman, Harold F. (1999), "South and Southeast Asia," Fishman (ed.) (1999), 431-443

- Schlesinger, Philip (1987), "On National Identity: Some Conceptions and Misconceptions," *Social Science Information*, 26(2), 219-264
- Schlesinger, Philip (1991), "Media, Political Order and National Identity," *Media Culture and Society*, 13(3), 297-308
- Schlesinger, Rudolf (ed.) (1998, 1956), *The Nationalities Problem and Soviet Administration: Selected Readings on the Development of Soviet Nationalities Policies*, London: Routledge
- Schmid, C. (1982), "Diversity, National Identity and Political Socialization in Switzerland," *International Journal of Political Education*, 5, 57-74
- Schmidt, R. (1998), "The Politics of Language in Canada and the United States: Explaining the Differences," Ricento and Burnaby (eds.) (1998), 37-70
- Schmidt, Walter (1993), "The Nation in German History," Teich and Porter (eds.) (1993), 148-180
- Schnapper, Dominique (1998), *Community of Citizens: On the Modern Idea of Nationality*, New Brunswick: Transaction
- Schneiderman, D. (ed.) (1991), *Language and the State: The Law and the Politics of Identity*, Cowansville, Quebec: Editions Yvon Blais
- Schopflin, George (1991), "National Identity in the Soviet Union and East Central Europe," *Ethnic and Racial Studies*, 14(2), 3-14
- Schopflin, George (1991), "Nationalism and National Minorities in East and Central Europe," *Journal of International Affairs*, 45(1), 51-65
- Schudson, Michael (1994), "Culture and the Integration of National Societies," *International Social Science Journal*, 139, 63-81
- Schulze, Hagen (1987), "The Revolution of European Order and the Rise of German Nationalism," Schulze (ed.) (1987), 5-18
- Schulze, Hagen (1996), *States, Nations and Nationalism: From the Middle Ages to the Present*, Oxford: Blackwell
- Schulze, Hagen (ed.) (1987), *Nation-Building in Central Europe*, Leamington Spa, UK: Berg
- Schulze, Kirsten E., Martin Stokes and Colm Campbell (eds.) (1996), *Nationalism, Minorities and Diasporas: Identities and Rights in the Middle East*, London: I. B. Tauris
- Schwartz, Benjamin I. (1993), "Culture, Modernity, and Nationalism - Further Reflections," *Daedalus*, 122 (3), 207-226
- Schweda-Nicholson, N. (ed.) (1986), *Languages in the International Perspective*, Norwood, NJ: Ablex
- Scribner, Bob, Roy Porter and Miklas Teich (eds.) (1994), *The Reformation in National Context*, Cambridge: Cambridge University Press
- Senate (Australia) (1984), *National Language Policy*, Canberra: Australian Government Publishing Service
- Sengova, Joko (1987), "The National Language of Sierra Leone: A Decade of Policy Experimentation," *Africa*, 57(4), 519-530
- Seton-Watson, Hugh (1981), *Language and National Consciousness*, London: British Academy
- Seton-Watson, Hugh (1982, 1977), *Nations and States: An Inquiry into the Origins of Nations and the Politics of Nationalism*, London: Methuen
- Seyoum, Mulugeta (1985), *The Development of the National Language in Ethiopia: A Study of Language Use and Policy*, Ann Arbor: UMI
- Shabad, Goldie and Richard Gunther (1982), "Language, Nationalism and Political Conflict in Spain," *Comparative Politics*, 14(4), 443-477
- Shabaev, Yury P. and I. L. Zhrebtcov (1998), "National Development and Politics in the Finno-Ugric Republics of Russia," Taras (ed.) (1998), 179-189
- Shafer, Boyd C. (1955), *Nationalism: Myth and Reality*, New York: Harcourt, Brace, and World

- Shafer, Boyd C. (1977), *Faces of Nationalism*, New York: Harcourt Brace Jovanovich
- Shafer, Boyd C. (1980), "If Only We Knew More about Nationalism," *Canadian Review of Studies in Nationalism*, 7, 197-218
- Shafer, Boyd C. (1982), *Nationalism and Internationalism: Belonging in Human Experience*, Florida: Krieger
- Shafer, Daniel (1995), *Building States and Building Nations: The Tatar-Bashkir Question in Revolutionary Russia*, PhD Dissertation, University of Michigan
- Shafir, Gershon (1995), *Immigrants and Nationalists: Ethnic Conflict and Accommodation in Catalonia, the Basque Country, Latvia, and Estonia*, Albany: SUNY Press
- Shapiro, Henry D. and Jonathan D. Sarna (eds.) (1992), *Ethnic Diversity and Civic Identity: Patterns of Conflict and Cohesion in Cincinnati since 1820*, Urbana: University of Illinois Press
- Shapiro, Michael (1989), "A Political Approach to Language Purism," Jernudd and Shapiro (eds.) (1989), 21-29
- Shell, Marc (1993), *Children of the Earth: Literature, Politics, and Nationhood*, New York: Oxford University Press
- Sheth, D. L. (1989), "Nation-building in Multi-ethnic Societies: The Experience of South Asia," *Alternatives*, XIV(4), 379-388
- Shiles, Frederick (ed.), *Ethnic Separatism and World Politics*, Lanham, NY: University Press of America
- Shivtiel, Shlomit Shraybom (1999), "Language and Political Change in Modern Egypt," *International Journal of the Sociology of Language*, 137, 131-140
- Shorish, M. Mobin (1984), "Planning by Decree: The Soviet Language Policy in Central Asia," *Language Problems and Language Planning*, 8(1), 35-49
- Shuffelton, Frank (ed.) (1993), *A Mixed Race: Ethnicity in Early America*, New York: Oxford University Press
- Shukla, H. L. (1985), *Language, Ethnicity and History*, Delhi: B. R. Publishing Corporation
- Shu Yun, Ma (1990), "Ethnonationalism, Ethnic Nationalism, and Mini-nationalism: A Comparison of Connor, Smith and Snyder," *Ethnic and Racial Studies*, 13, 527-541
- Siam Society, The (ed.) (1986), *The Mons: Collected Papers from The Journal of the Siam Society*, Bangkok: The Siam Society
- Sibayan, Bonifacio and Andrew Gonzales (eds.) (1977), *Language Planning and the Building of a National Language* (Philippine Journal of Linguistics, Special Monograph, No. 5)
- Silver, Brian D. (1974), "The Impact of Urbanization and Geographical Dispersion on the Linguistic Russification of Soviet Nationalities," *Demography*, 11, 89-103
- Silver, Brian D. (1974), "Social Mobilization and the Russification of Soviet Nationalities," *American Political Science Review*, 68(1), 45-66
- Silver, Brian D. (1974), "The Status of National Minority Languages in Soviet Education: An Assessment of Recent Changes," *Soviet Studies*, 26(1), 28-40
- Silver, Brian D. (1978), "Language Policy and the Linguistic Russification of Soviet Nationalities," Azrael (ed.) (1978), 250-308
- Silverman, Maxim (1992), *Deconstructing the Nation: Immigration, Racism and Citizenship in Modern France*, London: Routledge
- Silverstein, Josef (1997), "Fifty Years of Failure in Burma," Brown and Ganguly (eds.) (1997), 167-196
- Simmons, Mary Kate (ed.) (1996), *Unrepresented Nations and Peoples Organization: Yearbook 1995*, The Hague: Kluwer Law International
- Simon, Gerhard (1988), *Nationalism and Policy towards the Nationalities in the Soviet Union: From Totalitarian Dictatorship to Post-Stalinist Society*, Boulder, CO: Westview
- Singh, A. (1995), "Managing National Diversity through Political Structures and Ideologies: The Soviet Experience in Comparative Perspective," *Nations and*

- Nationalism*, 1(2), 197-200
- Sipos, Peter (1991), "National Conflicts and the Democratic Alternative in the Austro-Hungarian Monarchy and Its Successors," Ra'anani et al (eds.) (1991), 98-109
- Sivasegaram, S. (1991), "Language and Politics of Nationalism in Sri Lanka," *New Language Planning Newsletter*, 6(1), 1-3
- Sivathambi, K. (1993), "The Politics of a Literary Style and Ethnic Movement," Palanithurai and Thandavan (eds.) (1993), 115-139
- Sjoberg, Katarina (1993), *The Return of Ainu: Cultural Mobilization and the Practice of Ethnicity in Japan*, Chur, Switzerland: Harwood Academic Publishers
- Skutnabb-Kangas, Tove and Jim Cummins (eds.) (1988), *Minority Education: From Shame to Struggle*, Clevedon: Multilingual Matters
- Skutnabb-Kangas, Tove and Robert Phillipson (eds.) (1994), *Linguistic Human Rights: Overcoming Linguistic Discrimination*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Slann, Martin (1993), "Introduction: Ethno-Nationalism and the New World Order of International Relations," Schechterman & Slann (eds.) (1993), 1-10
- Sleniece, Irena and Sergei Kuznetsovs (1999), "Nationality Policy, Education and the Russian Question in Latvia since 1918," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 236-264
- Slider, D. (1985), "Crisis and Response in Soviet Nationality Policy: The Case of Abkhazia," *Central Asian Review*, 4(4), 51-68
- Smalley, William A. (1994), *Linguistic Diversity and National Unity: Language Ecology in Thailand*, Chicago: University of Chicago Press
- Smith, Anthony D. (1979), *Nationalism in the Twentieth Century*, New York: New York University Press
- Smith, Anthony D. (1981), "States and Homelands: The Social and Geopolitical Implications of National Territory," *Millennium*, 10, 187-202
- Smith, Anthony D. (1981), *Ethnic Revival in the Modern World*, Cambridge: Cambridge University Press
- Smith, Anthony D. (1982), "Nationalism, Ethnic Separatism and the Intelligentsia," Williams (ed.) (1982), 17-41
- Smith, Anthony D. (1983), *State and Nation in the Third World: The Western State and African Nationalism*, Brighton, Sussex: Wheatsheaf Books
- Smith, Anthony D. (1983), *Theories of Nationalism*, London: Duckworth
- Smith, Anthony D. (1984), "Ethnic Myths and Ethnic Revivals," *Archives Europeennes de Sociologie*, 24(3), 283-303
- Smith, Anthony D. (1984), "National Identity and Myths of Ethnic Descent," Kriesberg (ed.) (1984), 95-130
- Smith, Anthony D. (1985), "Ethnic and Nation in the Modern World," *Millennium*, 14, 127-142
- Smith, Anthony D. (1986), *The Ethnic Origins of Nations*, Oxford: Basil Blackwell
- Smith, Anthony D. (1988), "The Myth of the 'Modern Nation' and the Myths of Nations," *Ethnic and Racial Studies*, 11(1), 1-26
- Smith, Anthony D. (1989), "The Origins of Nations," *Ethnic and Racial Studies*, 12(3), 340-367
- Smith, Anthony D. (1990), "The Suppression of Nationalism," *International Journal of Comparative Sociology*, 31(1/2), 1-31
- Smith, Anthony D. (1991), "States and Peoples: Ethnic Nationalism in Multicultural Societies," *Soviet and Jewish Affairs*, 21(1), 7-21
- Smith, Anthony D. (1991), "Chosen Peoples: Why Ethnic Groups Survive," *Ethnic and Racial Studies*, 15(3), 436-456
- Smith, Anthony D. (1992), "The Question of Jewish Identity," Medding (ed.) (1992), 219-233
- Smith, Anthony D. (1992), "Ethnic Identity and Territorial Nationalism in Comparative Perspective," Motyl (ed.) (1992a), 45-65

- Smith, Anthony D. (1992), "Nationalism," Hawkesworth and Kogan (eds.) (1992), 1114-1127
- Smith, Anthony D. (1992), "National Identity and the Idea of European Unity," *International Affairs* 68(1), 55-76
- Smith, Anthony D. (1993), "A Europe of Nations - or the Nation of Europe?" *Journal of Peace Research*, 30(2), 129-135
- Smith, Anthony D. (1993), "The Nation: Invented, Imagined, Reconstructed?" Ringrose & Lerner (eds.) (1993), 9-28
- Smith, Anthony D. (1993), "Ethnic Election and Cultural Identity," *Ethnic Studies*, 10(1-3), 9-25
- Smith, Anthony D. (1993), "The Ethnic Sources of Nationalism," *Survival*, 35(1), 48-62
- Smith, Anthony D. (1995), "Gastronomy or Geology? The Role of Nationalism in the Reconstruction of Nations," *Nations and Nationalism*, 1, 3-24
- Smith, Anthony D. (1996), "Culture, Community and Territory: The Politics of Ethnicity and Nationalism," *International Affairs*, 72(3), 445-458
- Smith, Anthony D. (1997), "The 'Golden Age' and National Renewal," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 36-59
- Smith, Anthony D. (1998), *Nationalism and Modernism*, London: Routledge
- Smith, Anthony D. (ed.) (1976), *Nationalist Movements*, New York: St. Martin's
- Smith, Anthony D. (ed.) (1992), *Ethnicity and Nationalism*, Leiden: E. J. Brill
- Smith, Graham (1989), "Administering Ethnoregional Stability: The Soviet State and the Nationalities Question," Williams and Kofman (eds.) (1989), 224-251
- Smith, Graham (1996), "The Ethnic Democracy Thesis and the Citizenship Question in Estonia and Latvia," *Nationalities Papers*, 24(1), 199-216
- Smith, Graham (ed.) (1990), *The Nationalities Question in the Soviet Union*, London: Longman
- Smith, Graham (ed.) (1995), *Federalism: The Multi-ethnic Challenge*, London: Longman
- Smith, Graham (ed.) (1996), *The Baltic States: The National Self-Determination of Estonia, Latvia and Lithuania*, Houndmills: Macmillan
- Smith, Joseph W. and Graham Lyons and Evonne Moore (1998), *Global Meltdown: Immigration, Multiculturalism and National Breakdown in the New World Disorder*, Westport: Praeger
- Smith, Martin (1991), *Burma: Insurgency and the Politics of Ethnicity*, London: Zed Books
- Smith, Michael G. (1998), *Language and Power in the Creation of the USSR, 1917-1953*, Berlin: Mouton de Gruyter
- Smith, Paul (ed.) (1991), *Ethnic Groups in International Relations*, Aldershot: Dartmouth
- Smith, Warren William Jr (1996), *A History of Tibet: Nationalism and Self-Determination*, Boulder: Westview
- Smith, Warren W., Jr. (1996), *Tibetan Nation: A History of Tibetan Nationalism and Sino-Tibetan Relations*, Boulder: Westview
- Smock, David R. and Kwamena Bentsi-Enchill (eds.) (1975), *The Search for National Integration in Africa*, New York: Free Press
- Smolicz, Jerzy J. (1984), "Minority Language and the Core Values of Culture: Changing Policies and Ethnic Response in Australia," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 5(1), 23-41
- Smolicz, Jerzy J. (1986), "National Language Policy in the Philippines: A Comparative Study of the Educational Status of "Colonial" and Indigenous Languages with Special Reference to Minority Tongues," Spolsky (ed.) (1986), 96-116
- Smolicz, Jerzy J. (1986), "National Policy on Languages," *Australian Journal of Education*, 30(1), 45-65
- Smolicz, Jerzy J. (1987), "National Language Policies in Australia and the Philippines: A Comparative Perspective," Omar (ed.) (1987), 382-418
- Smolicz, Jerzy J. (1989), "Types of Language Activation and Evaluation in an Ethnically Plural Society," Ammon (ed.) (1989), 478-514

- Smolicz, Jerzy J. (1992), "Minority Languages as Core Values of Ethnic Cultures - A Study of Maintenance and Erosion of Polish, Welsh, and Chinese Languages in Australia," Fase et al (eds.) (1992), 277-305
- Smolicz, Jerzy J. and R. McL. Harris (1977), "Ethnic Languages in Australia," *International Journal of the Sociology of Language*, 14, 89-108
- Snyder, Jack (1993), "Nationalism and the Crisis of the Post-Soviet State," *Survival*, 35(1), 5-26
- Snyder, Jack and Karen Ballentine (1996), "Nationalism and the Marketplace of Ideas," *International Security*, 21(2), 5-40
- Snyder, Louis L. (1982), *Global Mini-nationalism: Autonomy or Independence*, Westport, Connecticut: Greenwood Press
- Snyder, Louis L. (1990), *Encyclopedia of Nationalism*, New York: Paragon House
- Sofunke, B. (1990), "National Language Policy for Democratic Nigeria," Emenanjo (ed.) (1990), 31-49
- Solchanyk, Roman (1982), "Russian Language and Soviet Politics," *Soviet Studies*, 34(1), 23-42
- Solchanyk, Roman (1985), "Language Politics in the Ukraine," Kreindler (ed.) (1985), 57-105
- Solchanyk, Roman (1990), "Ukraine, Belorussia, and Moldavia: Imperial Integration, Russification, and the Struggle for National Survival," Hajda and Bessinger (eds.) (1990), 175-203
- Sole, Yolanda R. (1995), "Language, Nationalism and Ethnicity in the Americas," *International Journal of the Sociology of Language*, 116, 111- 137
- Sollors, Werner (1989), "Introduction: Invention of Ethnicity," Sollors (ed.) (1989), ix-xx
- Sollors, Werner. (ed.) (1989), *The Invention of Ethnicity*, Oxford: Oxford University Press
- Sollors, Werner (ed.) (1998), *Multilingual America: Transnationalism, Ethnicity, and the Language of American Literature*, New York: New York University Press
- Sonntag, Selma K. (1991), *Competition and Compromise amongst Elites in Belgian Language Politics* (Plurilingua XII), Bonn: Dummler
- Sotiropoulos, Dimitri (1977), "Diglossia and the National Language Question in Modern Greece," *Linguistics*, 197, 5-31
- Sowell, Thomas (1981), *Ethnic America: A History*, New York: Basic Books
- Sowell, Thomas (1990), *Preferential Policies: An International Perspective*, New York: W. Morrow
- Soyinka, Wole (1996), "The National Question in Africa: Internal Imperatives," *Development and Change*, 27(2), 279-300
- Spillers, Hortense J. (ed.) (1991), *Comparative American Identities: Race, Sex and Nationality in the Modern Text*, New York: Routledge
- Spillman, Lyn (1997), *Nation and Commemoration: Creating National Identities in the United States and Australia*, Cambridge: Cambridge University Press
- Spinner, Jeff (1994). *The Boundaries of Citizenship: Race, Ethnicity, and Nationality in the Liberal State*, Blatimore: Johns Hopkins University Press
- Spira, Gyorgy (1992), *The Nationality Issue in the Hungary of 1848-49*, Budapest: Akademiai Kiado
- Spolsky, Bernard (ed.) (1986), *Language and Education in Multilingual Settings*, Clevedon: Multilingual Matters
- Spolsky, Bernard and Muhammad Amara (1997), "Politics and Language Change: The Sociolinguistic Reflexes of the Division of a Palestine Village," Eliasson and Jahr (eds.) (1997), 35-74
- Srivastava, R. N. (1984), "Linguistic Minorities and National Languages," Coulmas (ed.) (1984), 99-114
- Stack, John F., Jr. (ed.) (1981), *Ethnic Identities in a Transnational World*
- Stack, John F., Jr. (1986), "Ethnic Mobilization in World Politics: The Primordial Perspective," Stack (ed.) (1986), 1-11

- Stack, John F., Jr. (ed.) (1986), *The Primordial Challenge: Ethnicity in the Contemporary World*, New York: Greenwood Press
- Stalin, Joseph (Intr by Vijay Singh) (1940, 1991), *Marxism and the National and Colonial Question*, Delhi: Kanshka
- Stapleton, Julia (ed.) (1995), *Group Rights: Perspectives since 1900*, Bristol: Thoemmes
- Stargardt, Nicholas (1998), "Beyond the Liberal Idea of the Nation," Cubitt (ed.) (1998), 22-36
- Stavenhagen, Rodolfo (1986), *Problems and Prospects of Multiethnic States*, Tokyo: United Nations University
- Stavenhagen, Rodolfo (1987), "Ethnic Conflict and Human Rights: Their Interrelationship," *Bulletin of Peace Proposals*, 18(4), 507-514
- Stavenhagen, Rodolfo (1990), *The Ethnic Question: Conflicts, Development, and Human Rights*, Tokyo: United Nations University Press
- Stefanidis, Ioannis D. (1999), *Isle of Discord: Nationalism, Imperialism, and the Making of the Cyprus Problem*, London: Hurst
- Steinberg, Jonathan (1999), "Switzerland: An Alternative Model," MacIver (ed.) (1999), 163-188
- Steiner, Jurg (1985), "Decision Models toward Separatist Movements: Some Conceptual and Theoretical Considerations," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 147-156
- Stepanenko, Victor and Sergei Sorokopud (1999), "The Construction of National Identity: A Case Study of the Ukraine," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 184-210
- Stone, Gerald (1972), *The Smallest Slavonic Nation: The Sorbs of Lusatia*, London: Athlone Press
- Strourzh, Gerald (1991), "Problems of Conflict Resolution in a Multiethnic State: Lessons from the Austrian Historical Experience, 1848 - 1918," Ra'anana et al (eds.) (1991), 67-80
- Strukelj, Inka (1993), "Perceived Ethnolinguistic Vitality: The Italian Setting in Istria," Devetak et al (eds.) (1993), 228-236
- Sugar, Peter (ed.) (1980), *Ethnic Conflict and Diversity in Eastern Europe*, Santa Barbara: ABC-Clio
- Sugar, Peter (ed.) (1995), *Eastern European Nationalism in the Twentieth Century*, Washington, D.C.: American University Press
- Sugar, Peter F. and Ivo John Lederer (eds.) (1971, 1969), *Nationalism in Eastern Europe*, Seattle: University of Washington Press
- Suleiman, Yasir (1994), "Nationalism and the Arabic Language: An Historical Overview," Suleiman (ed.) (1994), 3-24
- Suleiman, Yasir (1996), "Language and Identity in Egyptian Nationalism," Suleiman (ed.) (1996), 25-37
- Suleiman, Yasir (ed.) (1994), *Arabic Sociolinguistics: Issue and Perspectives*, Richmond: Curzon
- Suleiman, Yasir (ed.) (1996), *Language and Identity in the Middle East and North Africa*, Richmond: Curzon
- Sun, Hongkai (1992), "Language Recognition and Nationality," *International Journal of the Sociology of Language*, 97, 9-22
- Sunderland, Willard (1996), "Russians into Yakuts? 'Going Native' and the Problems of Russian National Identity in the Siberian North," *Slavic Review*, 55(4), 806-825
- Suny, Ronald Grigor (1988), *The Making of the Georgian Nation*, Bloomington: Indiana University Press
- Suny, Ronald Grigor (1990), "Transcaucasia: Cultural Cohesion and Ethnic Revival in a Multinational Society," Hajda and Bessinger (eds.) (1990), 228-252
- Suny, Ronald Grigor (1991), "The Soviet South: Nationalism and the Outside World," Mandelbaum (ed.) (1991), 64-87
- Suny, Ronald Grigor (1992, 1989), "Nationalism and Ethnic Unrest in the Soviet Union," Lapidus (ed.) (1992), 307-332. Reprinted from *World Policy Journal*, 6(3) (1989),

- Suny, Ronald Grigor (ed.) (1996), *Transcaucasia, Nationalism, and Social Change: Essays in the History of Armenia, Azerbaijan, and Georgia*, revised ed., Ann Arbor: University of Michigan Press
- Suppan, Arnold (1991b), "Conclusion," Smith (ed.) (1991), 331-341
- Sussex, Roland and J. C. Eade (eds.) (1985), *Culture and Nationalism in Nineteenth-Century Eastern Europe*, Columbus, Ohio
- Suzman, Mark (1999), *Ethnic Nationalism and State Power: The Rise of Irish Nationalism, Afrikaner Nationalism and Zionism*, Houndmills and London: Macmillan
- Svensson, Tom G. (1976), *Ethnicity and Mobilization in Sami Politics*, Stockholm: Liber
- Swietochowski, T. (1985), *Russian Azerbaijan 1905-1920: The Shaping of National Identity in a Muslim Community*, Cambridge: Cambridge University Press
- Swietochowski, Tadeusz (1991), "The Politics of Literary Language and the Rise of National Identity in Russian Azerbaijan Before 1920," *Ethnic and Racial Studies*, 14(1), 55-63
- Swyripa, Frances (1993), *Wedded to the Cause: Ukrainian Canadian Women and Ethnic Identity, 1981-1991*, Toronto: University of Toronto Press
- Synak, Brynon (1993), "Language and Ethnic Identity of the Kasshubes," *Europa Ethnica*, 1(2), 77-80
- Szporluk, Roman (1990), "The Imperial Legacy and the Soviet Nationalities Problem," Hajida and Bessinger (eds.) (1990), 1-23
- Szporluk, Roman (1992, 1989), "Dilemmas of Russian Nationalism," Lapidus (ed.) (1992), 271-291. Reprinted from, *Problems of Communism* 38(4), 15-35
- Szporluk, Roman (1994), "Introduction: Statehood and Nation-Building in Post-Soviet Space," Szporluk (ed.) (1994), 3-17
- Szporluk, Roman (ed.) (1994), *National Identity and Ethnicity in Russia and the New States in Eurasia*, Armonk: M. E. Sharpe
- Tabouret-Keller, Andree (1999), "Western Europe," Fishman (ed.) (1999), 334-349
- Tafrajiski, Borislav, Detelin Radoeva and Douhomir Minev (1992), "The Ethnic Conflict in Bulgaria: History and Current Problems," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 209-230
- Tajfel, Henri (ed.) (1978), *Differentiation between Social Groups: Studies in the Social Psychology of Intergroup Relations*, London: Academic Press
- Tajfel, Henri (ed.) (1982), *Social Identity and Intergroup Relations*, Cambridge: Cambridge University Press
- Tamir, Yael (1993), *Liberal Nationalism*, Princeton: Princeton University Press
- Tamir, Yael (1995), "The Enigma of Nationalism," *World Politics*, 47(3), 418-440
- Tanner, Adrian (1993), "History and Culture in the Generation of Ethnic Nationalism," Levin (ed.) (1993), 75-96
- Taras, Ray (1998), "Redefining National Identity after Communism: A Preliminary Comparison of Ukraine and Poland," Taras (ed.) (1998), 84-112
- Taras, Ray (ed.) (1998), *National Identities and Ethnic Minorities in Eastern Europe*, Houndmills and London: Macmillan
- Tarling, Nicholas (1998), *Nations and States in Southeast Asia*, Cambridge: Cambridge University Press
- Taylor, Charles (1993, 1965), "Nationalism and Political Intelligentsia: A Case Study," Taylor (1993), 3-22
- Taylor, Charles (1993, 1979), "Why Do Nations Have to Become States?" Taylor (1993), 40-58
- Taylor, Charles (ed. by Guy Laforest) (1993). *Reconciling the Solitudes: Essays on Canadian Federalism and Nationalism*, Montreal: McGill-Queen's University Press
- Taylor, Charles (1999), "Nationalism and Modernity," Beiner (ed.) (1999), 219-245
- Taylor, Donald M. (1980), "Ethnicity and Language: A Social Psychological Perspective,"

- Giles et al (eds.) (1980), 133-139
- Taylor, Donald M. and Howard Giles (1979), "At the Crossroads of Research into Language and Ethnic Relations," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 231-241
- Taylor, Donald M., Roch Meynard and Elizabeth Rheault (1977), "Threat to Ethnic Identity and Second-Language Learning," Giles (ed.) (1977), 99-118
- Taylor, R. (1991), "The Myth of Ethnic Division: Township Conflict on the Reef," *Race and Class*, 33(2), 1-14
- Tazbir, Janusz (1994), "Poland," Scribner et al (eds.) (1994), 168-180
- Teich, Mikulas and Roy Porter (1993), "Introduction," Teich and Porter (eds.) (1993), xv-xx
- Teich, Mikulas and Roy Porter (eds.) (1993), *The National Question in Europe in Historical Context*, Cambridge: Cambridge University Press
- Temple, Rosalind A. M. (1994), "Great Expectations? Hopes and Fears about the Implications of Political Developments in Western Europe for the Future of France's Regional Languages," Parry et al (eds.) (1994), 193-211
- Ter Hoeven, P. J. Augustinus (1978), "The Social Bases of Flemish Nationalism," *International Journal of the Sociology of Language*, 15, 21-32
- Terwiel, Barrend (1997), "The Development of Consensus Nationalism in Thailand," Kuhnt-Saptodewo et al (eds.) (1997), 133-143
- Theophylactou, Demetrios A. (1995), *Security, Identity and Nation Building*, Aldershot: Avebury
- Thernstrom, Abigail M. (1980), "Language: Issues and Legislation," Thernstrom (ed.) (1980), 619-629
- Thernstrom, Stephen (ed.) (1980), *Harvard Encyclopedia of American Ethnic Groups*, Cambridge: Harvard University Press
- Thody, Philip (1995), *Le Franglais: Forbidden English, Forbidden American: Law, Politics and Language in Contemporary France: A Study in Loan Words and National Identity*, London: Athlone
- Thom, Martin (1990), "Tribes within Nations: The Ancient Germans and the History of Modern France," Bhabha (ed.) (1990), 23-43
- Thomas, Colin J. and Colin H. Williams (1977), "A Behavioural Approach to the Study of Linguistic Decline and National Resurgence: A Case Study of the Attitudes of Sixth Formers in Wales," *Cambria*, 4(2), 152-173
- Thomas, Colin J. and Colin H. Williams (1978), "Language and Nationalism in Wales: A Case Study," *Ethnic and Racial Studies*, 1(2), 235-258
- Thomas, G. (ed.) (1977), *The Languages and Literatures of the Non-Russian Peoples of the Soviet Union*, Hamilton, Ontario: McMaster University
- Thomas, Raju G. C. and H. Richard Friman (eds.) (1996), *The South Slav Conflict: History, Religion, Ethnicity, and Nationalism*, New York: Garland
- Thompson, Dennis L. and Dov Ronen (eds.) (1986), *Ethnicity, Politics, and Development*, Boulder, Colorado: Lynne Rienner
- Thompson, Dennis L. and Joseph R. Rudolph, Jr. (1986), "Ethnic Politics and Public Policy in Western Societies: A Framework for Comparative Analysis," Thompson and Ronen (eds.) (1986), 25-63
- Thompson, Dorothy (1993), *Outsiders: Essays in Class, Gender and Nation*, London: Verso
- Thompson, Richard H. (1989), *Theories of Ethnicity: A Critical Appraisal*, New York: Greenwood
- Thompson, Willie et al (eds.) (1997), *Nationalism and Communist Party History* (Socialist History 12), London: Pluto
- Tilly, Charles (ed.) (1975), *The Formation of National States in Western Europe*, Princeton: Princeton University Press
- Tilly, Charles (1991), "Ethnic Conflict in the Soviet Union," *Theory and Society*, October 1991, 572-580
- Tiryakian, Edward A. (1985), "Introduction," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 1-13
- Tiryakian, Edward A. and Ronald Rogowski (eds.) (1985), *New Nationalisms of the*

- Developed West: Toward Explanation*, Boston: Allen and Unwin
- Tiryakian, Edward A. and Neil Nevitte (1985), "Nationalism and Modernity," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 57-86
- Tishkov, Valery A. (1992), "Inventions and Manifestations of Ethno-Nationalism in and after Soviet Union," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 41-64
- Tishkov, Valery A. (1995), "'Don't Kill Me, I'm a Kyrgyz!': An Anthropological Analysis of Violence in the Osh Ethnic Conflict," *Journal of Peace Research*, 32(2), 133-149
- Tishkov, Valery (1997), *Ethnicity, Nationalism and Conflict in and after the Soviet Union: The Mind Aflame*, London: Sage
- Tivey, L. (ed.) (1980), *The Nation-State*, Oxford: Martin Robertson
- Todorov, Tzvetan (1993), *On Human Diversity: Nationalism, Racism, Exoticism in French Thought*, Cambridge: Harvard University Press
- Toland, Judith (1993), "Introduction: Dialogue of Self and Other: Ethnicity and the Statehood Building Process," *Political and Legal Anthropology*, 9, 1-20
- Toland, Judith (ed.) (1993), *Ethnicity and the State*, London: Transaction/ Special Issue of *Political and Legal Anthropology*, vol. 9
- Tollefson, James W. (1980), "Language Policy and National Stability in Yugoslavia," *Canadian Slavonic Papers*, 22(4), 506-517
- Tomaszewski, Jerzy (1993), "The National Question in Poland in the Twentieth Century," Teich and Porter (eds.) (1993), 293-316
- Tomiak, J. J. (ed.) (1991), *Schooling, Educational Policy and Ethnic Identity*, Aldershot: Dartmouth
- Tonkin, Elizabeth et al (eds.) (1989), *History and Ethnicity*, London: Routledge
- Tonkinson, Robert (1989), "Aboriginal Ethnicity and Nation-Building within Australia," Howard (ed.) (1989), 136-151
- Toporisic, Joze (1978), "A Language of a Small Nationality in a Multilingual State," *Folia Slavica*, 1(3), 480-486
- Toporisic, Joze (1997), "Slovene as the Language of an Independent State," *International Journal of the Sociology of Language*, 124, 5-28
- Totemeyer, G. (1988), "Ethnicity and National Identity," *Logos*, 8(1), 19-27
- Townson, Michael (1992), *Mother-Tongue and Fatherland: Language and Politics in Germany*, Manchester: Manchester University Press (IPS)
- Tremblay, Reeta Chawdhari (1997), "Nation, Identity and the Intervening Role of the State: A Study of the Secessionist Movement in Kashmir," *Pacific Affairs*, 69(4),
- Troebst, Stefan (1994), "Ethnopolitics in Bulgaria: The Turkish, Pomak, Macedonian and Gypsy Minorities," *Helsinki Monitor*, 5(1), 32-42
- Tseng, Pao-chien (1985), "Language and National Unity: China," Beer and Jacob (eds.) (1985), 178-197
- Tsow, Ming (1983), "Ethnic Minority Community Languages: A Statement," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 4(5), 361-384
- Tumanjan, E. G. (1988), "The Languages of the Peoples of the USSR," Jazayery and Winter (eds.) (1988), 689-714
- Turner, J. and Howard Giles (eds.) (1981), *Intergroup Behaviour*, Chicago: University of Chicago Press
- Turton, David (ed.) (1997), *War and Ethnicity: Global Connections and Local Violence*, Rochester, NY: University of Rochester Press
- Uchendu, Victor C. (1995), "The Dilemma of Ethnicity and Policy Primacy in Black Africa," Romanucci-Ross and De Vos (eds.) (1995), 125-135
- Ud Din, Shams (1990), "Soviet Language Policy: Change in Script of Central Asian Languages and its Impact on Nationalities Question," Ud Din (ed.) (1990), 72-86
- Ud Din, Shams (ed.) (1990), *Perestroika and the Nationality Question in the USSR*, New Delhi: Vikas
- Ud Din, Shams and Naseema Akhtar (1990), "Nationality Question in the USSR: An

- Overview," Ud Din (ed.) (1990a), 1-8
- Unwin, Tim (1999), "Place, Territory, and National Identity in Estonia," Herb and Kaplan (eds.) (1999), 151-173
- Urla, Jacqueline (1988), "Ethnic Protest and Social Planning: A Look at Basque Language Revival," *Cultural Anthropology*, 3, 379-394
- U.S. English (1990), *A Common Language Benefits Our Nation and Its People*, Washington, DC: U.S. English
- U.S. English (1995), *National Official English Survey August, 1995*, Washington, DC: U.S. English
- Ustinova, M. (1992), "Causes of Inter-Ethnic Conflict in Latvia," Rupesinghe et al (eds.) (1992), 106-112
- Utrecht, Ernst (1989), "Indonesia: Nation-Building, Ethnicity, and Regional Conflicts," Howard (ed.) (1989), 309-331
- Vail, Leroy (ed.) (1989), *The Creation of Tribalism in Southern Africa*, Berkeley: University of California Press
- Valdman, Albert (ed.) (1977), *Pidgin and Creole Linguistics: Preent State and Current Trends*, Bloomington: Indiana University Press
- van Binsbergen, Wim (1994), "Minority Language, Ethnicity and the State in Two African Situations: The Nkoya of Zambia and the Kalanga of Botswana," Fardon & Furniss (eds.) (1994), 142-188
- Van Coetsem, Frans and Linda R. Waugh (eds.) (1980), *Contributions to Historical Linguistics*, Leiden: E.J. Brill
- van den Berg, Marinus E. (1988), "Long Term Accomodation of (Ethno) Linguistic Groups toward a Societal Language Norm," *Language and Communication*, 8, 251-270
- van den Berghe, Pierre L. (1968), "Language and 'Nationalism' in South Africa," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 215-224. Reprinted from *Race*, 9(1) (1967), 37-46
- van den Berghe, Pierre L. (1981), *The Ethnic Phenomenon*, New York: Elsevier
- van den Berghe, Pierre L. (ed.) (1990), *State Violence and Ethnicity*, Niwot, CO: University Press of Colorado
- van der Plank, Pieter (1975), "Language and Nationalism: A Historical Review on the Role of Language in Nationalistic Ideologies," *Plural Societies*, 6(3), 9-15
- van der Plank, Pieter (1983), "Language, Language Planning and Ethnicity in a Peripheral Province: Friesland," *Multilingua*, 2(4), 221-227
- van der Plank, Pieter (1984), "Ethnicity in Friesland," Deprez (ed.) (1984), 319-332
- van der Plank, Pieter. (1987), "Frisian Language Use and Ethnic Identity," *International Journal of the Sociology of Language*, 64, 9-20
- van der Veer, Peter (1995), "Introduction: The Diasporic Imagination," van der Veer (ed.) (1995), 1-16
- van der Veer, Peter (ed.) (1995), *Nation and Migration: The Politics of Space in the South Asian Diaspora*, Philadelphia: University of Pennsylvania Press
- Van de Vyver, Greet (1998), "Ethnicity and Historicity in Transylvania," Leman (ed.) (1998), 87-115
- Van Evera, Stephen (1994), "Hypotheses on Nationalism and War," *International Security* 18(4), 5-39
- van Horne, Winston A. (ed.) (1997), *Global Convulsion: Race, Ethnicity, Nationalism at the End of the Twentieth Century*, Albany: SUNY
- van Horne, Winston A. and Thomas V. Tonnesen (eds.) (1987), *Ethnicity and Language*, Milwaukee: University of Wisconsin Press
- Vardys, V. Stanley (1982), "Language, Lenin and Politics," *International Journal of the Sociology of Language*, 33, 119-127
- Vasquez, Olga A., Lucinda Pease-Alvarez and Sheila M. Shannon (1994), *Puhisng Boundaries: Language and Culture in a Mexicano Community*, New York:

Cambridge University Press

- Vassberg, Liliane (1994), "Nationalism, Ethnicity, and Language Choice: The Effect of Nazi Assimilation Policies in Alsace, 1940-1945," *Ethnic and Racial Studies*, 17(3), 496-516
- Vautat, Bernard (1992), "Interpreting National Conflict in Switzerland: the Jura Question," Coakley (ed.) (1992), 99-123
- Veiter, Theodor (1991), "Self-Determination and the Protection of Ethnic Minorities - The Case of the South-Tyrolean," Ginther and Isak (eds.) (1991), 113-127
- Vayrynen, Raimo (1993), "Territory, Nation State and Nationalism," Livonen (ed.) (1993), 159-178
- Verdery, Katherine (1983), *Transylvanian Villagers: Three Centuries of Political, Economic and Ethnic Change*, Berkeley: University of California Press
- Verdery, Katherine (1985), "The Unmaking of an Ethnic Collectivity: Tansylvania's Germans," *American Ethnologist*, 12, 62-83
- Verdery, Katherine (1991), *National Ideology under Socialism: Identity and Cultural Politics in Ceaucescu's Roumania*, Berkeley: University of California Press
- Verdery, Katherine (1993), "Whither 'Nation' and 'Nationalism'?" *Daedalus* 122(3) (1993), 37-46
- Verderey, Katherine (1993), "Nationalism and Nationalist Sentiment in Post-Socialist Romania," *Slavic Review*, 52(2), 179-203
- Verdoodt, Albert and Rolf Kjolseth (eds.) (1976), *Language in Sociology*, Louvain: Peeters
- Vermeulen, Hans and Jeremy Boissevain (eds.) (1984), *Ethnic Challenge: The Politics of Ethnicity in Europe*, Gettinen: Edition Herodot
- Vilar, Pierre (1980), "Spain and Catalonia," *Review*, 3(4), 527-577
- Vilfan, Sergij (1993), "Introduction," Vilfan (ed.) (1993), 1-15
- Vilfan, Sergij (1993), "An Ethnic Mosaic - Austria before 1918," Vilfan (ed.) (1993), 111-134
- Vilfan, Sergij (ed.) (1993), *Ethnic Groups and Language Rights*, Aldershot: Dartmouth
- Villacorta, Wilfrido V. (1991), "The Politics of Language in the Third World: Toward Theory Building," *International Journal of the Sociology of Language*, 88, 33-44
- Vincent, Joan (1993), "Ethnicity and the State in Northern Ireland," *Political and Legal Anthropology*, 9, 123-146
- Vincent, John A. (1982), "Differentiation and Resistance: Ethnicity in Valle d'Aosta and Kashmir," *Ethnic and Racial Studies*, 5(3), 313-325
- Viroli, Maurizio (1995), *For Love of Country: An Essay on Patriotism and Nationalism*, Oxford: Clarendon Press
- Volgyes, Ivan (1981), "Legitimacy and Modernization: Nationality and Nationalism in Hungary and Transylvania," Klein and Reban (eds.) (1981), 127-146
- Von Fuerer-Haimendorf, Christoph (1985), *Tribes of India: The Struggle for Survival*, Delhi: Oxford University Press
- Vos, Louis (1993), "Shifting Nationalism: Belgians, Flemings and Walloons," Teich and Porter (eds.) (1993), 128-147
- Vuckovic, Gojko (1997), *Ethnic Cleavages and Conflict: The Source of National Cohesion and Disintegration: The Case of Yugoslavia*, Aldeshot: Ashgate
- Waddell, Eric (1986), "State, Language and Society," Cairns and Williams (eds.) (1986), 67-110
- Waldron, Arthur (1985), "Theories of Nationalism and Historical Explanation," *World Politics*, 37(3), 416-433
- Wallace, Walter L. (1997), *The Future of Ethnicity, Race, and Nationality*, Westport: Praeger
- Wallerstein, Immanuel (1960), "Ethnicity and National Integration," *Cahiers d'Etudes Africaines*, 3, 129-138
- Wallerstein, Immanuel (1993), "The Construction of Peoplehood: Racism, Nationalism,

- Ethnicity," Balibar and Wallerstein (1993), 75-85
- Wallman, Sandra (1986), "Ethnicity and the Boundary Process in Context," Rex and Mason (eds.) (1986), 226-245
- Walzer, Michael (1999), "The New Tribalism: Notes on a Difficult Problem," Beiner (ed.) (1999), 205-217
- Walzer, Michael, et al (1980), *The Politics of Ethnicity*, Cambridge, Mass: Belknap
- Wande, Erling (1976), "Nationalism and Language in Switzerland and Canada," Smith (ed.) (1976), 88-109
- Ward, Colleen and Michael Hewstone (1985), "Ethnicity, Language and Intergroup Relations in Malaysia and Singapore: A Social Psychological Analysis," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 6(3/4), 271-296
- Ward, Zelim Amen (1981), "Minority Politics in the German Democratic Republic: Problematics of Socialist Legitimacy and National Autonomy," Klein and Reban (eds.), 85-126
- Wardhaugh, Ronald (1983), *Language and Nationhood: The Canadian Experience*, Vancouver: New Star Books
- Warikoo, K. and Dawa Norbu (eds.) (1992), *Ethnicity and Politics in Central Asia*, New Delhi: South Asian Publishers
- Warren, Kay B. (ed.) (1993), *The Violence Within: Cultural and Political Opposition in Divided Nations*, Boulder: Westview
- Waterman, Stanley (1989), "Partition and Modern Nationalism," Williams and Kofman (eds.) (1989), 117-132
- Waters, Mary C. (1990), *Ethnic Options: Choosing Ethnic Identities in America*, Berkeley: University of California Press
- Watkins, Susan Cotts (1991), *From Provinces into Nations: Demographic Integration in Western Europe, 1870-1960*, Princeton, NJ: Princeton University Press
- Watson, J. K. P. (1980), "Cultural Pluralism, Nation-building and Educational Policies in Peninsular Malaysia," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 1(2), 155-174
- Watson, J. L. (ed.) (1977), *Between Two Cultures: Migrants and Minorities in Britain*, Oxford: Basil Blackwell
- Watson, Michael (1990), "Conclusion: the 1970s, 1980s and beyond," Watson (ed.) (1990), 195-220
- Watson, Michael (ed.) (1990), *Contemporary Minority Nationalism*, London: Routledge
- Watts, Richard J. (1988), "Language, Dialect and National Identity in Switzerland," *Multilingua*, 7(3), 313-334
- Webb, Vic (1996), "Language Planning and Politics in South Africa," *International Journal of the Sociology of Language*, 118, 139-162
- Webb, Victor (ed.) (1991), *Language in South Africa: An Input to Language Planning for a Post-Apartheid SA, (LiCCA Research Report)*, University of Pretoria
- Weber, Eugene (1976), *Peasants into Frenchmen: The Modernization of Rural France, 1870-1914*, Stanford: Stanford University Press
- Weidmann, Diethelm (ed.) (1991), *Nationalism, Ethnicity, and Political Development: South Asian Perspectives*, New Delhi: Manohar Publications
- Weinberg, Henry H. (1995), "National Character, "Jewish Writing" and Linguistic Determinism," *Nineteenth-Century French Studies*, 23(3,4), 488-494
- Weiner, Michael (1997), "The Invention of Identity: Race and Nation in Pre-War Japan," Dikotter (ed.) (1997), 96-117
- Weiner, Myron (1971), "The Macedonian Syndrome: An Historical Model of International Relations and Political Development," *World Politics*, 23(4), 665-683
- Weiner, Myron (1978), *Sons of the Soil: Migration and Ethnic Conflict in India*, Princeton: Princeton University Press
- Weiner, Myron (1992), "Peoples and States in a New Ethnic Order?" *Third World Quarterly*, 13(2), 317-333

- Weiner, Myron and Samuel P. Huntington (eds.) (1987), *Understanding Political Development: An Analytic Study*, Boston: Little, Brown and Company
- Weinstein, Brian (1979), "Language Strategists: Redefining Political Frontiers on the Basis of Linguistic Choices," *World Politics*, XXXI (3), 345-364
- Weinstein, Brian (1982), "Noah Webster and the Diffusion of Linguistic Innovations for Political Purposes," *International Journal of the Sociology of Language*, 38, 85-108
- Weinstein, Brian (1983), *The Civic Tongue: Political Consequences of Language Choices*, Longman
- Weinstein, Brian (1984), "Francophonie: Language Planning and National Interests," Kramare, Schulz and O'Barr (eds.) (1984), 227-242
- Weinstein, Brian (1986), "Language Strategists in India," Schweda-Nicholson (ed.) (1986), 115-136
- Weinstein, Brian (1990), "Language Policy and Political Development: An Overview," Weinstein (ed.), 1-21
- Weinstein, Brian (1991), "Language Planning as an Aid and a Barrier to Irredentism," Chazan (ed.) (1991), 111-138
- Weinstein, Brian (ed.) (1990), *Language Policy and Political Development*, Norwood, NJ: Ablex
- Welsh Joint Education Committee (1976), *Towards a National Language Policy*, Cardiff: Welsh Joint Education Committee
- Wenger, C. (1977), *Welsh Language and Nationalism*, Ph.D. Dissertation, University of California, Berkeley
- Wenger, G. Clare (1978), "Ethnicity and Social Organization in North-east Wales," Williams (ed.) (1978), 120-132
- West, John F. (1972), *Faroe, the Emergence of a Nation*, London; Hurst
- Wexler, Paul (1974), *Purism and Language: A Study in Modern Ukrainian and Belorussian Nationalism 1840-1967*, Bloomington: Indiana University Press
- Wheeler, Geoffrey (1977), "The Turkic Languages of Soviet Muslim Asia: Russian Linguistic Policy," *Middle Eastern Studies* (London), 13(2), 208-217
- Whiteley, W. H. (1968), "Ideal and Reality in National Language Policy: A Case Study from Tanzania," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 327-344
- Whiteley, Wilfred H. (1969), *Swahili: The Rise of a National Language*, London: Methuen
- Whiteley, Wilfred H. (ed.) (1971), *Language Use and Social Change: Problems of Multilingualism with Special Reference to Eastern Africa*, London: Oxford University Press
- Wicherkiewicz, Tomasz S. (1996), "Ethnic Revival of the German Minority in Poland," *International Journal of the Sociology of Language*, 120, 25-38
- Wicker, Hans-Rudolf (1997), "Introduction: Theorizing Ethnicity and Nationalism," Wicker (ed.) (1997), 1-42
- Wicker, Hans-Rudolf (ed.) (1997), *Rethinking Nationalism and Ethnicity: The Struggle for Meaning and Order in Europe*, Oxford: Berg
- Wijewardene, Gehan (ed.) (1990), *Ethnic Groups across National Boundaries in Mainland Southeast Asia*, Singapore: Institute of Southeast Asian Studies
- Wilkinson, J. Harvie. III (1997), *One Nation Indivisible: How Ethnic Separatism Threatens America*, Reading, MA: Addison-Wesley
- Williams, B. (1989), "A Class Act: Anthropology and the Race to Nation across Ethnic Terrain," *Annual Review of Anthropology*, 18, 401-444
- Williams, Christopher (1999), "The National Question and Nationalism in the Former USSR, 1917-91," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 24-44
- Williams, Christopher and Thanasis D. Sfikas (eds.) (1999), *Ethnicity and Nationalism in Russia, the CIS and the Baltic States*, Aldershot: Ashgate
- Williams, Colin H. (1977), "Ethnic Perceptions of Acadia," *Cahiers de Geographie de Quebec*, 21, 243-268

- Williams, Colin H. (1979), "An Ecological and Behavioural Analysis of Ethnolinguistic Change in Wales," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 27-55
- Williams, Colin H. (1980), "Ethnic Separatism in Western Europe," *Tijdschrift voor Economische en Sociale Geografie*, 71, 142-158
- Williams, Colin H. (1982), "Separatism and the Mobilization of Welsh National Identity," Williams (ed.) (1982), 145-203
- Williams, Colin H. (1982), "Social Mobilization and Nationalism in Multicultural Societies," *Ethnic and Racial Studies*, 5, 349-365
- Williams, Colin H. (1985), "Conceived in Bondage - Called unto Liberty: Reflections on Nationalism," *Progress in Human Geography*, 9, 331-355
- Williams, Colin H. (1986), "The Question of National Congruence," Johnston and Taylor (eds.) (1986), 196-230
- Williams, Colin H. (1995), "A Requiem for Canada?" Smith (ed.) (1995), 31-72
- Williams, Colin H. (1999), "The Celtic World," Fishman (ed.) (1999), 267-285
- Williams, Colin H. (ed.) (1982), *National Separatism*, Cardiff: University of Wales Press
- Williams, Colin H. (ed.) (1988), *Language in Geographic Context*, Clevedon: Multilingual Matters
- Williams, Colin H. and Eleonore Kofman (eds.) (1989), *Community, Conflict, Partition and Nationalism*, London: Routledge
- Williams, Colin H. and Anthony D. Smith (1983), "The National Construction of Social Space," *Progress in Human Geography*, 7, 502-518
- Williams, Glanmor (1979), *Religion, Language and Nationality in Wales*, Cardiff: University of Wales Press
- Williams, Glyn (1979), "Language Group Allegiance and Ethnic Interaction," Giles and Saint-Jacques (eds.) (1979), 57-65
- Williams, Glyn (1980), "Review of Erik Allardt's Implications of the Ethnic Revival in Modern, Industrial Society: A Comparative Study of the Linguistic Minorities in Western Europe," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 1(4), 363-370
- Williams, Glyn (1985), "The Political Economy of Contemporary Nationalism in Wales," Tiryakian and Rogowski (eds.) (1985), 315-336
- Williams, Glyn (1992), *The State and the Ethnic Community*, Cardiff: University of Wales Press
- Williams, Glyn (1999), "Sociology," Fishman (ed.) (1999), 164-165
- Williams, Kieran (1997), "National Myth in the New Czech Liberalism," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 132-140
- Williamson, Kay (ed.) (1985), *West African Languages in Education*, Wien: Veroffentlichungen der Institut fur Afrikanistiki und Agyptologie der Universtitat Wien
- Wilmsen, Edwin N. and Patrick MacAllister (eds.) (1996), *The Politics of Difference: Ethnic Premises in a World of Power*, Chicago: University of Chicago Press
- Wilson, Andrew (1997), *Ukrainian Nationalism in the 1990s: A Minority Faith*, Cambridge: Cambridge University Press
- Wilson, Andrew (1997), "Myths of National History in Belarus and Ukraine," Hosking and Schopflin (eds.) (1997), 182-197
- Wilson, Fiona and Bodil Folke Frederiksen (eds.) (1995), *Ethnicity, Gender, and the Subversion of Nationalism*, London: Frank Cass
- Wilson, Thomas and Hastings Donnan (eds.) (1998), *Border Identities: Nation and State at International Frontiers*, Cambridge: Cambridge University Press (IDEC)
- Wimbush, S. Enders (1978), "The Great Russians and the Soviet State: The Dilemmas of Ethnic Dominance," Azrael (ed.) (1978), 349-360
- Winkler, Heinrich August (1993), "Nationalism and Nation-state in Germany," Teich and Porter (eds.) (1993), 181-195
- Winniffrith, Tom (1993), "The Vlachs of the Balkans: A Rural Minority Which Never

- Achieved Ethnic Identity," Howell (ed.) (1993), 277-303
- Wixman, R. (1980), *Language Aspects of Ethnic Patterns and Processes in the North Caucasias*, (Research Paper 119), Department of Geography, University of Chicago
- Wolchik, Sharon (1994), "The Politics of Ethnicity in Post-Communist Czechoslovakia," *East European Politics and Society*, 8(1), 176-181
- Wolck, Wolfgang (1983), "The Role of Language in Defining Ethnic Minorities," Nelde (ed.) (1983), 189-202
- Wolck, Wolfgang (1989), "The Linguistic Resolution of Urban Ethnic Conflict," Nelde (ed.) (1989), 21-30
- Wolff, Hans (1967), "Language, Ethnic Identity and Social Change in Southern Nigeria," *Anthropological Linguistics*, 9(1), 18-25
- Wolfson, Nessa and Joan Manes (eds.) (1985), *Language of Inequality*, Berlin: Mouton
- Woods, Shirley A. (1999), "Ethnicity and Nationalism in Contemporary Estonia," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 265-286
- Woolard, Kathryn A. (1986), "The Politics of Language Status Planning: 'Normalization' in Catalonia," Schweda-Nicholson (ed.) (1986), 91-102
- Woolard, Kathryn A. (1989), *Double Talk: Bilingualism and the Politics of Ethnicity in Catalonia*, Stanford: Stanford University Press
- Woolard, Kathryn A. (1991), "Linkage of Language and Ethnic Identity: Changes in Barcelona, 1980-1987," Dow (ed.) (1991), 61-81
- Wozniak, Peter (1992), "Habsburg Educational Reform, National Consciousness, and the Roots of Loyalism: West-Galicia during the Period of Neo-Absolutism," Frucht (ed.) (1992), 104-120
- Wright, Sue (ed.) (1994), *Ethnicity in Eastern Europe: Questions of Migration, Language Rights and Education*, Clevedon: Multilingual Matters
- Wright, Sue (ed.) (1996), *Monolingualism and Bilingualism: Lessons from Canada and Spain*, Clevedon: Multilingual Matters
- Wright, Sue (ed.) (1996), *Language and the State: Revitalization and Revival in Israel and Eire*, Clevedon: Multilingual Matters
- Wright, Theodore, Jr. (1991), "Center-Periphery Relations and Ethnic Conflict in Pakistan: Sindhis, Muhajirs, and Punjabis," *Comparative Politics*, 23(3), 299-312
- Wurm, Stephen A. (1966), "Pidgin - a National Language," *New Guinea*, 1(6), 49-54
- Wurm, Stephen A. (1968), "Papua-New Guinea Nationhood: The Problem of National Language," Fishman, Ferguson and Das Gupta (eds.) (1968), 345-363
- Wurm, Stephen A. (1973), "The Problem of a National Language in Papua New Guinea," *Linguistic Communication* (Melbourne), 10, 117-146
- Wurm, Stephen A. (1977), "Pidgins, Creoles, Lingue Franche and National Development," Valdman (ed.) (1977), 333-357
- Wurm, Stephen A. (1986), "Promotion of National Languages and Development of a Lingua Franca in the Pacific Islands: Problems and Perspectives," Wurm (ed.) (1986), 55-81
- Wurm, Stephen A. (ed.) (1986), *Language: Identity and Communication*, Paris: UNESCO
- Wyzan, Michael L. (1990), "Introduction," Wyzan (ed.) (1990), ix-xxxviii
- Wyzan, Michael L. (ed.) (1990), *The Political Economy of Ethnic Discrimination and Affirmative Action: A Comparative Perspective*, New York: Praeger
- Yabes, L. Y. (1972), "Shortcomings of the National Language Movement," *Solidarity*, 7(2), 42-47
- Yemelianova, Galina (1999), "Ethnic Nationalism, Islam and Russian Politics in the North Caucasus (with Special Reference to the Autonomous Republic of Dagestan)," Williams and Sfikas (eds.) (1999), 120-147
- Yeros, Paris (1998), "Towards a Normative Theory of Ethnicity: Reflections on the Politics of Constructivism," Yeros (ed.) (1998), 101-132
- Yeros, Paris (ed.) (1998), *Ethnicity and Nationalism in Africa: Constructivist Reflections*

- and Contemporary Politics*, London: Macmillan
- Yinger, J. Milton (1994), *Ethnicity: Source of Strength? or Source of Conflict?* Albany: SUNY Press
- Yoshino, Kosaku (1992), *Cultural Nationalism in Contemporary Japan: A Sociological Enquiry*, London: Routledge
- Young, Crawford (1986), "Nationalism, Ethnicity, and Class in Africa: A Retrospective," *Cahiers d'Etudes Africaines*, 26(3), 421-495
- Young, Crawford (1994), "Emerging Modes of Consciousness and Ideology: Nationalism and Ethnicity," Apter and Rosberg (eds.) (1994), 61-86
- Young, Crawford (1998), "Ethnic Diversity and Public Policy: An Overview," Young (ed.) (1998), 1-30
- Young, Crawford (ed.) (1993), *The Rising Tide of Cultural Pluralism: The Nation-State at Bay?* Madison: University of Wisconsin Press
- Young, Crawford (ed.) (1998), *Ethnic Diversity and Public Policy: A Comparative Inquiry*, Houndmills and London: Macmillan
- Young, Douglas (ed.) (1987), *Language Planning and Medium in Education*, Cape Town: The Language Education Unit and South African Applied Linguistics Association
- Young, Louis, Nancy Bell and Howard Giles (1988), "Perceived Vitality and Context: A National Majority in a Minority Setting," *Journal of Multilingual and Multicultural Development*, 9(3), 285-289
- Young, Louis, Howard Giles and Herbert D. Pierson (1986), "Sociopolitical Change and Perceived Vitality," *International Journal of Intercultural Relations*, 10, 459-469
- Ytsma, Jehannes, Angels Viladot and Howard Giles (1994), "Subjective Ethnolinguistic Vitality and Ethnic Identity: Some Catalan and Frisian Data," *International Journal of the Sociology of Language*, 108, 63-78
- Yurick, Sol (1995), "The Emerging Metastate versus the Politics of Ethno-nationalist Identity," Pieterse and Parekh (eds.) (1995), 204-224
- Zaslavsky, Victor (1992), "Traditional Soviet Nationality Policies," Lapidus (ed.) (1992), 261-269.
- Zelinsky, Wilbur (1988), *Nation into State: The Shifting Symbol of American Nationalism*, Chapel Hill: University of North Carolina Press
- Zetterholm, Staffan (ed.) (1994), *National Cultures and European Integration: Exploratory Essays on Cultural Diversity and Common Policies*, Oxford: Berg
- Zhang, Yongjin and Rouben Azizian (eds.) (1998), *Ethnic Challenges beyond the Borders: Chinese and Russian Perspectives of the Central Asian Conundrum*, Houndmills and London: Macmillan
- Zitelmann, Thomas (1997), "Oromo National Liberation, Ethnicity and Political Mythologies in the Horn of Africa," Turton (ed.) (1997), 105-121
- Zolberg, Aristide R. (1974), "The Making of Flemings and Waloons in Belgium: 1830-1914," *Journal of Interdisciplinary History*, 5, 179-235
- Zondag, Koen (1993), "The Very Beginning of the Frisian Movement" *International Journal of the Sociology of Language*, 100/101, 193-201
- Zubaida, Sami (1989), "Nations Old and New: Comments on Anthony D. Smith's 'The Myth of 'Modern Nation' and the Myths of 'Nations'" *Ethnic and Racial Studies*, 12(3), 330-339